

令和7年度

第11期高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画作成

に向けた実態調査

(介護予防・日常生活圏域二一ズ調査／在宅介護実態調査)

令和8年3月

静岡市

目次

I 調査の概要	1
II 調査の結果（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）	3
1. ご本人について	3
（1）性別	3
（2）年齢（5歳階級別）	3
（3）要支援認定の状況	4
（4）行政区別	4
2. あなたのご家族や生活状況について	6
（5）家族構成	6
（6）普段の生活での介護・介助の状況	6
（7）介護・介助が必要になった主な原因	7
（8）介護・介助を受けていない理由	8
（9）主にどなたの介護、介助を受けているか	9
（10）現在の暮らしの経済的状況	11
（11）住まいの種類	11
（12）住まいの困りごと	12
（13）周辺環境の困りごと	15
（14）熱中症対策にエアコンの利用が有効であることの認知度	16
（15）エアコンの設置状況と利用状況	16
（16）エアコンを利用・設置していない理由	17
3. からだを動かすことについて	18
（17）階段を手すりや壁に頼らず昇れるか	18
（18）椅子から何もつかまらず立ち上がれるか	18
（19）15分位歩けるか	18
（20）この1年間に転倒したことがあるか	19
（21）転倒する不安はあるか	21
（22）週に何回外出しているか	22
（23）昨年と比べて外出の回数が減っているか	24
（24）外出が減っている理由	24
（25）外出の目的	25
（26）外出する際の移動手段	28
4. 食べることについて	30
（27）身長・体重・BMI	30
（28）半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	31
（29）お茶や汁物などでむせることがあるか	31
（30）口の渇きが気になるか	31
（31）歯みがきを毎日しているか	32
（32）歯の数と入れ歯の利用状況	32
（33）毎日入れ歯の手入れをしているか	32
（34）噛み合わせは良いか	33
（35）誰かと食事をともにする機会はあるか	33
5. 毎日の生活について	34
（36）物忘れが多いと感じるか	34
（37）バスや電車、自家用車を使って1人で外出しているか	34
（38）自分で食品・日用品の買物をしているか	34
（39）自分で食事の用意をしているか	35
（40）自分で請求書の支払いをしているか	35
（41）自分で預貯金の出し入れをしているか	35
（42）年金などの書類が書けるか	36

(43)	新聞を読んでいるか	36
(44)	健康についての記事や番組に関心があるか	36
(45)	若い人に自分から話しかけることがあるか	37
(46)	趣味の有無とその内容	38
(47)	生きがいの有無とその内容	38
(48)	生きがいをどのようなときに感じるか	39
(49)	日常生活に関する情報の入手先	44
(50)	パソコンやスマートフォンなどを利用する際の困りごと	46
(51)	要介護状態にならないために取り組みたいと思うこと	47
6.	地域での活動について	48
(52)	参加頻度	48
(53)	地域住民の有志による地域づくりに企画・運営として参加したいか	51
(54)	地域住民の有志による地域づくりに参加者として参加したいか	51
(55)	今後やってみたいと思うこと	52
7.	就労について	55
(56)	現在の就労状況	55
(57)	いつ引退したか	57
(58)	何歳ころまで働きたいか	58
(59)	現在の勤務時間	59
(60)	希望する勤務時間	61
8.	たすけあいについて	62
(61)	心配事や愚痴を聞いてくれる人	62
(62)	心配事や愚痴を聞いてあげる人	62
(63)	看病や世話をしてくれる人	63
(64)	看病や世話をしてあげる人	63
(65)	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手	64
(66)	この1か月間に会った友人・知人の人数	64
(67)	地域包括支援センターの認知度	65
(68)	地域包括支援センターをどこで知ったか	68
(69)	担当の地域包括支援センターの場所の認知度	68
(70)	「高齢者虐待」を発見したときに相談、通報する機関	71
9.	健康について	74
(71)	現在の健康状態	74
(72)	かかりつけ医はいるか	76
(73)	現在の幸せ度	76
(74)	気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになるか	78
(75)	物事に対して興味がわかないことがあるか	78
(76)	飲酒頻度	78
(77)	喫煙頻度	79
(78)	治療中、または後遺症のある病気	80
(79)	健康のために心がけていること	81
(80)	健康について知りたいこと	84
(81)	過去1年間に健康診断を受けたか	86
(82)	健康診断を受けていない理由	87
(83)	老人福祉センター、老人憩の家、世代間交流センターを利用したことがあるか	88
10.	認知症にかかる相談窓口の把握について	89
(84)	自身または家族に認知症の症状がある人がいるか	89
(85)	認知症に関する相談窓口を知っているか	90
(86)	認知症ケア推進センター「かけこまち七間町」を知っているか	91
(87)	認知症の人が自分らしく暮らしていると思うか	92
11.	介護保険サービスについて	93
(88)	どこで介護を受けたいか	93

(89)	どのような介護をしたいか	95
(90)	在宅での介護を続けるために、特に必要だと思うこと	97
12.	今後の暮らしについて	99
(91)	高齢期を快適に暮らすために重要な施策	99
(92)	身近な地域による見守り・支え合い活動では、どのような施策が必要か	102
(93)	あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいか	103
(94)	家族が治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えさせてあげたいか	103
(95)	孤立死について身近な問題だと感じるか	104
(96)	病気やけがをした際の治療や生活の希望について話したことはあるか	106
(97)	終活のために取り組んでいることはあるか	107
(98)	終活に取り組んでいない理由	108
(99)	終活を始める・進める上で最も欲しい支援・情報	109
III	調査の結果（在宅介護実態調査）	110
A票	調査対象者様ご本人のことについて、お伺いします。	110
(1)	性別	110
(2)	年齢	110
(3)	要介護度	110
(4)	行政区別	111
(5)	記入者	112
(6)	家族構成	112
(7)	同居している方の年齢	113
(8)	現在抱えている傷病	114
(9)	介護保険サービス利用状況	115
(10)	介護保険サービスの1か月間の利用状況	115
(11)	介護保険サービスを利用していない理由	138
(12)	介護保険制度全般の満足度	139
(13)	介護保険制度全般に満足している理由	140
(14)	介護保険制度全般に満足していない理由	141
(15)	利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス	142
(16)	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	143
(17)	心配ごとや悩みごと	144
(18)	心配ごとや悩みごとの相談先	145
(19)	現在利用している在宅医療サービス	146
(20)	在宅医療による自宅での療養生活を選んだ理由	147
(21)	施設への入所・入居の検討状況	148
(22)	今後、どのような介護を受けたいか	150
(23)	入所・入居したいと思う施設	152
(24)	終活のために取り組んでいること	153
(25)	終活に取り組んでいない理由	154
(26)	終活を始める・進める上で最も欲しい支援・情報	155
(27)	家族や親族の方からの介護状況	155
B票	主な介護者の方について、お伺いします。	156
(28)	主な介護者	156
(29)	主な介護者の属性	156
(30)	主な介護者の方は介護と並行して子育てもしているか	158
(31)	調査対象者以外に普段からお世話や支援が必要な方はいるか	158
(32)	現在、主な介護者の方が行っている介護など	159
(33)	主な介護者が不安に感じる介護など	160
(34)	介護する上で困っていること	161
(35)	介護に困ったときの相談先	162
(36)	今後、どのような介護をしたいと思うか	163
(37)	在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	164

(38)	過去1年の間に介護を主な理由として仕事を辞めた方はいるか	169
(39)	主な介護者の方の現在の勤務形態	169
(40)	主な介護者が、介護をするにあたって行っている働き方についての調整	170
(41)	仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先の支援	171
(42)	主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうか	172
(43)	対象者の認知症と思われる症状の有無	172
(44)	認知症と思われる症状に気づいたときにしたこと	173
(45)	認知症について相談したい内容	174
IV	調査票	175

I 調査の概要

1 調査の目的

老人福祉法（昭和 38 年法律第 133 号）第 20 条の 8 及び介護保険法（平成 9 年法律第 123 号）第 117 条の規定に基づき、第 11 期高齢者保健福祉計画及び第 10 期介護保険事業計画（計画期間：令和 9 年 4 月 1 日から令和 12 年 3 月 31 日までの 3 年間）を作成するため、高齢者等に関する、生活実態、健康状態及び保健福祉並びに介護保険に係るサービス等の状況及び意向等を把握する。

2 調査対象

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査： （以下、ニーズ調査）	令和 7 年 11 月 1 日時点において 静岡市内在住の 65 歳以上の方 （施設入所者及び要介護 1～5 の方を除く） 10,000 人
在宅介護実態調査 （以下、在宅介護調査）	令和 7 年 11 月 1 日時点において 静岡市内在住の要介護認定を受けている方 （施設入所者・居住系サービス利用者を除く） 2,000 人

3 調査期間・調査方法

	調査期間	調査方法
ニーズ調査	令和 7 年 12 月 1 日～12 月 31 日	郵送配布・郵送回収
在宅介護調査	令和 7 年 11 月 25 日～12 月 31 日	

4 回収状況

	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
ニーズ調査	10,000	6,621	66.2%	6,564	65.6%
在宅介護調査	2,000	1,134	56.7%	1,075	53.8%

※有効回収数とは、調査票に全く記入のない白票、長期入院中の方、市外に転居された方、施設に入所されている方などを除いた数です。

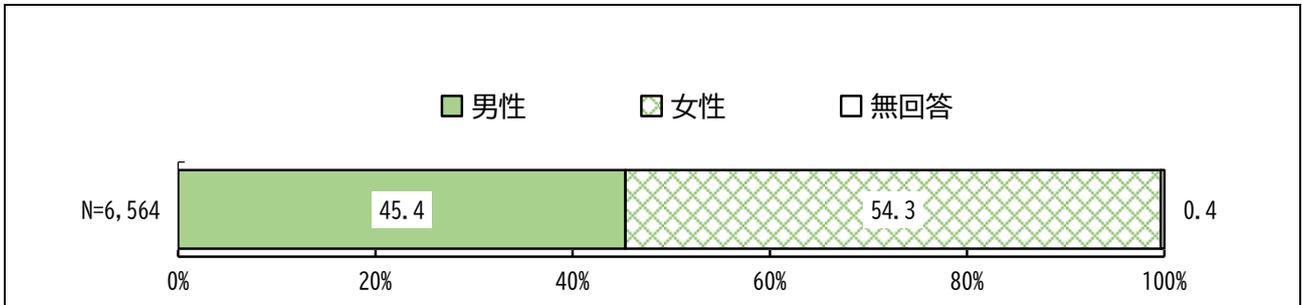
5 調査結果の表示方法

- ・ 比率はすべて百分比であらわし、小数点以下第 2 位を四捨五入しています。このため、百分比の合計が 100%にならないことがあります。
- ・ 基数となるべき調査数は、N と表示しており、回答比率はこれを 100%として算出しています。
- ・ 複数の回答が許されている設問においては、回答比率の合計が 100%を超えることがあります。

II 調査の結果（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）

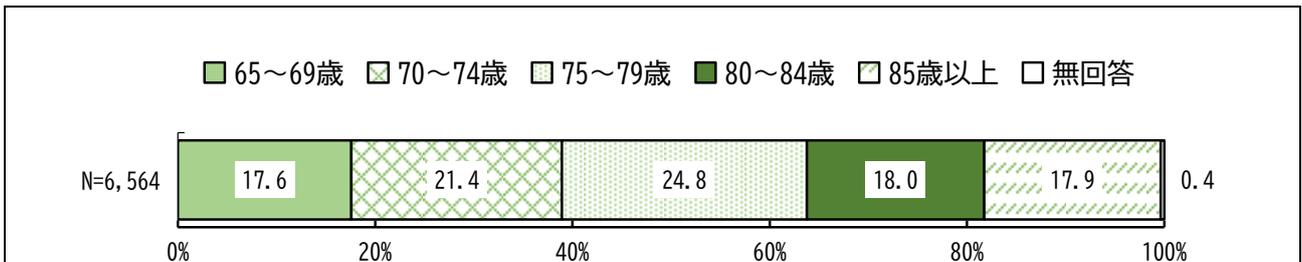
1. ご本人について

(1) 性別



性別では、「女性」が54.3%、「男性」が45.4%となっています。

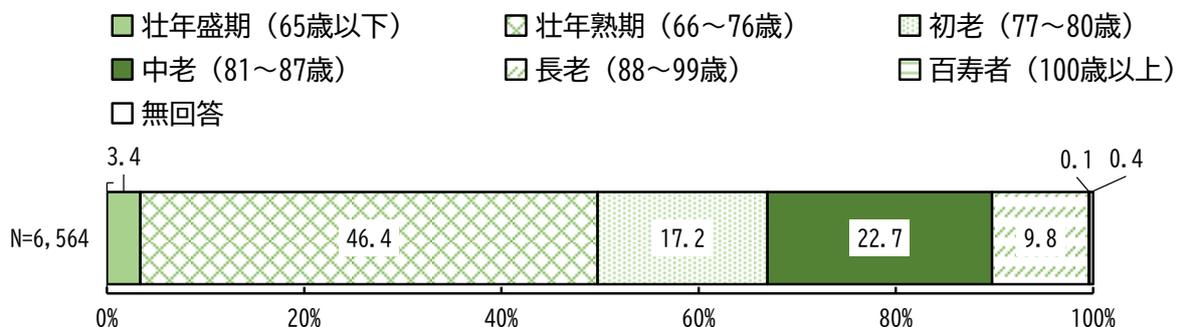
(2) 年齢（5歳階級別）



年齢（5歳階級別）では、「75～79歳」24.8%が最も多く、以下「70～74歳」21.4%、「80～84歳」18.0%、「85歳以上」17.9%、「65～69歳」17.6%となっています。

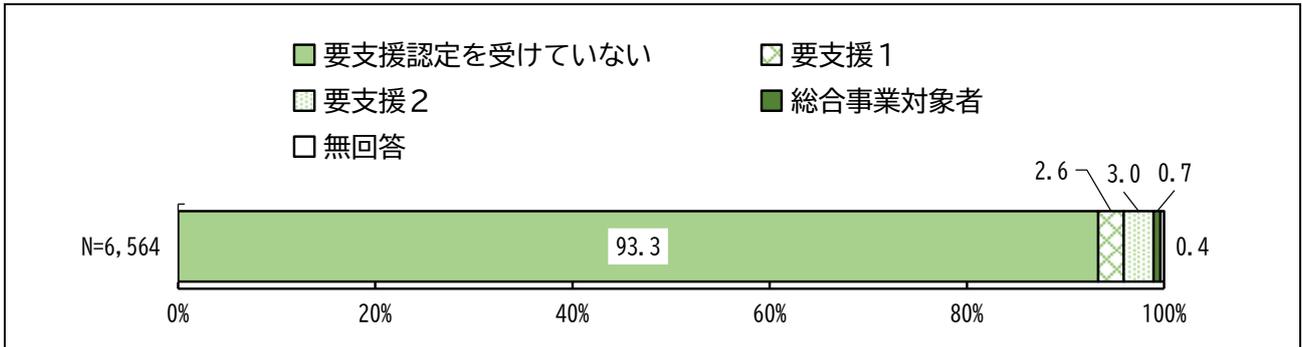
年齢（ふじのくに型『人生区分』※）

※ふじのくに型『人生区分』とは、健康長寿日本一を目指した静岡県独自の人生区分



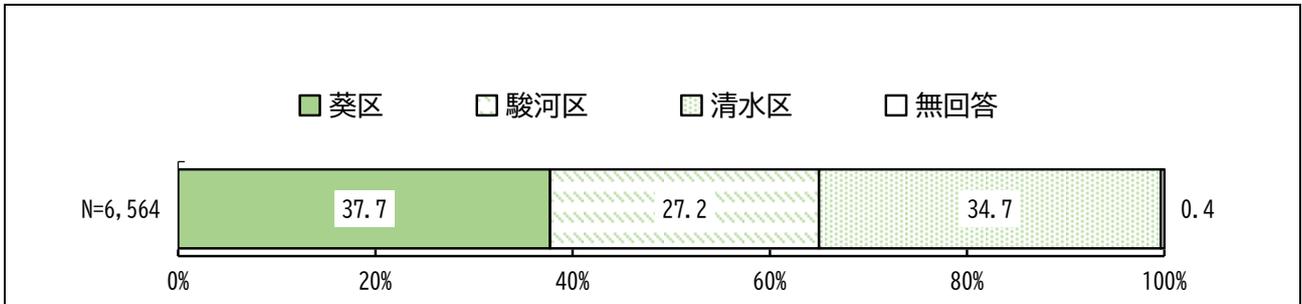
年齢（ふじのくに型『人生区分』）では、「壮年熟期（66～76歳）」46.4%が最も多く、以下「中老年（81～87歳）」22.7%、「初老（77～80歳）」17.2%、「長老（88～99歳）」9.8%、「壮年盛期（65歳以下）」3.4%、「百寿者（100歳以上）」0.1%となっています。

(3) 要支援認定の状況



要支援認定の状況では、「要支援認定を受けていない」93.3%が最も多く、以下「要支援2」3.0%、「要支援1」2.6%、「総合事業対象者」0.7%となっています。

(4) 行政区別



行政区別では、「葵区」37.7%が最も多く、以下「清水区」34.7%、「駿河区」27.2%となっています。

行政区	件数
葵区	2,477件
駿河区	1,788件
清水区	2,275件
無回答	24件

行政区別の件数は、「葵区」2,477件、「駿河区」1,788件、「清水区」2,275件、「無回答」24件となっており、全部で6,564件となっています。

日常生活圏域

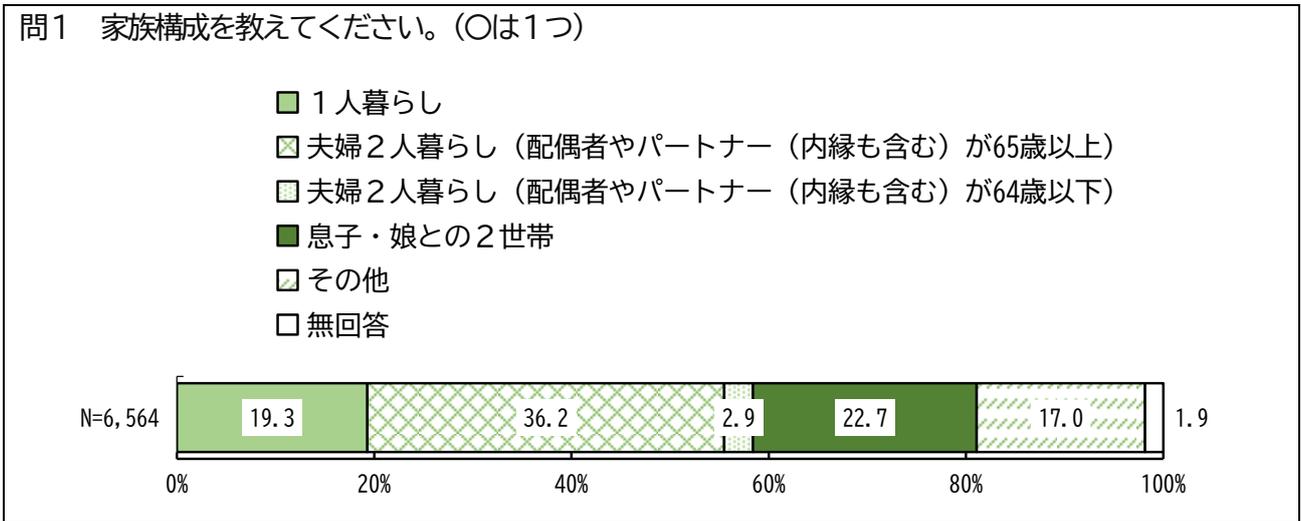
葵区		駿河区		清水区	
日常生活圏域	件数	日常生活圏域	件数	日常生活圏域	件数
城西	179	城西（駿河）	20	港北	218
安西番町	221	小鹿豊田	340	興津川	210
城東	220	八幡山	212	両河内	70
井川	31	大谷久能	131	港南	270
伝馬町横内	209	大里中島	251	岡船越	201
城北	323	大里高松	322	高部	194
千代田	264	長田	326	飯田庵原	310
長尾川	203	丸子	186	松原	311
美和	193	—	—	有度	270
賤機	244	—	—	蒲原由比	221
安倍	122	—	—	—	—
服織	203	—	—	—	—
藁科	65	—	—	—	—
計	2,477	計	1,788	計	2,275

日常生活圏域別（地域包括支援センター別）では、上表のとおりとなっています。上表のほかに、「無回答」が24件となっています。

※城西は葵区と駿河区にあり、クロス集計表では城西（駿河）は城西に含めて表しています。

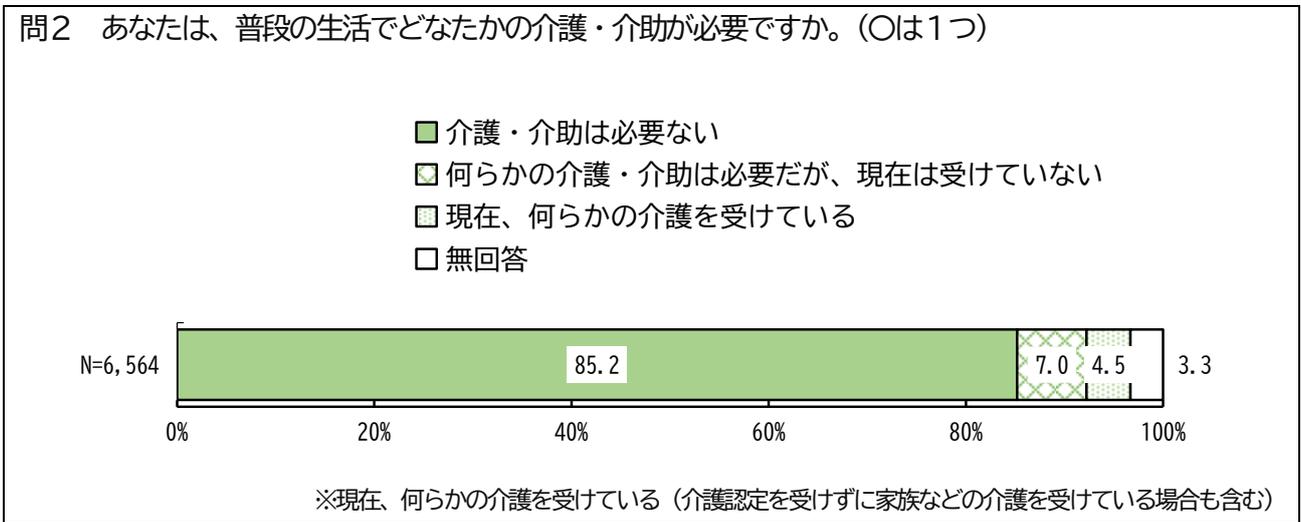
2. あなたのご家族や生活状況について

(5) 家族構成



家族構成では、「夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁も含む）が65歳以上）」36.2%が最も多く、以下「息子・娘との2世帯」22.7%、「1人暮らし」19.3%、「その他」17.0%、「夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁も含む）が64歳以下）」2.9%となっています。

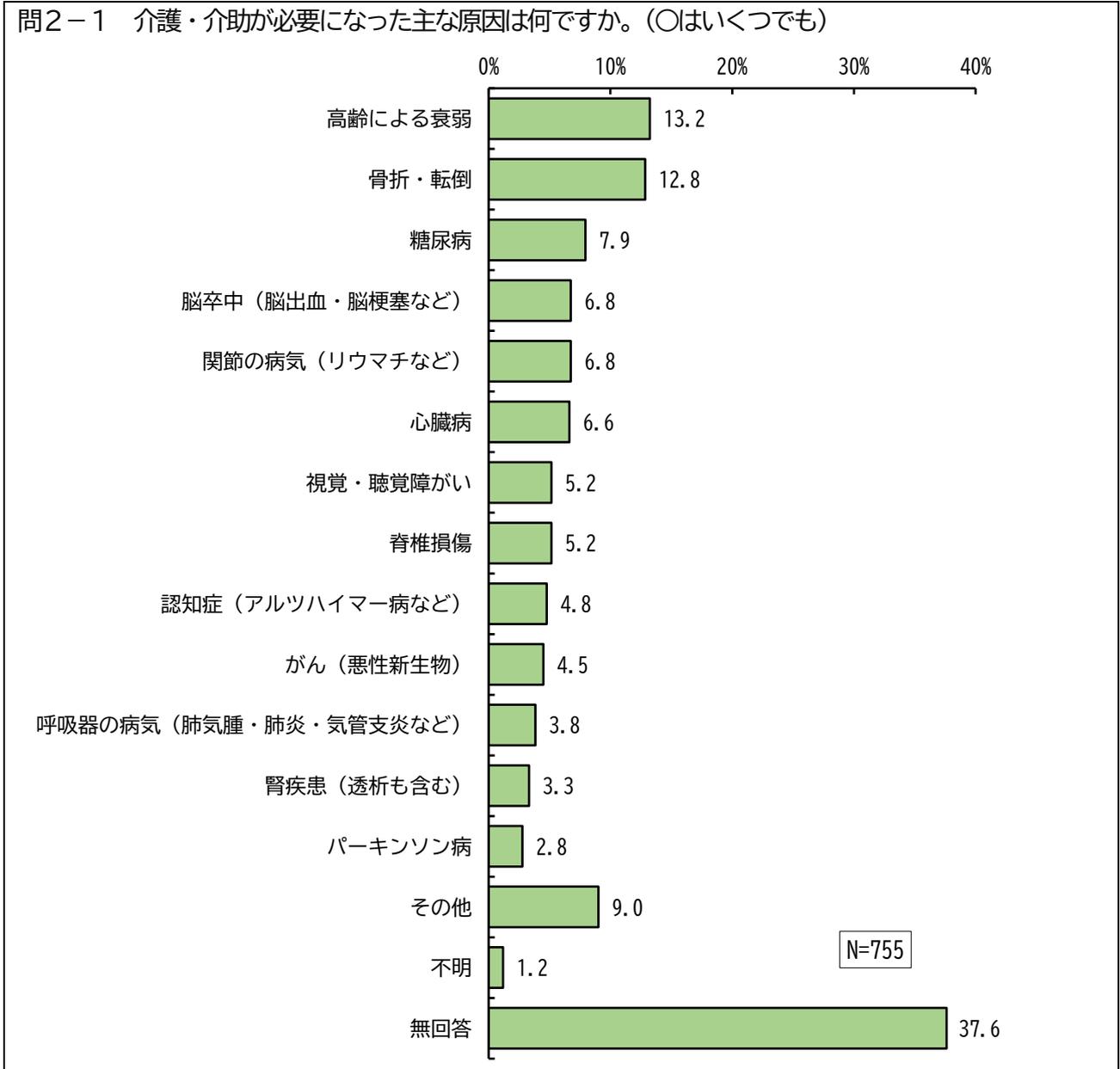
(6) 普段の生活での介護・介助の状況



普段の生活での介護・介助の状況では、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が7.0%、「現在、何らかの介護を受けている」が4.5%となっています。一方、「介護・介助は必要ない」は85.2%となっています。

【問2で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

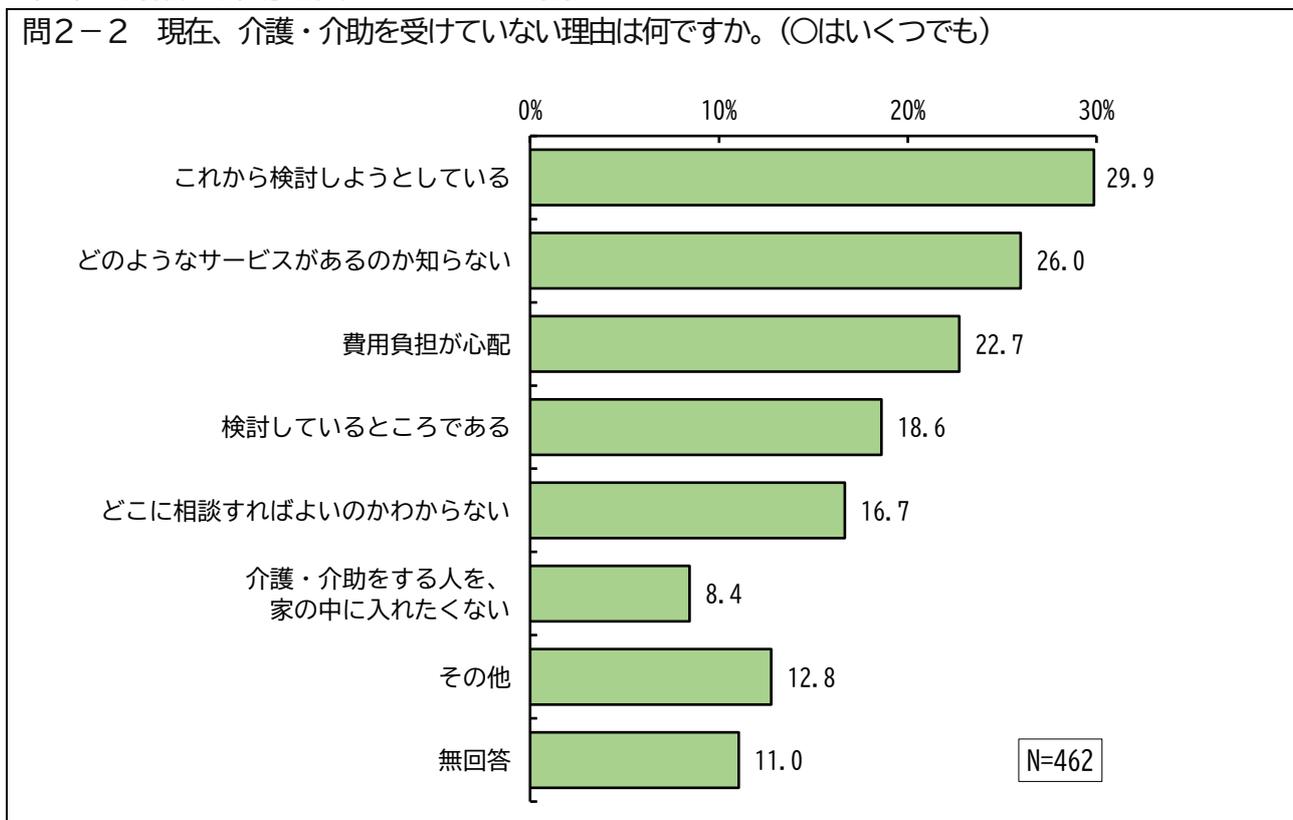
（7）介護・介助が必要になった主な原因



介護・介助が必要になった主な原因では、「高齢による衰弱」13.2%が最も多く、以下「骨折・転倒」12.8%、「糖尿病」7.9%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞など）」「関節の病気（リウマチなど）」6.8%などとなっています。

【問2で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の方のみ】

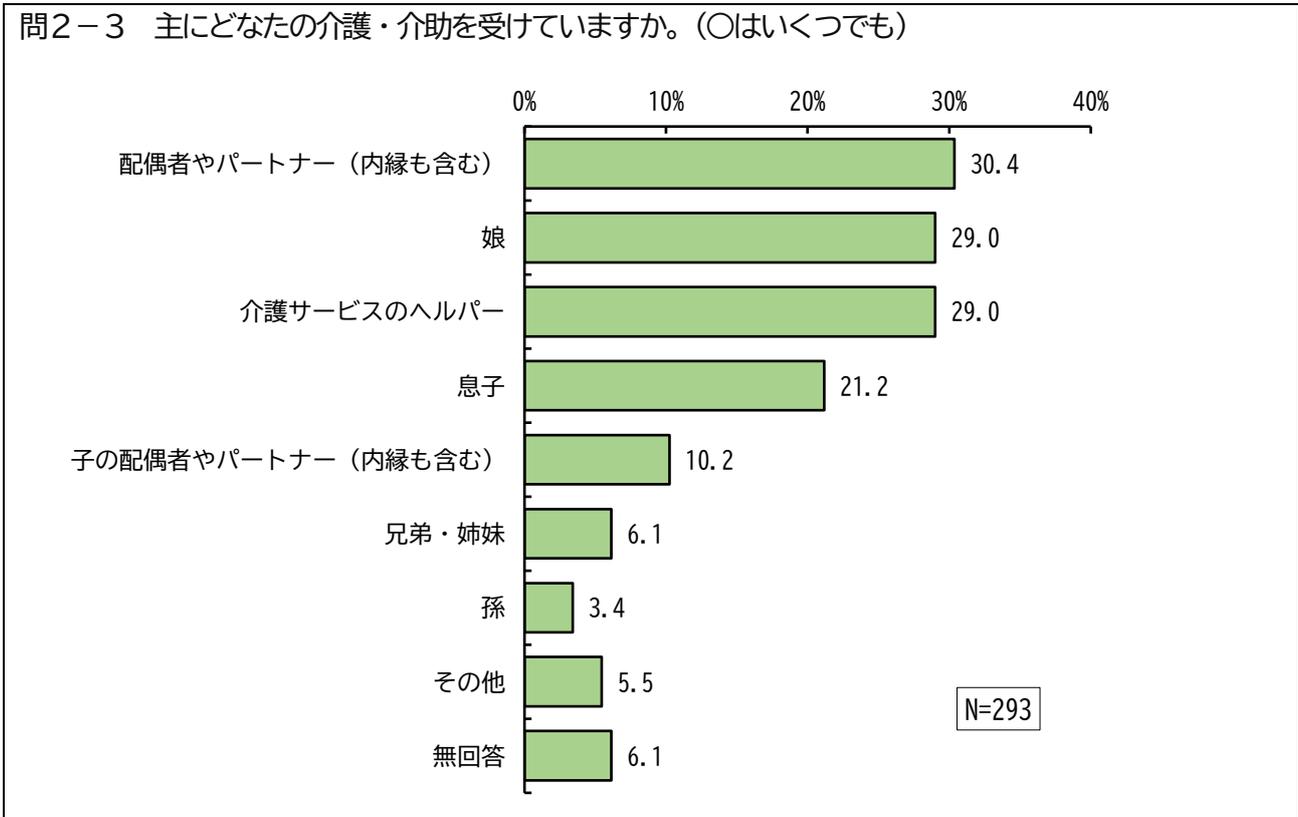
(8) 介護・介助を受けていない理由



介護・介助を受けていない理由では、「これから検討しようとしている」29.9%が最も多く、以下「どのようなサービスがあるのか知らない」26.0%、「費用負担が心配」22.7%、「検討しているところである」18.6%、「どこに相談すればよいのかわからない」16.7%などとなっています。

【問2で「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

(9) 主にどなたの介護、介助を受けているか



主にどなたの介護、介助を受けているかでは、「配偶者やパートナー（内縁も含む）」30.4%が最も多く、以下「娘」「介護サービスのヘルパー」29.0%、「息子」21.2%、「子の配偶者やパートナー（内縁も含む）」10.2%などとなっています。

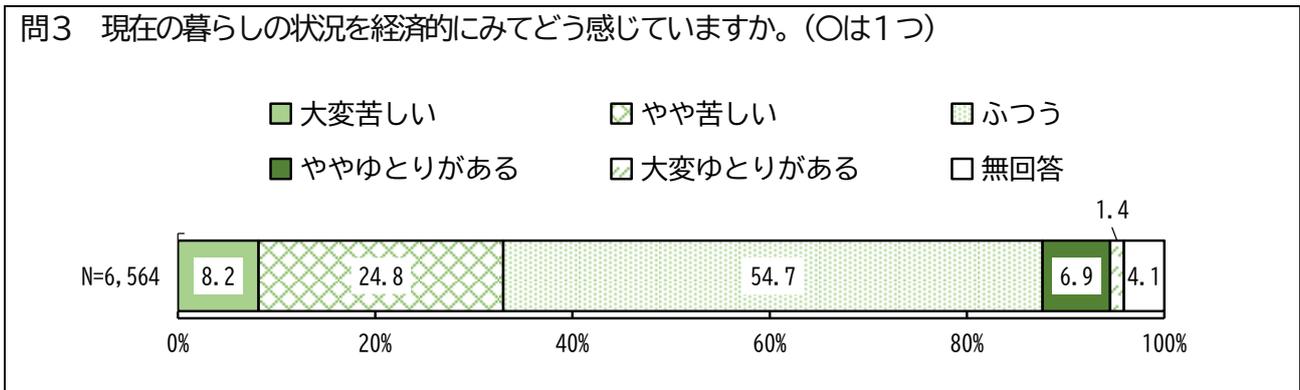
「家族構成」とのクロス集計

単位：(%)

(9) 主にどなたの介護、介助を受けているか	調査数(人)	配偶者やパートナー(内縁も含む)	息子	娘	子の配偶者やパートナー(内縁も含む)	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
(5) 家族構成										
1人暮らし	85	1.2	18.8	25.9	8.2	1.2	11.8	52.9	5.9	5.9
夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁も含む)が65歳以上)	63	69.8	4.8	19.0	3.2	1.6	1.6	17.5	4.8	6.3
夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁も含む)が64歳以下)	6	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7
息子・娘との2世帯	80	25.0	28.8	46.3	20.0	6.3	3.8	20.0	5.0	7.5
その他	53	32.1	35.8	20.8	9.4	5.7	7.5	20.8	7.5	3.8

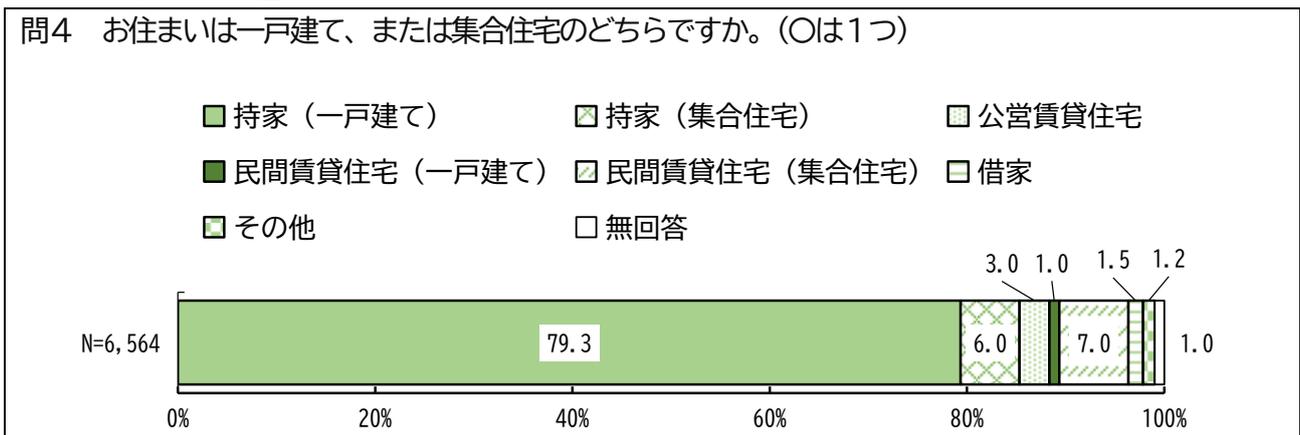
家族構成別でみると、1人暮らしは、「介護サービスのヘルパー」が52.9%が最も多く、以下「娘」25.9%、「息子」18.8%などとなっています。夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁も含む)が65歳以上)は、「配偶者やパートナー(内縁も含む)」69.8%が最も多く、以下「娘」19.0%、「介護サービスのヘルパー」17.5%などとなっています。夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁も含む)が64歳以下)は、「配偶者やパートナー(内縁も含む)」50.0%が最も多く、以下「介護サービスのヘルパー」33.3%となっています。息子・娘との2世帯は、「娘」46.3%が最も多く、以下「息子」28.8%、「配偶者やパートナー(内縁も含む)」25.0%などとなっています。

(10) 現在の暮らしの経済的状況



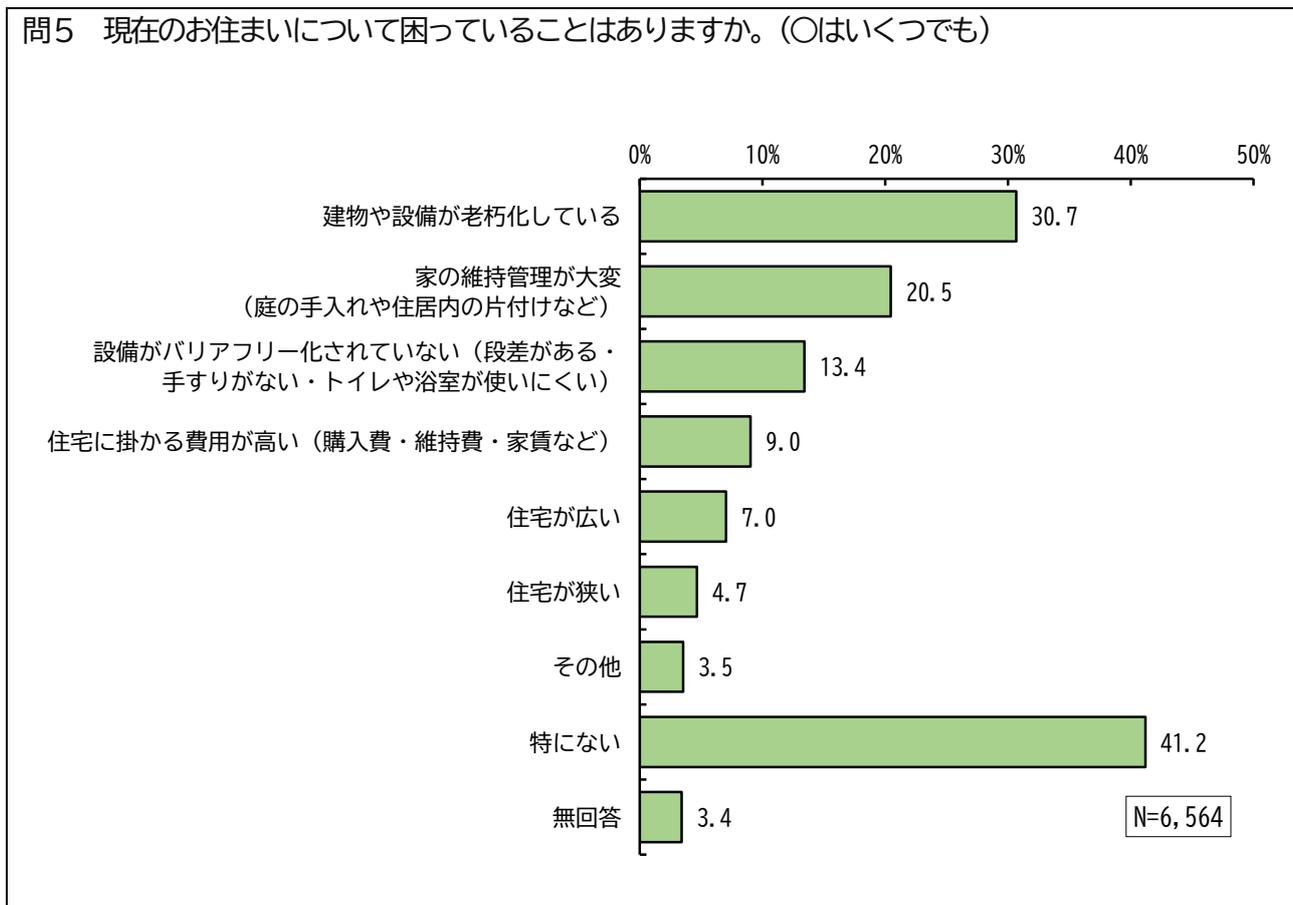
現在の暮らしの経済的状況では、「ふつう」54.7%が最も多く、以下「やや苦しい」24.8%、「大変苦しい」8.2%、「ややゆとりがある」6.9%、「大変ゆとりがある」1.4%となっています。

(11) 住まいの種類



住まいの種類では、「持家（一戸建て）」79.3%が最も多く、以下「民間賃貸住宅（集合住宅）」7.0%、「持家（集合住宅）」6.0%、「公営賃貸住宅」3.0%、「借家」1.5%などとなっています。

(12) 住まいの困りごと



住まいの困りごとでは、「建物や設備が老朽化している」30.7%が最も多く、以下「家の維持管理が大変(庭の手入れや住居内の片付けなど)」20.5%、「設備がバリアフリー化されていない(段差がある・手すりがない・トイレや浴室が使いにくい)」13.4%、「住宅に掛かる費用が高い(購入費・維持費・家賃など)」9.0%、「住宅が広い」7.0%などとなっています。「特にない」41.2%となっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(12) 住まいの困りごと (2) 年齢	調査数（人）	住宅が広い	住宅が狭い	建物や設備が老朽化している	住宅に掛かる費用が高い（購入費・維持費・家賃など）	設備がバリアフリー化されていない（段差がある・手すりがない・トイレや浴室が使いにくい）	家の維持管理が大変（庭の手入れや住居内の片付けなど）	その他	特しない	無回答
65～69歳	1,154	7.6	5.3	36.5	14.6	14.2	22.3	4.4	35.4	1.2
70～74歳	1,402	6.3	5.1	33.0	11.0	13.7	20.0	4.3	40.4	1.4
75～79歳	1,629	7.1	4.9	30.6	7.2	13.6	19.9	3.4	43.2	2.5
80～84歳	1,180	8.0	3.6	28.1	6.9	13.4	19.9	3.5	42.1	5.1
85歳以上	1,175	6.4	4.3	24.4	6.2	12.3	20.3	2.0	44.4	7.5

年齢別で見ると、65～69歳で「住宅が狭い」「建物や設備が老朽化している」「住宅に掛かる費用が高い（購入費・維持費・家賃など）」「設備がバリアフリー化されていない（段差がある・手すりがない・トイレや浴室が使いにくい）」「家の維持管理が大変（庭の手入れや住居内の片付けなど）」は他の年齢より多くなっています。

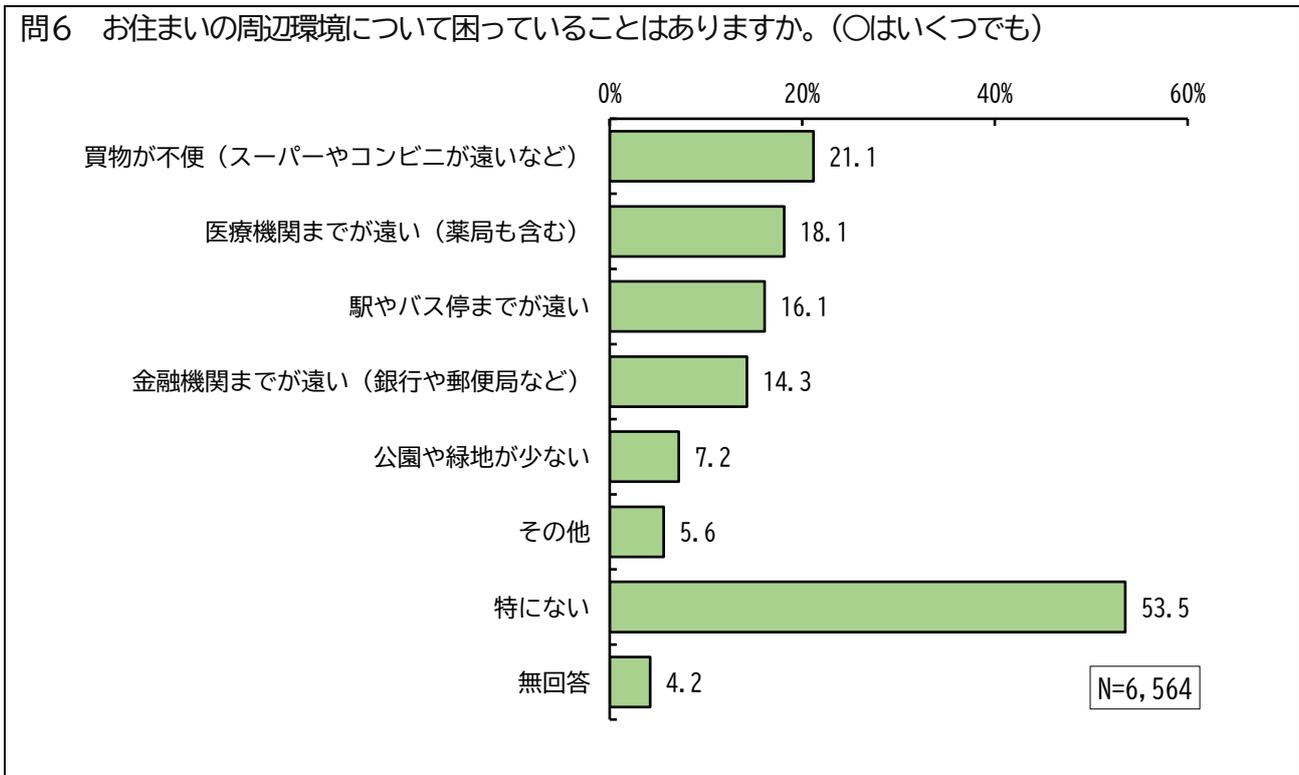
「住まいの種類」とのクロス集計

単位：(%)

(12) 住まいの困りごと / (11) 住まいの種類	調査数(人)	住宅が広い	住宅が狭い	建物や設備が老朽化している	住宅に掛かる費用が高い(購入費・維持費・家賃など)	設備がバリアフリー化されていない(段差がある・手すりがない・トイレや浴室が使いにくい)	家の維持管理が大変(庭の手入れや住居内の片付けなど)	その他	特しない	無回答
持家(一戸建て)	5,208	8.3	3.7	31.7	7.1	13.6	24.4	3.1	41.4	2.5
持家(集合住宅)	392	1.5	6.4	21.2	18.6	9.7	5.6	3.8	51.0	1.8
公営賃貸住宅	199	2.5	11.1	32.7	6.0	14.6	2.0	7.5	42.7	4.0
民間賃貸住宅(一戸建て)	66	9.1	1.5	42.4	18.2	7.6	10.6	1.5	33.3	3.0
民間賃貸住宅(集合住宅)	461	1.1	11.1	28.0	25.6	18.0	3.9	5.4	35.4	2.2
借家	96	7.3	8.3	36.5	8.3	12.5	11.5	4.2	33.3	6.3
その他	78	1.3	5.1	25.6	2.6	7.7	14.1	9.0	46.2	9.0

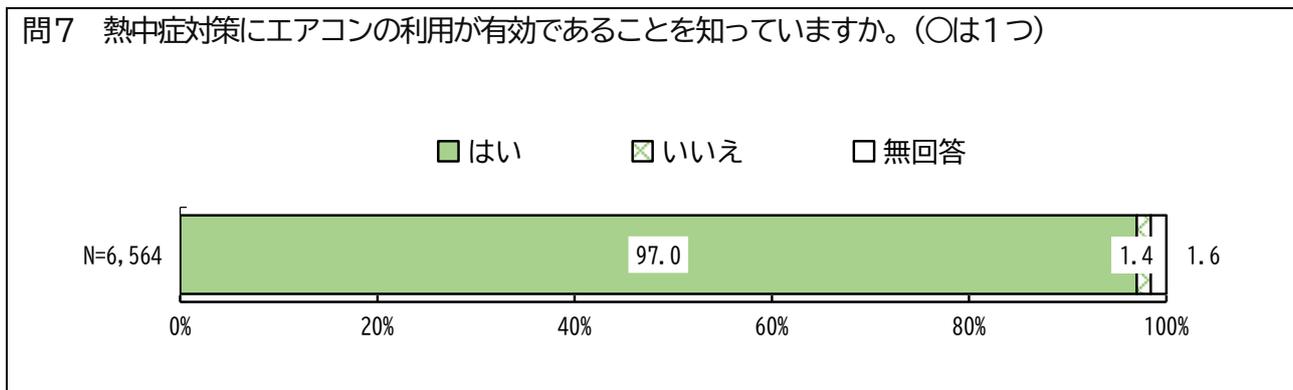
住まいの種類別で見ると、持家(一戸建て)、公営賃貸住宅、民間賃貸住宅(一戸建て)、借家で「建物や設備が老朽化している」が全体30.7%と比較し多くなっています。持家(一戸建て)、公営賃貸住宅、民間賃貸住宅(集合住宅)で「設備がバリアフリー化されていない(段差がある・手すりがない・トイレや浴室が使いにくい)」が全体13.4%と比較し多くなっています。

(13) 周辺環境の困りごと



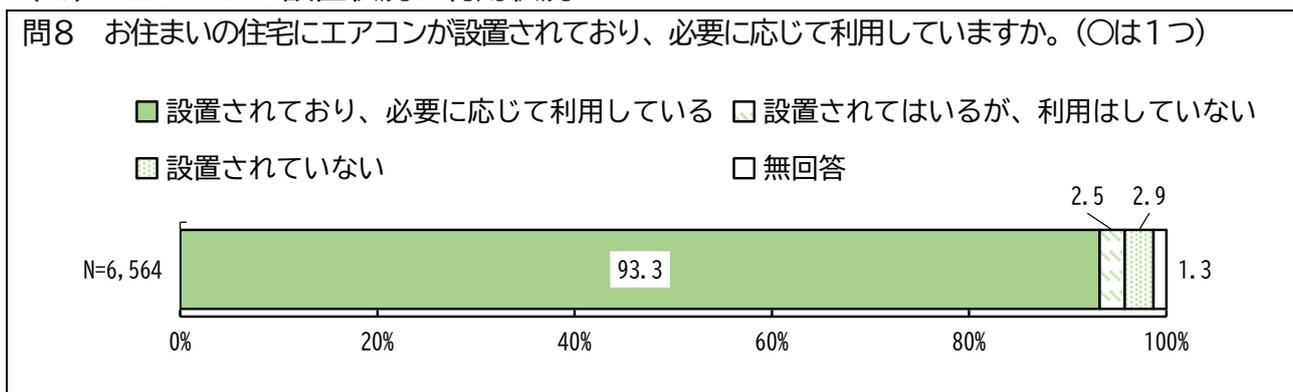
周辺環境の困りごとでは、「買物が不便（スーパーやコンビニが遠いなど）」21.1%が最も多く、以下「医療機関までが遠い（薬局も含む）」18.1%、「駅やバス停までが遠い」16.1%、「金融機関までが遠い（銀行や郵便局など）」14.3%、「公園や緑地が少ない」7.2%などとなっています。「特にない」53.5%となっています。

(14) 熱中症対策にエアコンの利用が有効であることの認知度



熱中症対策にエアコンの利用が有効であることの認知度では、「はい」97.0%、「いいえ」1.4%となっています。

(15) エアコンの設置状況と利用状況

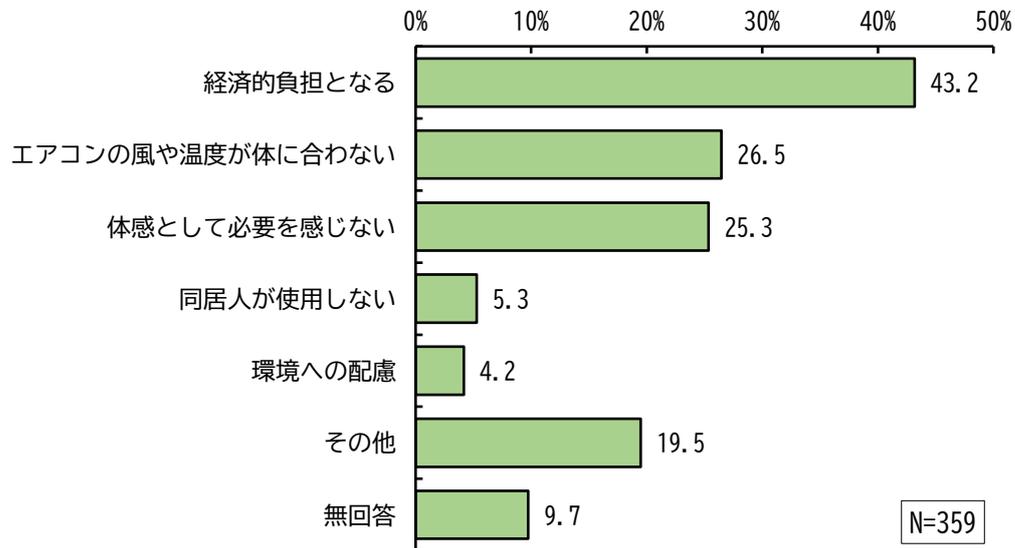


エアコンの設置状況と利用状況では、「設置されており、必要に応じて利用している」93.3%が最も多く、以下「設置されていない」2.9%、「設置されてはいるが、利用はしていない」2.5%となっています。

【問8で「2. 設置されてはいるが、利用はしていない」または「3. 設置されていない」の方のみ】

(16) エアコンを利用・設置していない理由

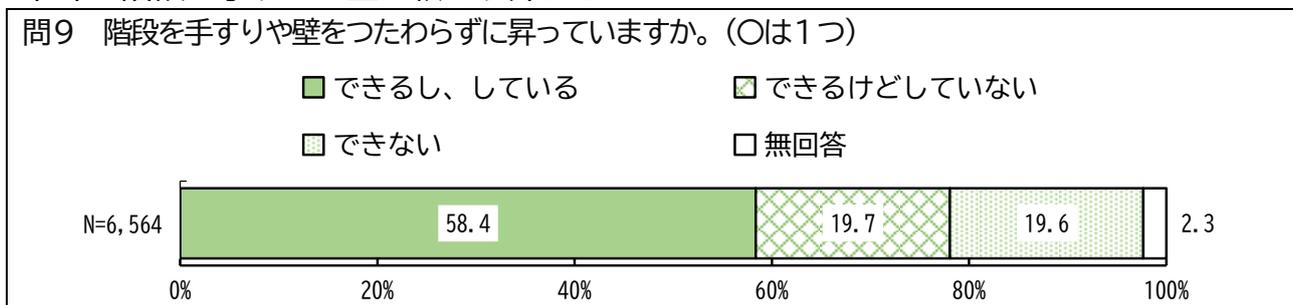
問8-1 エアコンを利用していない理由、もしくはエアコンが設置されていない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)



エアコンを利用・設置していない理由では、「経済的負担となる」43.2%が最も多く、以下「エアコンの風や温度が体に合わない」26.5%、「体感として必要を感じない」25.3%、「同居人が使用しない」5.3%、「環境への配慮」4.2%などとなっています。

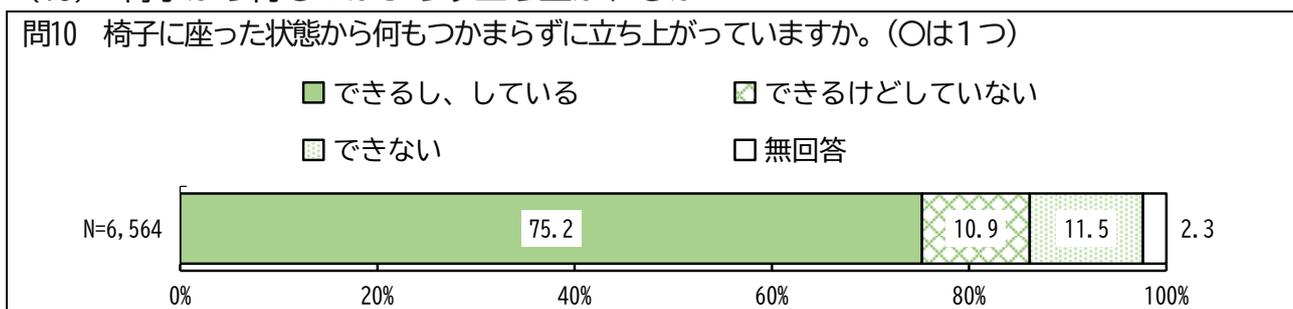
3. からだを動かすことについて

(17) 階段を手すりや壁に頼らず昇れるか



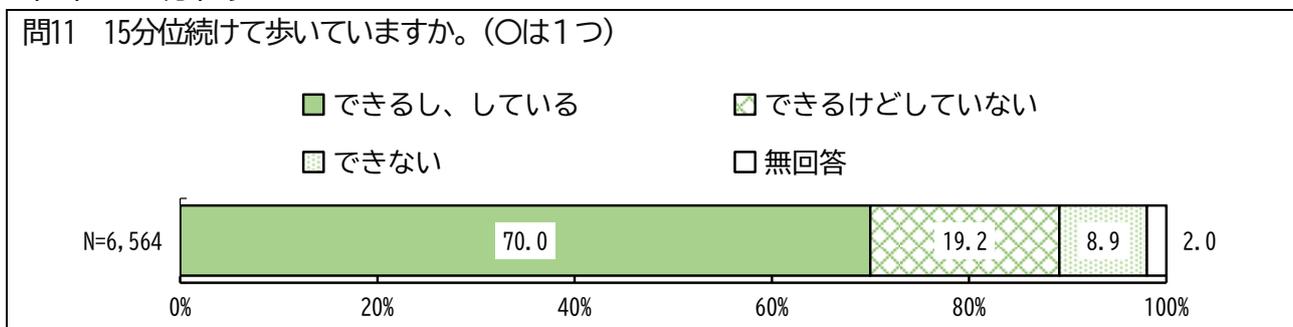
階段を手すりや壁に頼らず昇れるかでは、「できるし、している」58.4%が最も多く、以下「できるけどしていない」19.7%、「できない」19.6%となっています。

(18) 椅子から何もつかまらず立ち上がれるか



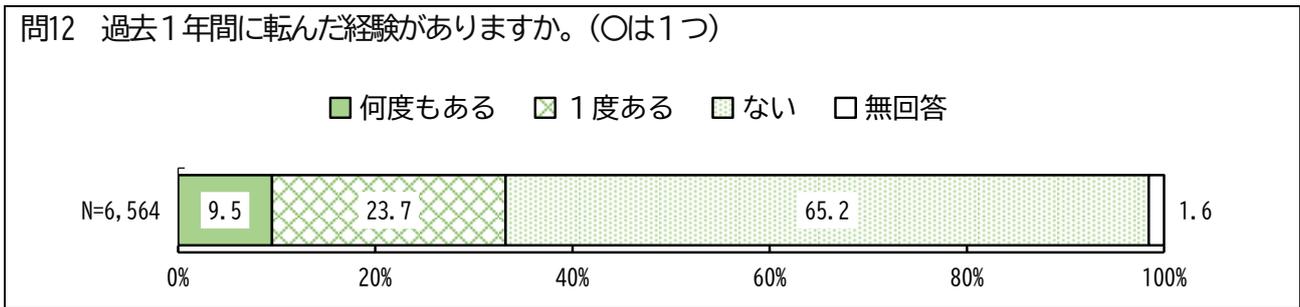
椅子から何もつかまらず立ち上がれるかでは、「できるし、している」75.2%が最も多く、以下「できない」11.5%、「できるけどしていない」10.9%となっています。

(19) 15分位歩けるか



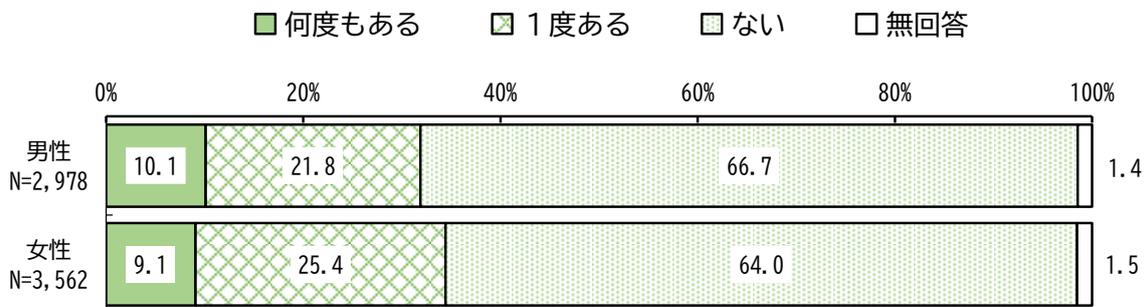
15分位歩けるかでは、「できるし、している」70.0%が最も多く、以下「できるけどしていない」19.2%、「できない」8.9%となっています。

(20) この1年間に転倒したことがあるか



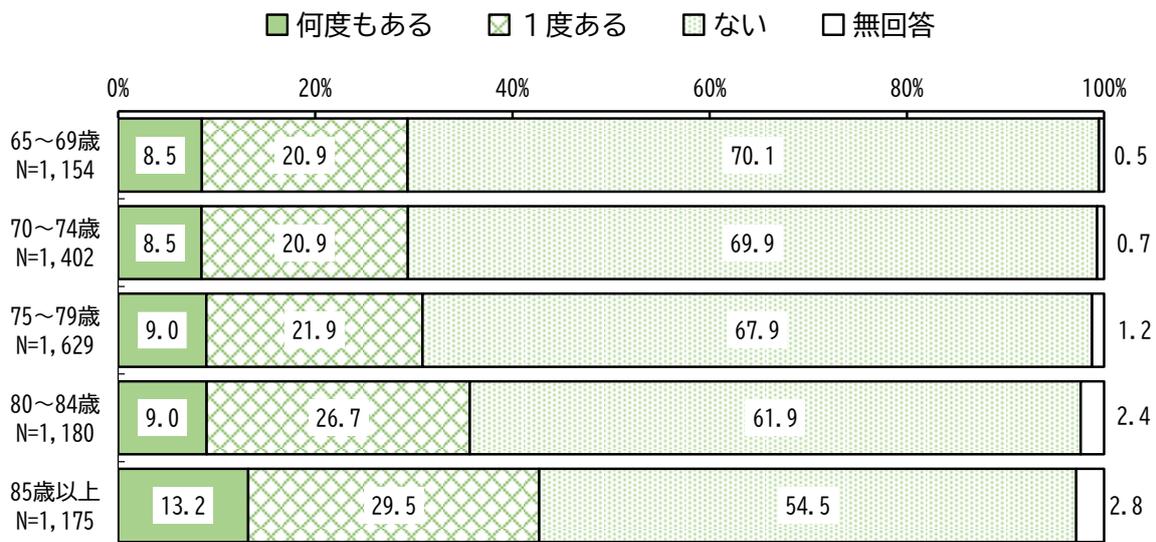
この1年間に転倒したことがあるかでは、「ない」65.2%が最も多く、以下「1度ある」23.7%、「何度もある」9.5%となっています。

「性別」とのクロス集計



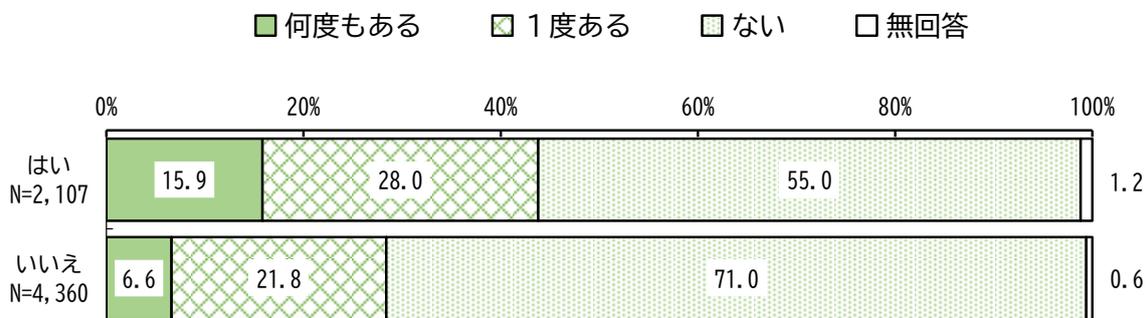
性別で見ると、女性は『ある』（「何度もある」+「1度ある」）が34.5%で、男性の31.9%より多くなっています。男性は「ない」が66.7%で、女性の64.0%より多くなっています。

「年齢」とのクロス集計



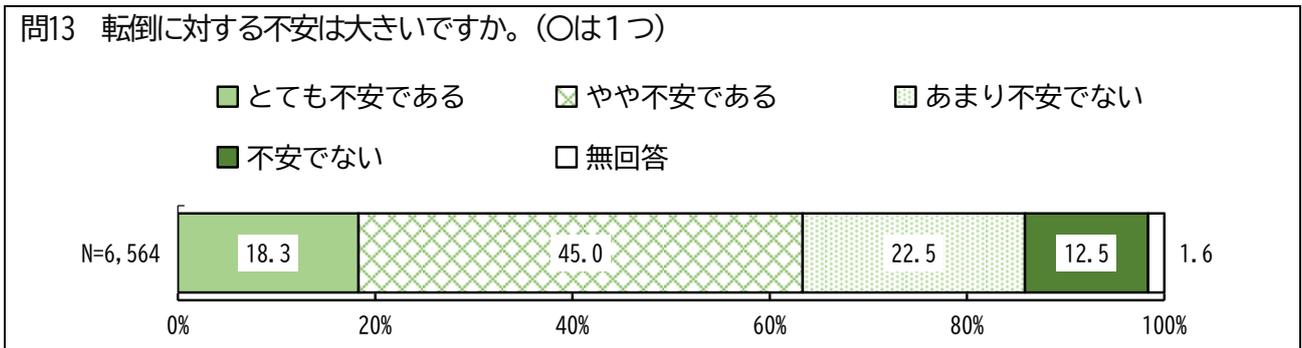
年齢別でみると、年齢が上がるほど「何度もある」や「1度ある」が多くなる傾向がみられます。

「半年前に比べて固いものが食べにくくなったか」とのクロス集計



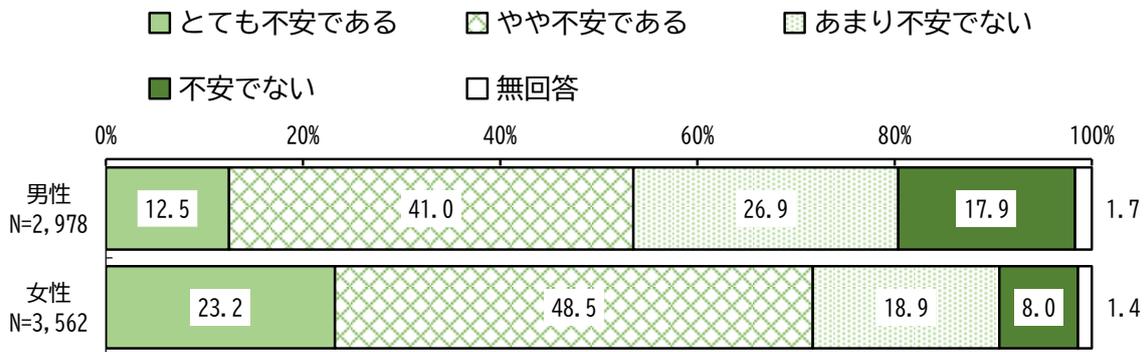
半年前に比べて固いものが食べにくくなったか別でみると、いいえ（食べにくくなっていない）と回答した方は、過去1年間に転倒したことがある経験が「ない」が71.0%で、はい（食べにくくなった）と回答した方の55.0%より多くなっています。この1年間に転倒したことが『ある』（「何度もある」+「1度ある」）は、はい（食べにくくなった）と回答した方は43.9%で、いいえ（食べにくくなっていない）と回答した方の28.4%より多くなっています。

(21) 転倒する不安はあるか



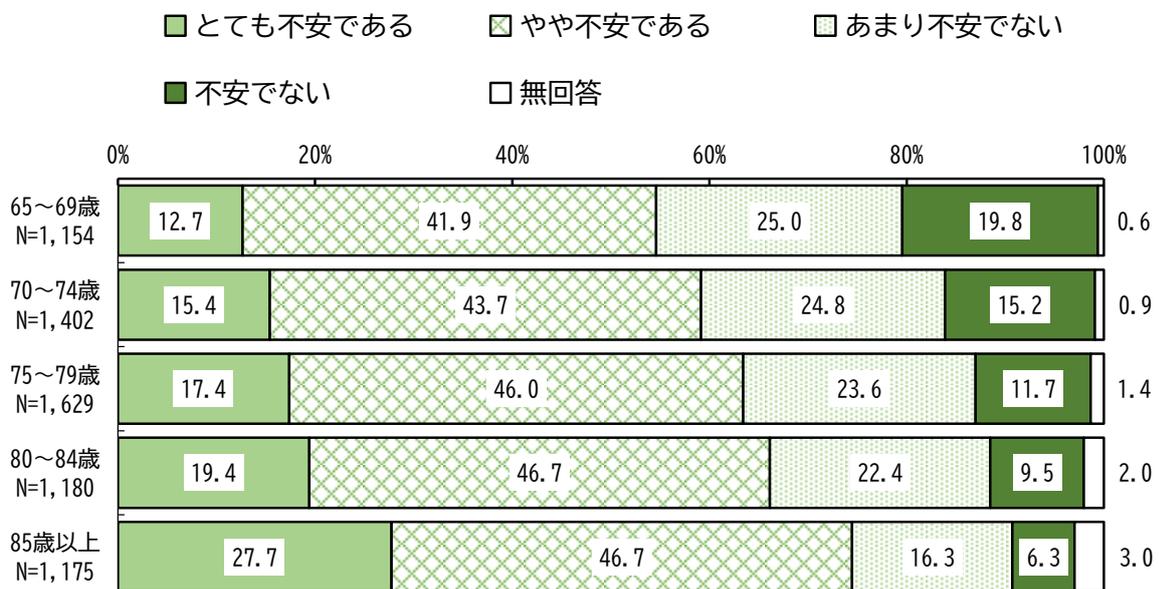
転倒する不安はあるかでは、「やや不安である」45.0%が最も多く、以下「あまり不安でない」22.5%、「とても不安である」18.3%、「不安でない」12.5%となっています。

「性別」とのクロス集計



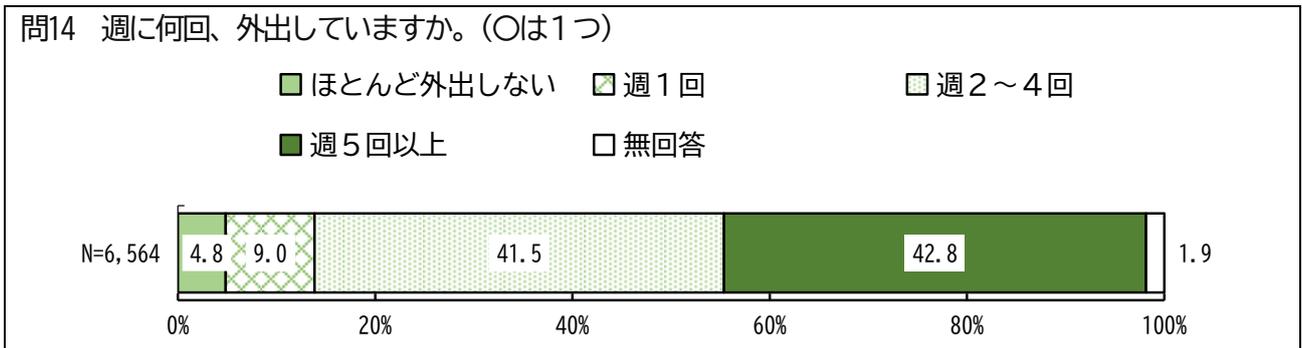
性別でみると、『不安である』（「とても不安である」+「やや不安である」）は男性が53.5%、女性71.7%と女性の方が多くなっています。

「年齢」とのクロス集計



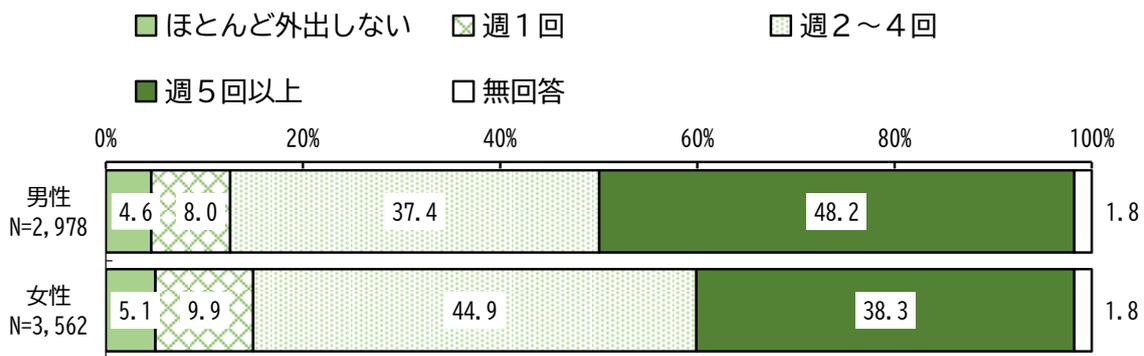
年齢別でみると、年齢が上がるほど「とても不安である」や「やや不安である」が多くなる傾向がみられます。

(22) 週に何回外出しているか



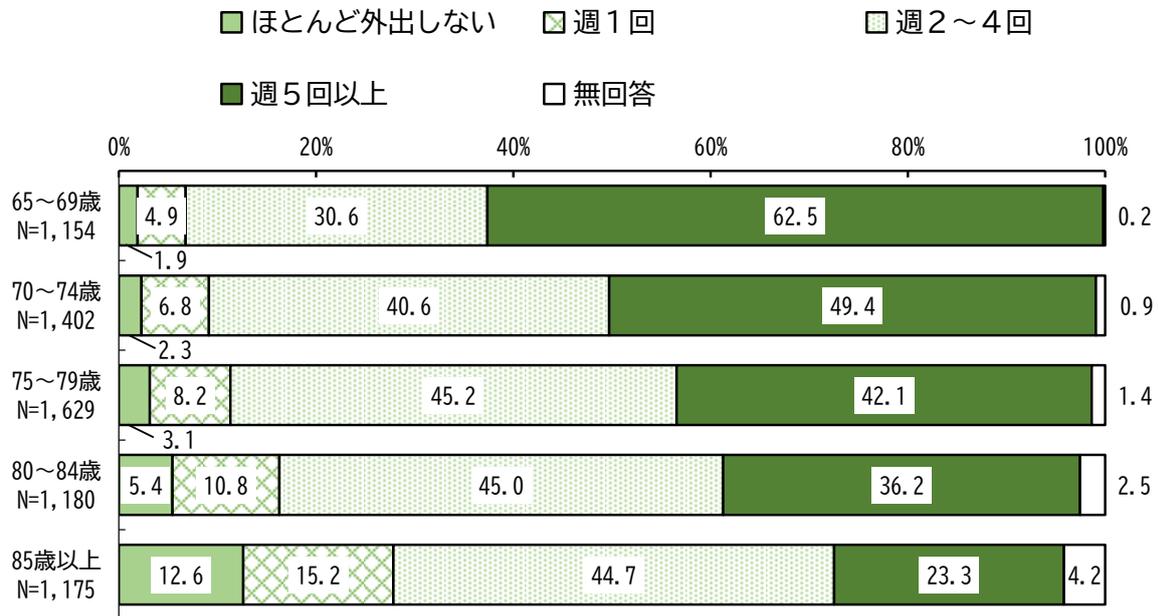
週に何回外出しているかでは、「週5回以上」42.8%が最も多く、以下「週2~4回」41.5%、「週1回」9.0%、「ほとんど外出しない」4.8%となっています。

「性別」とのクロス集計



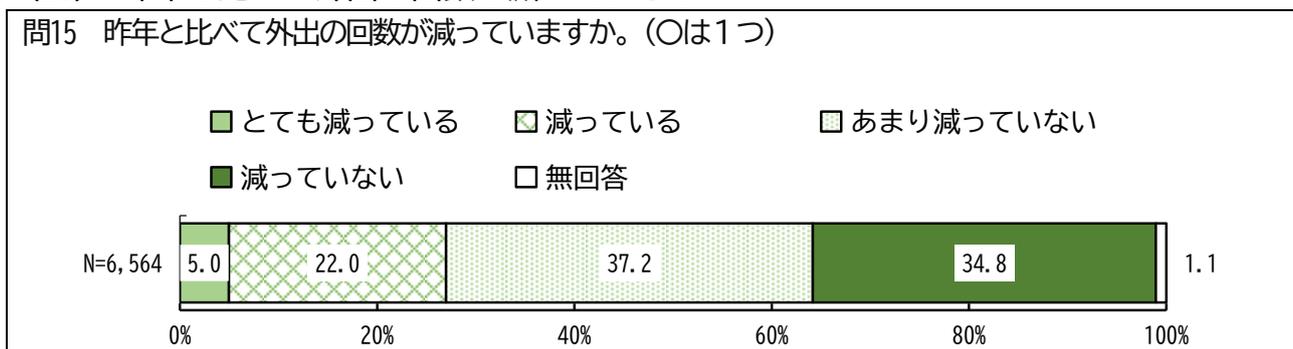
性別で見ると、「週5回以上」は男性が48.2%、女性38.3%と男性の方が多くなっています。

「年齢」とのクロス集計



年齢別で見ると、年齢が上がるほど「ほとんど外出しない」が多くなる傾向がみられ、年齢が下がるほど外出頻度が高くなる傾向がみられます。

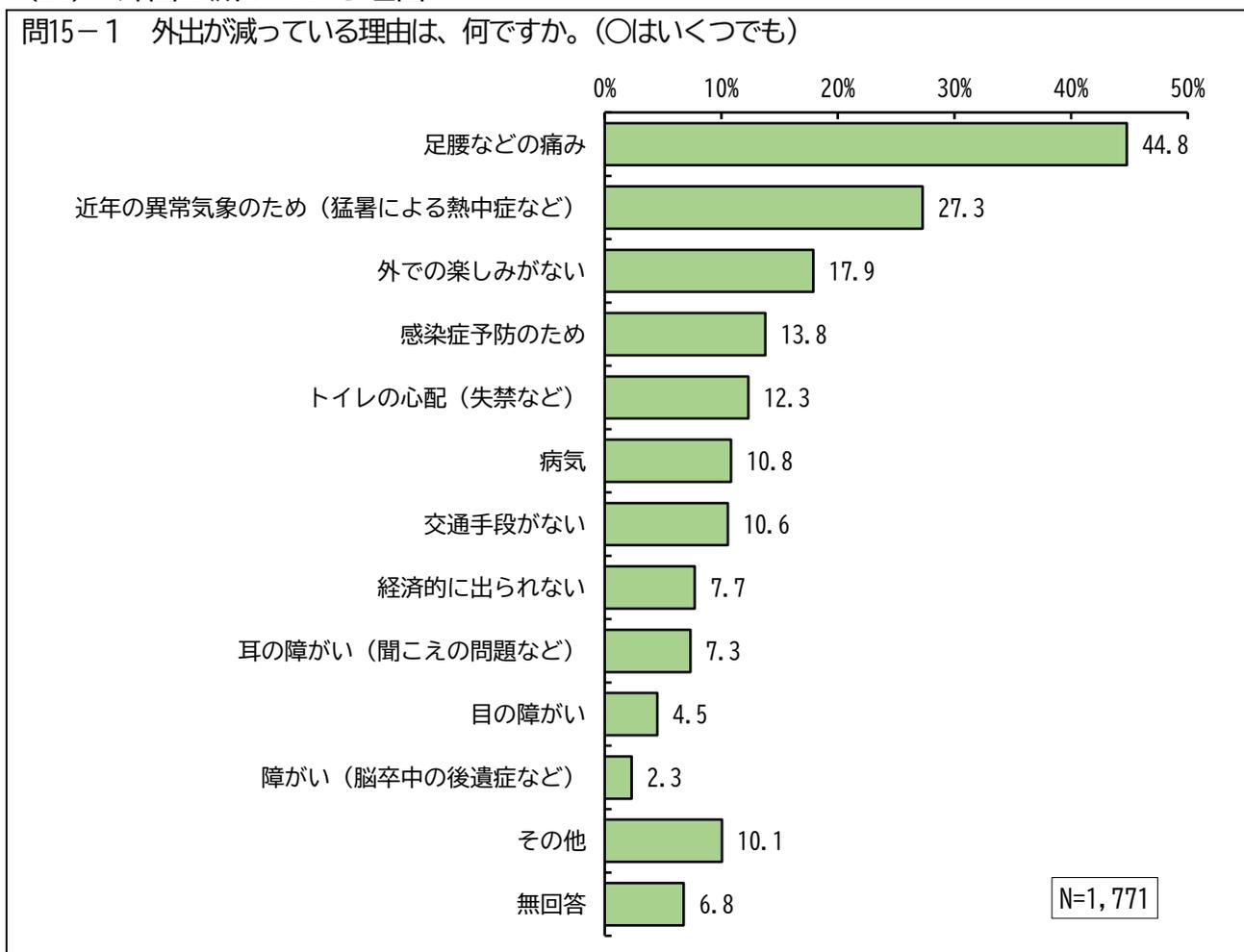
(23) 昨年と比べて外出の回数が減っているか



昨年と比べて外出の回数が減っているかでは、「あまり減っていない」37.2%が最も多く、以下「減っていない」34.8%、「減っている」22.0%、「とても減っている」5.0%となっています。

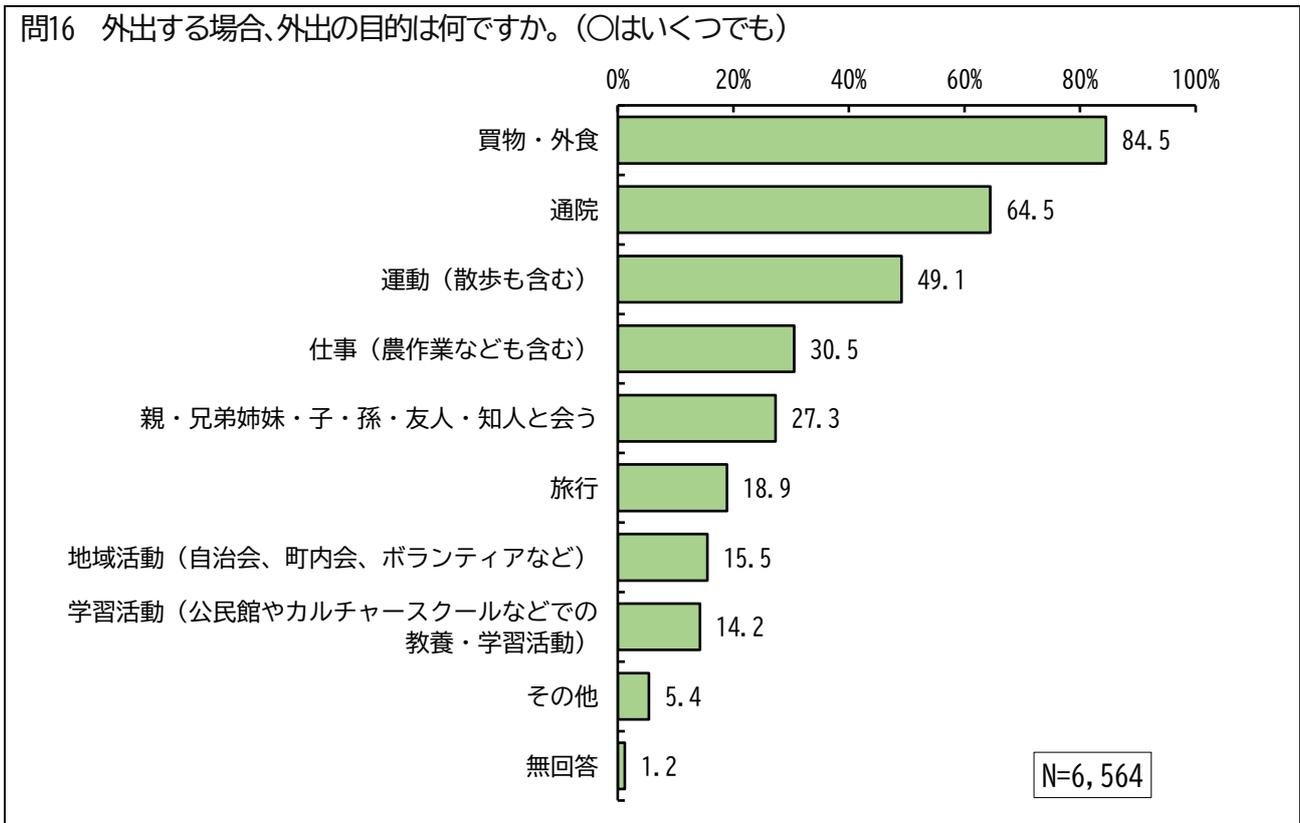
【問15で「1. とても減っている」または「2. 減っている」の方のみ】

(24) 外出が減っている理由



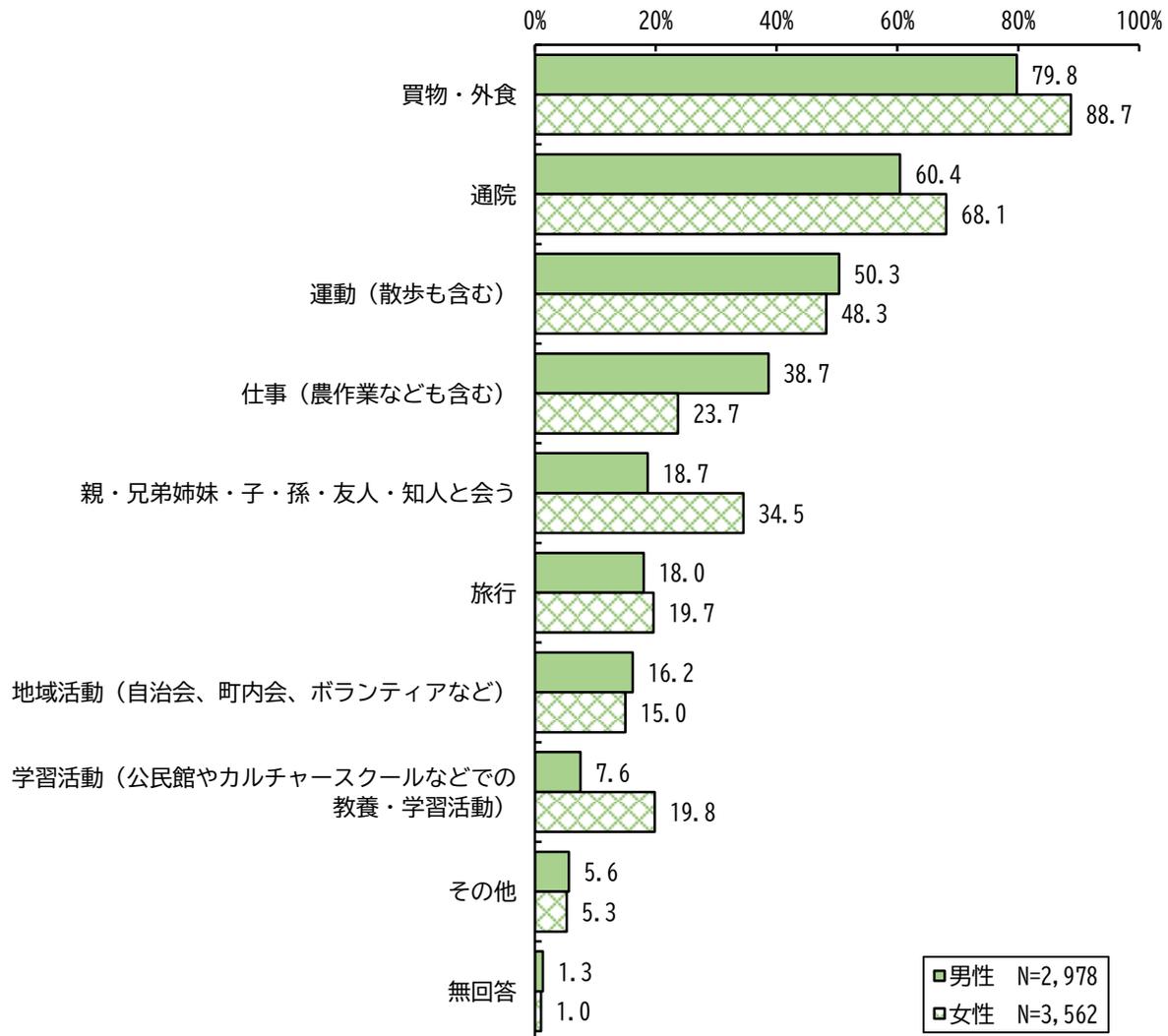
外出が減っている理由では、「足腰などの痛み」44.8%が最も多く、以下「近年の異常気象のため (猛暑による熱中症など)」27.3%、「外での楽しみがない」17.9%、「感染症予防のため」13.8%、「トイレの心配 (失禁など)」12.3%などとなっています。

(25) 外出の目的



外出の目的では、「買物・外食」84.5%が最も多く、以下「通院」64.5%、「運動 (散歩も含む)」49.1%、「仕事 (農作業なども含む)」30.5%、「親・兄弟姉妹・子・孫・友人・知人と会う」27.3%などとなっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「運動（散歩も含む）」「仕事（農作業なども含む）」「地域活動（自治会、町内会、ボランティアなど）」が女性よりも多く、女性は「買物・外食」「通院」「親・兄弟姉妹・子・孫・友人・知人と会う」「旅行」「学習活動（公民館やカルチャースクールなどでの教養・学習活動）」が男性よりも多くなっています。

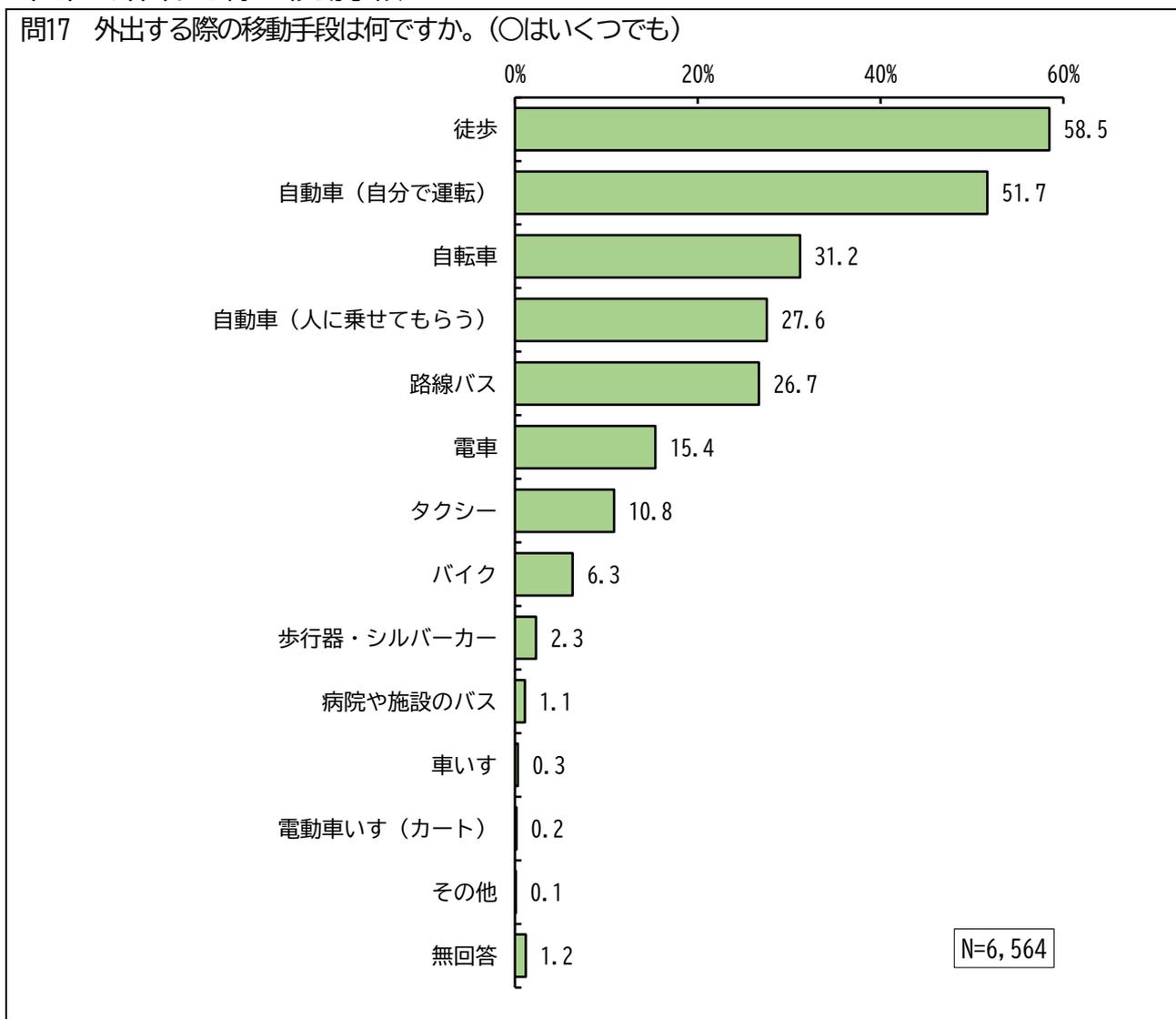
「年齢」とのクロス集計

単位：（％）

(25) 外出の目的 (2) 年齢	調査数（人）	買物・外食	運動（散歩も含む）	仕事（農作業なども含む）	通院	親・兄弟姉妹・子・孫・友人・知人と会う	地域活動（自治会、町内会、ボランティアなど）	学習活動（公民館やカルチャースクールなどでの教養・学習活動）	旅行	その他	無回答
65～69歳	1,154	90.5	45.1	55.0	57.7	32.7	16.2	11.5	28.4	5.3	0.2
70～74歳	1,402	88.9	48.6	39.9	63.1	30.0	17.5	13.6	23.1	4.9	0.8
75～79歳	1,629	86.0	52.0	27.8	67.3	29.2	16.5	16.1	19.3	5.1	0.9
80～84歳	1,180	82.5	53.1	17.1	67.8	24.2	14.8	15.8	13.5	6.0	1.5
85歳以上	1,175	74.0	46.1	12.4	66.2	19.2	12.0	13.5	9.5	6.1	2.5

年齢別で見ると、年齢が上がるほど「買物・外食」「仕事（農作業なども含む）」「親・兄弟姉妹・子・孫・友人・知人と会う」「旅行」が少なくなる傾向がみられます。

(26) 外出する際の移動手段



外出する際の移動手段では、「徒歩」58.5%が最も多く、以下「自動車(自分で運転)」51.7%、「自転車」31.2%、「自動車(人に乗せてもらう)」27.6%、「路線バス」26.7%などとなっています。

「日常生活圏域」とのクロス集計

単位：(%)

(26) 外出する際の 移動手段	調査数 (人)	徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
		日常生活圏域													
城西	199	64.8	50.3	5.5	39.2	25.1	8.0	28.1	0.5	0.0	0.0	3.0	15.1	0.5	1.5
安西番町	221	65.2	43.4	5.9	43.9	26.7	10.4	32.1	2.7	0.5	0.0	3.2	12.2	0.0	2.3
城東	220	75.0	43.2	2.7	38.2	23.6	15.0	39.1	1.4	0.0	0.0	4.5	21.4	0.0	1.8
井川	31	54.8	3.2	3.2	71.0	22.6	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0
伝馬町横内	209	77.5	45.5	3.3	44.5	24.4	24.4	33.5	1.0	0.5	1.0	1.4	22.0	0.0	0.0
城北	323	58.8	34.1	6.5	52.3	31.0	5.9	43.3	0.6	0.0	0.0	2.5	9.3	0.0	0.6
千代田	264	64.0	36.7	8.0	48.1	28.8	25.8	33.0	0.8	0.4	0.0	1.5	12.1	0.0	1.5
長尾川	203	59.6	27.1	10.3	50.7	25.1	13.3	39.4	0.5	0.5	0.5	2.0	8.9	0.0	0.0
美和	193	41.5	21.8	7.3	51.3	27.5	3.6	38.9	1.6	1.0	0.0	1.6	3.6	0.0	2.1
賤機	244	54.1	33.2	5.3	49.6	27.9	7.8	36.9	1.2	0.4	0.0	3.3	16.0	0.0	0.8
安倍	122	26.2	6.6	3.3	72.1	26.2	1.6	16.4	1.6	0.0	2.5	4.1	3.3	0.0	0.8
服織	203	49.8	24.6	5.9	60.1	19.7	3.0	30.0	0.0	0.0	0.0	2.5	5.9	0.0	1.0
藁科	65	27.7	7.7	10.8	72.3	23.1	3.1	7.7	0.0	1.5	0.0	3.1	1.5	0.0	1.5
小鹿豊田	340	62.9	30.6	5.3	52.4	28.8	22.1	25.3	1.8	0.0	0.3	2.1	12.6	0.6	1.5
八幡山	212	67.5	45.8	3.8	42.5	25.9	11.3	28.3	0.5	0.0	0.0	1.9	14.2	0.0	1.9
大谷久能	131	55.0	23.7	3.8	62.6	27.5	4.6	30.5	2.3	0.8	0.0	0.8	9.9	0.0	0.8
大里中島	251	54.6	40.6	4.8	47.8	29.5	7.6	34.3	1.6	0.4	0.0	2.0	12.4	0.0	0.4
大里高松	322	66.5	40.7	7.8	43.2	29.8	11.8	34.2	0.3	0.3	0.3	2.8	12.7	0.3	1.2
長田	326	58.9	40.5	5.8	50.9	29.4	28.8	22.1	0.9	0.6	0.0	1.5	7.4	0.0	1.8
丸子	186	57.0	28.0	6.5	51.1	22.6	15.1	39.2	0.5	0.5	0.5	3.2	8.1	0.5	0.5
港北	218	63.3	31.7	4.6	52.8	26.6	25.2	19.7	1.8	0.0	0.0	1.4	9.6	0.5	2.3
興津川	210	48.1	12.4	6.2	60.5	30.0	16.2	13.8	0.0	0.0	0.0	2.9	3.8	0.0	1.0
両河内	70	28.6	1.4	2.9	80.0	24.3	5.7	4.3	2.9	0.0	0.0	1.4	2.9	0.0	0.0
港南	270	66.3	35.2	7.4	48.1	31.5	24.1	10.4	0.7	0.0	0.0	3.0	13.0	0.0	1.9
岡船越	201	63.2	29.4	7.0	49.3	29.4	28.4	20.9	0.0	0.0	0.0	1.5	13.9	0.0	0.0
高部	194	55.7	25.3	10.3	55.2	35.1	10.8	19.1	1.5	1.0	0.0	2.1	8.2	0.0	1.0
飯田庵原	310	50.0	24.8	8.1	62.6	25.2	11.6	18.1	1.0	0.3	0.0	1.9	11.0	0.0	1.3
松原	311	55.9	31.5	7.1	53.1	30.5	10.3	28.6	1.3	0.0	0.3	1.6	10.6	0.0	0.6
有度	270	64.4	20.7	5.2	54.8	24.4	37.8	11.9	1.5	0.7	0.0	2.6	11.5	0.0	0.4
蒲原由比	221	50.7	12.7	9.5	54.8	28.5	20.4	8.6	1.8	0.5	0.0	2.3	5.4	0.0	0.5

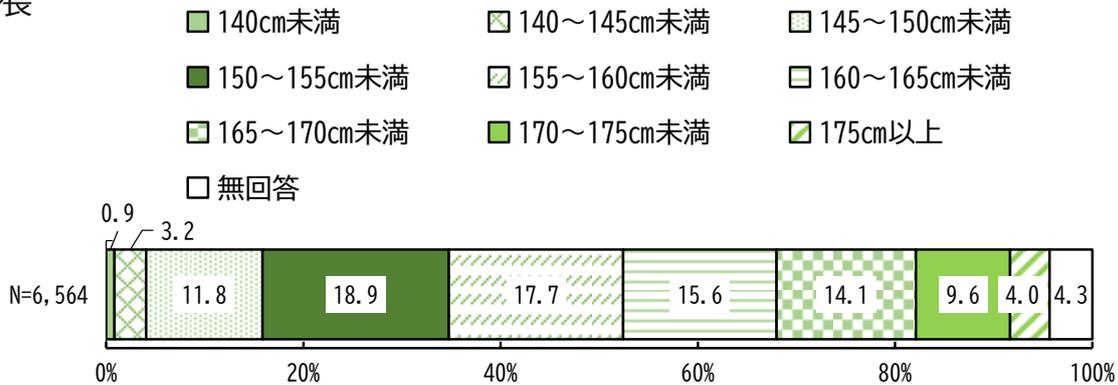
日常生活圏域別でみると、20 の日常生活圏域で「徒歩」が最も多く、井川、美和、安倍、服織、藁科、大谷久能、興津川、両河内、飯田庵原、蒲原由比では「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。

4. 食べることについて

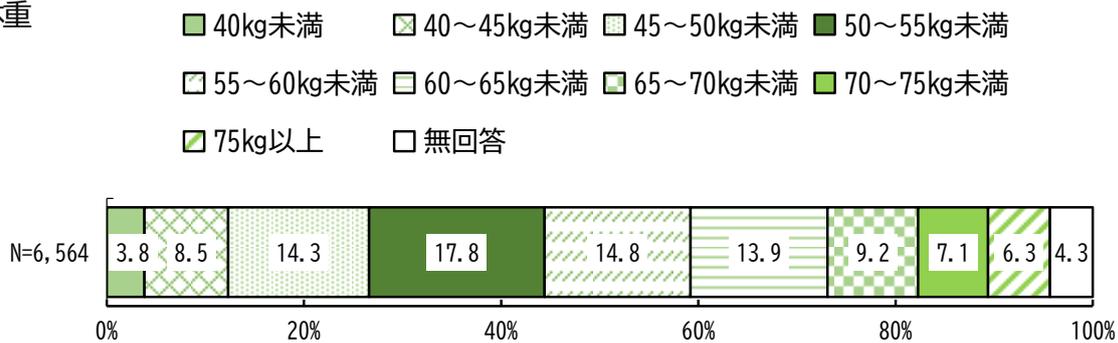
(27) 身長・体重・BMI

問18 身長・体重を教えてください。(数字を記入してください)

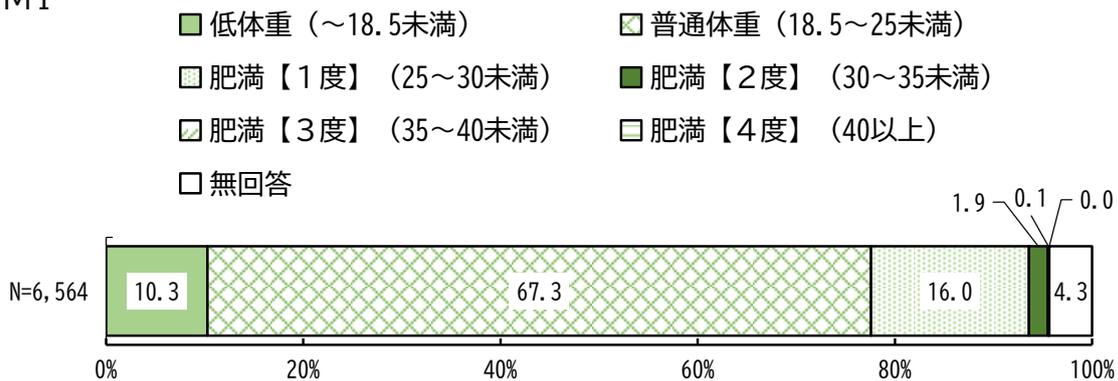
身長



体重



BMI

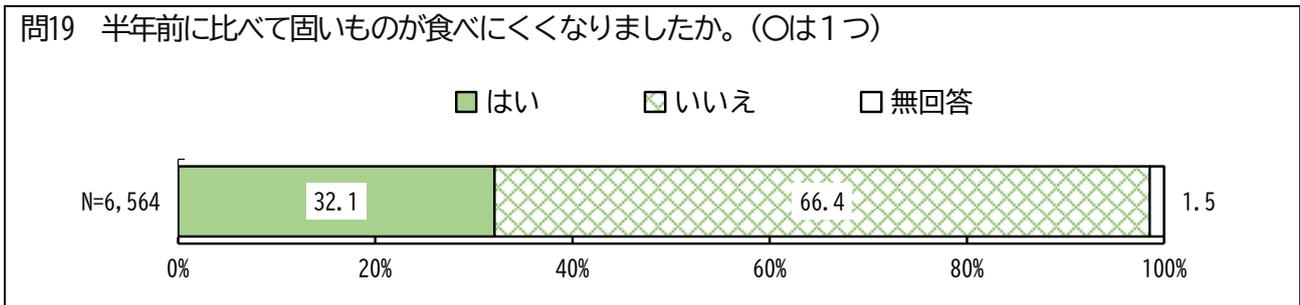


身長では、「150~155cm 未満」18.9%が最も多く、以下「155~160cm 未満」17.7%、「160~165cm 未満」15.6%、「165~170cm 未満」14.1%などとなっています。

体重では、「50~55kg 未満」17.8%が最も多く、以下「55~60kg 未満」14.8%、「45~50kg 未満」14.3%、「60~65kg 未満」13.9%、「65~70kg 未満」9.2%などとなっています。

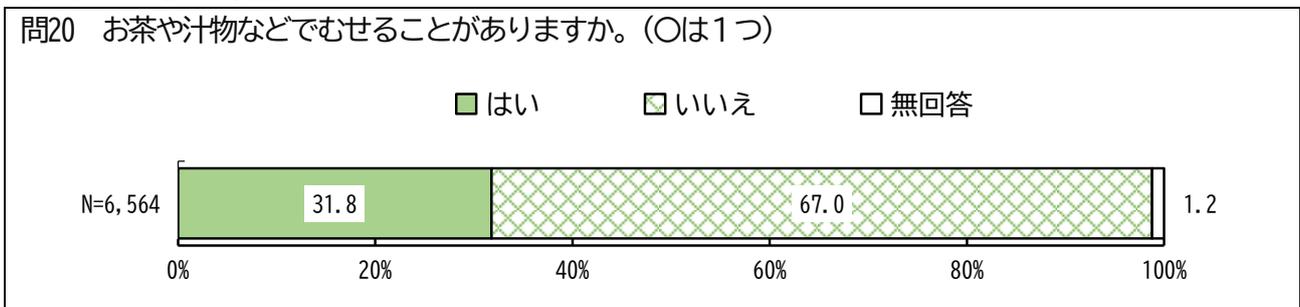
BMI では、「普通体重 (18.5~25 未満)」67.3%が最も多く、以下「肥満【1度】(25~30 未満)」16.0%、「低体重 (~18.5 未満)」10.3%、「肥満【2度】(30~35 未満)」1.9%、「肥満【3度】(35~40 未満)」0.1%、「肥満【4度】(40 以上)」0.0%となっています。

(28) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか



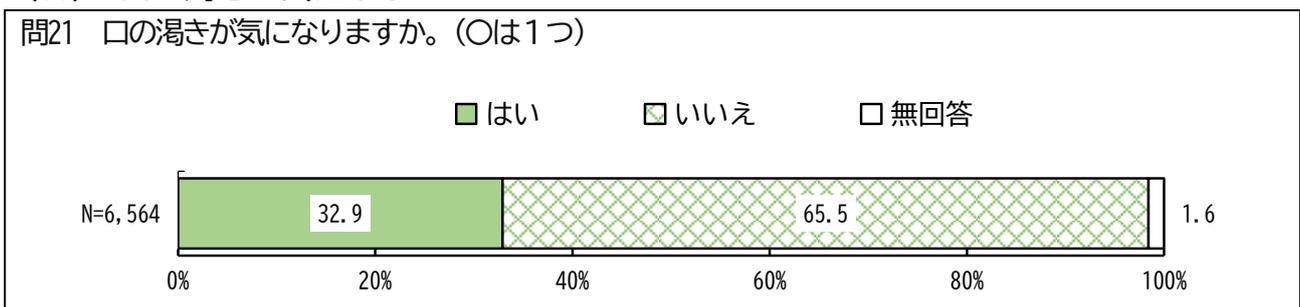
半年前に比べて固いものが食べにくくなったかでは、「いいえ」が66.4%、「はい」が32.1%となっています。

(29) お茶や汁物などでむせることがあるか



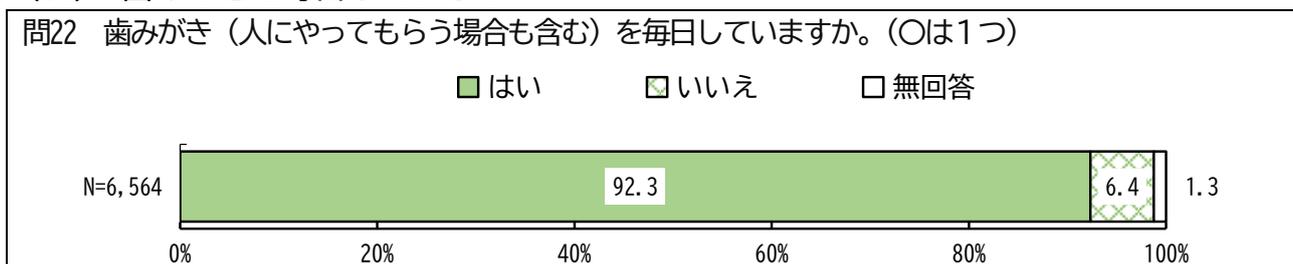
お茶や汁物などでむせることがあるかでは、「いいえ」が67.0%、「はい」が31.8%となっています。

(30) 口の渇きが気になるか



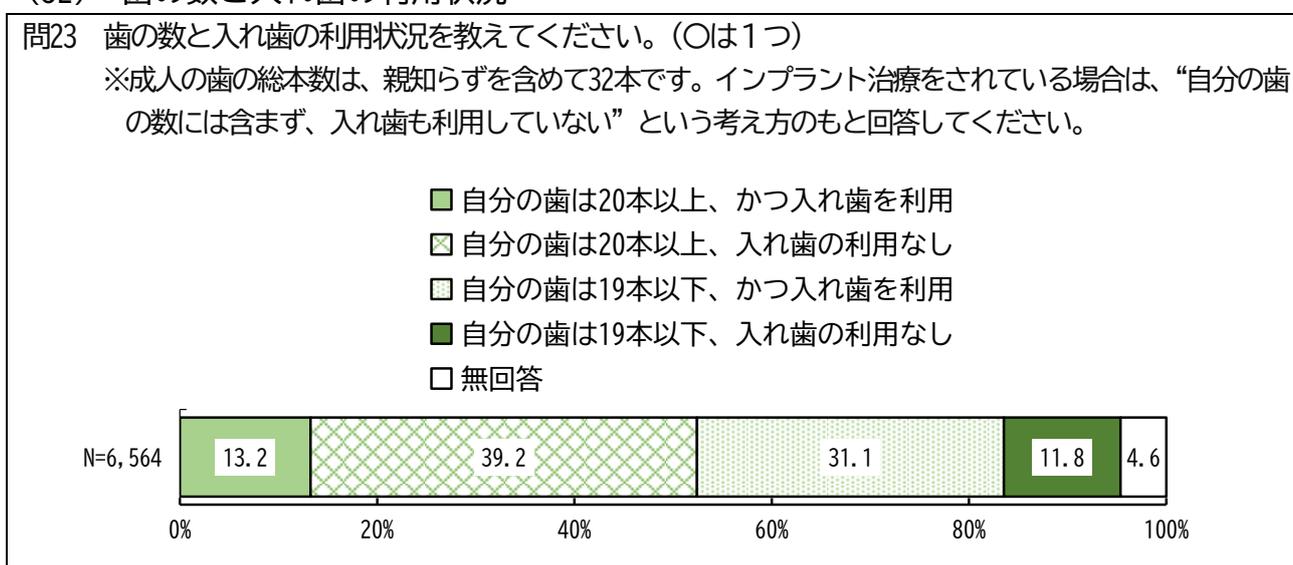
口の渇きが気になるかでは、「いいえ」が65.5%、「はい」が32.9%となっています。

(31) 歯みがきを毎日しているか



歯みがきを毎日しているかでは、「はい」が92.3%、「いいえ」が6.4%となっています。

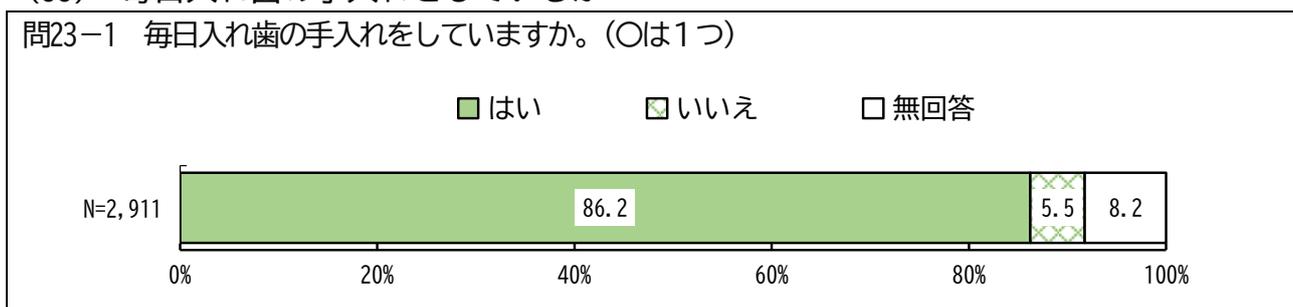
(32) 歯の数と入れ歯の利用状況



歯の数と入れ歯の利用状況では、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」39.2%が最も多く、以下「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」31.1%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」13.2%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」11.8%となっています。

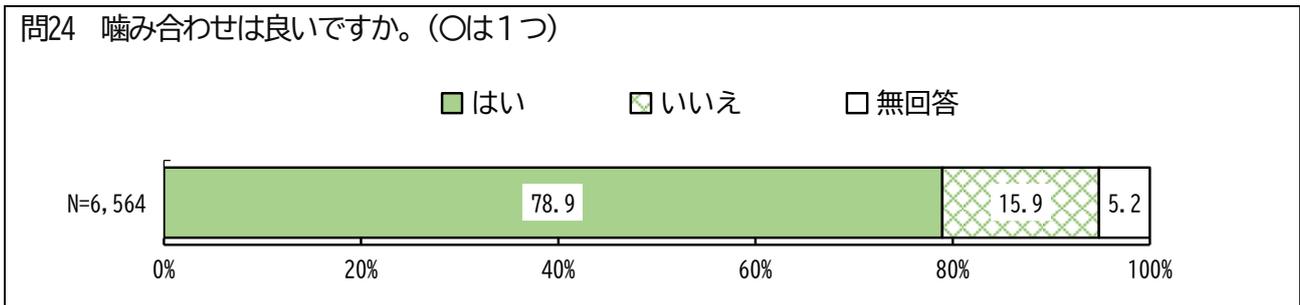
【問23で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」または「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

(33) 毎日入れ歯の手入れをしているか



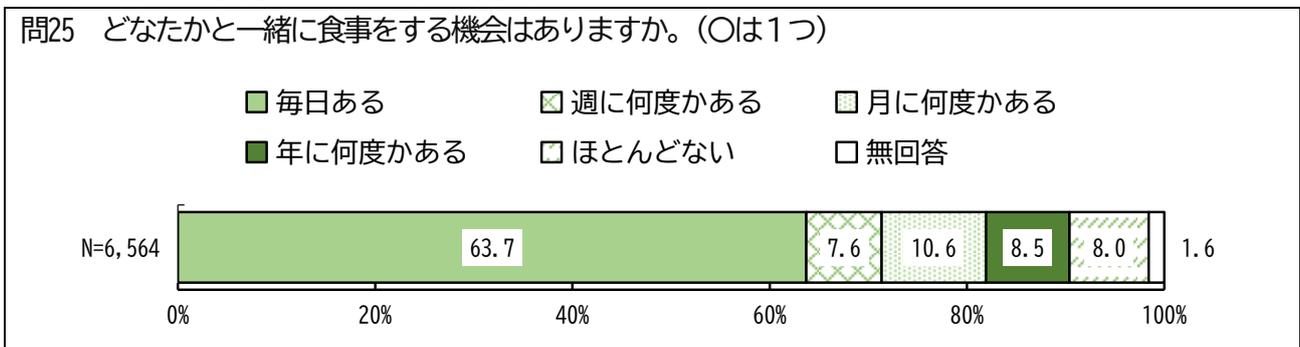
毎日入れ歯の手入れをしているかでは、「はい」が86.2%、「いいえ」が5.5%となっています。

(34) 噛み合わせは良いか



噛み合わせは良いかでは、「はい」が78.9%、「いいえ」が15.9%となっています。

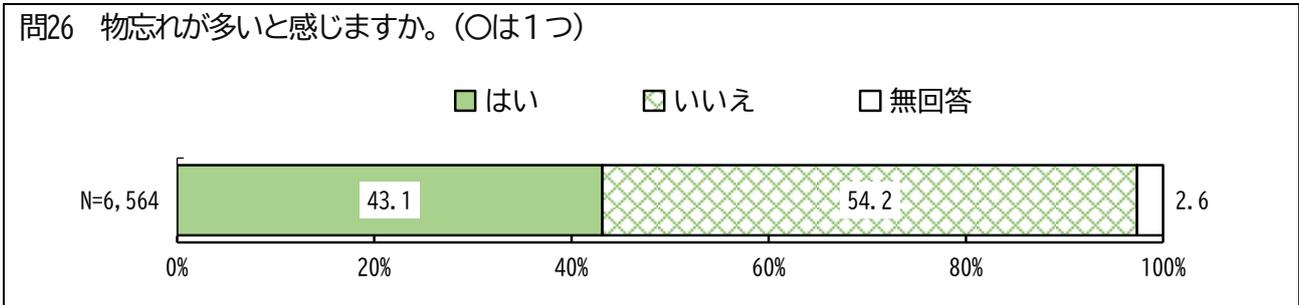
(35) 誰かと食事をともしる機会はあるか



誰かと食事をともしる機会はあるかでは、「毎日ある」63.7%が最も多く、以下「月に何度かある」10.6%、「年に何度かある」8.5%、「ほとんどない」8.0%、「週に何度かある」7.6%となっています。

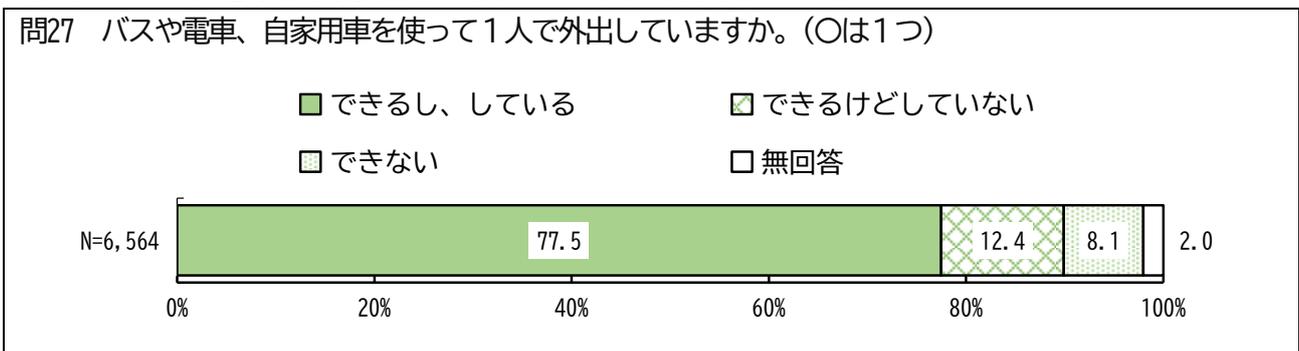
5. 毎日の生活について

(36) 物忘れが多いと感じるか



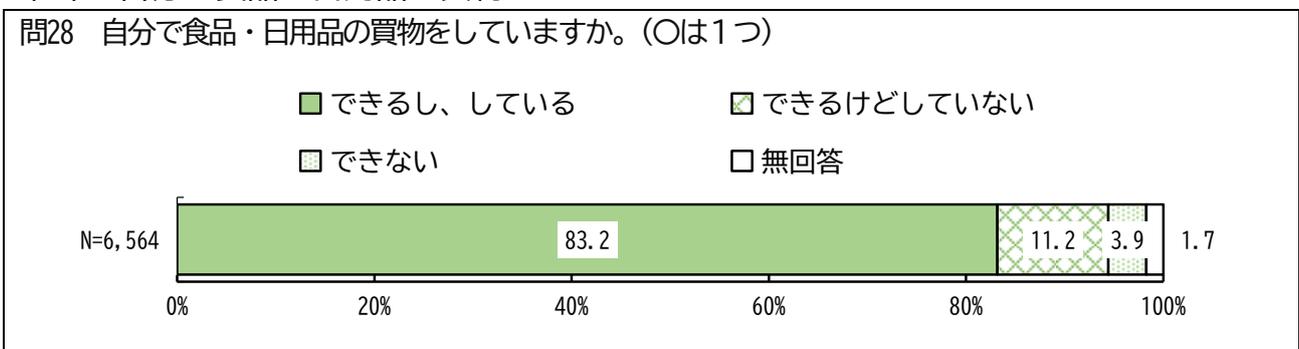
物忘れが多いと感じるかでは、「いいえ」が54.2%、「はい」が43.1%となっています。

(37) バスや電車、自家用車を使って1人で外出しているか



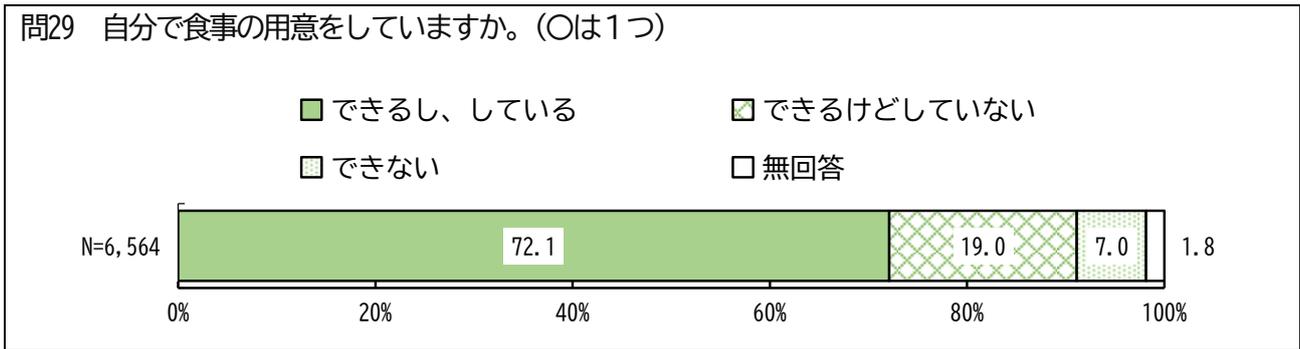
バスや電車、自家用車を使って1人で外出しているかでは、「できるし、している」77.5%が最も多く、以下「できるけどしていない」12.4%、「できない」8.1%となっています。

(38) 自分で食品・日用品の買物をしているか



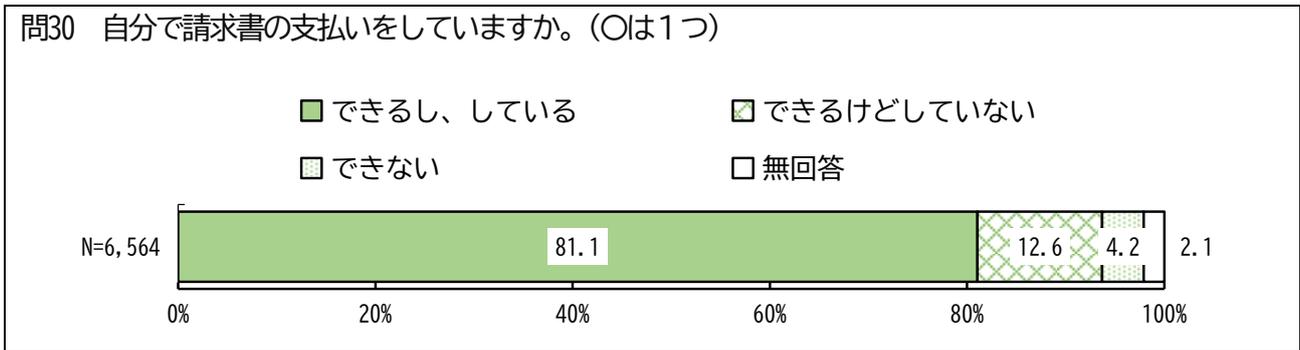
自分で食品・日用品の買物をしているかでは、「できるし、している」83.2%が最も多く、以下「できるけどしていない」11.2%、「できない」3.9%となっています。

(39) 自分で食事の用意をしているか



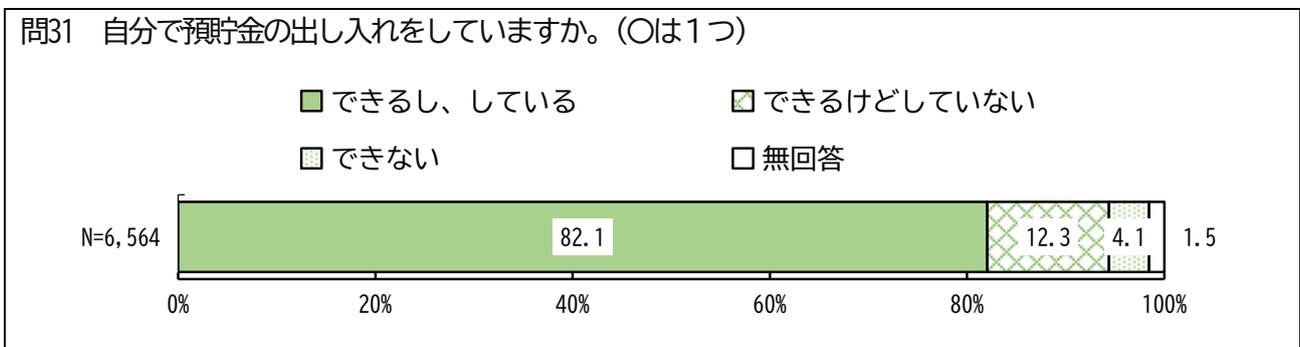
自分で食事の用意をしているかでは、「できるし、している」72.1%が最も多く、以下「できるけどしていない」19.0%、「できない」7.0%となっています。

(40) 自分で請求書の支払いをしているか



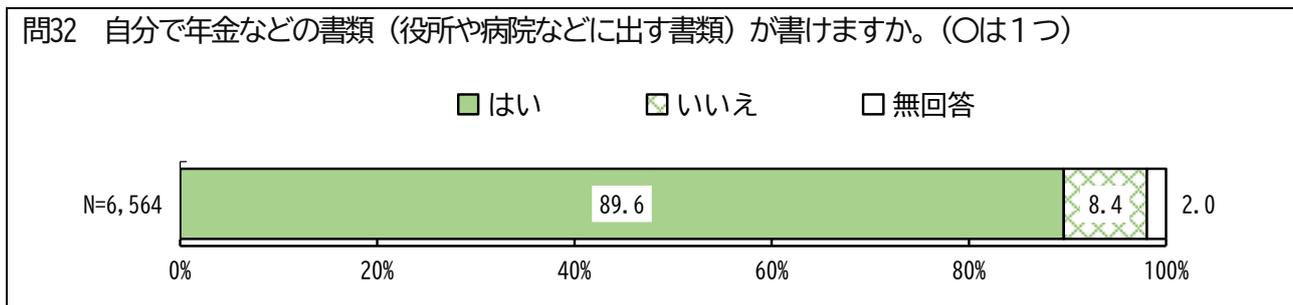
自分で請求書の支払いをしているかでは、「できるし、している」81.1%が最も多く、以下「できるけどしていない」12.6%、「できない」4.2%となっています。

(41) 自分で預貯金の出し入れをしているか



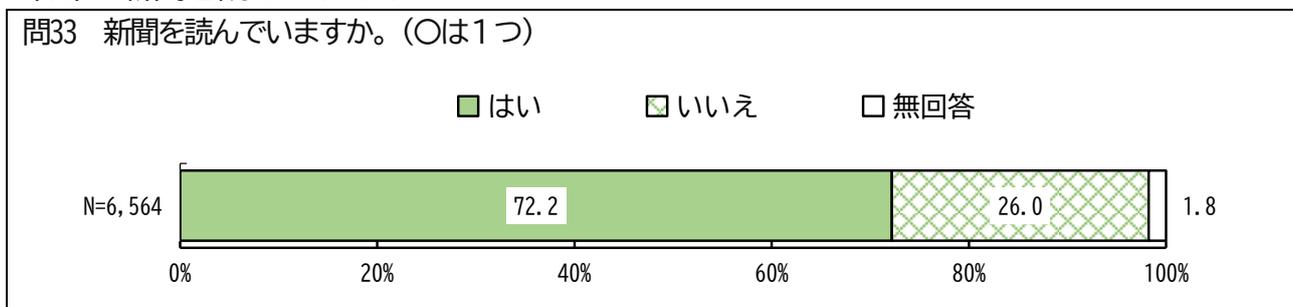
自分で預貯金の出し入れをしているかでは、「できるし、している」82.1%が最も多く、以下「できるけどしていない」12.3%、「できない」4.1%となっています。

(42) 年金などの書類が書けるか



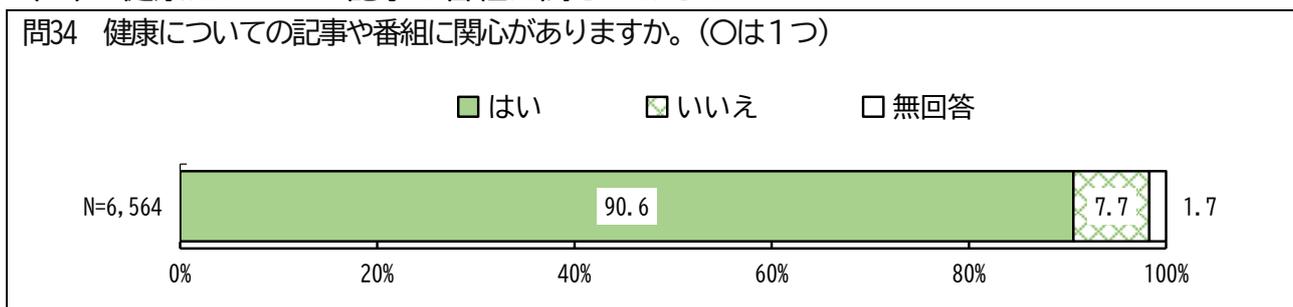
年金などの書類が書けるかでは、「はい」が89.6%、「いいえ」が8.4%となっています。

(43) 新聞を読んでいるか



新聞を読んでいるかでは、「はい」が72.2%、「いいえ」が26.0%となっています。

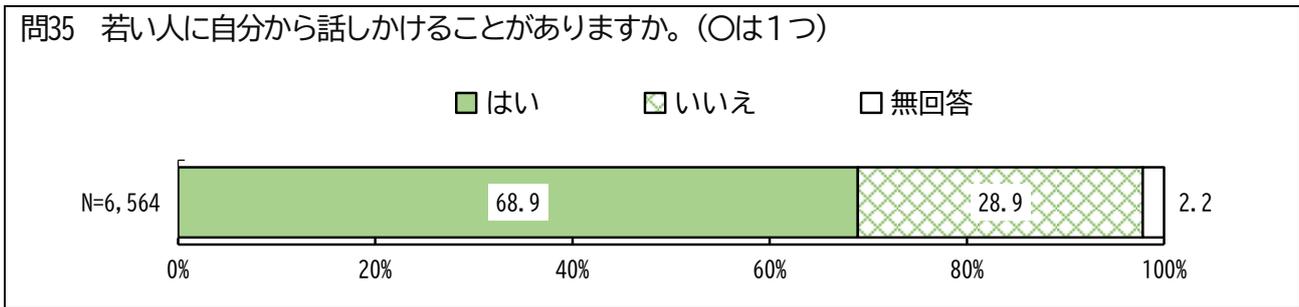
(44) 健康についての記事や番組に関心があるか



健康についての記事や番組に関心があるかでは、「はい」が90.6%、「いいえ」が7.7%となっています。

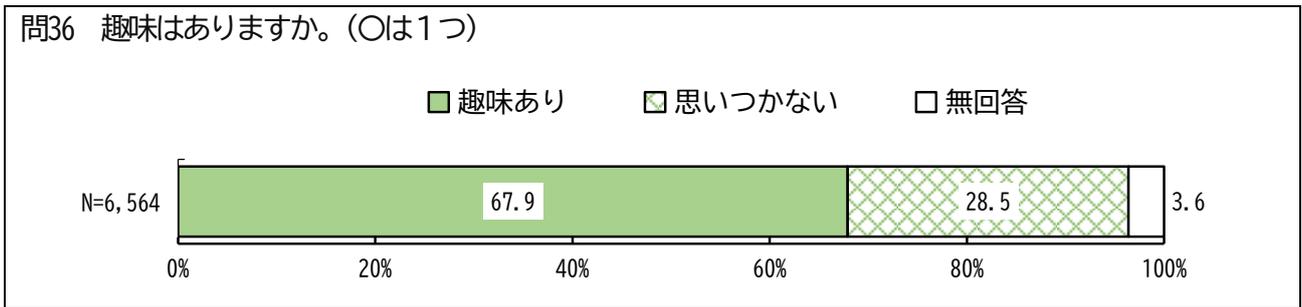
(45) 若い人に自分から話しかけることがあるか

問35 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○は1つ)



若い人に自分から話しかけることがあるかでは、「はい」が68.9%、「いいえ」が28.9%となっています。

(46) 趣味の有無とその内容



趣味の有無とその内容では、「趣味あり」が67.9%、「思いつかない」が28.5%となっています。

趣味がある方の具体的な内容としては、アウトドア関係、スポーツ関係、園芸関係やインドア関係など様々な趣味があげられました。2つ以上の趣味を書かれた回答も多くありました。

アウトドア関係：旅行、釣り、ドライブ、散歩など

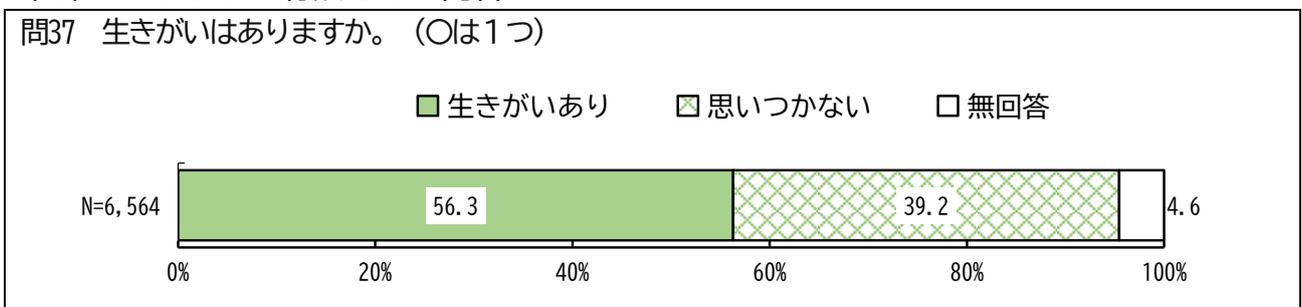
スポーツ関係：ゴルフ、グラウンドゴルフ、ダンス、テニス、体操、卓球など

園芸関係：ガーデニング、家庭菜園、畑仕事など

インドア関係：読書、手芸、編み物、洋裁、料理、

音楽鑑賞、映画鑑賞、カラオケ、麻雀、楽器演奏、パソコン関連など

(47) 生きがいの有無とその内容



生きがいの有無とその内容では、「生きがいあり」が56.3%、「思いつかない」が39.2%となっています。

生きがいがある方の具体的な内容としては、身近な人との関わりや社会との関わり、健康づくり、農作業や庭仕事など様々な生きがいがあげられました。

料理や食事など日常生活に関連したことを生きがいとする回答もみられました。また、元気で長生きするために健康づくりや趣味を楽しむことを生きがいとする回答が多くありました。

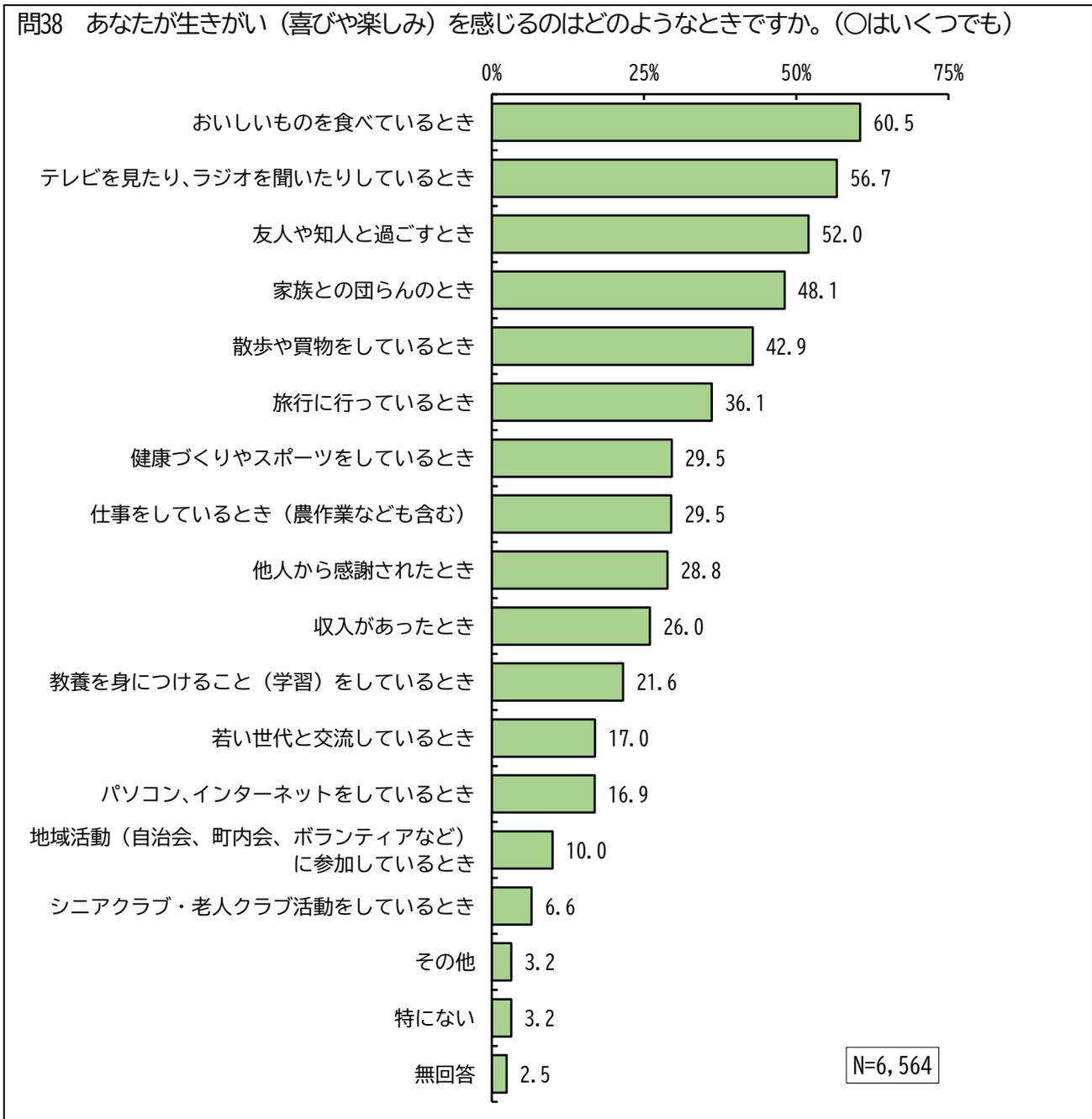
身近な人との関わり：子ども・孫・ひ孫の成長、家族・友人・ペットとの交流など

社会との関わり：仕事、ボランティアなど

健康づくり：ゴルフ、体操など

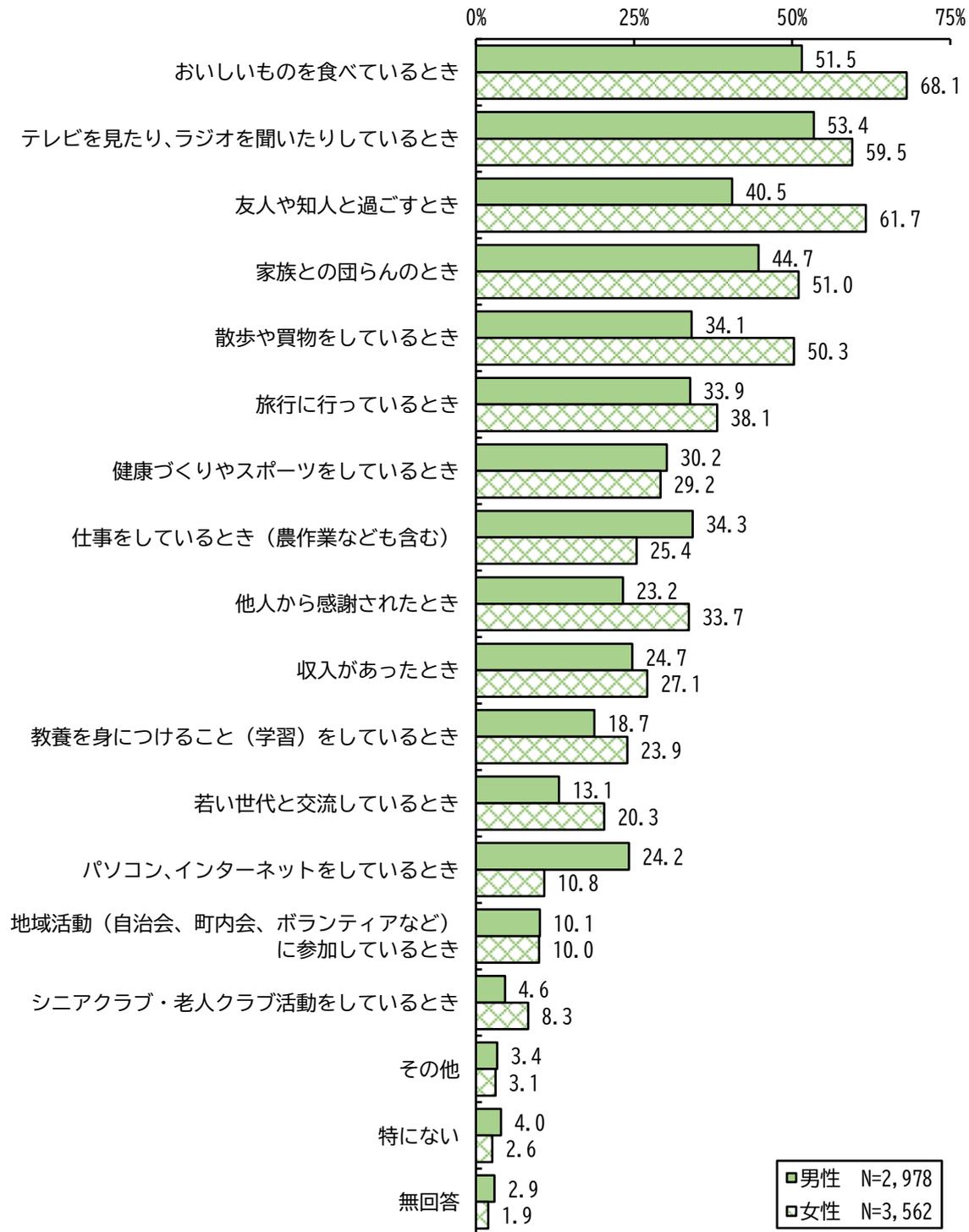
農作業や庭仕事：農作業、ガーデニング、家庭菜園など

(48) 生きがいをどのようなときに感じるか



生きがいをどのようなときに感じるかでは、「おいしいものを食べているとき」60.5%が最も多く、以下「テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき」56.7%、「友人や知人と過ごすとき」52.0%、「家族との団らんのとき」48.1%、「散歩や買物をしているとき」42.9%などとなっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「健康づくりやスポーツをしているとき」「仕事をしているとき（農作業なども含む）」「パソコン、インターネットをしているとき」「地域活動（自治会、町内会、ボランティアなど）に参加しているとき」が女性よりも多く、女性は「おいしいものを食べているとき」「テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき」「友人や知人と過ごすとき」「家族との団らんのとき」「散歩や買物をしているとき」「旅行に行っているとき」「他人から感謝されたとき」「収入があったとき」「教養を身につけること（学習）をしているとき」「若い世代と交流しているとき」「シニアクラブ・老人クラブ活動をしているとき」が男性よりも多くなっています。

「年齢」とのクロス集計

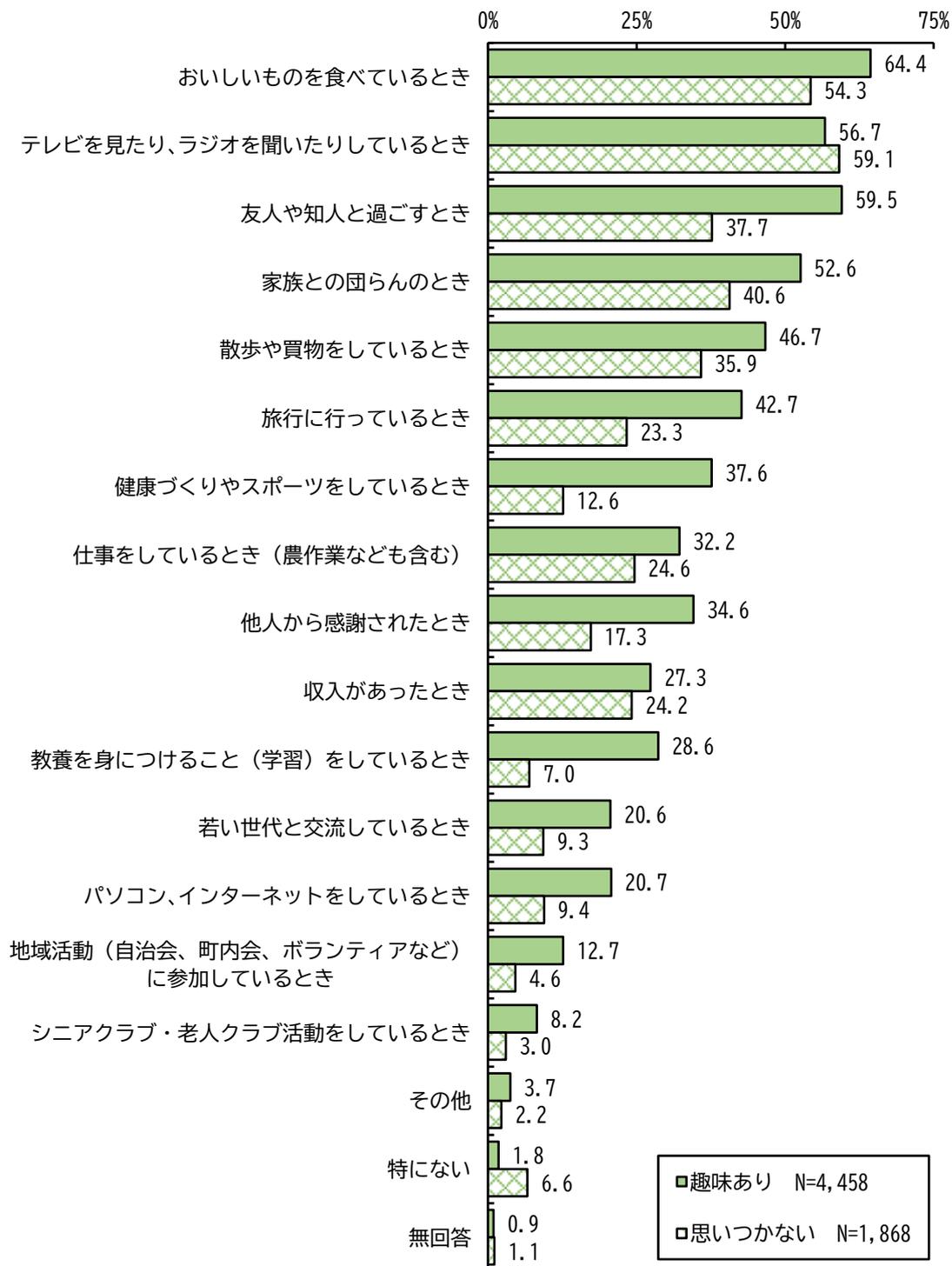
単位：（％）

(48) 生きがいをどのようなときに感じるか (2) 年齢	調査数（人）	仕事をしているとき（農作業なども含む）	教養を身につけること（学習）をしているとき	健康づくりやスポーツをしているとき	家族との団らんとき	友人や知人と過ごすとき	シニアクラブ・老人クラブ活動をしているとき	地域活動（自派会、町内会、ボランテニアなど）に参加しているとき	旅行に行っているとき	散歩や買物をしているとき
65～69歳	1,154	38.1	26.2	32.6	52.3	53.7	0.8	6.7	49.7	43.7
70～74歳	1,402	34.9	22.4	28.9	51.4	52.2	2.8	10.6	44.2	42.8
75～79歳	1,629	29.1	22.1	33.3	46.3	54.3	6.9	12.2	35.7	43.1
80～84歳	1,180	25.1	19.3	28.6	45.1	54.1	8.2	11.2	28.7	43.1
85歳以上	1,175	19.2	17.5	23.7	45.9	45.1	14.6	8.6	21.6	41.9

(48) 生きがいをどのようなときに感じるか (2) 年齢	調査数（人）	テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき	パソコン、インターネットをしているとき	他人から感謝されたとき	収入があったとき	おいしいものを食べているとき	若い世代と交流しているとき	その他	特になし	無回答
65～69歳		49.4	26.7	34.0	34.8	68.3	17.7	3.6	2.9	1.5
70～74歳		50.7	20.3	33.0	33.8	63.5	16.4	3.8	3.4	1.6
75～79歳		58.2	16.3	27.9	24.7	58.2	16.4	2.9	3.0	2.0
80～84歳		61.4	11.9	24.8	19.6	54.7	16.4	2.7	2.9	3.4
85歳以上		64.4	9.0	24.6	16.3	58.7	18.6	3.1	3.9	3.7

年齢別でみると、年齢が上がるほど「シニアクラブ・老人クラブ活動をしているとき」「テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき」が多くなる傾向がみられます。また、「仕事をしているとき（農作業なども含む）」「教養を身につけること（学習）をしているとき」「旅行に行っているとき」「パソコン、インターネットをしているとき」「他人から感謝されたとき」「収入があったとき」が少なくなる傾向がみられます。

「趣味はあるか」とのクロス集計



趣味はあるか別で見ると、趣味ありは「おいしいものを食べているとき」が64.4%と最も多く、思いつかないは「テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき」が59.1%と最も多くなっています。

また、趣味ありでは「テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき」「特にない」以外の項目で思いつかないよりも多くなっています。

「今後やってみたいと思うこと」とのクロス集計

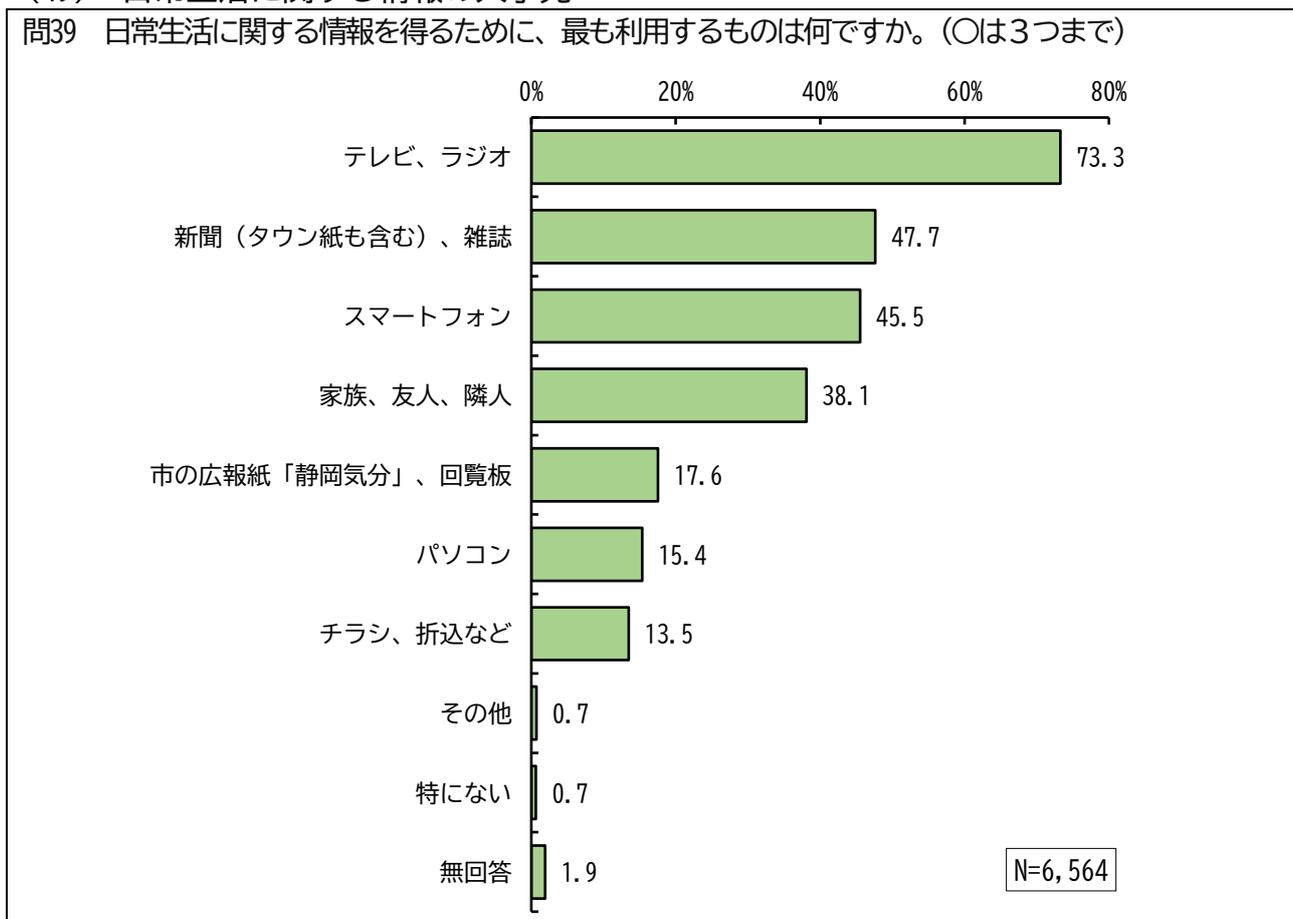
単位：（%）

(48) 生きがいをどのようなときに感じるか (55) 今後やってみたいと思うこと	調査数（人）	仕事をしているとき（農作業なども含む）	教養を身につけているとき	健康づくりやスポーツをしているとき	家族との団らんとき	友人や知人と過ごすとき	シニアクラブ・老人クラブ活動をしているとき	地域活動（自治会、町内会、ボランティアなど）に参加しているとき	旅行に行っているとき	散歩や買物をしているとき
		働くこと	1,050	65.8	26.4	33.6	51.7	56.5	3.8	10.6
学習や教養を高めるための活動	1,221	36.9	57.3	47.8	59.5	69.6	8.8	17.1	56.3	52.2
健康づくりやスポーツ	2,413	33.6	28.7	51.9	58.3	64.6	9.4	13.7	48.4	52.7
趣味の活動	2,224	34.4	32.6	41.8	55.6	65.8	8.9	14.7	49.2	51.2
シニアクラブ・老人クラブ活動	325	25.2	33.2	54.2	49.2	67.4	47.1	35.1	44.0	56.9
社会奉仕活動（ボランティア・高齢者の生活支援など）	415	38.8	42.2	51.1	58.8	70.1	13.3	36.4	56.1	52.3
町内会、自治会の活動	345	36.5	27.8	42.9	56.5	61.4	16.5	44.3	44.3	49.9
その他	123	30.9	30.1	22.8	48.8	56.1	4.1	8.9	35.0	35.0
特にない	2,100	19.6	10.5	12.7	40.0	36.6	3.1	3.7	22.2	35.6

(48) 生きがいをどのようなときに感じるか (55) 今後やってみたいと思うこと	調査数（人）	テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき	パソコン、インターネットをしているとき	他人から感謝されたとき	収入があつたとき	おいしいものを食べているとき	若い世代と交流しているとき	その他	特にない	無回答
		働くこと		55.6	25.7	39.2	48.4	63.9	22.8	2.6
学習や教養を高めるための活動		59.8	29.4	48.2	36.0	74.2	29.0	3.2	0.7	1.2
健康づくりやスポーツ		59.8	21.7	38.3	33.1	70.5	22.1	2.7	1.2	0.8
趣味の活動		57.6	24.2	39.7	31.2	68.1	23.9	3.8	1.0	1.4
シニアクラブ・老人クラブ活動		64.6	14.2	43.1	30.2	65.8	29.5	4.0	0.3	1.2
社会奉仕活動（ボランティア・高齢者の生活支援など）		57.8	21.7	56.9	38.6	70.8	32.5	3.1	0.5	0.7
町内会、自治会の活動		66.7	18.8	41.2	35.1	64.6	27.8	4.1	0.6	2.6
その他		49.6	15.4	31.7	26.8	53.7	18.7	13.0	2.4	2.4
特にない		57.1	10.0	16.8	17.4	53.6	9.8	3.2	6.9	2.8

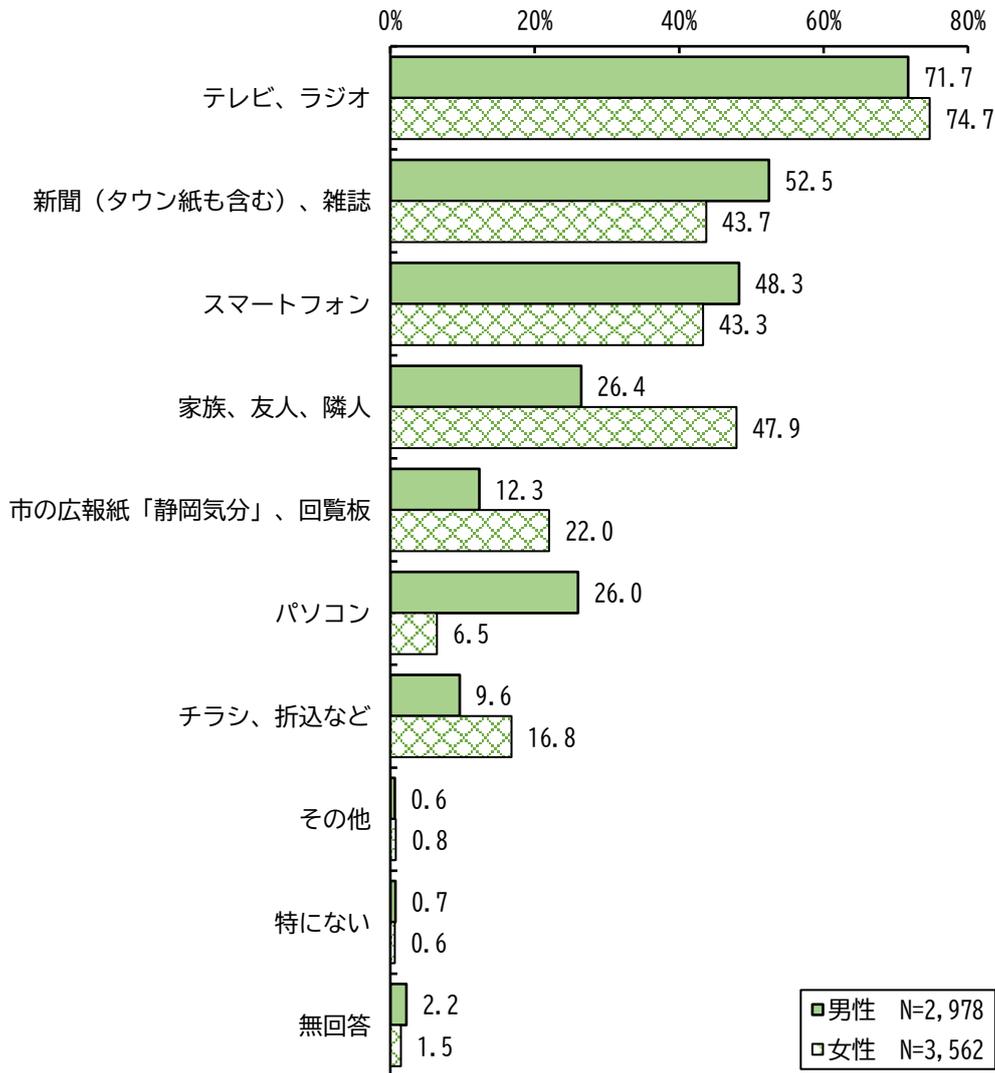
今後やってみたいと思うこと別でみると、今後やってみたいことが「働くこと」と回答した方は、生きがいを感じるタイミングについて「仕事をしているとき（農作業なども含む）」が最も多く、「シニアクラブ・老人クラブ活動」と回答した方は、「友人や知人と過ごすとき」が最も多く、「町内会、自治会の活動」と回答した方は、「テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき」が最も多く、それ以外の活動と回答した方は、「おいしいものを食べているとき」が最も多くなっています。また、今後やってみたいことが「特にない」と回答した方は、生きがいを感じるタイミングについて「テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき」が最も多くなっています。

(49) 日常生活に関する情報の入手先



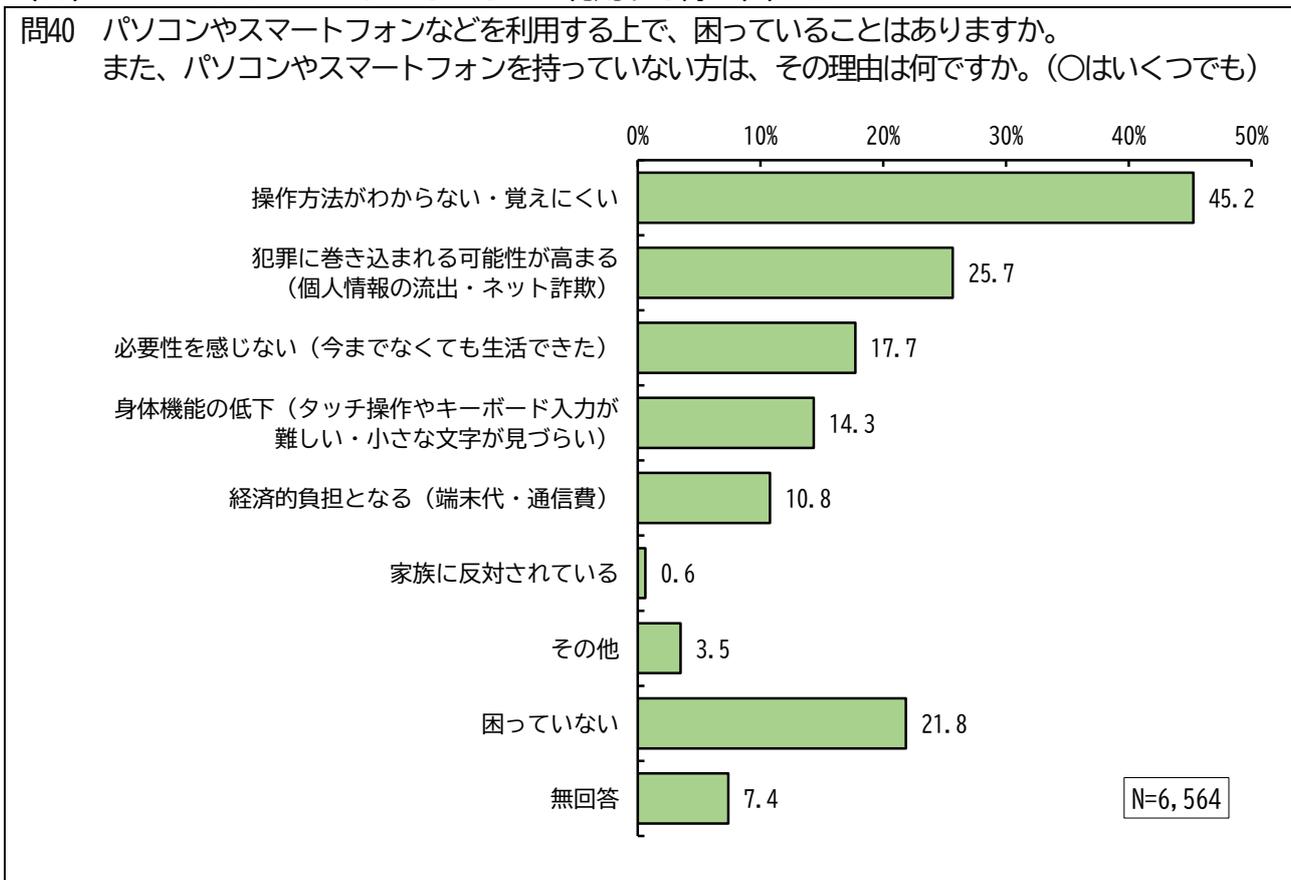
日常生活に関する情報の入手先では、「テレビ、ラジオ」73.3%が最も多く、以下「新聞 (タウン紙も含む)、雑誌」47.7%、「スマートフォン」45.5%、「家族、友人、隣人」38.1%、「市の広報紙「静岡気分」、回覧板」17.6%などとなっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「新聞（タウン紙も含む）、雑誌」「スマートフォン」「パソコン」が女性よりも多く、女性は「テレビ、ラジオ」「家族、友人、隣人」「市の広報紙「静岡気分」、回覧板」「チラシ、折込など」が男性よりも多くなっています。

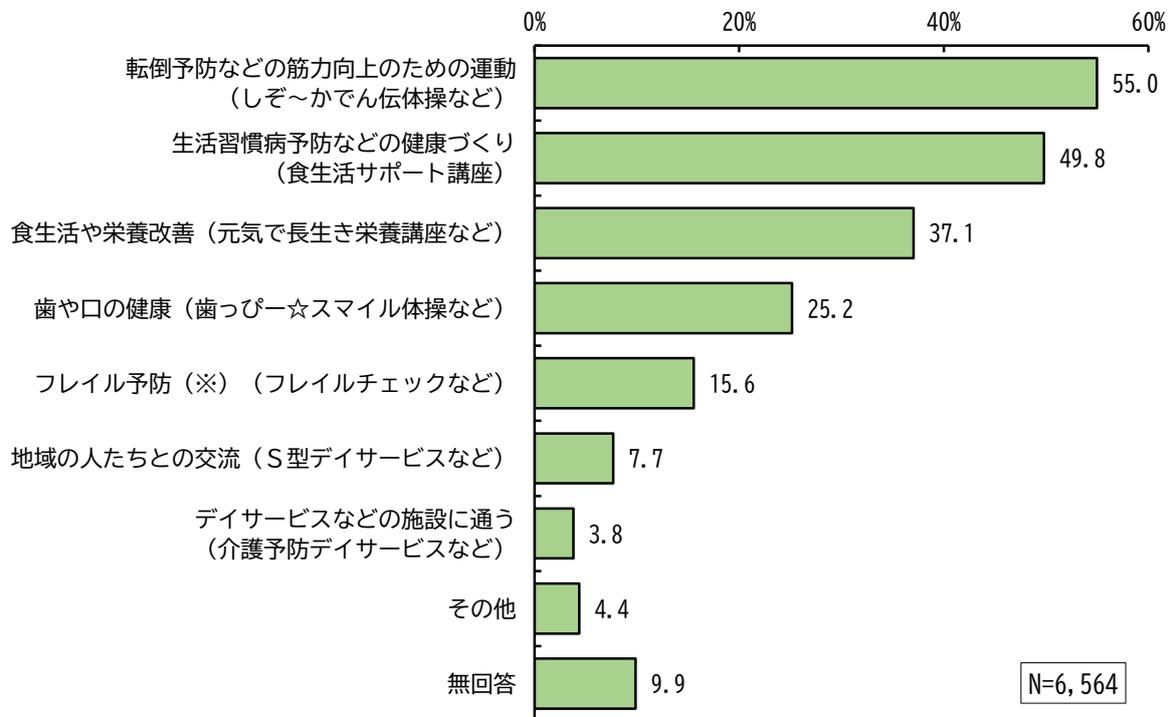
(50) パソコンやスマートフォンなどを利用する際の困りごと



パソコンやスマートフォンなどを利用する際の困りごとでは、「操作方法がわからない・覚えにくい」45.2%が最も多く、以下「犯罪に巻き込まれる可能性が高まる (個人情報の流出・ネット詐欺)」25.7%、「必要性を感じない (今までなくても生活できた)」17.7%、「身体機能の低下 (タッチ操作やキーボード入力が難しい・小さな文字が見づらい)」14.3%、「経済的負担となる (端末代・通信費)」10.8%などとなっています。「困っていない」は21.8%となっています。

(51) 要介護状態にならないために取り組みたいと思うこと

問41 要介護状態にならないために取り組みたいと思うことは何ですか。（〇は3つまで）



※フレイルとは歳を重ねることで、体や心に様々な低下現象がみられる状態のことです。

要介護状態にならないために取り組みたいと思うことでは、「転倒予防などの筋力向上のための運動（しぞ〜かでん伝体操など）」55.0%が最も多く、以下「生活習慣病予防などの健康づくり（食生活サポート講座）」49.8%、「食生活や栄養改善(元気で長生き栄養講座など)」37.1%、「歯や口の健康(歯っぴー☆スマイル体操など)」25.2%、「フレイル予防（フレイルチェックなど）」15.6%などとなっています。

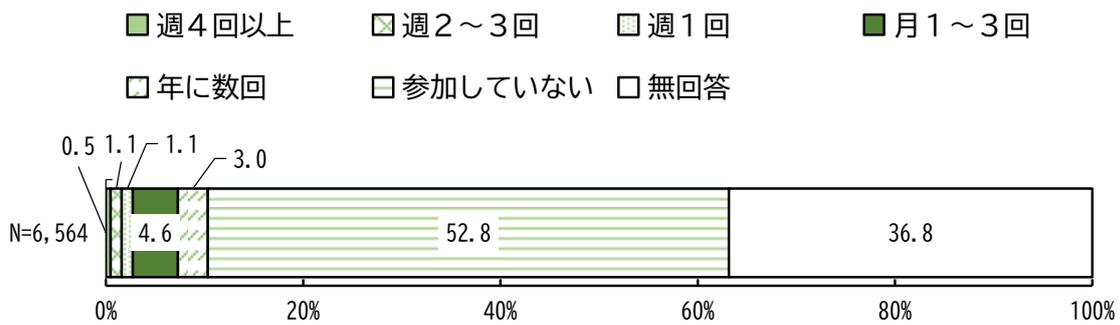
6. 地域での活動について

(52) 参加頻度

問42 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。

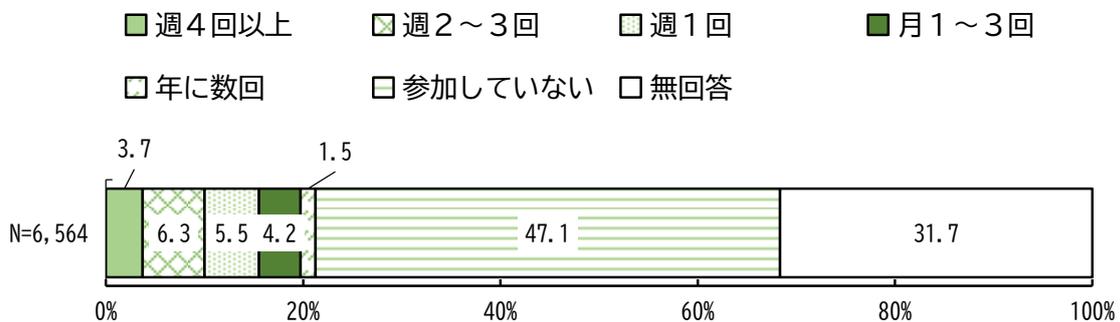
※ ①～⑧について、それぞれあてはまる参加頻度の番号に○をつけてください。

①ボランティアのグループ

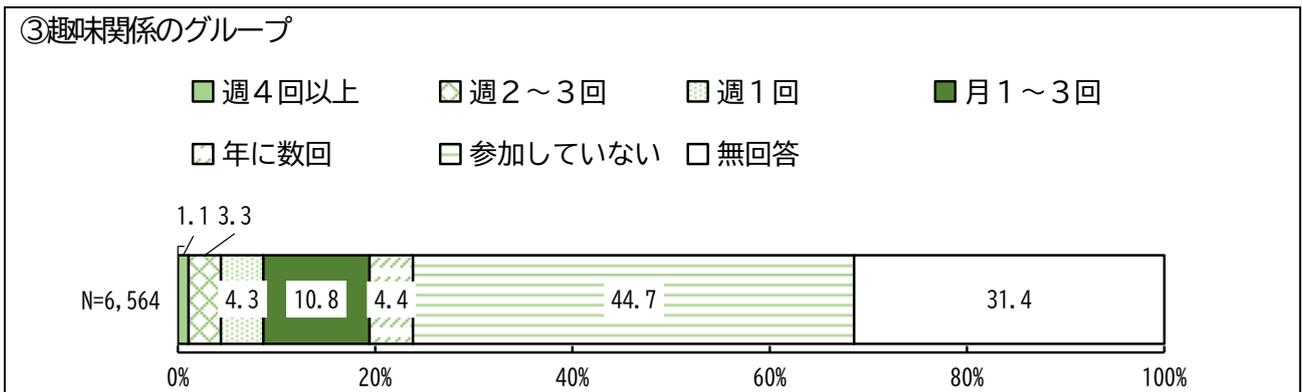


①ボランティアのグループに参加している人の参加頻度では、「月1～3回」4.6%が最も多く、以下「年に数回」3.0%、「週2～3回」「週1回」1.1%、「週4回以上」0.5%となっています。

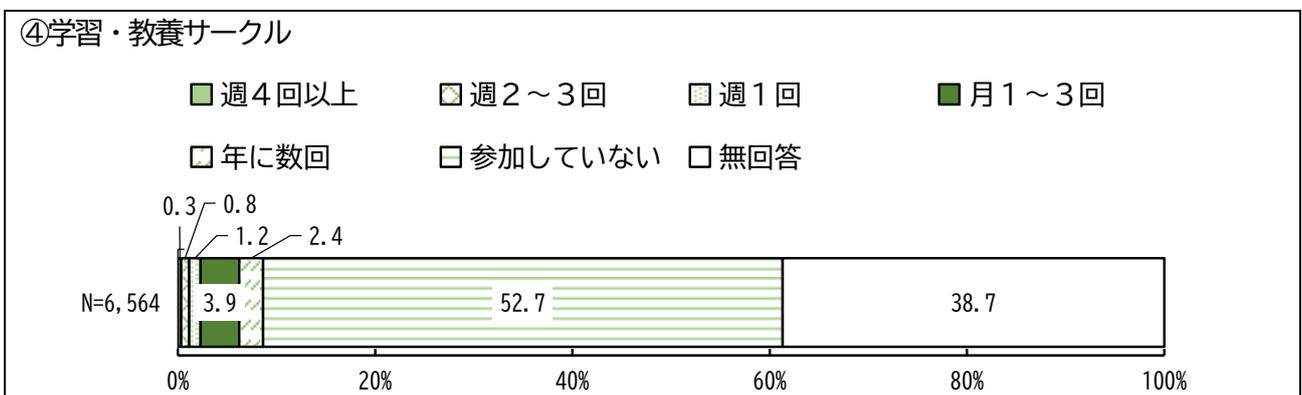
②スポーツ関係のグループやクラブ



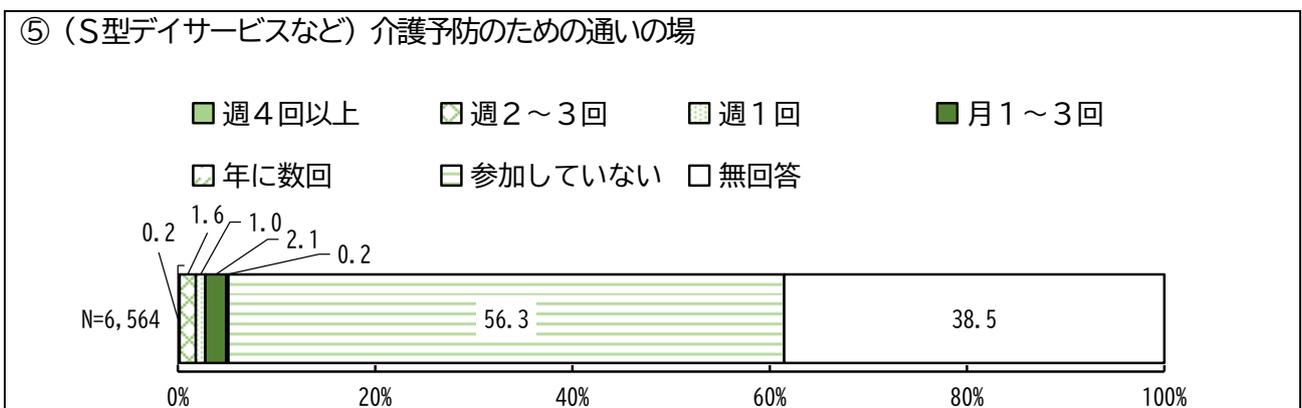
②スポーツ関係のグループやクラブに参加している人の参加頻度では、「週2～3回」6.3%が最も多く、以下「週1回」5.5%、「月1～3回」4.2%、「週4回以上」3.7%、「年に数回」1.5%となっています。



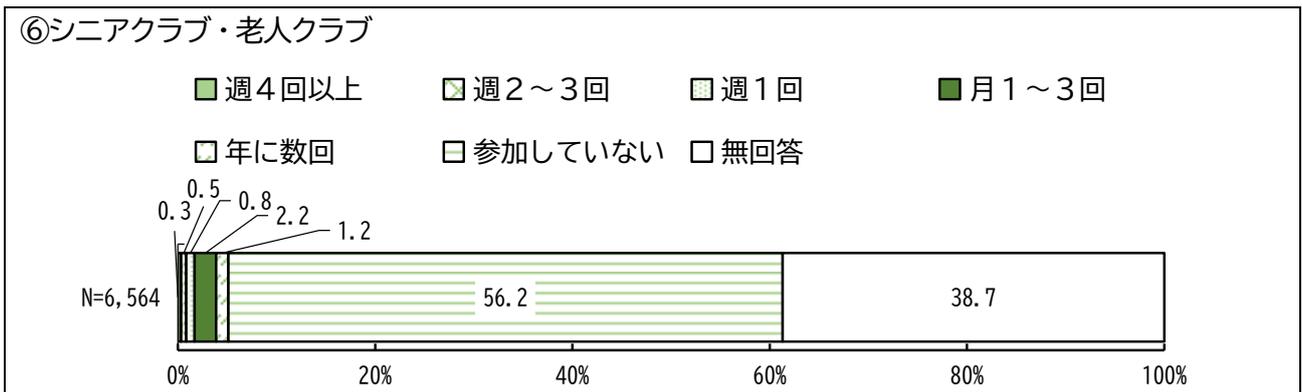
③趣味関係のグループに参加している人の参加頻度では、「月1～3回」10.8%が最も多く、以下「年に数回」4.4%、「週1回」4.3%、「週2～3回」3.3%、「週4回以上」1.1%となっています。



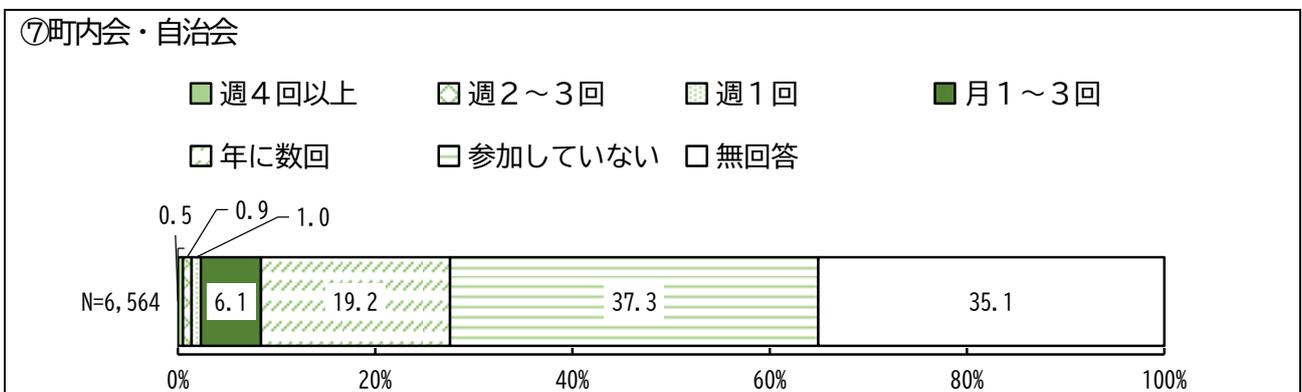
④学習・教養サークルに参加している人の参加頻度では、「月1～3回」3.9%が最も多く、以下「年に数回」2.4%、「週1回」1.2%、「週2～3回」0.8%、「週4回以上」0.3%となっています。



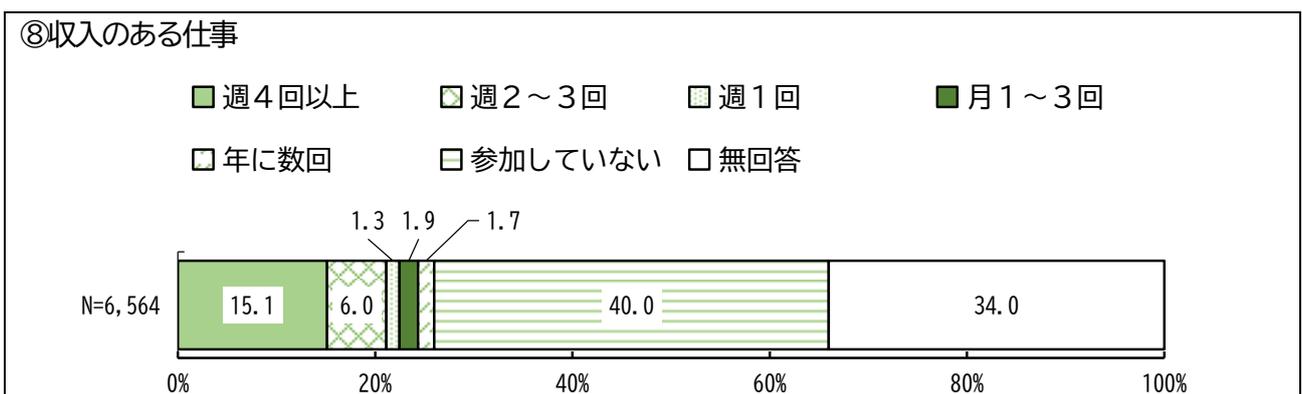
⑤（S型デイサービスなど）介護予防のための通いの場に参加している人の参加頻度では、「月1～3回」2.1%が最も多く、以下「週2～3回」1.6%、「週1回」1.0%、「週4回以上」「年に数回」0.2%となっています。



⑥シニアクラブ・老人クラブに参加している人の参加頻度では、「月1～3回」2.2%が最も多く、以下「年に数回」1.2%、「週1回」0.8%、「週2～3回」0.5%、「週4回以上」0.3%となっています。

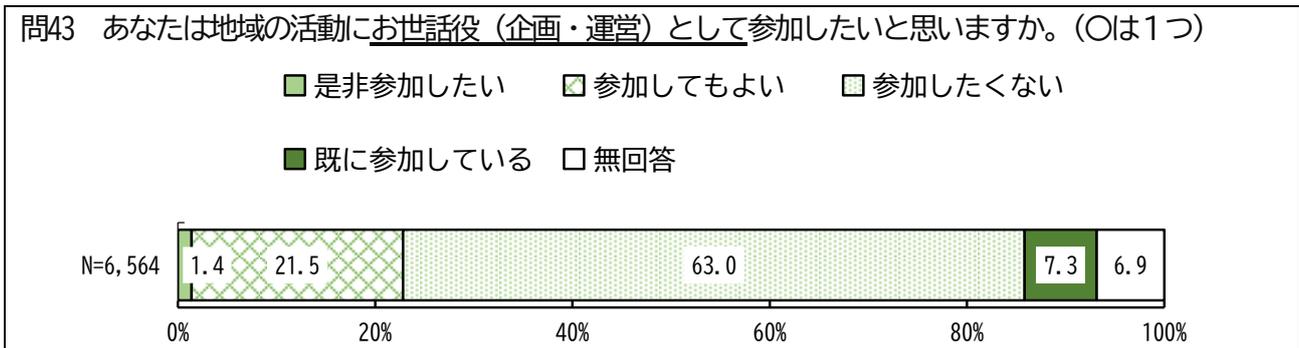


⑦町内会・自治会に参加している人の参加頻度では、「年に数回」19.2%が最も多く、以下「月1～3回」6.1%、「週1回」1.0%、「週2～3回」0.9%、「週4回以上」0.5%となっています。



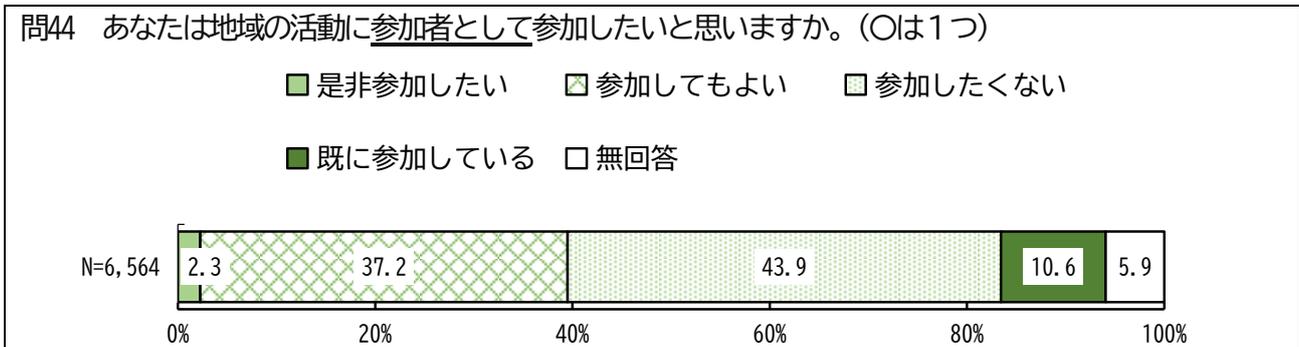
⑧収入のある仕事をしている人の参加頻度では、「週4回以上」15.1%が最も多く、以下「週2～3回」6.0%、「月1～3回」1.9%、「年に数回」1.7%、「週1回」が1.3%となっています。

(53) 地域住民の有志による地域づくりに企画・運営として参加したいか



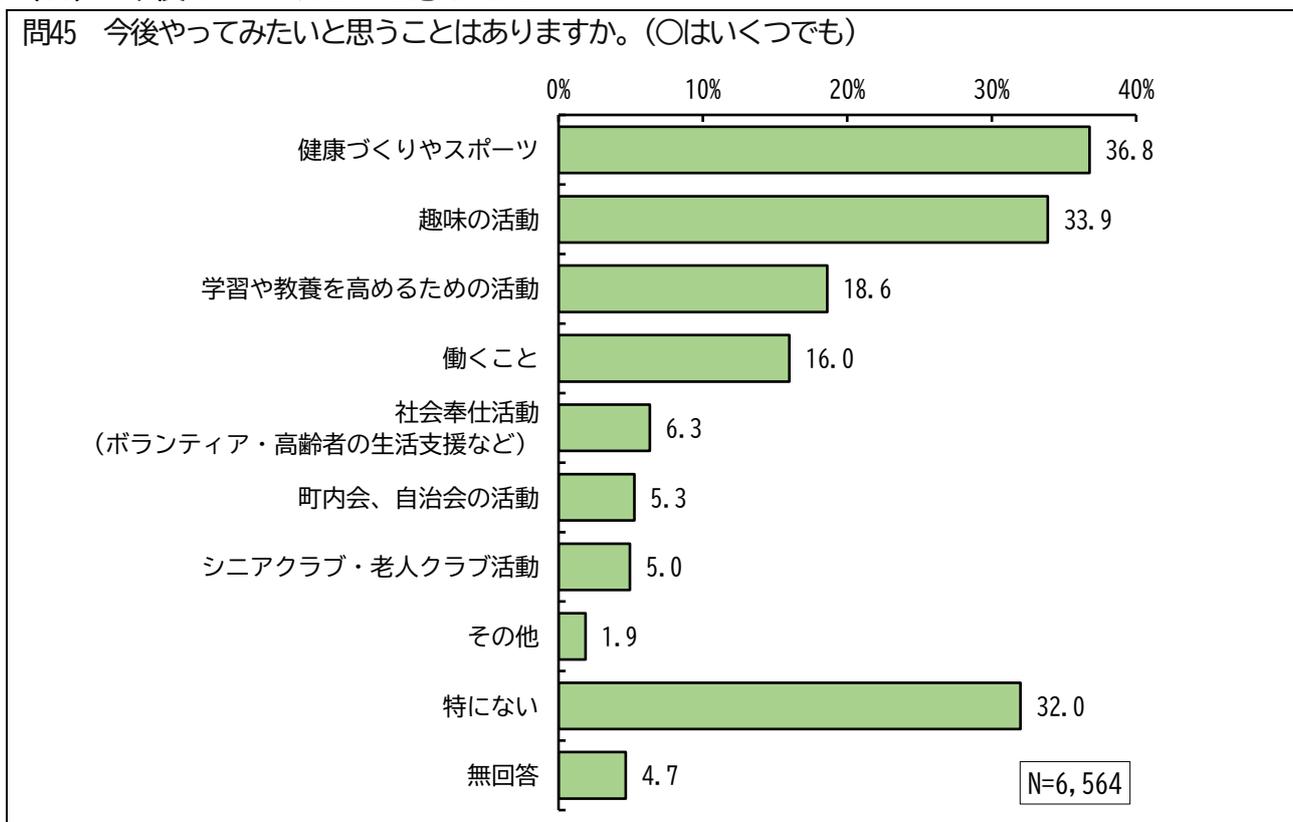
地域住民の有志による地域づくりに企画・運営として参加したいかでは、「参加したくない」63.0%が最も多く、以下「参加してもよい」21.5%、「既に参加している」7.3%、「是非参加したい」1.4%となっています。

(54) 地域住民の有志による地域づくりに参加者として参加したいか



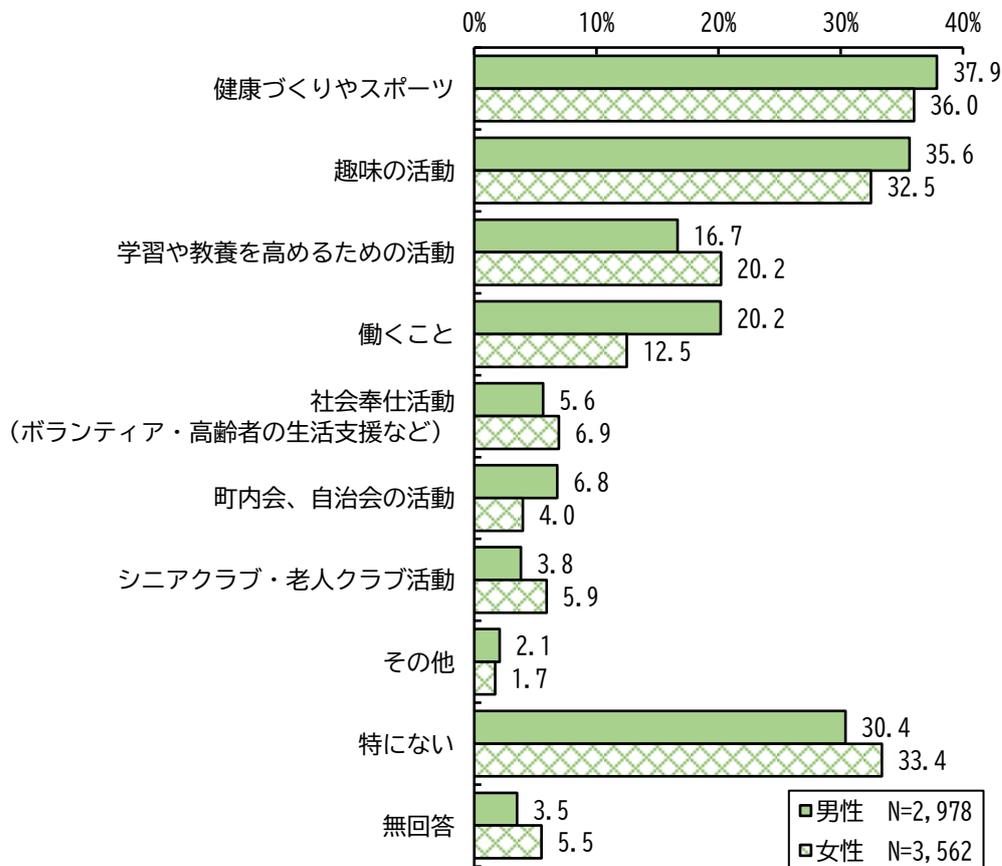
地域住民の有志による地域づくりに参加者として参加したいかでは、「参加したくない」43.9%が最も多く、以下「参加してもよい」37.2%、「既に参加している」10.6%、「是非参加したい」2.3%となっています。

(55) 今後やってみたいと思うこと



今後やってみたいと思うことでは、「健康づくりやスポーツ」36.8%が最も多く、以下「趣味の活動」33.9%、「学習や教養を高めるための活動」18.6%、「働くこと」16.0%、「社会奉仕活動（ボランティア・高齢者の生活支援など）」6.3%などとなっています。「特にない」は32.0%となっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「健康づくりやスポーツ」「趣味の活動」「働くこと」「町内会、自治会の活動」が女性よりも多く、女性は「学習や教養を高めるための活動」「社会奉仕活動（ボランティア・高齢者の生活支援など）」「シニアクラブ・老人クラブ活動」が男性よりも多くなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

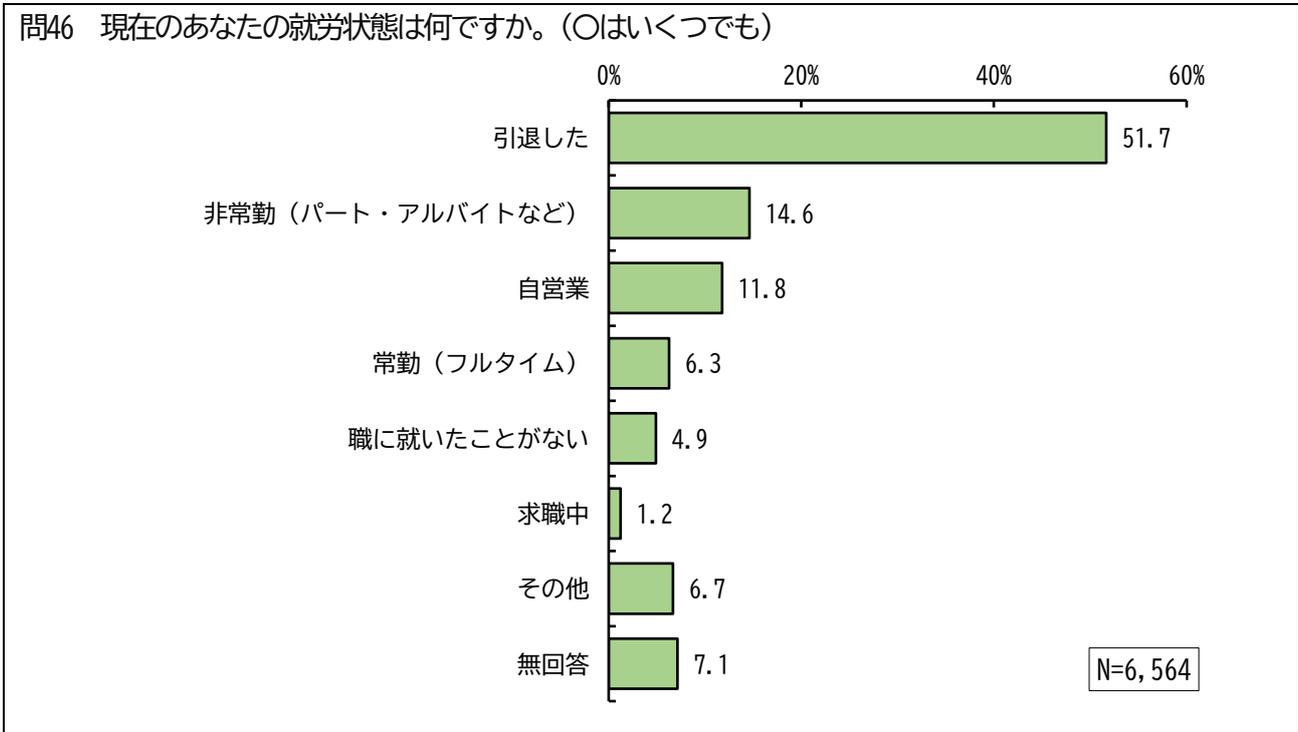
(55) 今後やってみたいと思うこと	調査数(人)	働くこと	学習や教養を高めるための活動	健康づくりやスポーツ	趣味の活動	シニアクラブ・老人クラブ活動
(2) 年齢						
65～69歳	1,154	29.2	27.6	48.8	46.6	1.9
70～74歳	1,402	21.4	22.8	41.4	36.9	3.7
75～79歳	1,629	14.6	18.4	38.4	34.4	4.4
80～84歳	1,180	9.2	13.9	31.0	28.6	5.8
85歳以上	1,175	5.3	9.5	23.4	22.4	9.4

(55) 今後やってみたいと思うこと	調査数(人)	社会奉仕活動(ボランティア・高齢者の生活支援など)	町内会 自治会の活動	その他	特にない	無回答
(2) 年齢						
65～69歳		7.6	4.3	1.2	17.4	1.9
70～74歳		9.0	5.1	2.4	27.1	2.3
75～79歳		7.7	6.3	2.1	31.4	3.7
80～84歳		4.5	4.7	1.4	38.5	7.1
85歳以上		2.0	5.4	2.0	46.6	8.7

年齢別でみると、65歳～79歳は「健康づくりやスポーツ」が最も多く、80歳以上は「特にない」が最も多くなっています。また、年齢が上がるほど「シニアクラブ・老人クラブ活動」と「特にない」が多くなる傾向がみられます。「働くこと」「学習や教養を高めるための活動」「健康づくりやスポーツ」「趣味の活動」は少なくなる傾向がみられます。

7. 就労について

(56) 現在の就労状況



現在の就労状況では、「引退した」51.7%が最も多く、以下「非常勤（パート・アルバイトなど）」14.6%、「自営業」11.8%、「常勤（フルタイム）」6.3%、「職に就いたことがない」4.9%などとなっています。

「性別」とのクロス集計

単位：(%)

(56) 現在の就労状況	調査数 (人)	職に就いたことがない	引退した	常勤 (フルタイム)	非常勤 (パート・アルバイトなど)	自営業	求職中	その他	無回答
(1) 性別									
男性	2,978	2.2	54.7	10.1	14.2	14.8	1.7	3.4	3.4
女性	3,562	7.1	49.2	3.1	15.1	9.2	0.8	9.5	10.2

性別で見ると、「引退した」は男性54.7%、女性49.2%となっています。「自営業」は男性14.8%、女性9.2%となっています。「非常勤（パート・アルバイトなど）」は男性14.2%、女性15.1%となっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

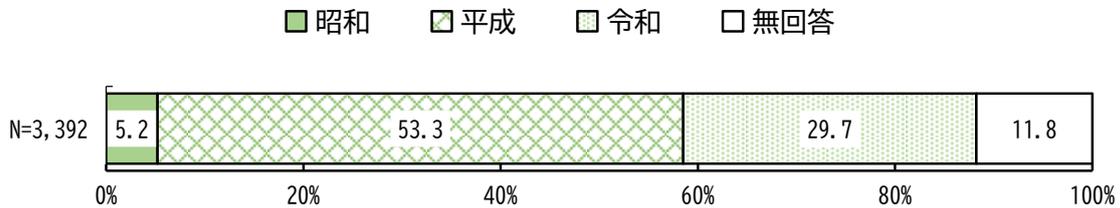
(56) 現在の就労状況 (2) 年齢	調査数(人)	職に就いたことがない	引退した	常勤(フルタイム)	非常勤(パート・アルバイトなど)	自営業	求職中	その他	無回答
65～69歳	1,154	1.4	34.0	18.3	30.3	12.0	2.7	5.6	1.0
70～74歳	1,402	2.8	48.0	7.0	23.3	12.4	2.1	5.4	2.6
75～79歳	1,629	4.2	57.5	4.4	11.7	12.7	0.8	7.5	5.2
80～84歳	1,180	8.1	60.9	2.0	5.7	10.3	0.4	6.0	10.8
85歳以上	1,175	8.5	56.2	0.7	2.1	10.7	0.2	8.9	17.4

年齢別で見ると、年齢が上がるほど「常勤(フルタイム)」「非常勤(パート・アルバイトなど)」「求職中」が少なくなる傾向がみられます。

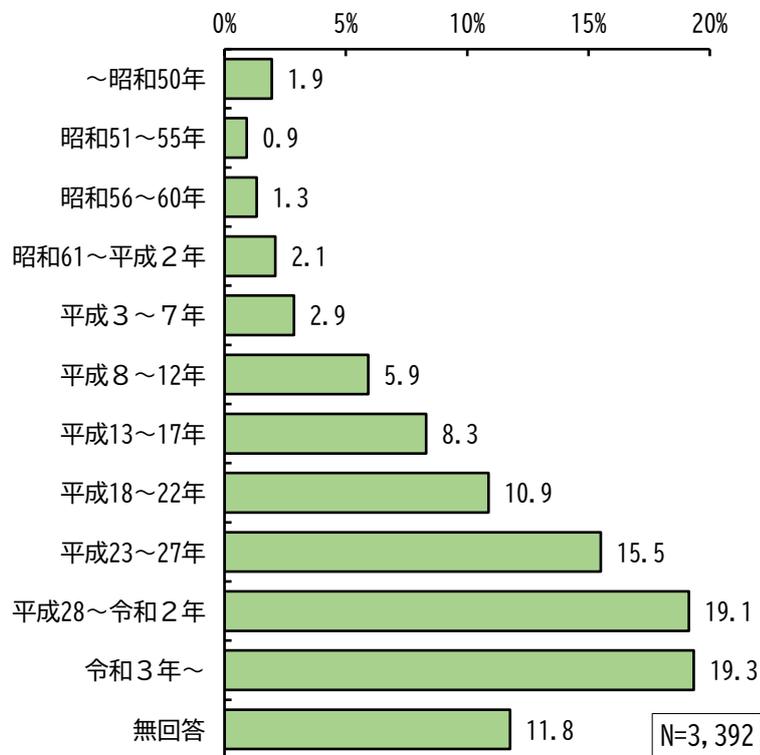
【問46で「2. 引退した」の方のみ】

(57) いつ引退したか

問46-1 あなたはいつ引退しましたか。(数字を記入してください。)



引退した時期

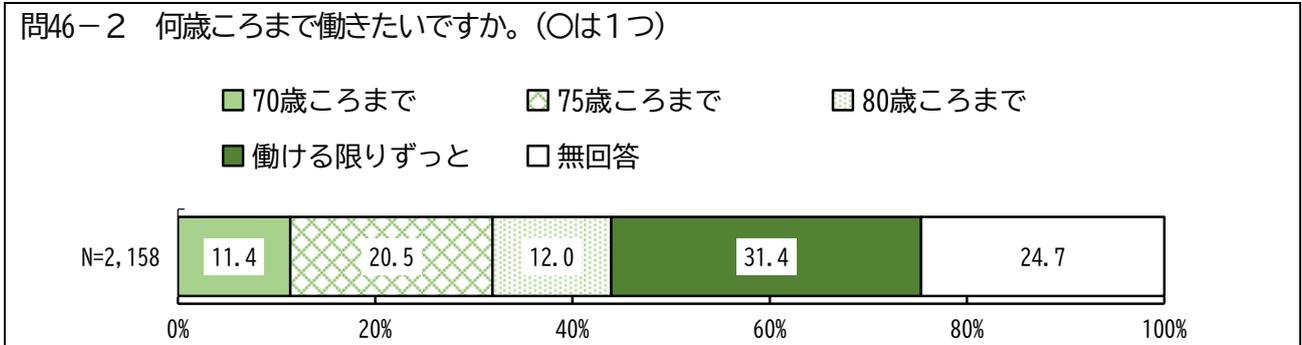


いつ引退したかでは、「平成」53.3%が最も多く、以下「令和」29.7%、「昭和」5.2%となっています。

引退した時期については、「令和3年～」19.3%が最も多く、以下「平成28～令和2年」19.1%、「平成23～27年」15.5%などとなっています。

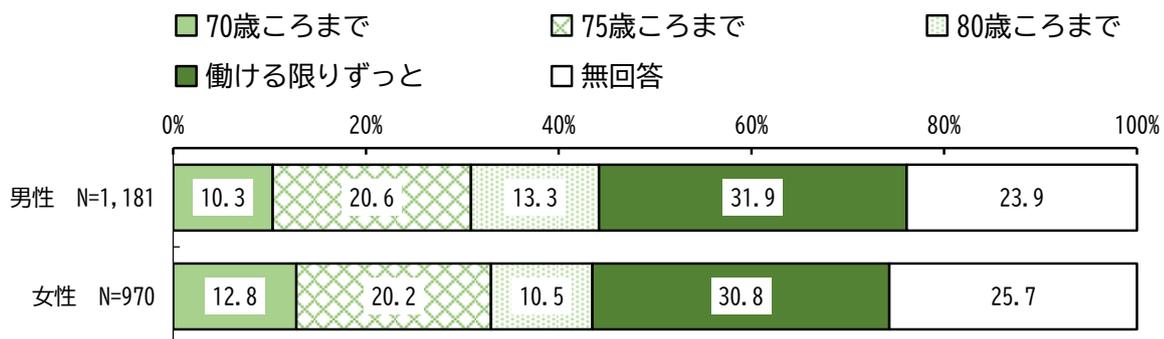
【問46で「3. 常勤（フルタイム）」または「4. 非常勤（パート・アルバイトなど）」または「5. 自営業」または「6. 求職中」の方のみ】

(58) 何歳ころまで働きたいか



何歳ころまで働きたいかでは、「働ける限りずっと」31.4%が最も多く、以下「75歳ころまで」20.5%、「80歳ころまで」12.0%、「70歳ころまで」11.4%となっています。

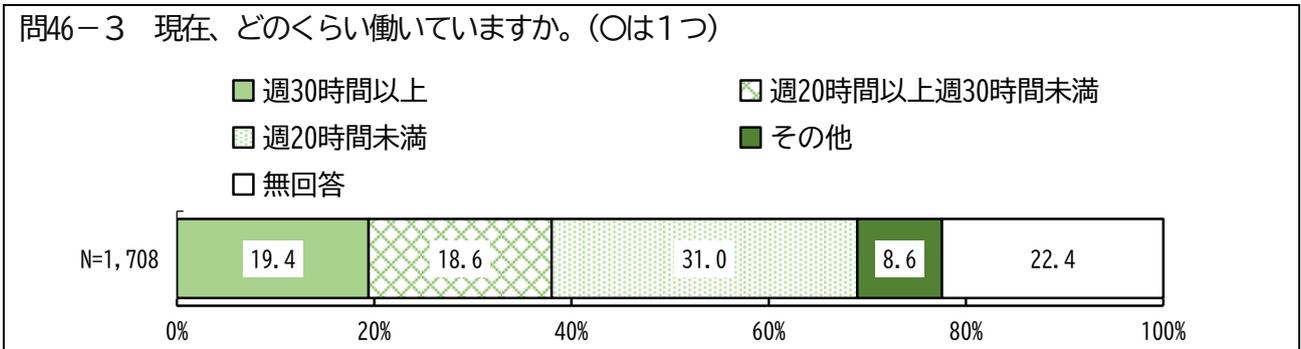
「性別」とのクロス集計



性別で見ると、「働ける限りずっと」は男性31.9%、女性30.8%となっています。「75歳ころまで」は男性20.6%、女性20.2%となっています。

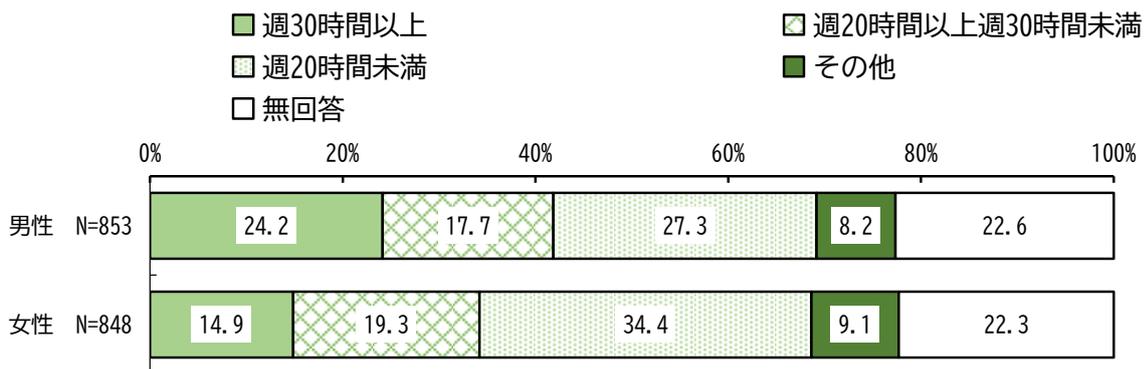
【問46で「4. 非常勤（パート・アルバイトなど）」または「5. 自営業」の方のみ】

(59) 現在の勤務時間



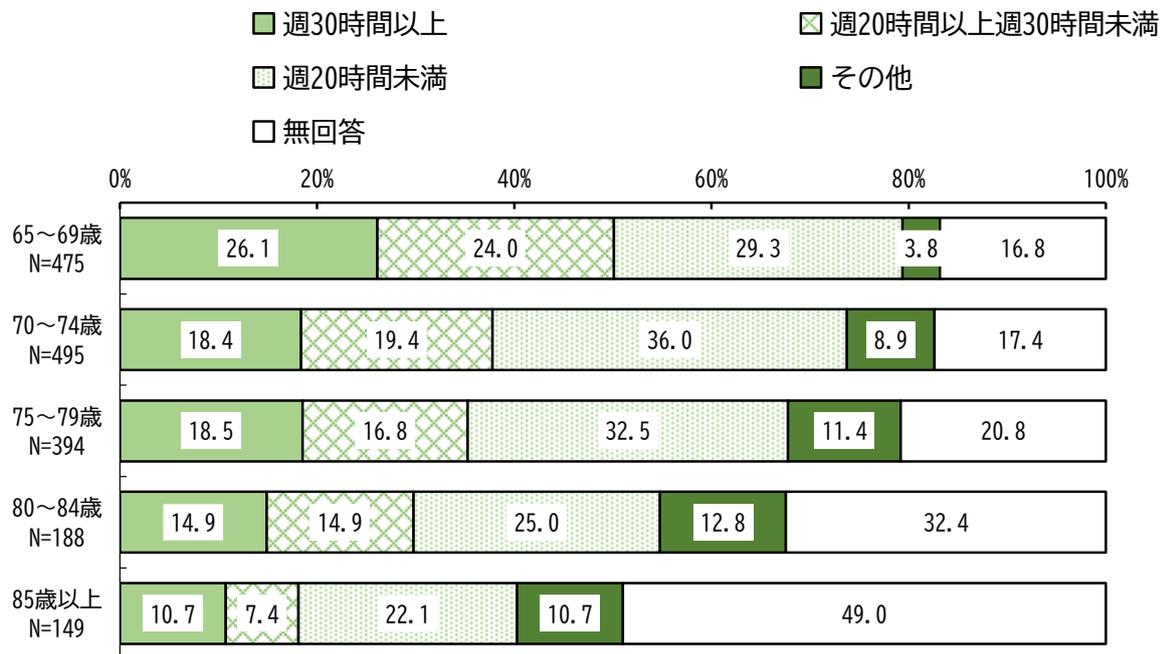
現在の勤務時間では、「週20時間未満」31.0%が最も多く、以下「週30時間以上」19.4%、「週20時間以上週30時間未満」18.6%となっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「週20時間未満」27.3%が最も多く、以下「週30時間以上」24.2%、「週20時間以上週30時間未満」17.7%となっています。女性は「週20時間未満」34.4%が最も多く、以下「週20時間以上週30時間未満」19.3%、「週30時間以上」14.9%となっています。

「年齢」とのクロス集計

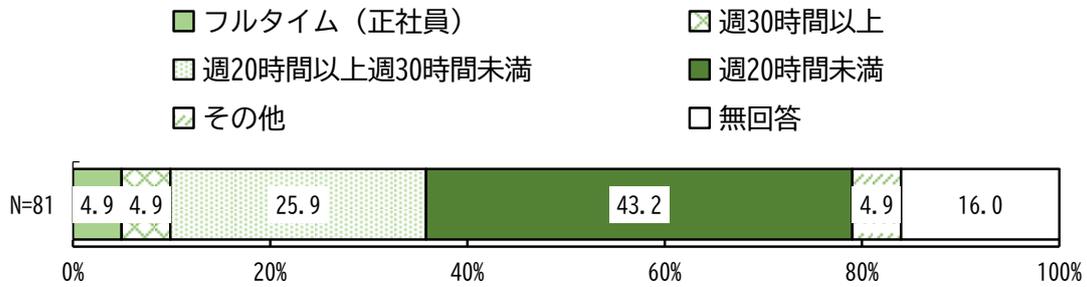


年齢別で見ると、年齢が上がるほど「週20時間以上週30時間未満」が少なくなる傾向がみられます。

【問46で「6. 求職中」の方のみ】

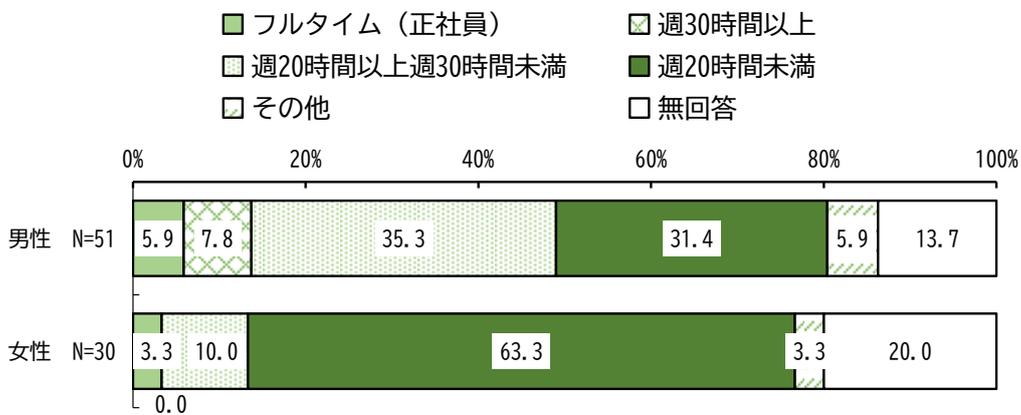
(60) 希望する勤務時間

問46-4 今後、どのくらい働きたいですか。(○は1つ)



希望する勤務時間では、「週20時間未満」43.2%が最も多く、以下「週20時間以上週30時間未満」25.9%、「フルタイム(正社員)」 「週30時間以上」4.9%となっています。

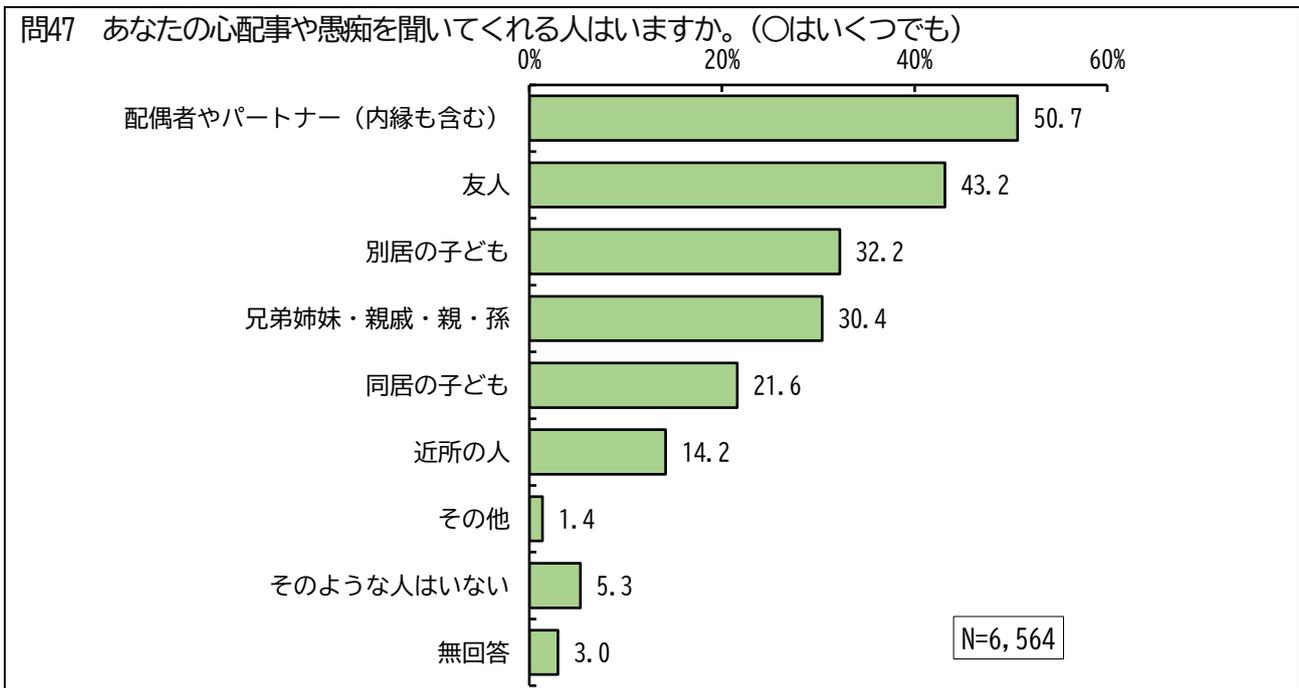
「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「週20時間以上週30時間未満」35.3%が最も多く、以下「週20時間未満」31.4%、「週30時間以上」7.8%となっています。女性は「週20時間未満」63.3%が最も多く、以下「週20時間以上週30時間未満」10.0%となっています。

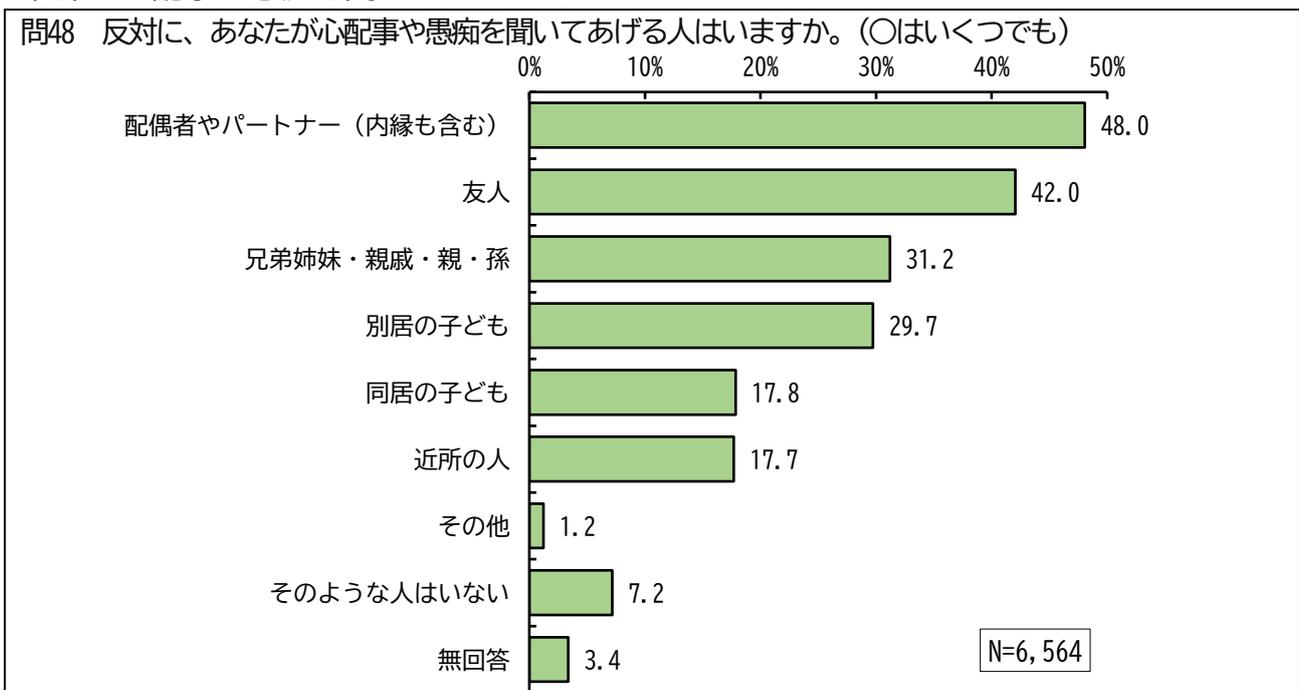
8. たすけあいについて

(61) 心配事や愚痴を聞いてくれる人



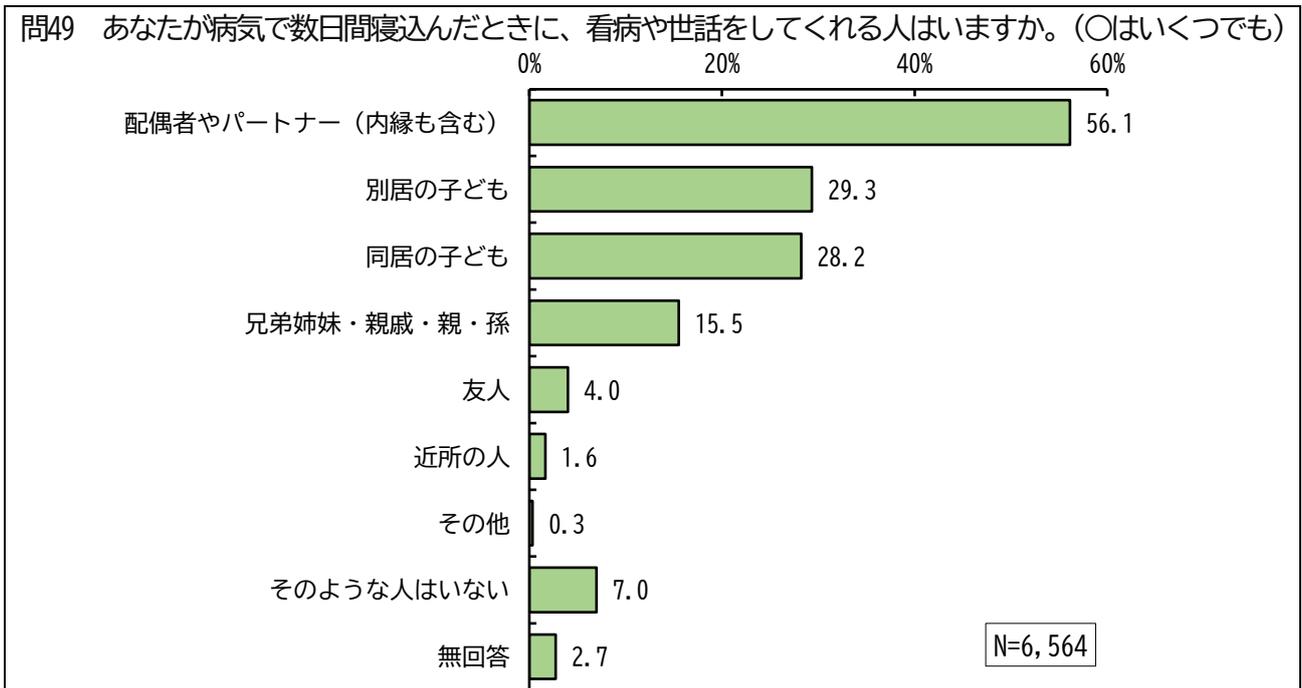
心配事や愚痴を聞いてくれる人では、「配偶者やパートナー (内縁も含む)」50.7%が最も多く、以下「友人」43.2%、「別居の子ども」32.2%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」30.4%、「同居の子ども」21.6%などとなっています。

(62) 心配事や愚痴を聞いてあげる人



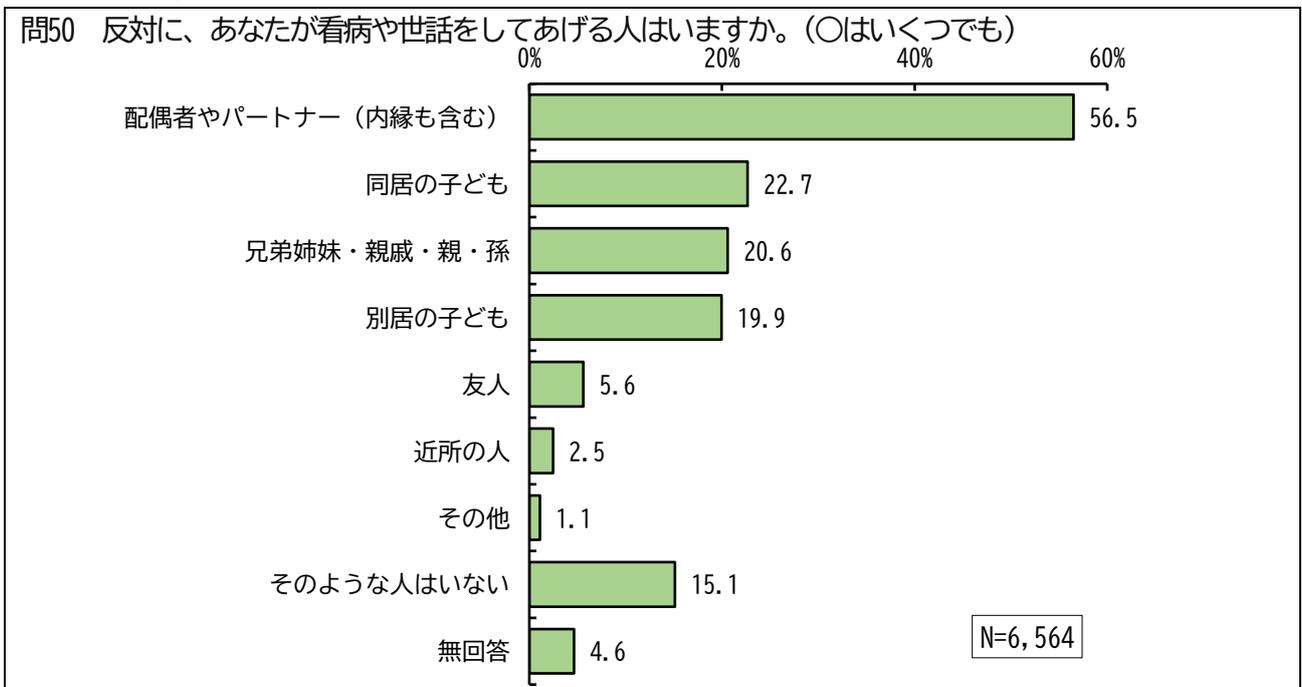
心配事や愚痴を聞いてあげる人では、「配偶者やパートナー (内縁も含む)」48.0%が最も多く、以下「友人」42.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」31.2%、「別居の子ども」29.7%、「同居の子ども」17.8%などとなっています。

(63) 看病や世話をしてくれる人



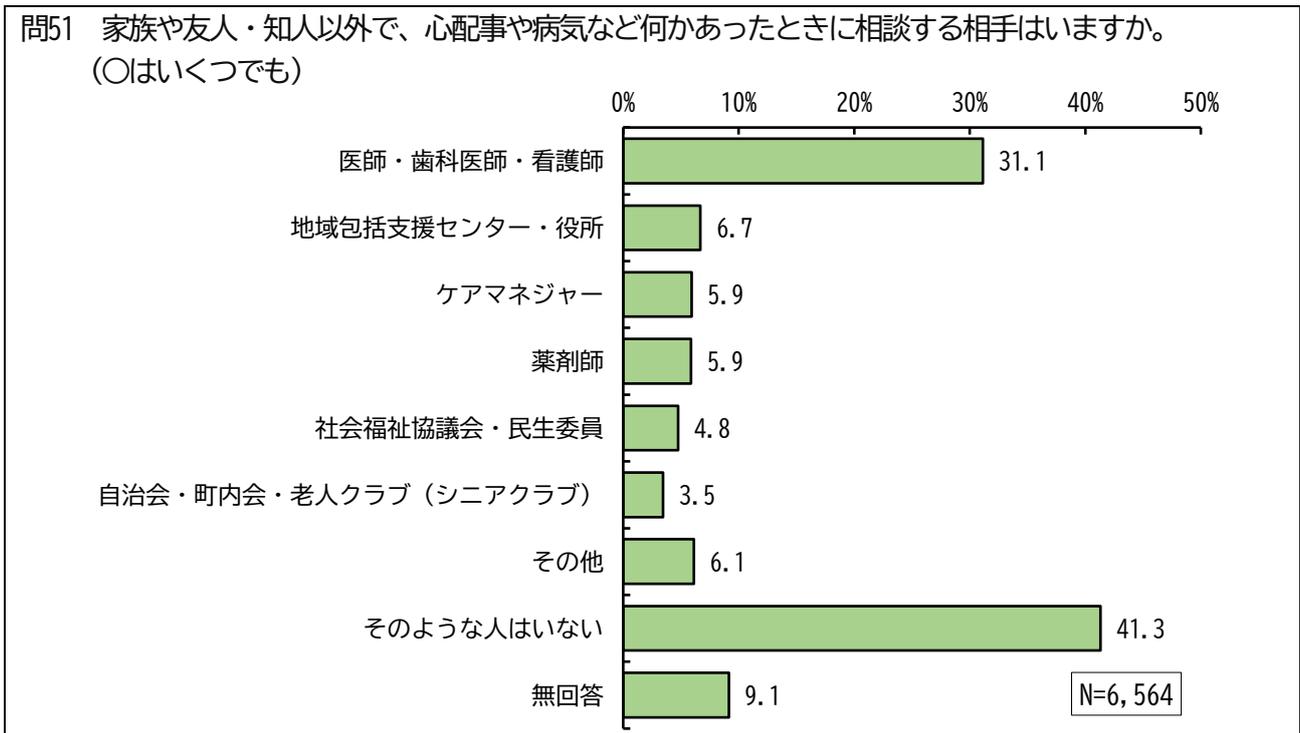
看病や世話をしてくれる人では、「配偶者やパートナー（内縁も含む）」56.1%が最も多く、以下「別居の子ども」29.3%、「同居の子ども」28.2%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」15.5%などとなっています。

(64) 看病や世話をしてあげる人



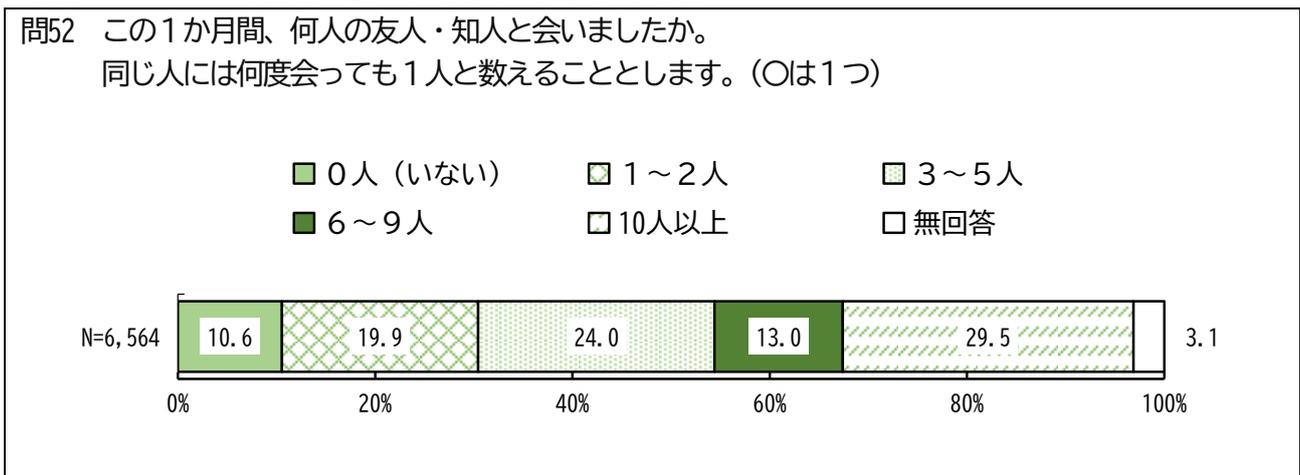
看病や世話をしてあげる人では、「配偶者やパートナー（内縁も含む）」56.5%が最も多く、以下「同居の子ども」22.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」20.6%、「別居の子ども」19.9%、「友人」5.6%などとなっています。

(65) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手



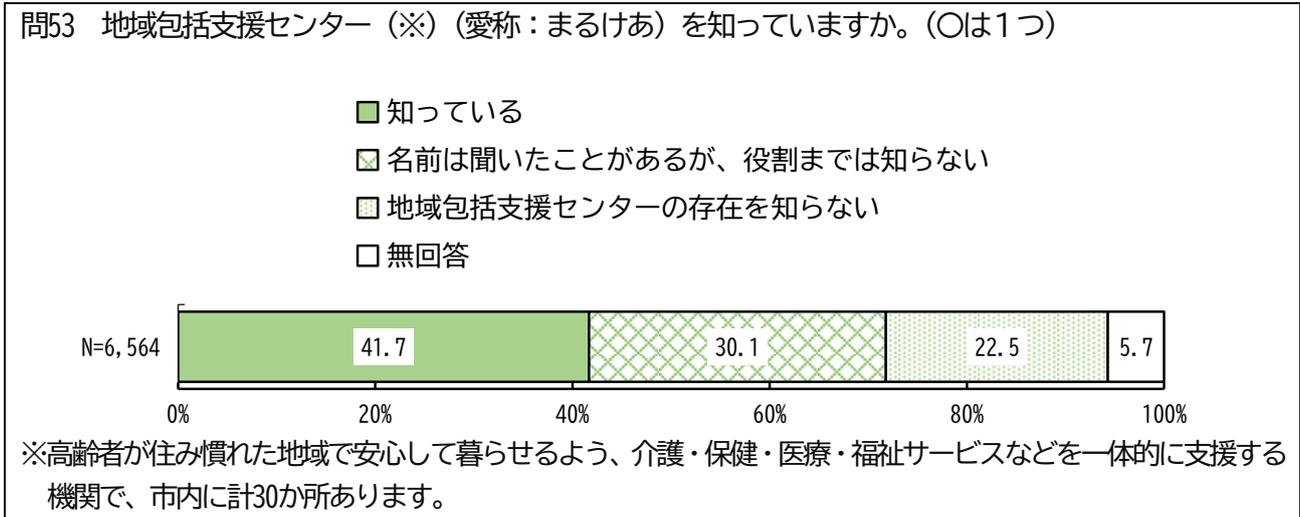
家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手では、「医師・歯科医師・看護師」31.1%が最も多く、以下「地域包括支援センター・役所」6.7%、「ケアマネジャー」「薬剤師」5.9%などとなっています。また「そのような人はいない」41.3%となっています。

(66) この1か月間に会った友人・知人の人数



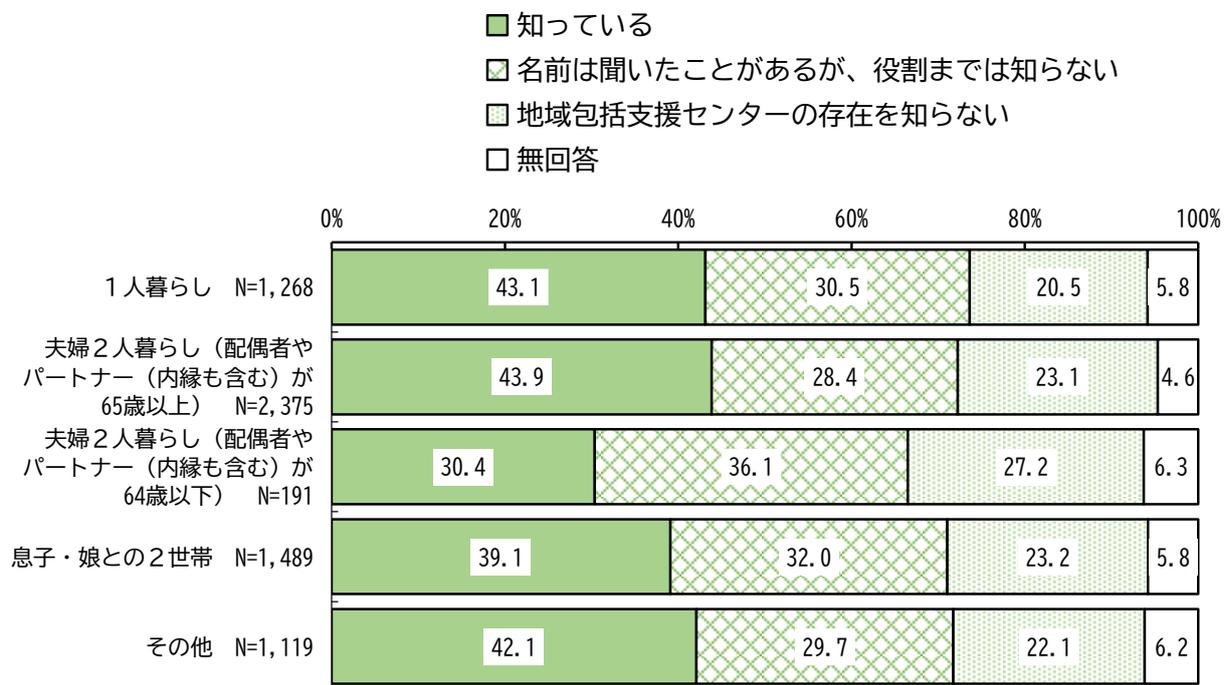
この1か月間に会った友人・知人の人数では、「10人以上」29.5%が最も多く、以下「3~5人」24.0%、「1~2人」19.9%、「6~9人」13.0%、「0人 (いない)」10.6%となっています。

(67) 地域包括支援センターの認知度



地域包括支援センターの認知度では、「知っている」41.7%が最も多く、以下「名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない」30.1%、「地域包括支援センターの存在を知らない」22.5%となっています。

「家族構成」とのクロス集計



家族構成別でみると、「知っている」は、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁も含む）が65歳以上）43.9%が最も多くなっています。「名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない」は、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁も含む）が64歳以下）36.1%が最も多くなっています。「地域包括支援センターの存在を知らない」は、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁も含む）が64歳以下）27.2%が最も多くなっています。

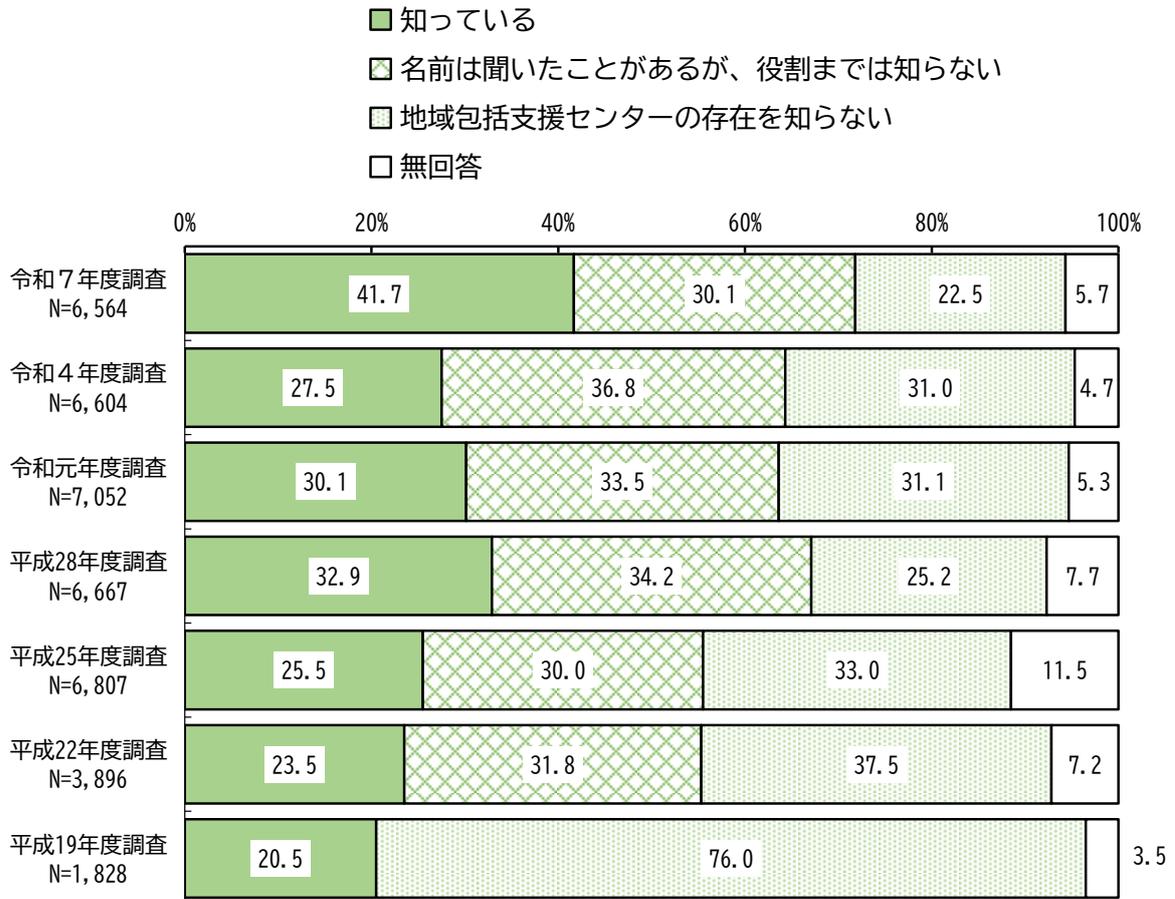
「日常生活圏域」とのクロス集計

単位：(%)

(67) 地域包括支援センターの 認知度 日常生活圏域	調査数(人)	知っている	名前は聞いたことがあるが、 までは知らない	地域包括支援センターの存在を 知らない	無回答
城西	199	40.2	30.2	25.1	4.5
安西番町	221	44.8	30.8	16.3	8.1
城東	220	41.4	37.3	18.2	3.2
井川	31	45.2	41.9	6.5	6.5
伝馬町横内	209	50.7	28.2	18.7	2.4
城北	323	51.4	23.8	18.9	5.9
千代田	264	45.5	30.7	18.2	5.7
長尾川	203	41.4	27.1	24.1	7.4
美和	193	40.4	33.2	21.2	5.2
賤機	244	41.8	25.8	23.8	8.6
安倍	122	50.0	24.6	19.7	5.7
服織	203	43.3	31.5	18.2	6.9
藁科	65	53.8	33.8	7.7	4.6
小鹿豊田	340	35.0	32.1	27.1	5.9
八幡山	212	38.7	34.9	20.8	5.7
大谷久能	131	46.6	31.3	18.3	3.8
大里中島	251	36.3	25.5	33.9	4.4
大里高松	322	37.0	36.6	18.3	8.1
長田	326	40.5	29.1	23.0	7.4
丸子	186	41.9	25.8	26.3	5.9
港北	218	39.4	31.7	23.4	5.5
興津川	210	37.6	27.6	27.6	7.1
両河内	70	62.9	22.9	11.4	2.9
港南	270	35.6	31.5	25.6	7.4
岡船越	201	43.3	29.4	23.9	3.5
高部	194	36.1	34.0	25.8	4.1
飯田庵原	310	41.0	30.0	24.2	4.8
松原	311	40.8	30.5	25.1	3.5
有度	270	39.6	30.4	25.6	4.4
蒲原由比	221	44.8	27.1	22.2	5.9

日常生活圏域別でみると、いずれの日常生活圏域でも「知っている」が最も多くなっています。

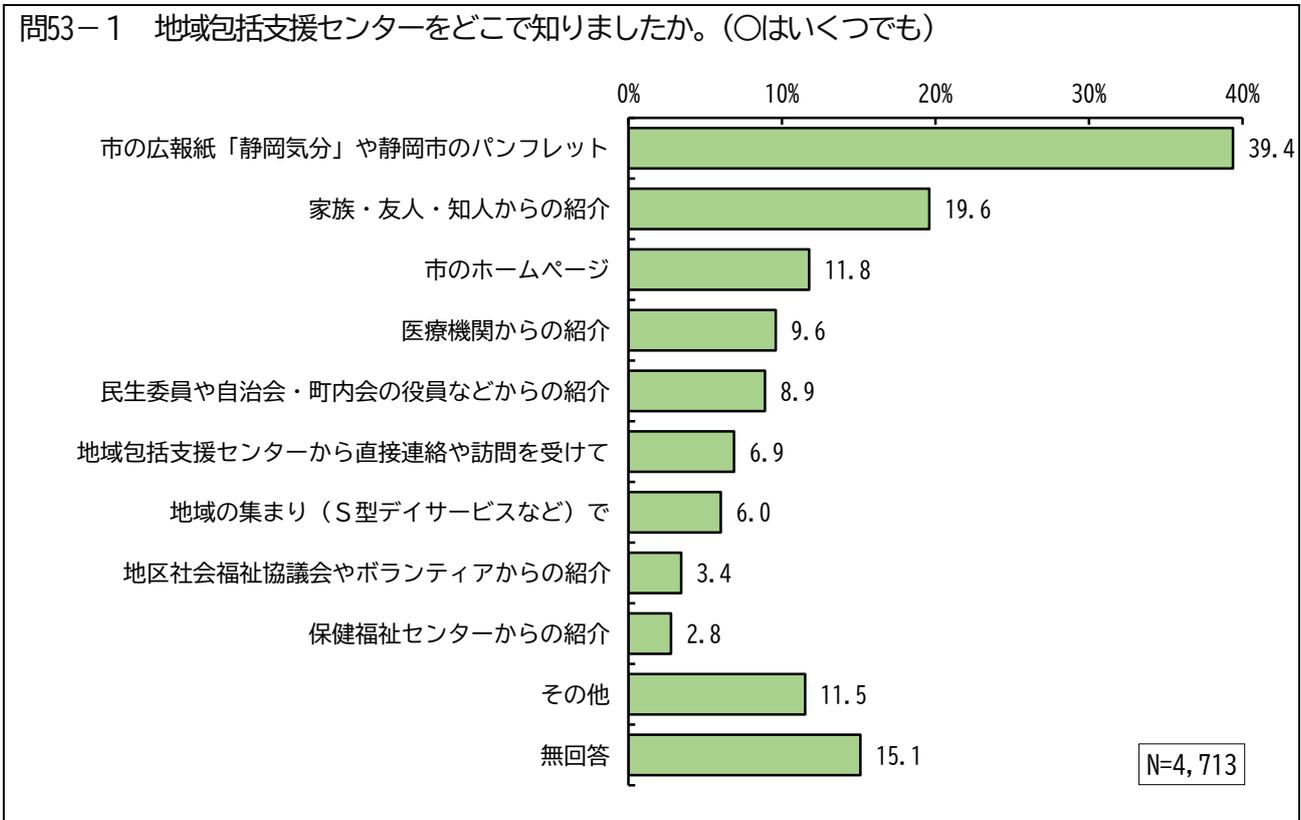
前回調査との比較



前回調査と比較すると、「知っている」は14.2ポイント増加し、「地域包括支援センターの存在を知らない」は8.5ポイント減少しています。

【問53で「1. 知っている」または「2. 名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない」の方のみ】

(68) 地域包括支援センターをどこで知ったか

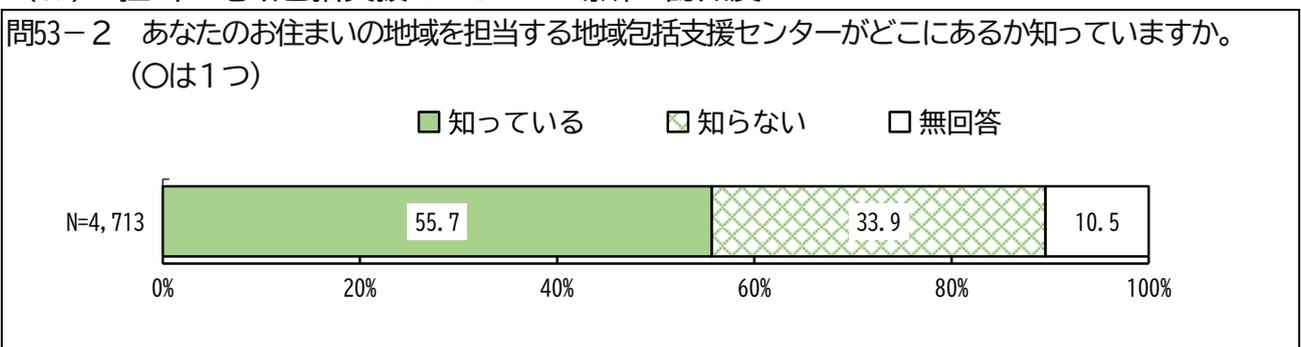


地域包括支援センターをどこで知ったかでは、「市の広報紙「静岡気分」や静岡市のパンフレット」39.4%が最も多く、以下「家族・友人・知人からの紹介」19.6%、「市のホームページ」11.8%、「医療機関からの紹介」9.6%、「民生委員や自治会・町内会の役員などからの紹介」8.9%などとなっています。

「その他」の内訳としては、親などの身内が介護でお世話になったことがあるから、病院や医師から聞いて、近所に建物や看板がある、などの回答が多くありました。

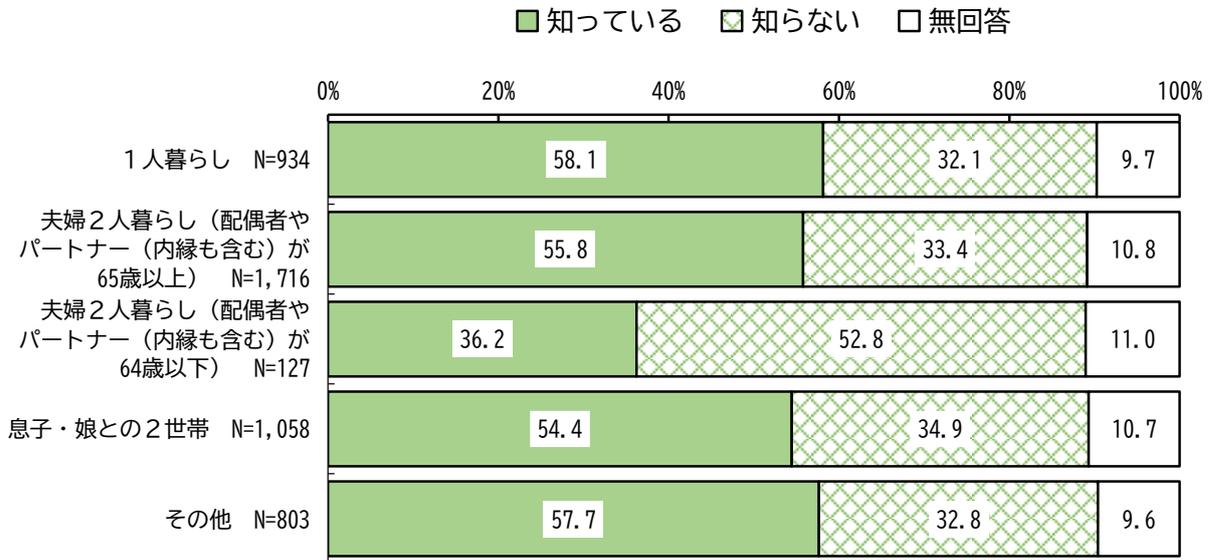
【問53で「1. 知っている」または「2. 名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない」の方のみ】

(69) 担当の地域包括支援センターの場所の認知度



担当の地域包括支援センターの場所の認知度では、「知っている」が55.7%、「知らない」が33.9%となっています。

「家族構成」とのクロス集計



家族構成別でみると、「知っている」は1人暮らし58.1%、その他57.7%と多くなっています。「知らない」は夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁も含む）が64歳以下）が52.8%と多くなっています。

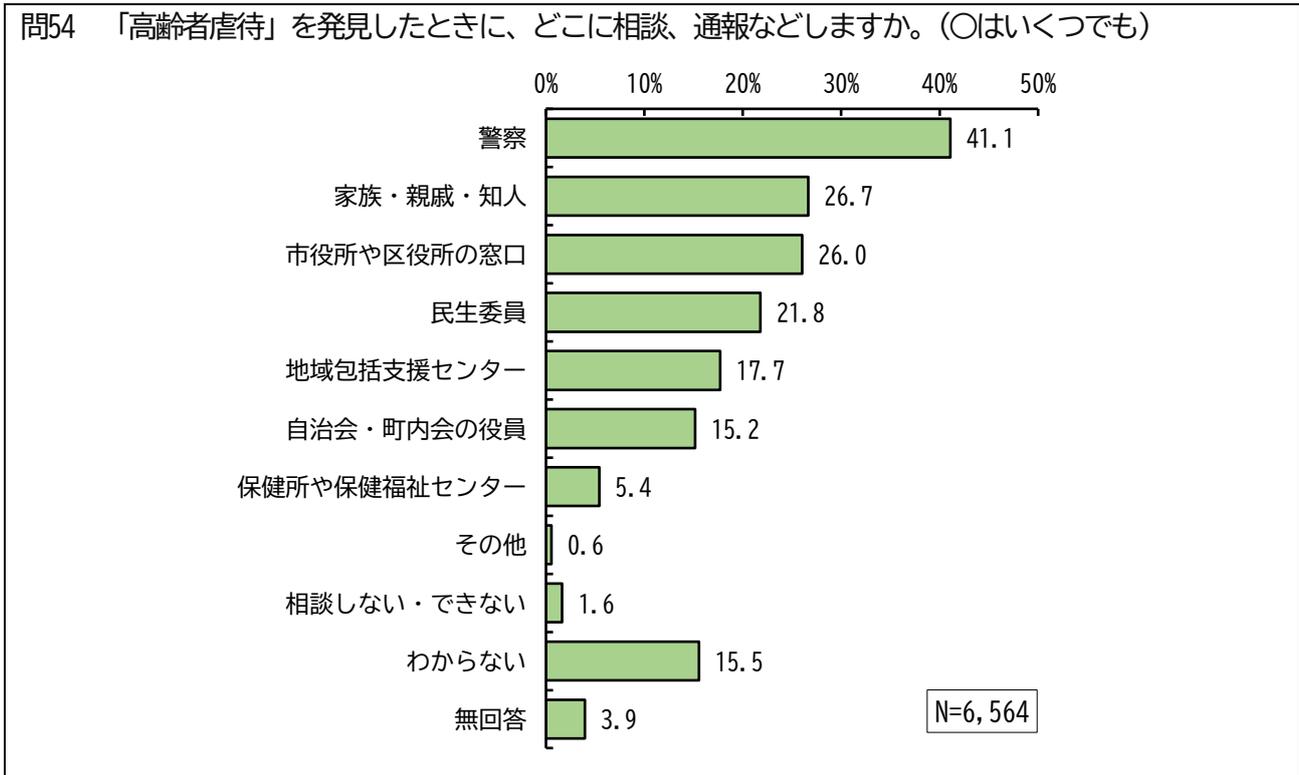
「日常生活圏域」とのクロス集計

単位：(%)

(69) 担当の地域包括支援センターの 場所の認知度	調査数 (人)	知っている	知らない	無回答
日常生活圏域				
城西	140	61.4	30.0	8.6
安西番町	167	53.9	35.9	10.2
城東	173	49.1	39.9	11.0
井川	27	59.3	22.2	18.5
伝馬町横内	165	63.0	27.9	9.1
城北	243	56.4	33.7	9.9
千代田	201	53.2	39.8	7.0
長尾川	139	59.7	26.6	13.7
美和	142	57.0	35.2	7.7
賤機	165	55.8	37.6	6.7
安倍	91	71.4	18.7	9.9
服織	152	63.2	25.7	11.2
藁科	57	70.2	19.3	10.5
小鹿豊田	228	48.2	42.5	9.2
八幡山	156	48.7	43.6	7.7
大谷久能	102	62.7	28.4	8.8
大里中島	155	54.8	32.9	12.3
大里高松	237	46.0	37.6	16.5
長田	227	58.6	33.9	7.5
丸子	126	56.3	31.7	11.9
港北	155	58.1	24.5	17.4
興津川	137	53.3	32.8	13.9
両河内	60	73.3	18.3	8.3
港南	181	49.7	40.9	9.4
岡船越	146	62.3	27.4	10.3
高部	136	53.7	39.0	7.4
飯田庵原	220	52.3	37.3	10.5
松原	222	52.3	34.2	13.5
有度	189	46.6	41.8	11.6
蒲原由比	159	65.4	26.4	8.2

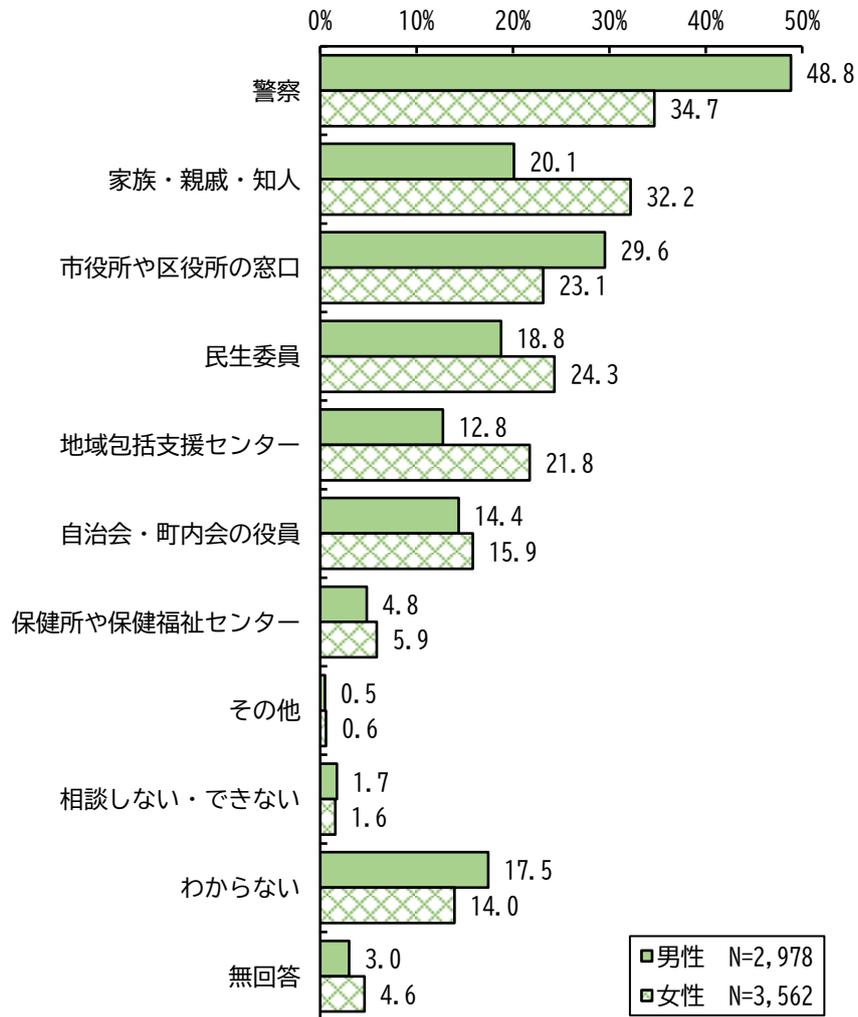
日常生活圏域別で見ると、いずれの日常生活圏域でも「知っている」の方が多くなっています。

(70) 「高齢者虐待」を発見したときに相談、通報する機関



「高齢者虐待」を発見したときに相談、通報する機関では、「警察」41.1%が最も多く、以下「家族・親戚・知人」26.7%、「市役所や区役所の窓口」26.0%、「民生委員」21.8%、「地域包括支援センター」17.7%などとなっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「警察」「市役所や区役所の窓口」が女性よりも多く、女性は「家族・親戚・知人」「民生委員」「地域包括支援センター」「自治会・町内会の役員」「保健所や保健福祉センター」が男性よりも多くなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：（％）

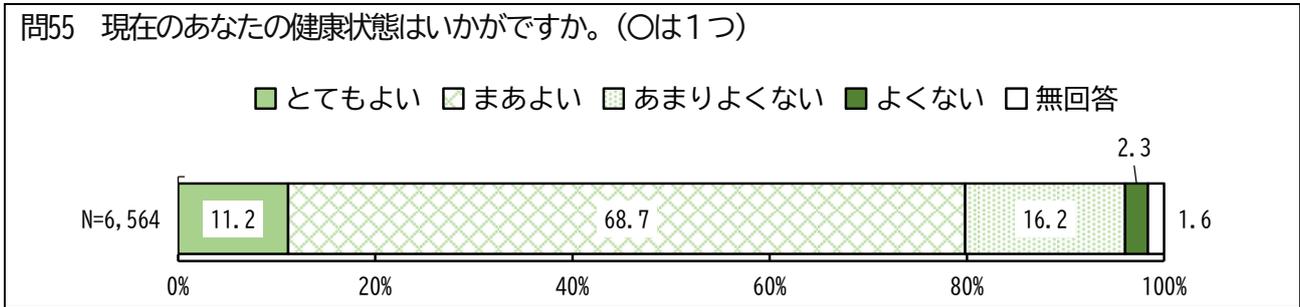
(70) 「高齢者虐待」を発見したときに相談、通報する機関 (2) 年齢	調査数（人）	市役所や区役所の窓口	保健所や保健福祉センター	地域包括支援センター	民生委員	自治会・町内会の役員	家族・親戚・知人
65～69 歳	1,154	35.3	7.2	17.1	13.4	10.9	20.2
70～74 歳	1,402	30.6	7.5	18.6	19.0	15.0	25.5
75～79 歳	1,629	25.8	4.9	18.0	25.6	14.6	26.0
80～84 歳	1,180	21.4	3.8	18.0	24.5	17.0	29.2
85 歳以上	1,175	16.5	3.5	16.3	25.3	18.6	33.0

(70) 「高齢者虐待」を発見したときに相談、通報する機関 (2) 年齢	調査数（人）	警察	その他	相談しない・できない	わからない	無回答
65～69 歳		48.2	0.6	1.3	15.4	1.5
70～74 歳		47.6	0.5	1.8	15.4	1.7
75～79 歳		38.9	0.3	1.7	15.8	2.9
80～84 歳		37.2	0.9	1.2	14.5	6.0
85 歳以上		33.4	0.6	2.3	16.6	8.0

年齢別でみると、いずれの年齢でも「警察」が最も多くなっています。年齢が上がるほど「市役所や区役所の窓口」「警察」が少なくなる傾向がみられ、「家族・親戚・知人」が多くなる傾向がみられます。

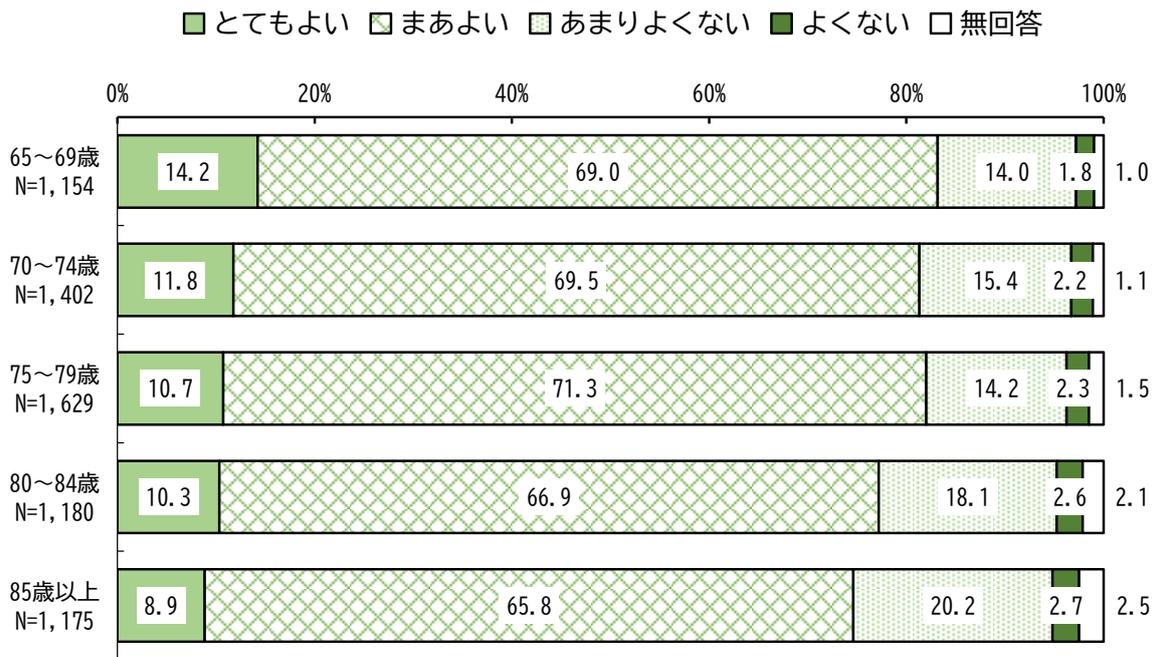
9. 健康について

(71) 現在の健康状態



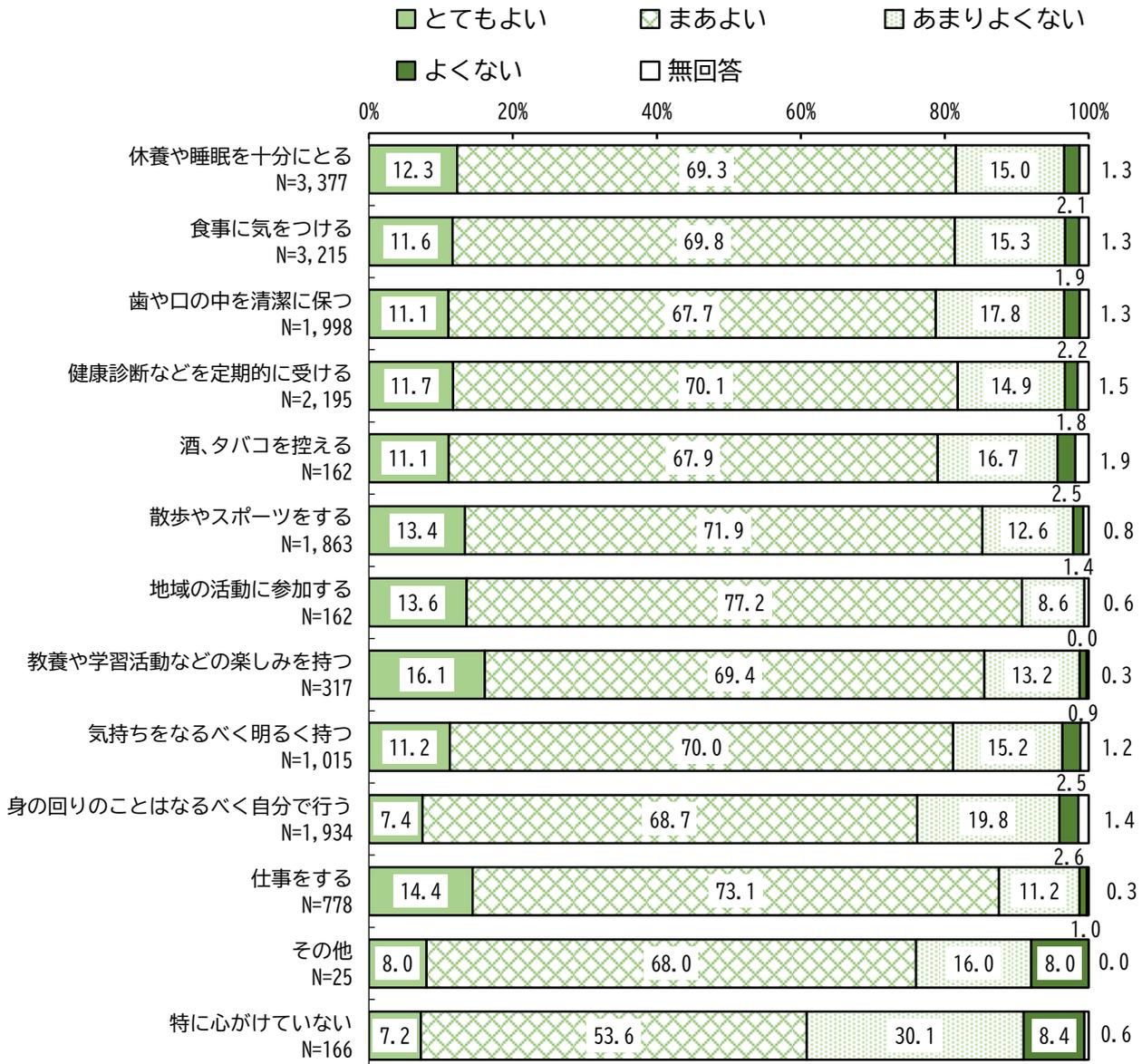
現在の健康状態では、「まあよい」68.7%が最も多く、以下「あまりよくない」16.2%、「とてもよい」11.2%、「よくない」2.3%となっています。

「年齢」とのクロス集計



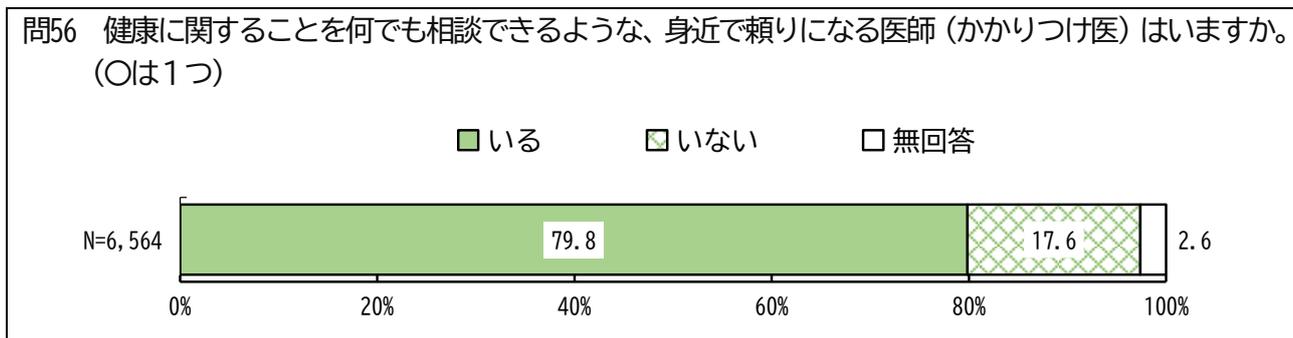
年齢別でみると、年齢が上がるほど、「とてもよい」が少なくなる傾向がみられます。

「健康のために心がけていること」とのクロス集計



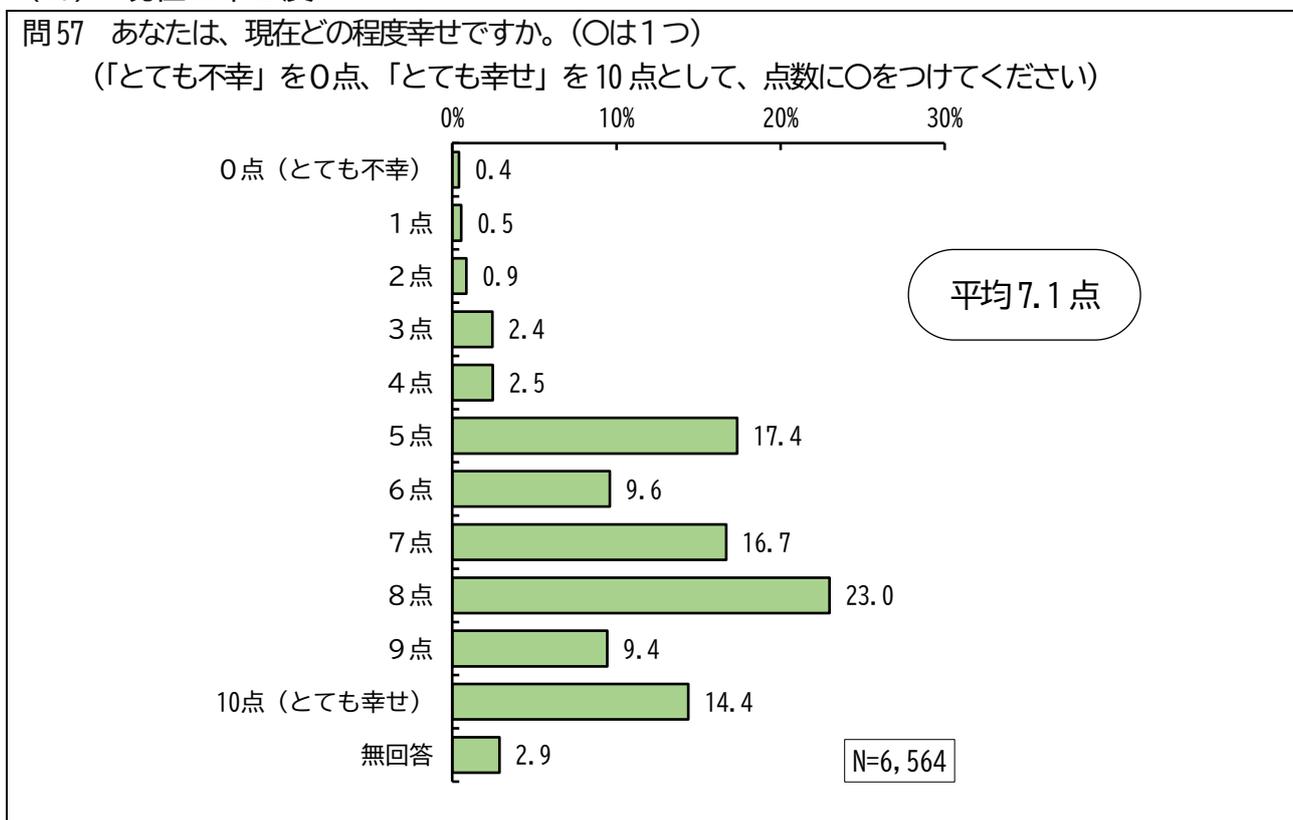
健康のために心がけていること別では、「とてもよい」は、「教養や学習活動などの楽しみを持つ」16.1%が最も多く、以下「仕事をする」14.4%、「地域の活動に参加する」13.6%、「散歩やスポーツをする」13.4%、「休養や睡眠を十分にとる」12.3%などとなっています。また『よい』（「とてもよい」+「まあよい」）は、「地域の活動に参加する」90.8%が最も多く、以下「仕事をする」87.5%、「教養や学習活動などの楽しみを持つ」85.5%、「散歩やスポーツをする」85.3%、「健康診断などを定期的に受ける」81.8%などとなっています。

(72) かかりつけ医はいるか



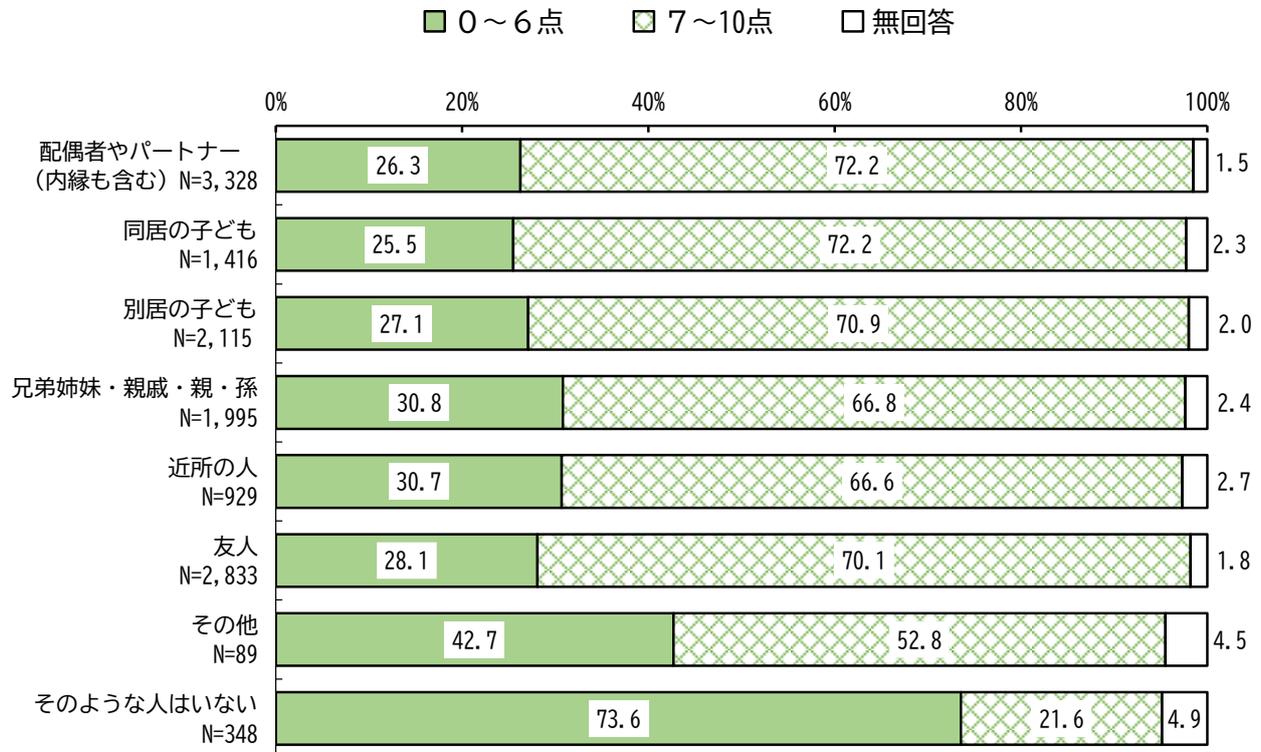
かかりつけ医はいるかでは、「いる」は79.8%、「いない」は17.6%となっています。

(73) 現在の幸せ度



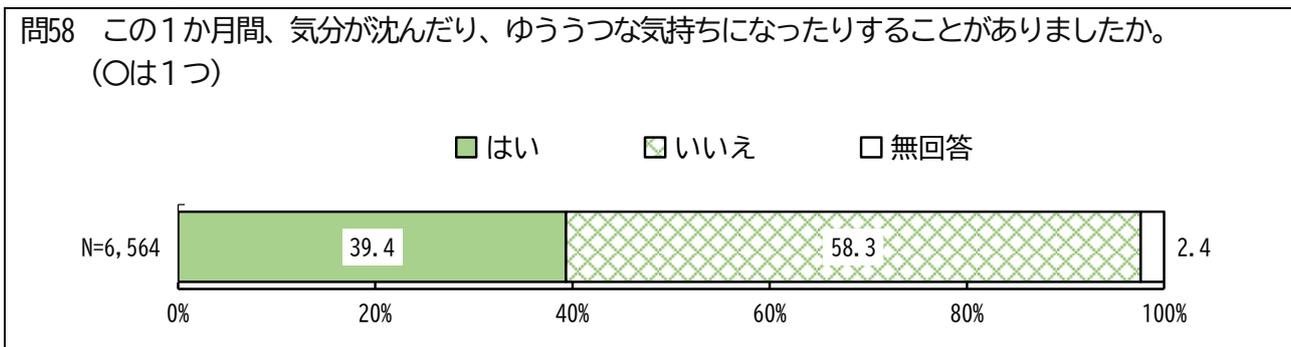
現在の幸せ度では、「8点」23.0%が最も多く、以下「5点」17.4%、「7点」16.7%、「10点(とても幸せ)」14.4%、「6点」9.6%などとなっています。現在の幸せ度の平均は、7.1点となっています。

「心配事や愚痴を聞いてくれる人」とのクロス集計



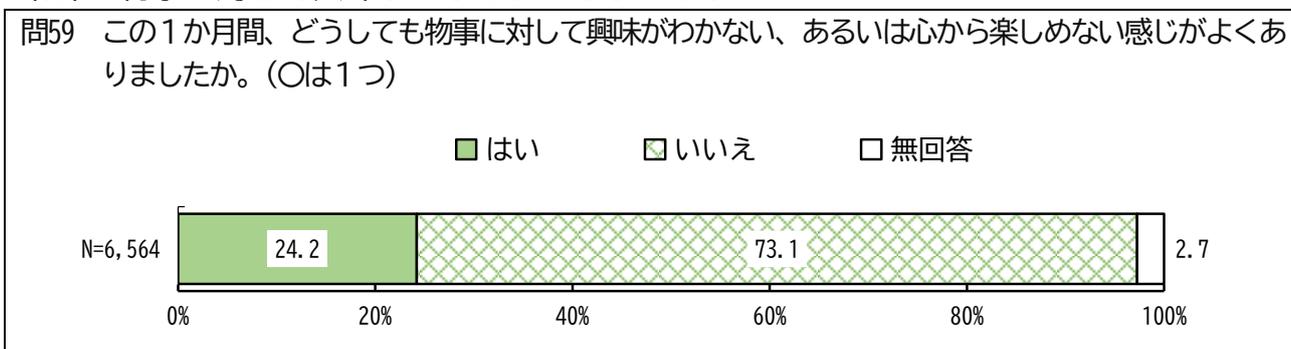
心配事や愚痴を聞いてくれる人別でみると、そのような人はいないは「0~6点」が73.6%と多くなっています。配偶者やパートナー（内縁も含む）、同居の子どもは「7~10点」が72.2%と多くなっています。

(74) 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになるか



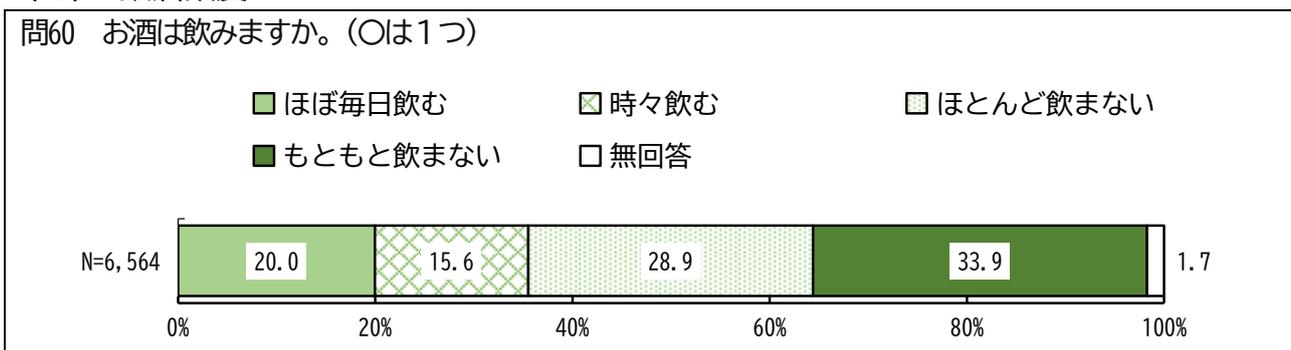
気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになるかでは、「いいえ」が58.3%、「はい」が39.4%となっています。

(75) 物事に対して興味がわかないことがあるか



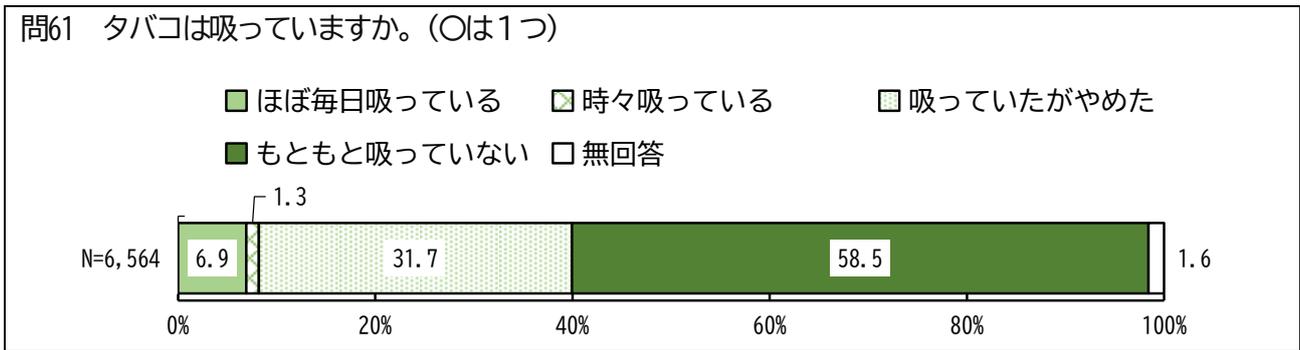
物事に対して興味がわかないことがあるかでは、「いいえ」が73.1%、「はい」が24.2%となっています。

(76) 飲酒頻度



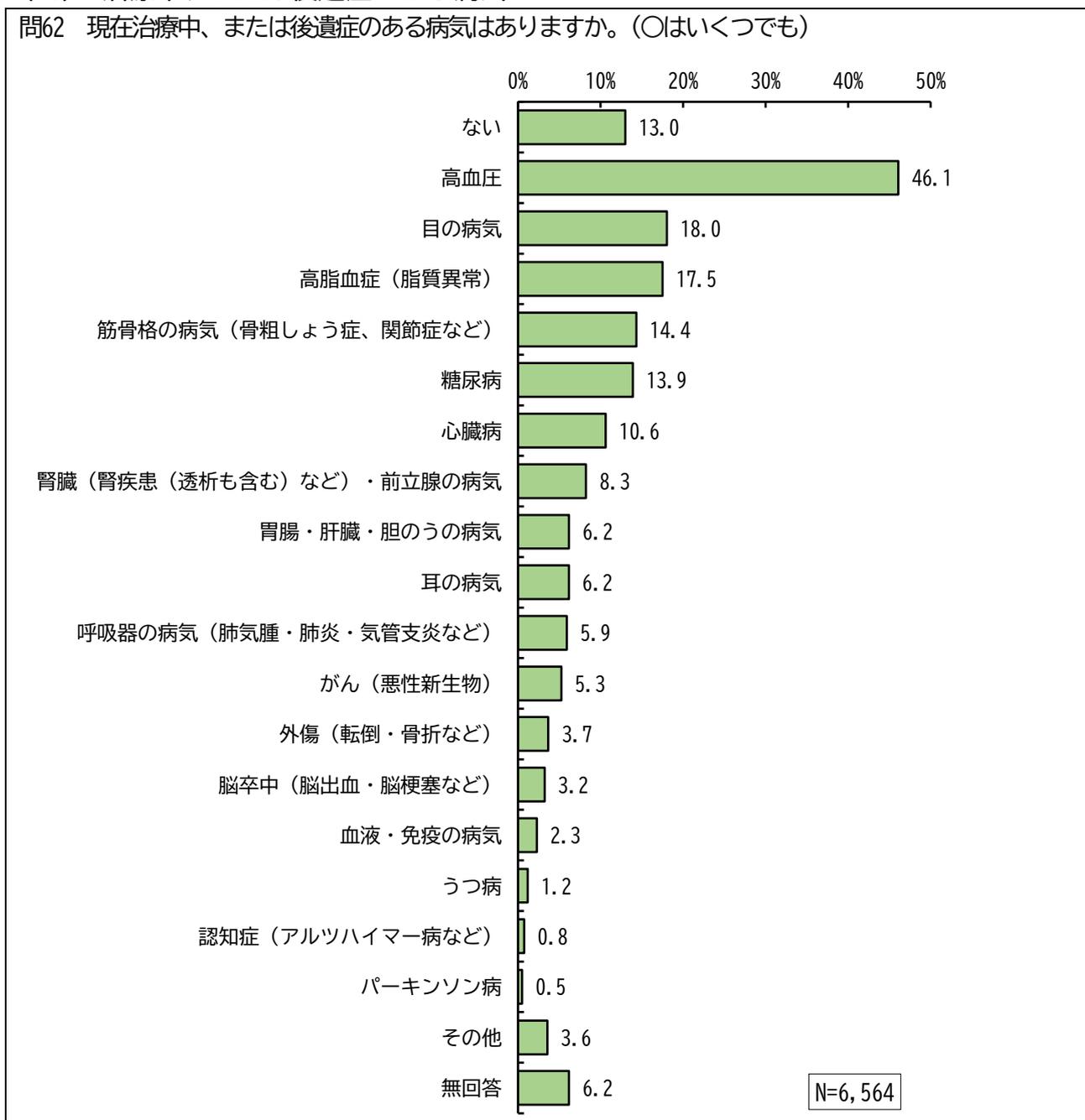
飲酒頻度では、「もともと飲まない」33.9%が最も多く、以下「ほとんど飲まない」28.9%、「ほぼ毎日飲む」20.0%、「時々飲む」15.6%となっています。

(77) 喫煙頻度



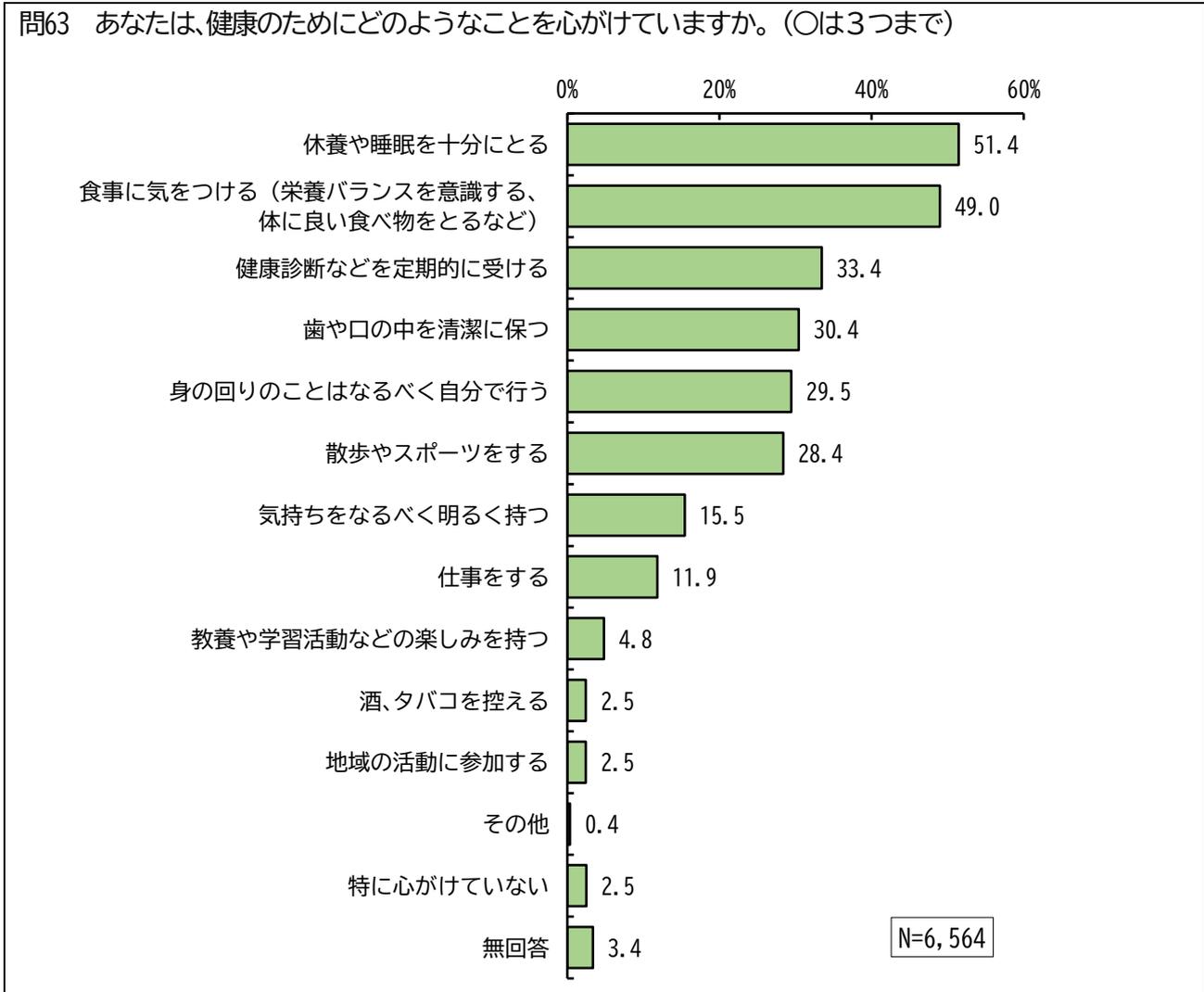
喫煙頻度では、「もともと吸っていない」58.5%が最も多く、以下「吸っていたがやめた」31.7%、「ほぼ毎日吸っている」6.9%、「時々吸っている」1.3%となっています。

(78) 治療中、または後遺症のある病気



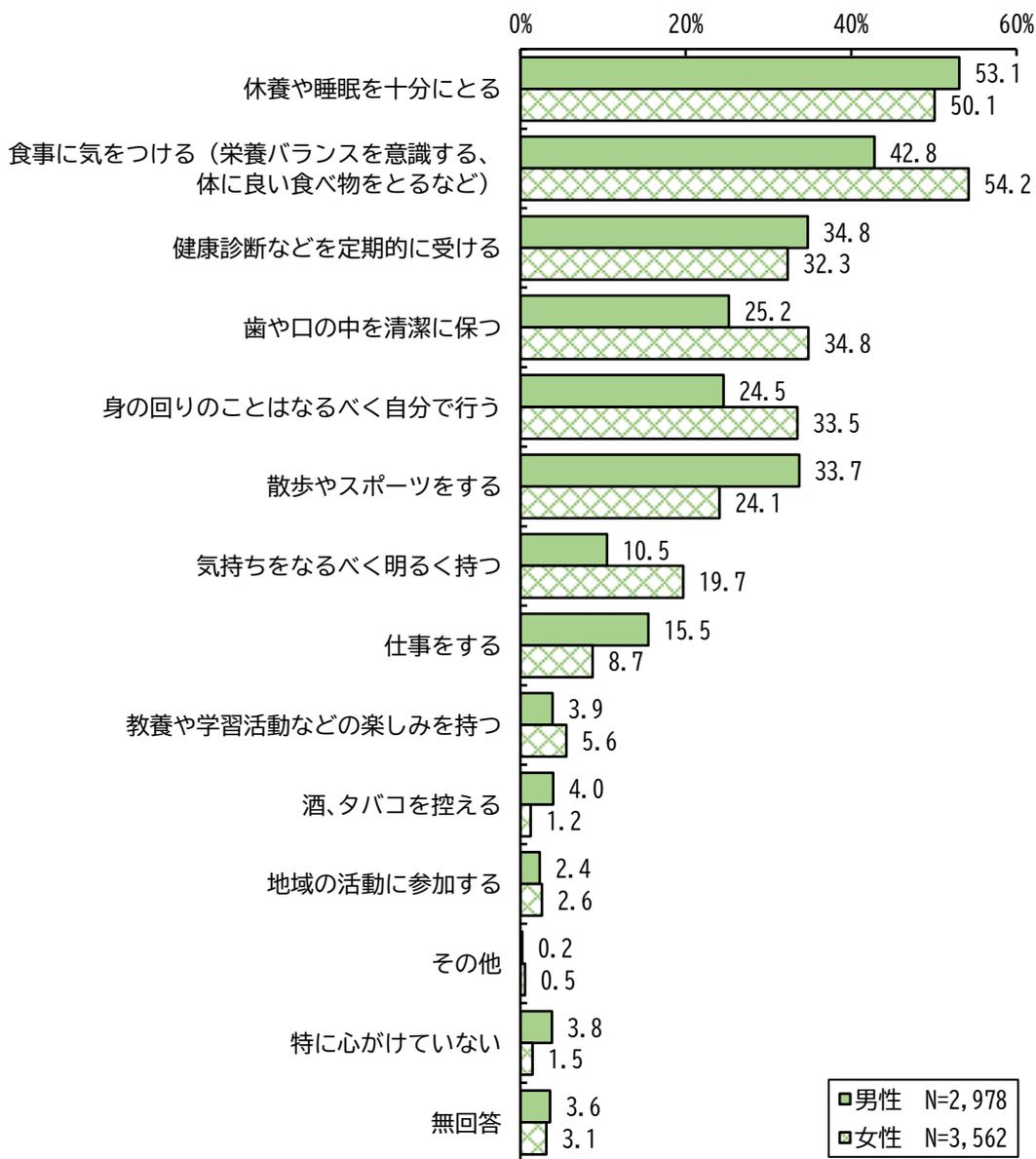
治療中、または後遺症のある病気では、「高血圧」46.1%が最も多く、以下「目の病気」18.0%、「高脂血症 (脂質異常)」17.5%、「筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症など)」14.4%、「糖尿病」13.9%などとなっています。一方、「ない」は13.0%となっています。

(79) 健康のために心がけていること



健康のために心がけていることでは、「休養や睡眠を十分にとる」51.4%が最も多く、以下「食事に気をつける（栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど）」49.0%、「健康診断などを定期的に受ける」33.4%、「歯や口の中を清潔に保つ」30.4%、「身の回りのことはなるべく自分で行う」29.5%などとなっています。一方、「特に心がけていない」は2.5%となっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「休養や睡眠を十分にとる」が53.1%と最も多く、女性は「食事に気をつける（栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど）」が54.2%と最も多くなっています。

また、男性は「休養や睡眠を十分にとる」「健康診断などを定期的に受ける」「散歩やスポーツをする」「仕事をする」「酒、タバコを控える」が女性よりも多く、女性では「食事に気をつける（栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど）」「歯や口の中を清潔に保つ」「身の回りのことはなるべく自分で行う」「気持ちをなるべく明るく持つ」「教養や学習活動などの楽しみを持つ」「地域の活動に参加する」が男性よりも多くなっています。

「年齢」とのクロス集計

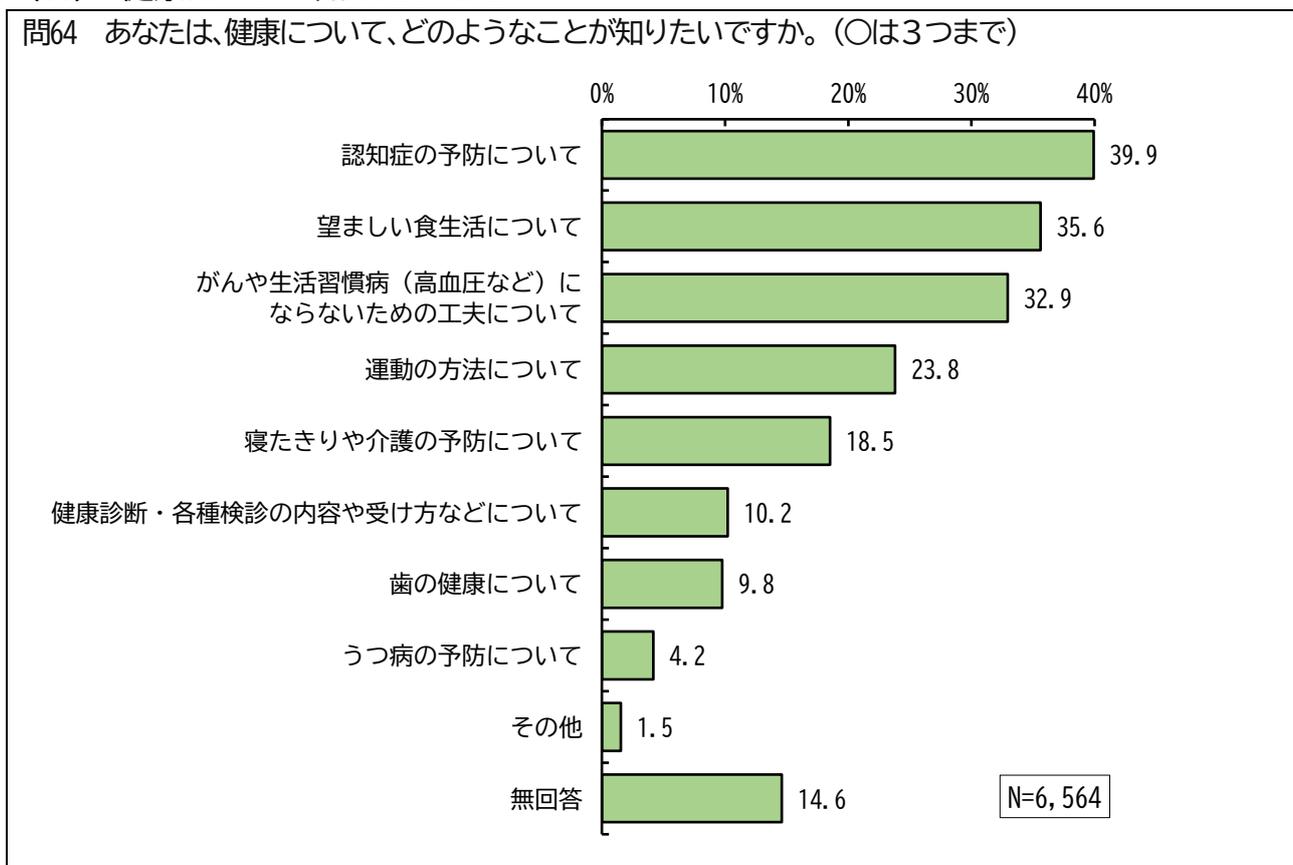
単位：（％）

(79) 健康のために心がけていること (2) 年齢	調査数（人）	休養や睡眠を十分にとる	食事（栄養バランス）を意識する、体に良い食べ物をとるなど	歯や口の中を清潔に保つ	健康診断などを定期的に行う	酒、タバコを控える	散歩やスポーツをする	地域の活動に参加する
65～69歳	1,154	48.9	47.4	32.8	34.2	3.0	31.5	1.3
70～74歳	1,402	54.9	52.2	31.2	33.2	3.5	30.0	1.9
75～79歳	1,629	52.2	49.2	29.1	35.4	2.0	30.8	2.9
80～84歳	1,180	49.4	48.5	31.2	34.6	1.9	26.9	3.3
85歳以上	1,175	51.1	47.1	28.3	29.0	2.0	21.9	3.0

(79) 健康のために心がけていること (2) 年齢	調査数（人）	教養や学習活動などの楽しみを持つ	気持ちをなるべく明るく持つ	身の回りのことはなるべく自分で行う	仕事をする	その他	特に心がけていない	無回答
65～69歳		5.0	13.4	18.7	21.2	0.6	3.2	2.0
70～74歳		4.4	14.3	21.1	15.2	0.5	2.6	1.9
75～79歳		5.0	17.5	27.9	10.4	0.4	2.4	3.2
80～84歳		4.7	17.7	36.6	7.2	0.2	1.8	4.4
85歳以上		4.9	14.0	44.9	5.0	0.3	2.7	5.5

年齢別で見ると、いずれの年齢でも「休養や睡眠を十分にとる」が最も多くなっています。年齢が上がるほど「身の回りのことはなるべく自分で行う」が多くなる傾向がみられ、「仕事をする」が少なくなる傾向がみられます。

(80) 健康について知りたいこと



健康について知りたいことでは、「認知症の予防について」39.9%が最も多く、以下「望ましい食生活について」35.6%、「がんや生活習慣病(高血圧など)にならないための工夫について」32.9%、「運動の方法について」23.8%、「寝たきりや介護の予防について」18.5%などとなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

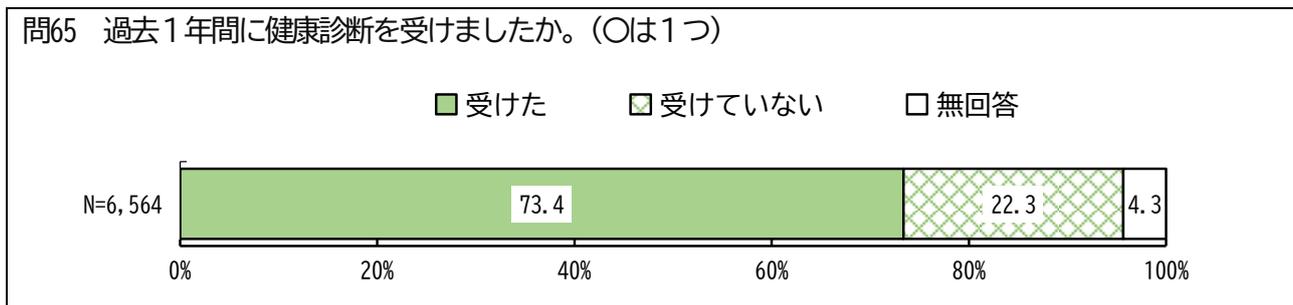
(80) 健康について知りたいこと (2) 年齢	調査数(人)	がんや生活習慣病(高血圧など)にならなため工夫について	望ましい食生活について	運動の方法について	健康診断・各種検診の内容や受け方などについて	寝たきりや介護の予防について
65～69 歳	1,154	34.1	34.8	30.8	12.0	13.7
70～74 歳	1,402	34.9	38.6	27.4	9.5	15.5
75～79 歳	1,629	36.0	37.6	23.9	9.2	17.4
80～84 歳	1,180	29.2	33.6	19.9	10.2	22.0
85 歳以上	1,175	29.4	32.2	16.6	10.6	25.1

(80) 健康について知りたいこと (2) 年齢	調査数(人)	歯の健康について	認知症の予防について	うつ病の予防について	その他	無回答
65～69 歳		11.5	36.6	5.2	1.4	11.0
70～74 歳		10.3	40.0	4.8	1.5	11.5
75～79 歳		8.9	40.1	3.9	1.6	14.4
80～84 歳		9.0	43.6	4.2	1.4	16.7
85 歳以上		9.6	39.4	2.7	1.9	19.4

年齢別で見ると、いずれの年齢でも「認知症の予防について」が最も多くなっています。

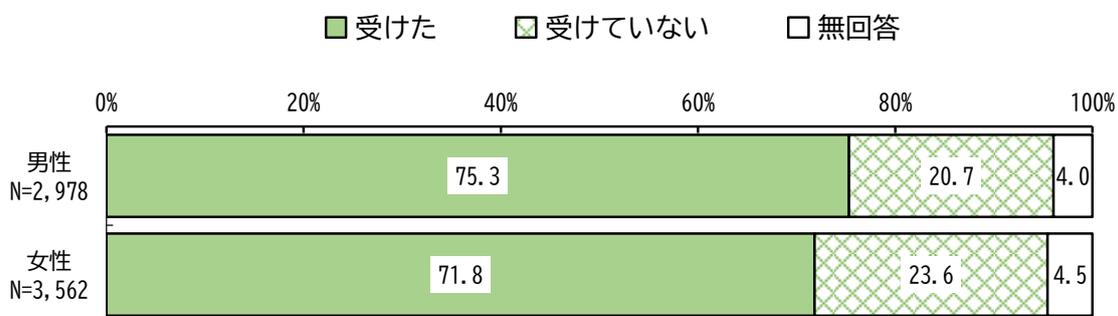
また、年齢が上がるほど「運動の方法について」が少なくなる傾向がみられ、「寝たきりや介護の予防について」が多くなる傾向があります。

(81) 過去1年間に健康診断を受けたか



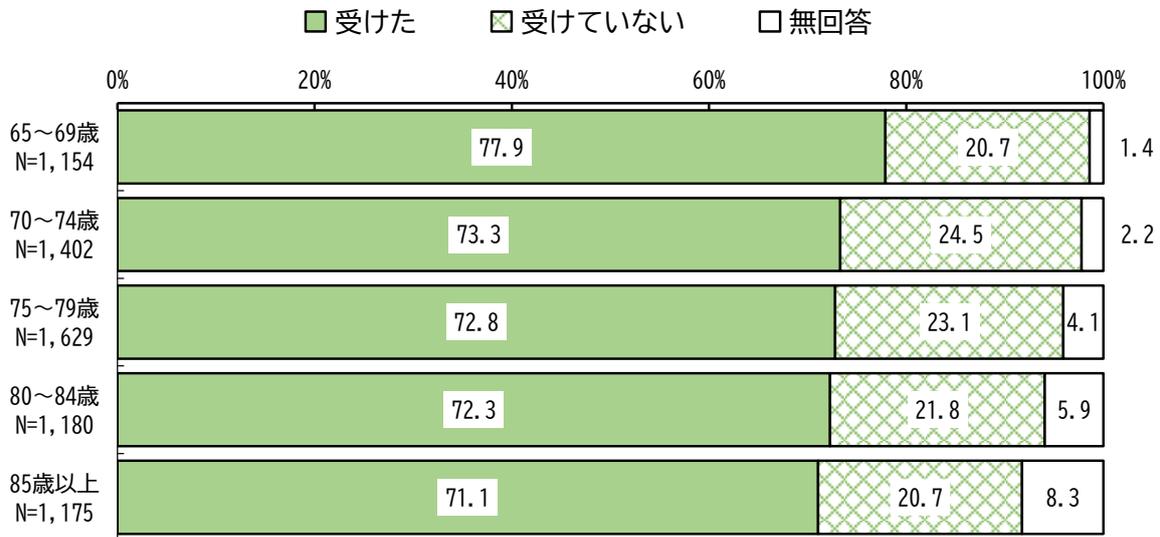
過去1年間に健康診断を受けたかでは、「受けた」73.4%、「受けていない」22.3%となっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、「受けた」は男性 75.3%、女性 71.8%となっています。「受けていない」は男性 20.7%、女性 23.6%となっています。

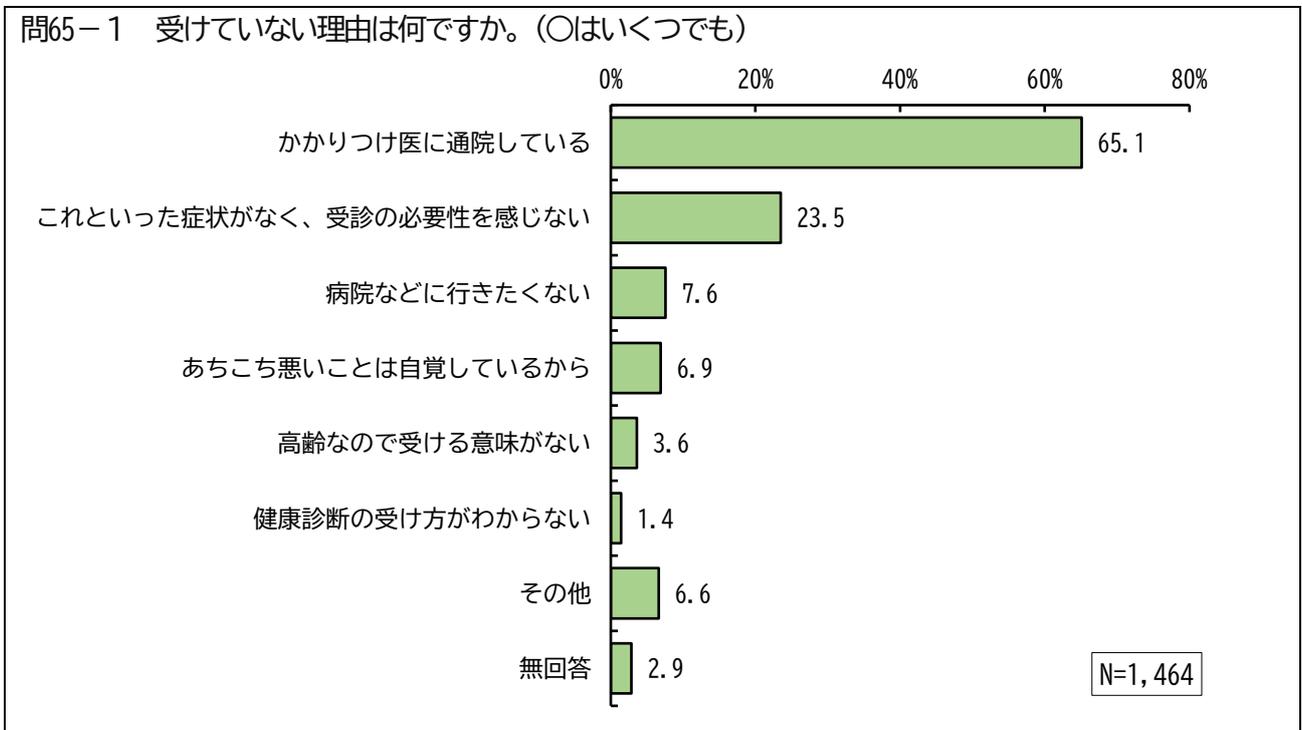
「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、年齢が上がるほど「受けた」が少なくなる傾向がみられます。

【問65で「2. 受けていない」の方のみ】

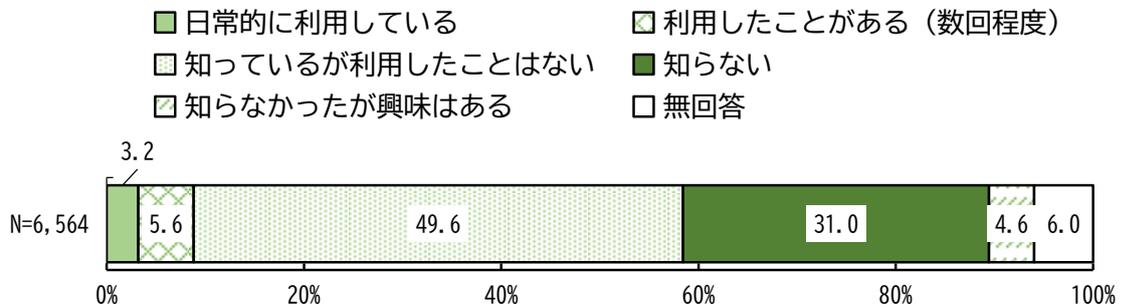
(82) 健康診断を受けていない理由



健康診断を受けていない理由では、「かかりつけ医に通院している」65.1%が最も多く、以下「これといった症状がなく、受診の必要性を感じない」23.5%、「病院などに行きたくない」7.6%、「あちこち悪いことは自覚しているから」6.9%、「高齢なので受ける意味がない」3.6%などとなっています。

(83) 老人福祉センター、老人憩の家、世代間交流センターを利用したことがあるか

問66 静岡市には高齢者を対象として介護予防の運動、サークル活動や教養講座などを実施している「老人福祉センター（※1）」、「老人憩の家（※2）」や「世代間交流センター（※3）」がありますが、これらの施設を利用したことがありますか。（○は1つ）



※1 老人福祉センター：鯨ヶ池、長尾川、小鹿、用宗、清水中央、清水船越、清水折戸、蒲原

※2 老人憩の家：清開さらく荘、清水東部

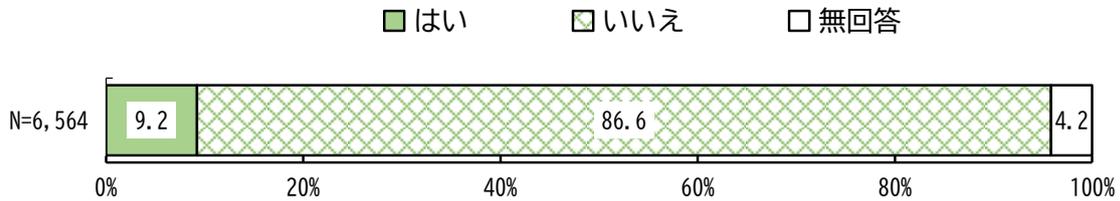
※3 世代間交流センター：清水北部、清水南部、由比

老人福祉センター、老人憩の家、世代間交流センターを利用したことがあるかでは、「知っているが利用したことはない」49.6%が最も多く、以下「知らない」31.0%、「利用したことがある（数回程度）」5.6%、「知らなかったが興味はある」4.6%、「日常的に利用している」3.2%となっています。

10. 認知症にかかる相談窓口の把握について

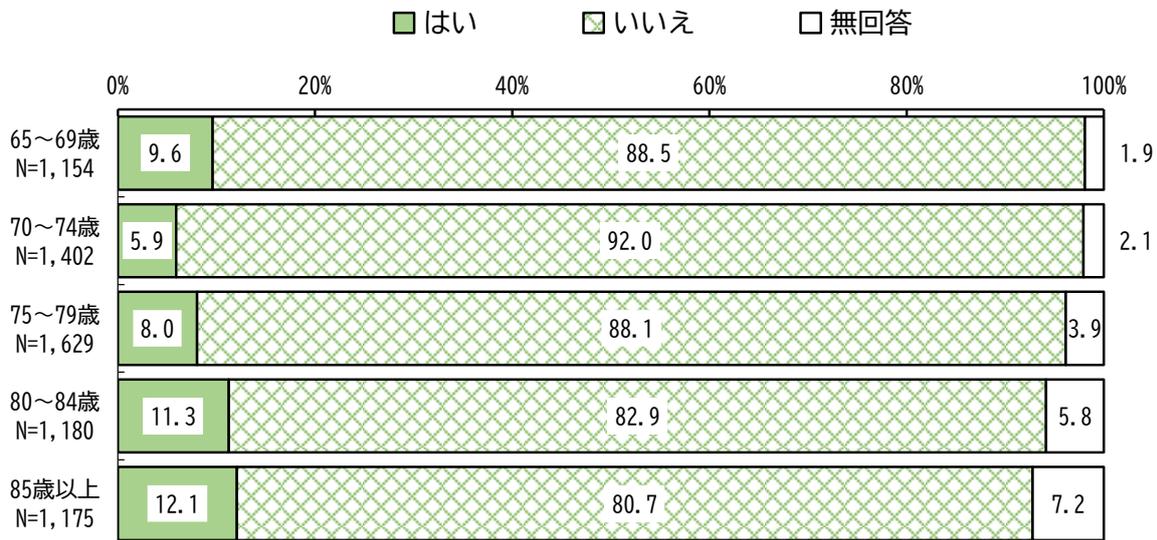
(84) 自身または家族に認知症の症状がある人があるか

問67 あなたに認知症の症状はありますか。または家族に認知症の症状がある人がありますか。（○は1つ）



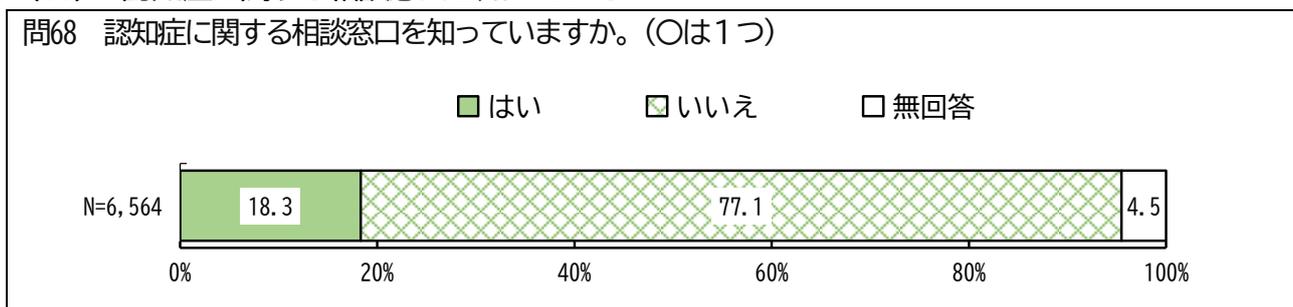
自身または家族に認知症の症状がある人があるかでは、「いいえ」86.6%、「はい」9.2%となっています。

「年齢」とのクロス集計



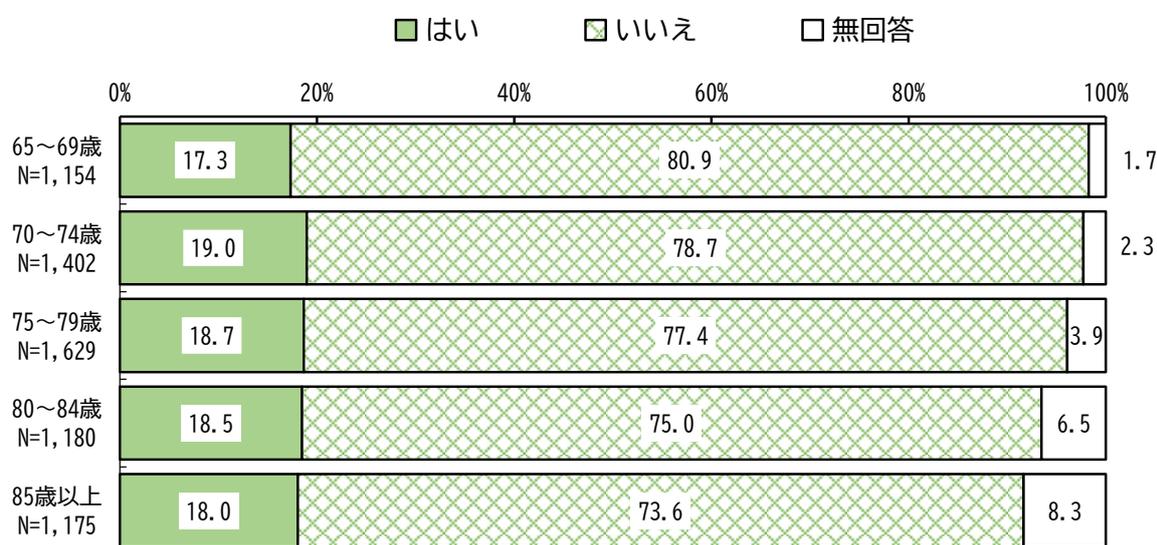
年齢別でみると、「はい」は、85歳以上12.1%が最も多く、以下80～84歳11.3%、65～69歳9.6%、75～79歳8.0%、70～74歳5.9%となっています。

(85) 認知症に関する相談窓口を知っているか



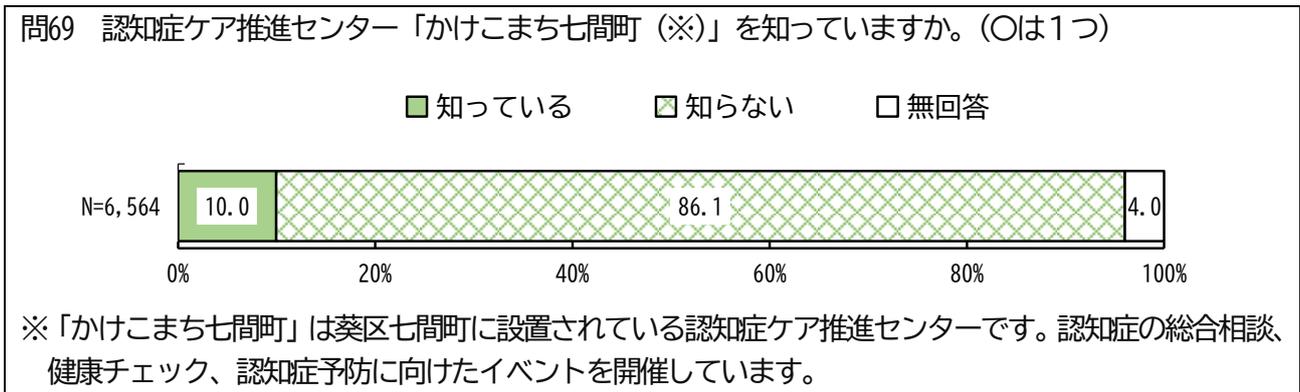
認知症に関する相談窓口を知っているかでは、「いいえ」77.1%、「はい」18.3%となっています。

「年齢」とのクロス集計



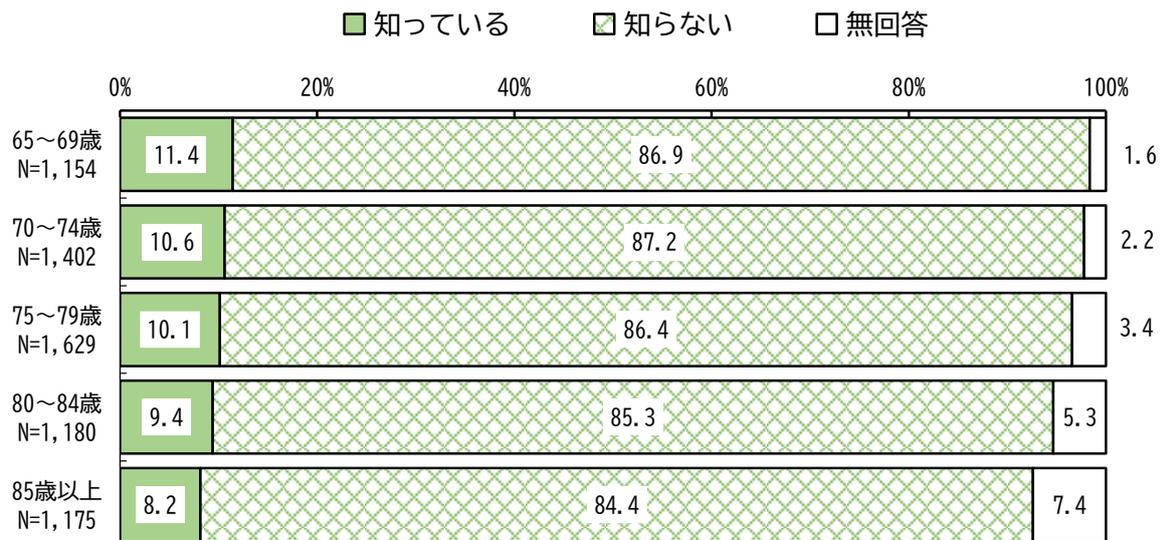
年齢別でみると、「はい」は、70～74歳19.0%が最も多く、以下75～79歳18.7%、80～84歳18.5%、85歳以上18.0%、65～69歳17.3%となっています。

(86) 認知症ケア推進センター「かけこまち七間町」を知っているか



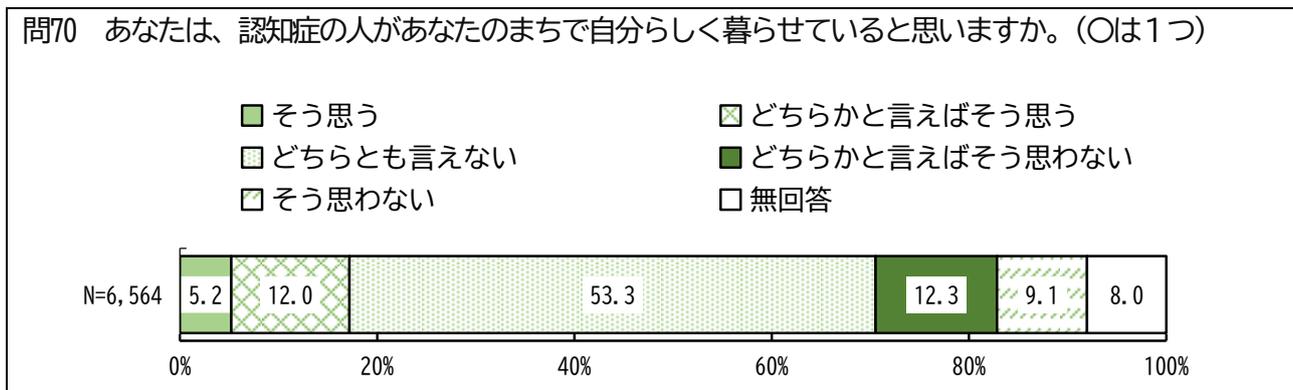
認知症ケア推進センター「かけこまち七間町」を知っているかでは、「知らない」86.1%、「知っている」10.0%となっています。

「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、「知っている」は、65～69歳11.4%が最も多く、以下70～74歳10.6%、75～79歳10.1%、80～84歳9.4%、85歳以上8.2%となっています。

(87) 認知症の人が自分らしく暮らせていると思うか



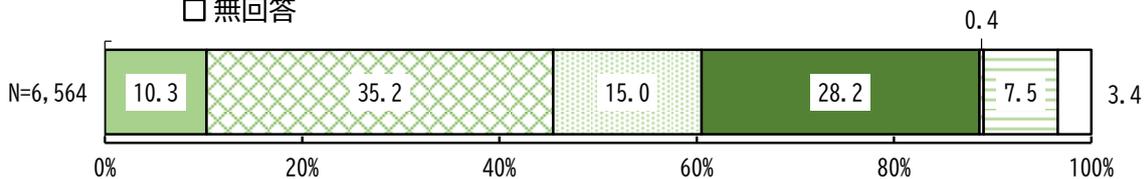
認知症の人が自分らしく暮らせていると思うかでは、「どちらとも言えない」53.3%が最も多く、以下「どちらかと言えばそう思わない」12.3%、「どちらかと言えばそう思う」12.0%、「そう思わない」9.1%、「そう思う」5.2%となっています。『そう思う』（「そう思う」＋「どちらかと言えばそう思う」）は17.2%、『そう思わない』（「どちらかと言えばそう思わない」＋「そう思わない」）は21.4%となっています。

11. 介護保険サービスについて

(88) どこで介護を受けたいか

問71 もし、あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか。
あなたの考えに近いものに○をつけてください。（○は1つ）

- なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい
- 介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい
- 介護施設などに入所・入居したい
- 要介護度が重くなったら介護施設などへの入所・入居を検討したい
- その他
- わからない
- 無回答



どこで介護を受けたいかでは、「介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい」35.2%が最も多く、以下「要介護度が重くなったら介護施設などへの入所・入居を検討したい」28.2%、「介護施設などに入所・入居したい」15.0%、「なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい」10.3%、「わからない」7.5%となっています。

「家族構成」とのクロス集計

- なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい
- 介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい
- 介護施設などに入所・入居したい
- 要介護度が重くなったら介護施設などへの入所・入居を検討したい
- その他
- わからない
- 無回答



家族構成別でみると、1人暮らしで「なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい」が少なく、他の家族構成と比べ「介護施設などに入所・入居したい」が多くなっています。

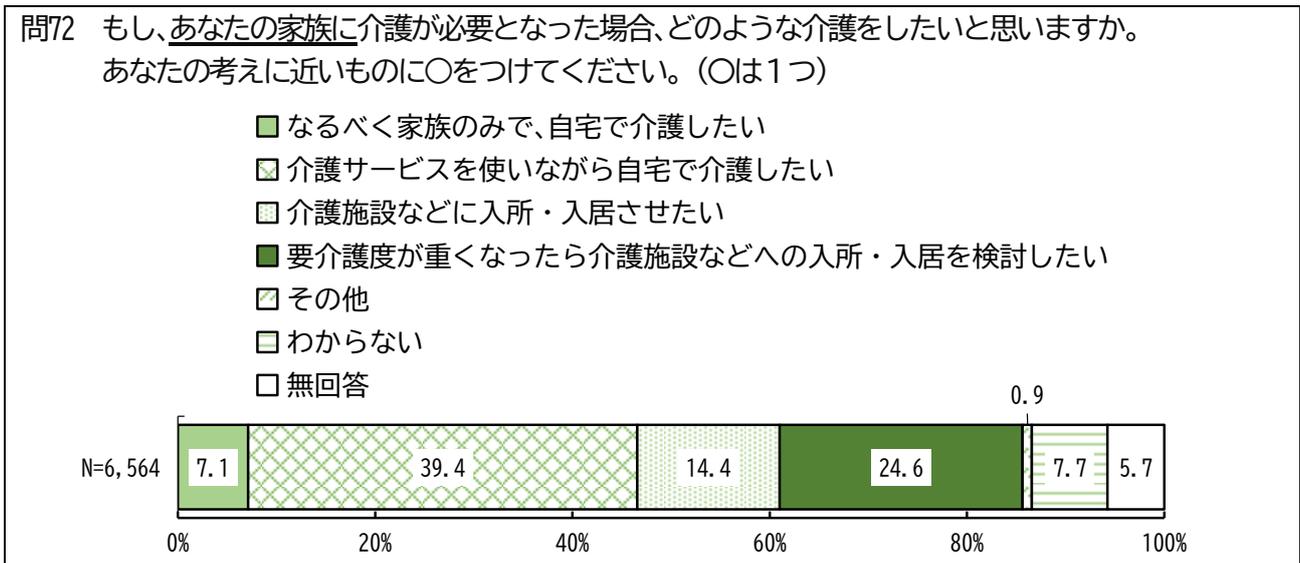
「日常生活圏域」とのクロス集計

単位：(%)

(88) どこで介護を受けたいか 日常生活圏域別	調査数(人)	なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい	介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい	介護施設などに入所・入居したい	要介護度が重くなったら介護施設などへの入所・入居を検討したい	その他	わからない	無回答
城西	199	7.5	33.7	16.1	27.1	0.0	13.6	2.0
安西番町	221	13.1	41.2	10.9	27.1	0.5	5.9	1.4
城東	220	8.2	33.6	15.9	31.8	0.9	6.8	2.7
井川	31	6.5	29.0	22.6	32.3	0.0	9.7	0.0
伝馬町横内	209	9.1	34.4	16.7	31.6	0.5	5.7	1.9
城北	323	8.0	39.3	13.9	26.0	0.0	8.7	4.0
千代田	264	11.4	33.3	14.8	26.1	0.4	11.0	3.0
長尾川	203	9.4	31.0	17.7	30.5	0.5	6.4	4.4
美和	193	12.4	34.7	15.0	27.5	0.0	6.2	4.1
賤機	244	8.6	38.1	14.8	28.7	0.4	4.1	5.3
安倍	122	16.4	36.1	11.5	20.5	0.0	9.0	6.6
服織	203	10.3	37.4	12.8	27.1	0.5	7.9	3.9
藁科	65	10.8	35.4	23.1	23.1	0.0	6.2	1.5
小鹿豊田	340	10.0	32.6	17.9	29.7	1.2	5.6	2.9
八幡山	212	4.7	41.5	19.3	24.5	0.0	5.7	4.2
大谷久能	131	11.5	31.3	9.9	34.4	1.5	7.6	3.8
大里中島	251	12.7	33.5	15.9	28.3	0.4	8.0	1.2
大里高松	322	12.7	30.4	15.8	28.3	0.3	7.1	5.3
長田	326	8.6	34.4	14.7	31.6	1.2	7.4	2.1
丸子	186	8.6	38.7	16.7	26.3	0.5	7.0	2.2
港北	218	14.2	31.2	13.8	28.0	0.5	10.6	1.8
興津川	210	13.8	35.2	11.4	29.0	0.0	5.7	4.8
両河内	70	8.6	35.7	17.1	30.0	0.0	2.9	5.7
港南	270	9.6	31.5	14.1	32.6	0.7	7.8	3.7
岡船越	201	10.4	32.3	16.4	28.9	0.5	8.5	3.0
高部	194	12.9	35.6	15.5	24.2	0.5	7.7	3.6
飯田庵原	310	9.7	31.6	15.5	29.4	0.0	9.0	4.8
松原	311	10.3	39.5	14.1	27.3	0.0	6.8	1.9
有度	270	8.9	36.3	15.6	26.7	0.4	7.4	4.8
蒲原由比	221	9.0	43.9	11.3	24.0	0.9	8.6	2.3

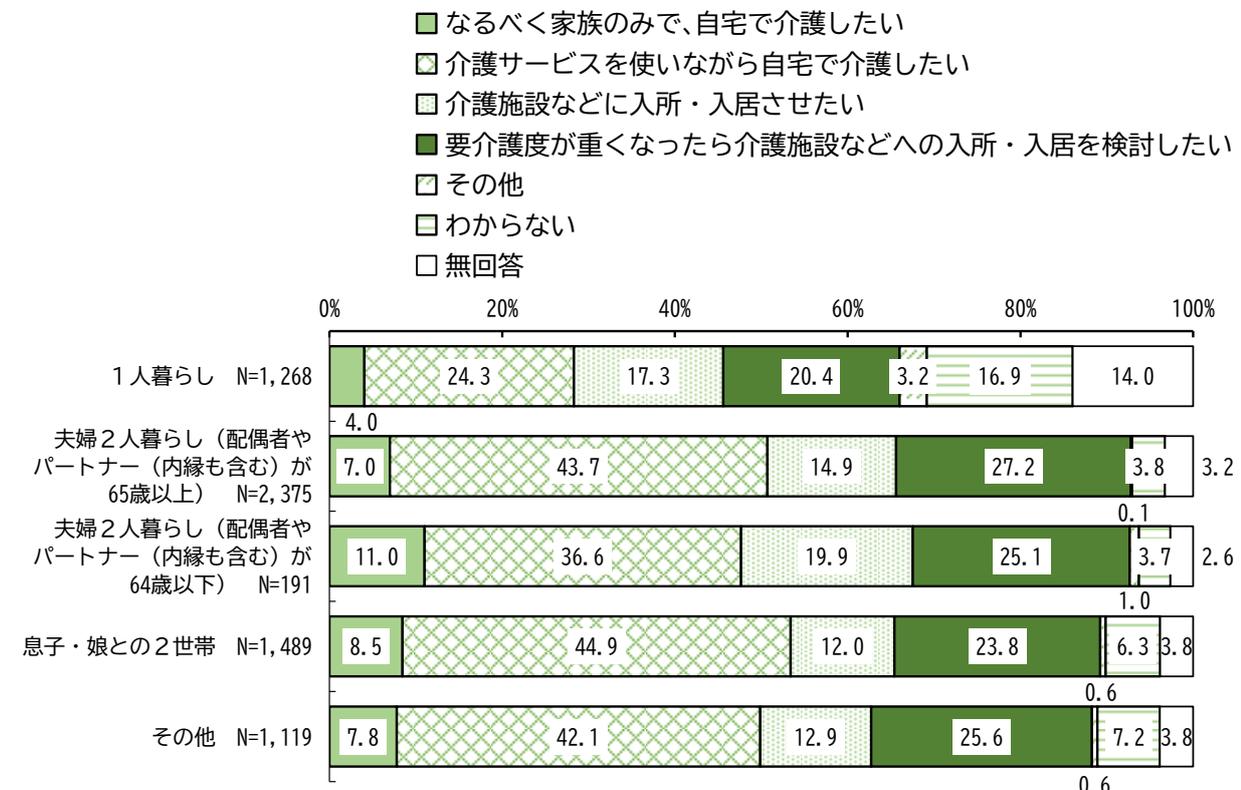
日常生活圏域別でみると、井川、大谷久能、港南を除いた全ての日常生活圏域で「介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい」が最も多くなっています。

(89) どのような介護をしたいか



どのような介護をしたいかでは、「介護サービスを使いながら自宅で介護したい」39.4%が最も多く、以下「要介護度が重くなったら介護施設などへの入所・入居を検討したい」24.6%、「介護施設などに入所・入居させたい」14.4%、「わからない」7.7%、「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」7.1%となっています。

「家族構成」とのクロス集計



家族構成別でみると、「介護サービスを使いながら自宅で介護したい」は息子・娘との2世帯44.9%、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁も含む）が65歳以上）43.7%と多くなっています。また「わからない」は1人暮らし16.9%と多くなっています。

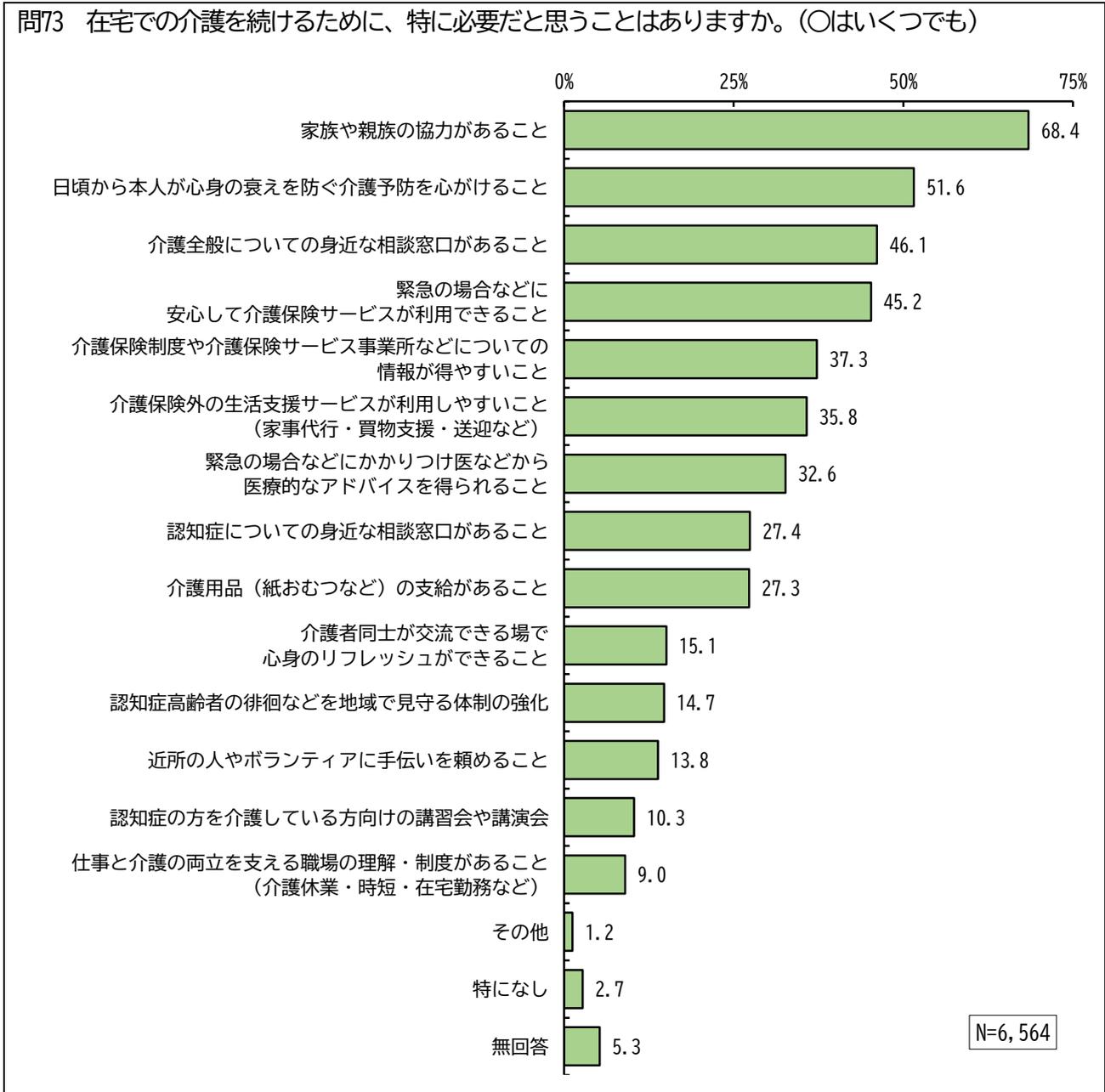
「日常生活圏域」とのクロス集計

単位：(%)

(89) どのような介護をしたいか 日常生活圏域別	調査数(人)	なるべく家族のみで、自宅で介護したい	介護サービスを使いながら自宅で介護したい	介護施設などに入所・入居させたい	要介護度が重くなったら介護施設などへの入所・入居を検討したい	その他	わからない	無回答
城西	199	6.5	32.7	12.1	28.1	0.5	13.1	7.0
安西番町	221	8.6	48.0	10.0	19.5	0.9	8.6	4.5
城東	220	5.0	43.2	15.0	23.2	0.9	5.0	7.7
井川	31	9.7	25.8	16.1	32.3	0.0	12.9	3.2
伝馬町横内	209	7.2	40.7	15.3	25.8	1.0	5.7	4.3
城北	323	7.1	39.9	13.0	23.2	1.2	9.0	6.5
千代田	264	8.0	36.0	19.3	22.0	1.5	9.5	3.8
長尾川	203	6.9	33.5	13.8	30.5	0.0	11.3	3.9
美和	193	9.3	40.4	13.5	19.7	1.0	8.3	7.8
賤機	244	5.7	36.5	18.9	24.6	2.9	5.3	6.1
安倍	122	9.8	42.6	9.0	18.0	1.6	8.2	10.7
服織	203	4.9	44.8	14.3	22.2	1.0	7.4	5.4
藁科	65	4.6	52.3	10.8	20.0	3.1	6.2	3.1
小鹿豊田	340	7.6	38.5	15.9	24.4	1.2	6.8	5.6
八幡山	212	4.2	39.2	17.0	24.1	0.5	7.5	7.5
大谷久能	131	9.9	35.9	10.7	27.5	3.1	8.4	4.6
大里中島	251	6.4	39.0	17.1	25.1	0.4	6.0	6.0
大里高松	322	9.6	36.0	13.0	26.1	0.0	7.8	7.5
長田	326	5.5	40.8	15.6	23.6	0.9	8.9	4.6
丸子	186	7.0	39.2	15.6	22.0	0.0	9.1	7.0
港北	218	8.7	45.0	11.5	22.0	1.4	9.6	1.8
興津川	210	7.6	38.6	15.2	26.2	0.5	5.7	6.2
両河内	70	4.3	32.9	20.0	28.6	2.9	5.7	5.7
港南	270	6.3	38.9	14.8	24.4	0.4	10.4	4.8
岡船越	201	11.4	34.3	14.4	26.4	1.0	6.5	6.0
高部	194	8.2	38.1	16.5	22.2	0.0	8.2	6.7
飯田庵原	310	6.8	37.7	14.8	27.7	0.3	6.5	6.1
松原	311	7.1	39.2	14.5	27.3	1.0	6.1	4.8
有度	270	4.1	43.3	13.7	25.2	1.5	6.3	5.9
蒲原由比	221	5.9	44.3	10.0	29.4	0.9	4.5	5.0

日常生活圏域別でみると、井川を除いた全ての日常生活圏域で「介護サービスを使いながら自宅で介護したい」が最も多くなっています。

(90) 在宅での介護を続けるために、特に必要だと思うこと



在宅での介護を続けるために、特に必要だと思うことでは、「家族や親族の協力があること」68.4%が最も多く、以下「日頃から本人が心身の衰えを防ぐ介護予防を心がけること」51.6%、「介護全般についての身近な相談窓口があること」46.1%、「緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること」45.2%、「介護保険制度や介護保険サービス事業所などについての情報が得やすいこと」37.3%などとなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(90) 在宅での介護を続けるために 特に必要だと思うこと	調査数(人)	家族や親族の協力があること	近所の人やボランティアに手伝いを頼めること	日頃から本人が心身の衰えを防ぐ介護予防を心がけること	介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること	介護保険制度や介護保険サービス事業所などについての情報が得やすいこと	介護全般についての身近な相談窓口があること	仕事と介護の両立を支える職場の理解・制度があること(介護休業・時短・在宅勤務など)	介護保険外の生活支援サービスが利用しやすいこと(家事代行・買物支援・送迎など)	介護用品(紙おむつなど)の支給があること
		(2) 年齢								
65～69歳	1,154	72.5	16.0	49.4	19.8	45.3	52.4	16.1	39.7	28.4
70～74歳	1,402	73.3	15.1	51.6	16.8	42.2	49.9	10.9	41.2	29.8
75～79歳	1,629	67.5	13.0	52.4	13.9	35.7	47.0	6.1	38.1	27.4
80～84歳	1,180	63.4	12.4	54.0	13.1	33.7	41.1	6.4	31.2	23.8
85歳以上	1,175	65.0	12.9	50.0	11.9	29.0	39.2	6.2	26.6	26.4

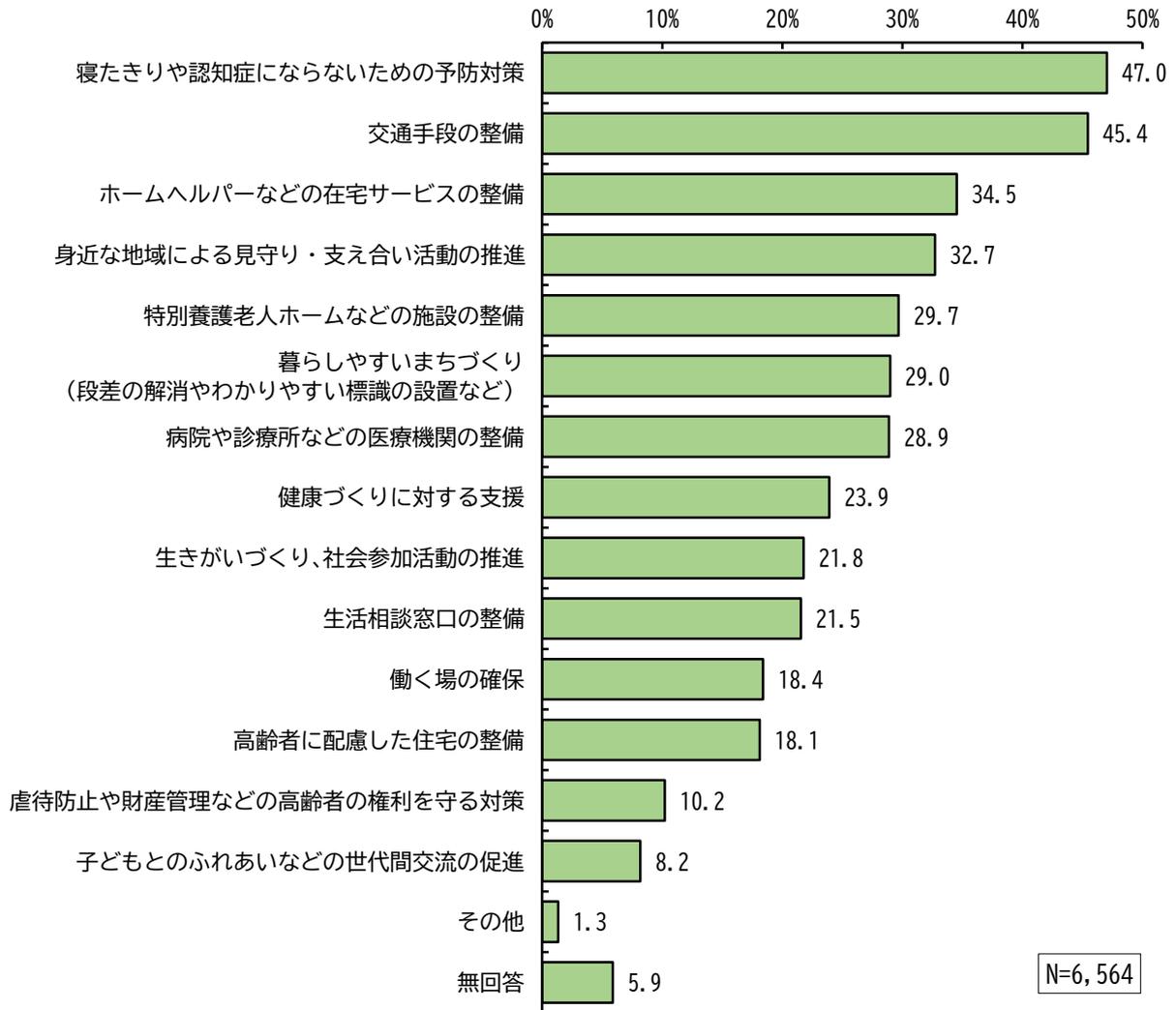
(90) 在宅での介護を続けるために 特に必要だと思うこと	調査数(人)	緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること	緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること	認知症についての身近な相談窓口があること	認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化	認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会	その他	特になし	無回答
		(2) 年齢							
65～69歳		46.5	31.8	31.8	17.2	11.6	1.5	3.0	2.3
70～74歳		48.6	31.2	30.4	16.8	10.8	1.3	2.8	3.0
75～79歳		48.1	34.6	28.5	14.1	10.7	1.0	2.5	4.6
80～84歳		41.6	32.8	23.1	13.2	11.0	1.3	3.3	7.5
85歳以上		39.7	32.3	22.2	12.3	7.1	1.3	2.2	9.3

年齢別で見ると、いずれの年代でも「家族や親族の協力があること」が最も多くなっています。

12. 今後の暮らしについて

(91) 高齢期を快適に暮らすために重要な施策

問74 あなたは、高齢期を快適に暮らすために、どのようなことが重要だと思いますか。
(〇はいくつでも)



高齢期を快適に暮らすために重要な施策では、「寝たきりや認知症にならないための予防対策」47.0%が最も多く、以下「交通手段の整備」45.4%、「ホームヘルパーなどの在宅サービスの整備」34.5%、「身近な地域による見守り・支え合い活動の推進」32.7%、「特別養護老人ホームなどの施設の整備」29.7%などとなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(91) 高齢期を快適に暮らすために重要な施策 (2) 年齢	調査数	働く場の確保	生きがいづくり、社会参加活動の推進	暮らしやすいまちづくり(段差の解消やわかりやすい標識の設置など)	交通手段の整備	高齢者に配慮した住宅の整備	病院や診療所などの医療機関の整備	ホームヘルパーなどの在宅サービスの整備	特別養護老人ホームなどの施設の整備
65～69歳	1,154	34.4	30.9	33.3	54.1	22.4	33.1	36.2	33.2
70～74歳	1,402	24.7	23.3	31.3	50.2	20.7	32.2	36.2	32.1
75～79歳	1,629	16.6	22.0	28.8	45.4	17.2	27.7	37.1	29.2
80～84歳	1,180	9.5	16.9	26.9	43.7	15.2	25.3	31.9	28.7
85歳以上	1,175	6.6	15.6	24.6	32.9	15.2	26.1	30.0	25.1

(91) 高齢期を快適に暮らすために重要な施策 (2) 年齢	調査数(人)	健康づくりに対する支援	虐待防止や財産管理などの高齢者の権利を守る対策	生活相談窓口の整備	身近な地域による見守り・支え合い活動の推進	子どもとのふれあいなどの世代間交流の促進	寝たきりや認知症にならないための予防対策	その他	無回答
65～69歳		25.7	13.0	24.4	26.6	7.9	43.2	1.1	2.8
70～74歳		23.5	10.6	24.3	29.6	8.6	42.4	1.7	4.0
75～79歳		24.3	9.6	22.5	32.4	8.1	48.9	0.8	4.2
80～84歳		23.5	9.5	18.3	38.2	8.6	49.5	1.2	8.0
85歳以上		22.2	8.8	17.4	38.0	7.6	51.6	2.0	11.0

年齢別でみると、75歳未満は「交通手段の整備」が最も多くなっています。75歳以上は「寝たきりや認知症にならないための予防対策」が最も多くなっています。年齢が上がるほど「働く場の確保」「生きがいづくり、社会参加活動の推進」「暮らしやすいまちづくり(段差の解消やわかりやすい標識の設置など)」「交通手段の整備」「高齢者に配慮した住宅の整備」「特別養護老人ホームなどの施設の整備」「虐待防止や財産管理などの高齢者の権利を守る対策」「生活相談窓口の整備」が少なくなる傾向がみられます。

前回調査との比較

単位：（％）

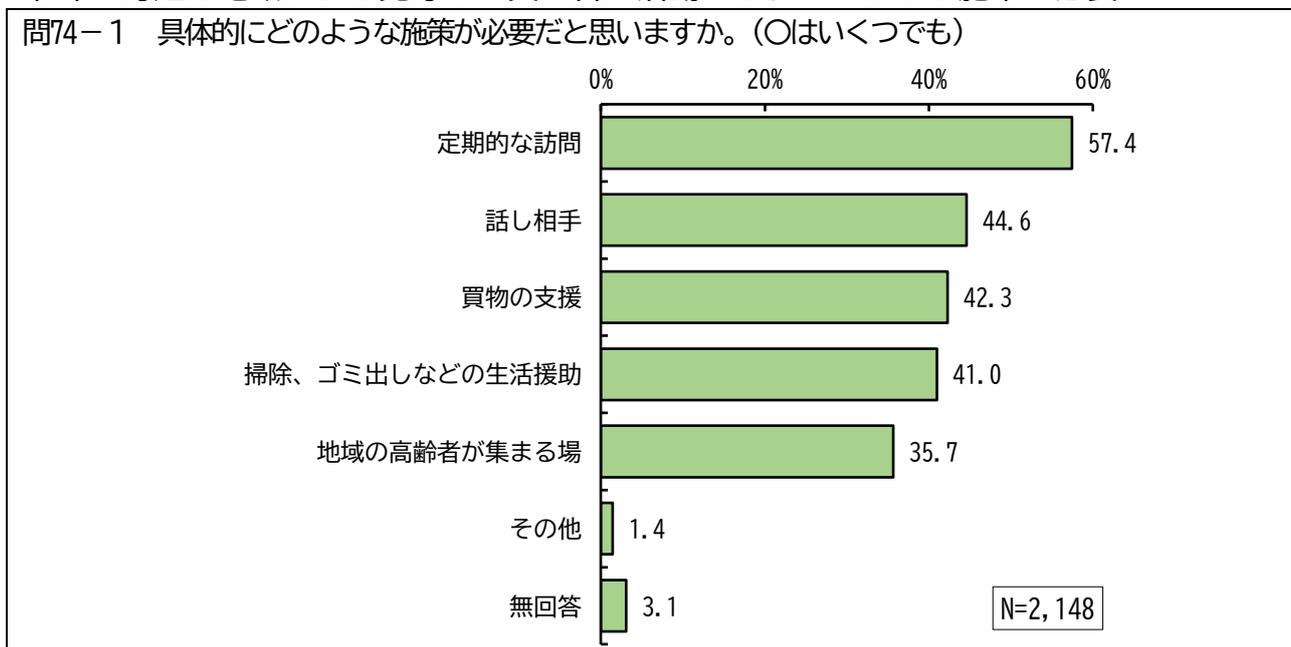
調査年度	調査数	働く場の確保	生きがいづくり、社会参加活動の推進	暮らしやすいまちづくり（段差の解消やわかりやすい標識の設置など）	交通手段の整備	高齢者に配慮した住宅の整備	病院や診療所などの医療機関の整備	ホームヘルパーなどの在宅サービスの整備	特別養護老人ホームなどの施設の整備
令和7年度調査	6,564	18.4	21.8	29.0	45.4	18.1	28.9	34.5	29.7
令和4年度調査	6,604	15.2	20.3	29.8	-	18.9	45.1	39.7	29.1
令和元年度調査	7,052	19.0	21.7	29.8	-	21.0	48.1	42.3	32.2
平成28年度調査	6,667	17.0	24.7	27.7	-	16.3	41.8	32.8	27.7
平成25年度調査	6,807	13.1	16.7	17.3	-	7.3	30.5	20.0	21.0
平成22年度調査	3,896	5.5	7.8	7.7	-	5.5	28.9	15.8	17.0
平成19年度調査	1,828	5.7	7.8	7.8	-	6.4	34.6	17.6	14.5

調査年度	調査数（人）	健康づくりに対する支援	虐待防止や財産管理などの高齢者の権利を守る対策	生活相談窓口の整備	身近な地域による見守り・支え合い活動の推進	子どもとのふれあいなどの世代間交流の促進	寝たきりや認知症にならないための予防対策	その他	無回答
令和7年度調査		23.9	10.2	21.5	32.7	8.2	47.0	1.3	5.9
令和4年度調査		24.3	11.3	19.6	25.1	5.5	34.3	1.3	8.2
令和元年度調査		27.4	11.6	22.0	27.7	6.2	35.9	1.2	5.2
平成28年度調査		29.4	9.2	15.4	18.8	7.0	33.6	1.2	7.5
平成25年度調査		19.1	2.9	8.2	15.5	5.7	35.8	1.6	10.9
平成22年度調査		28.6	3.6	6.9	-	5.9	28.5	0.6	11.4
平成19年度調査		30.7	4.6	8.6	-	5.4	31.4	0.5	8.5

前回調査と比較すると、「暮らしやすいまちづくり（段差の解消やわかりやすい標識の設置など）」は0.8ポイント、「高齢者に配慮した住宅の整備」は0.8ポイント、「病院や診療所などの医療機関の整備」は16.2ポイント、「ホームヘルパーなどの在宅サービスの整備」は5.2ポイント、「健康づくりに対する支援」は0.4ポイント、「虐待防止や財産管理などの高齢者の権利を守る対策」は1.1ポイント減少しています。「働く場の確保」は3.2ポイント、「生きがいづくり、社会参加活動の推進」は1.5ポイント、「特別養護老人ホームなどの施設の整備」は0.6ポイント、「生活相談窓口の整備」は1.9ポイント、「身近な地域による見守り・支え合い活動の推進」は7.6ポイント、「子どもとのふれあいなどの世代間交流の促進」は2.7ポイント、「寝たきりや認知症にならないための予防対策」は12.7ポイント増加しています。

【問74で「12. 身近な地域による見守り・支え合い活動の推進」の方のみ】

(92) 身近な地域による見守り・支え合い活動では、どのような施策が必要か

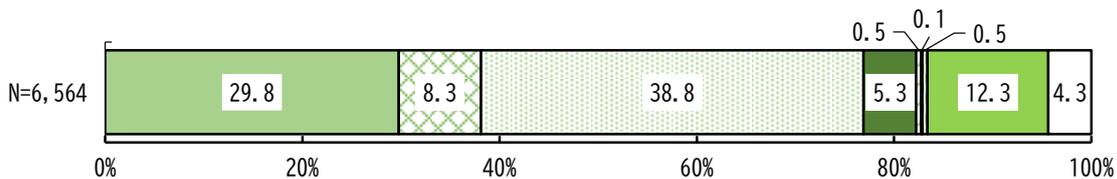


身近な地域による見守り・支え合い活動では、どのような施策が必要かでは、「定期的な訪問」57.4%が最も多く、以下「話し相手」44.6%、「買物の支援」42.3%、「掃除、ゴミ出しなどの生活援助」41.0%、「地域の高齢者が集まる場」35.7%となっています。

(93) あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいか

問75 もし、あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。（○は1つ）

- 病院などの医療施設
- 高齢者向けのケア付き住宅
- 自宅
- 特別養護老人ホーム、認知症グループホームなどの高齢者施設
- 子どもの家
- 兄弟姉妹など親族の家
- その他
- わからない
- 無回答

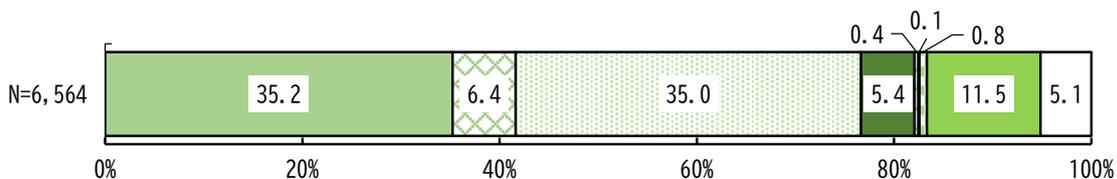


あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいかでは、「自宅」38.8%が最も多く、以下「病院などの医療施設」29.8%、「高齢者向けのケア付き住宅」8.3%、「特別養護老人ホーム、認知症グループホームなどの高齢者施設」5.3%、「子どもの家」0.5%などとなっています。「わからない」12.3%となっています。

(94) 家族が治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えさせてあげたいか

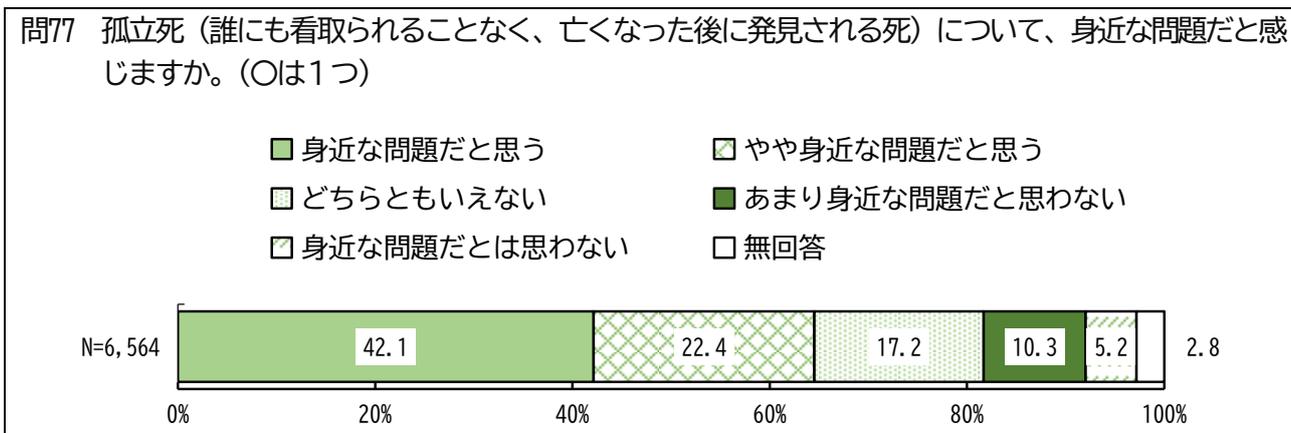
問76 もし、あなたの家族が治る見込みがない病気になった場合、最期をどこで迎えるのがふさわしいと思いますか。（○は1つ）

- 病院などの医療施設
- 高齢者向けのケア付き住宅
- 自宅
- 特別養護老人ホーム、認知症グループホームなどの高齢者施設
- 子どもの家
- 兄弟姉妹など親族の家
- その他
- わからない
- 無回答



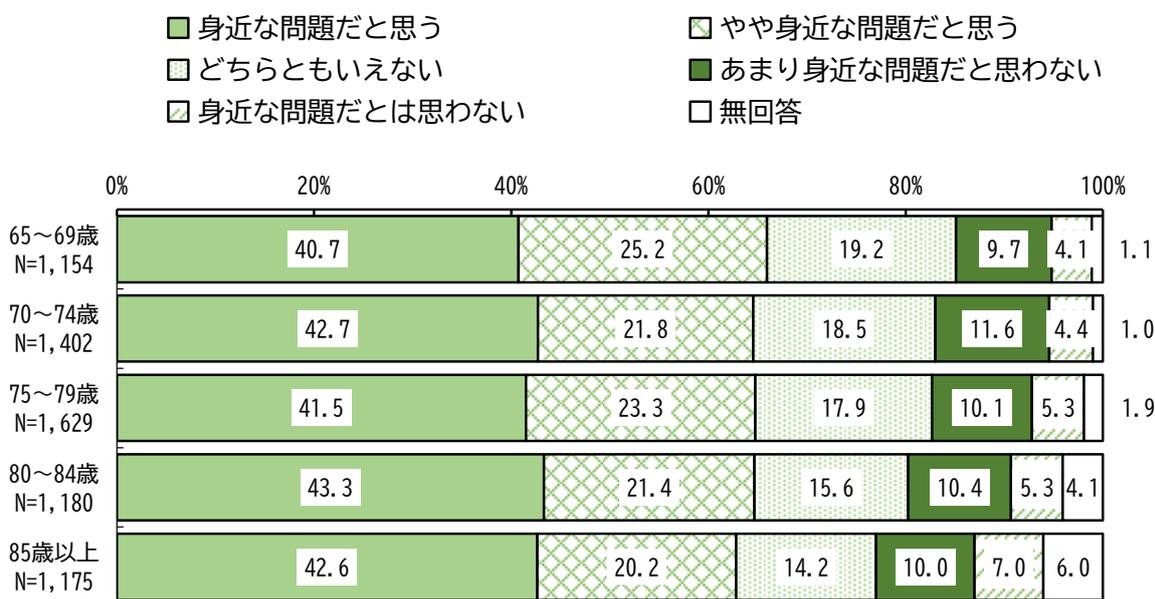
家族が治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えさせてあげたいかでは、「病院などの医療施設」35.2%が最も多く、以下「自宅」35.0%、「高齢者向けのケア付き住宅」6.4%、「特別養護老人ホーム、認知症グループホームなどの高齢者施設」5.4%、「子どもの家」0.4%などとなっています。「わからない」11.5%となっています。

(95) 孤立死について身近な問題だと感じるか



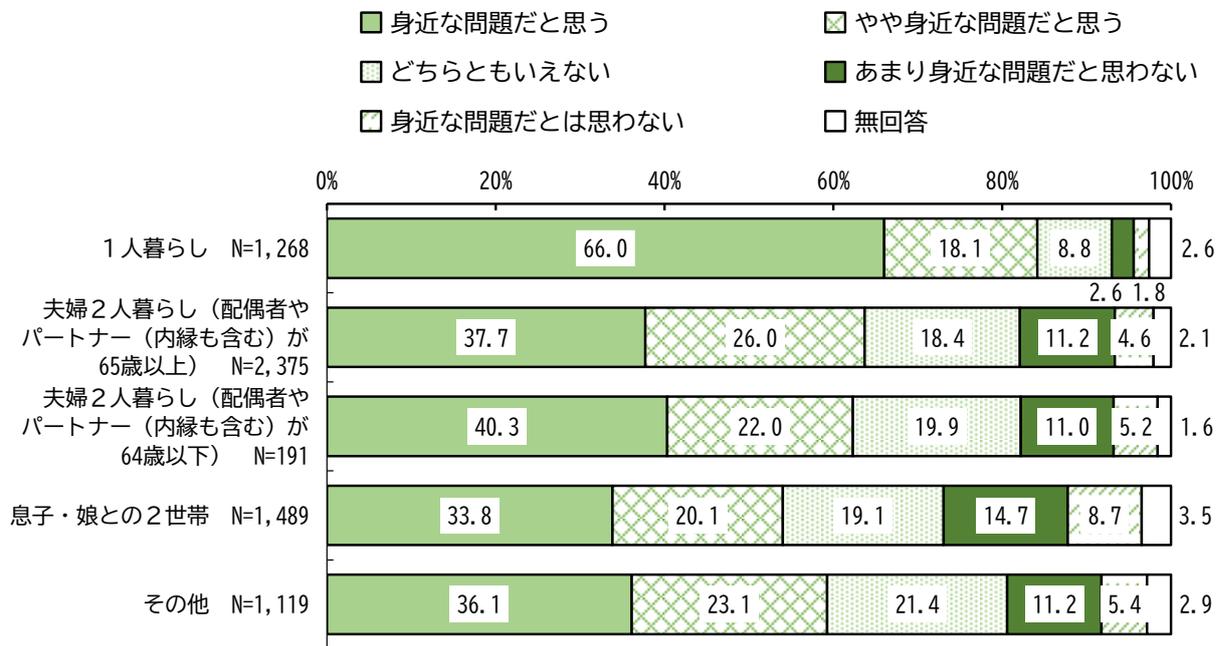
孤立死について身近な問題だと感じるかでは、「身近な問題だと思う」42.1%が最も多く、以下「やや身近な問題だと思う」22.4%、「どちらともいえない」17.2%、「あまり身近な問題だと思わない」10.3%などとなっています。『身近な問題だと思う』（「身近な問題だと思う」+「やや身近な問題だと思う」）は64.5%、『身近な問題だとは思わない』（「あまり身近な問題だと思わない」+「身近な問題だとは思わない」）は15.5%となっています。

「年齢」とのクロス集計



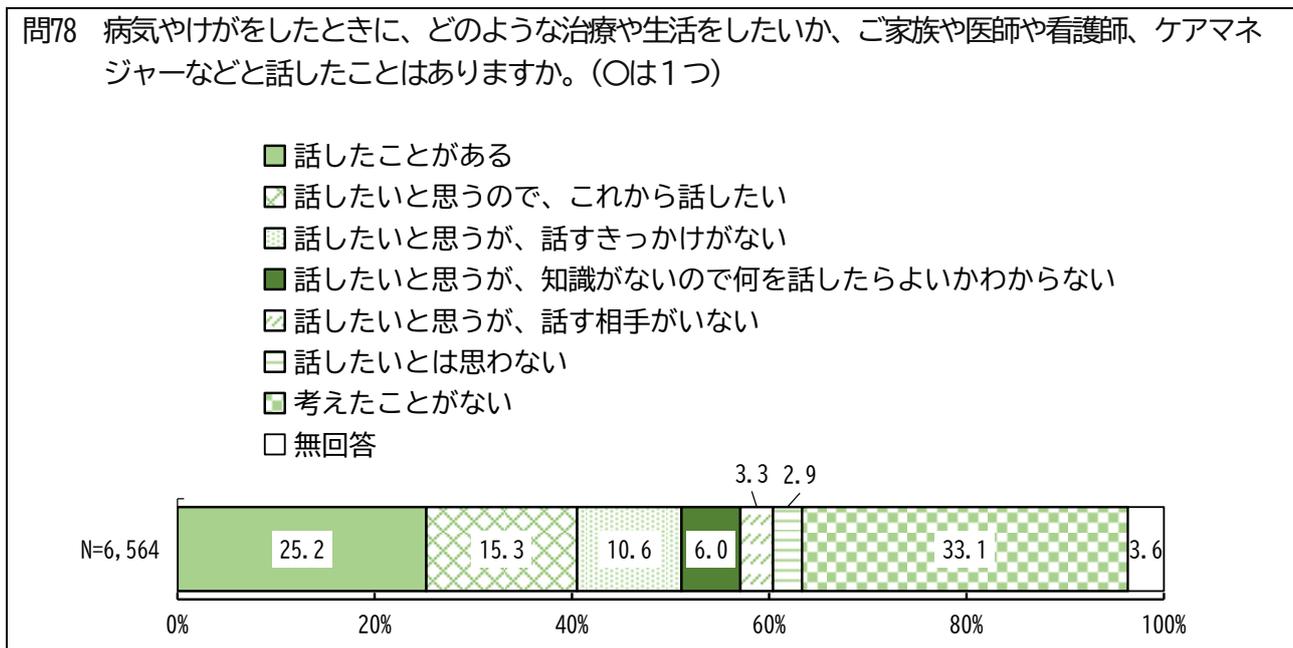
年齢別でみると、『身近な問題だと思う』（「身近な問題だと思う」+「やや身近な問題だと思う」）は、65～69歳65.9%が最も多く、以下75～79歳64.8%、80～84歳64.7%、70～74歳64.5%などとなっています。『身近な問題だとは思わない』（「あまり身近な問題だと思わない」+「身近な問題だとは思わない」）は、85歳以上17.0%が最も多く、以下70～74歳16.0%、80～84歳15.7%などとなっています。

「家族構成」とのクロス集計



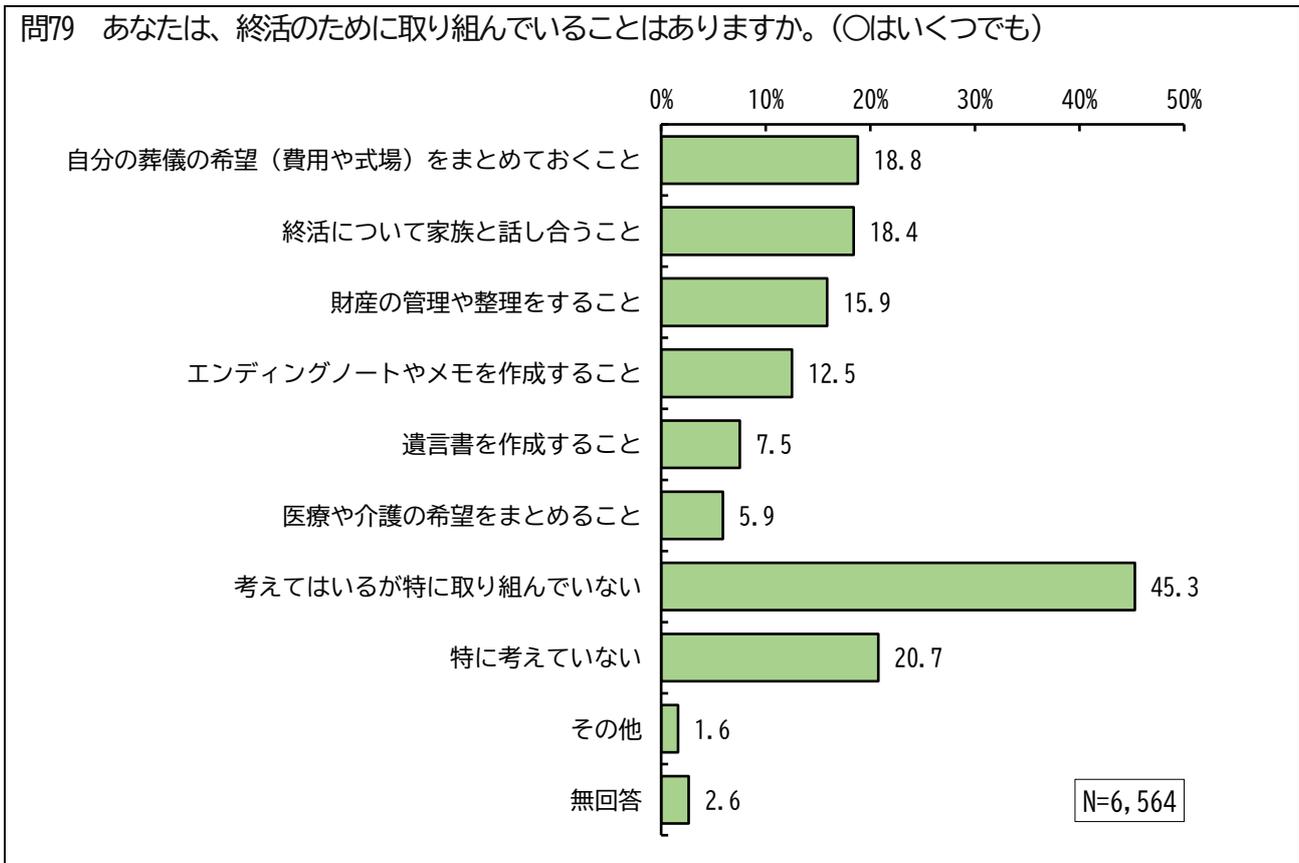
家族構成別でみると、『身近な問題だと思う』（「身近な問題だと思う」+「やや身近な問題だと思う」）は、1人暮らし84.1%が最も多く、以下夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁も含む）が65歳以上）63.7%、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁も含む）が64歳以下）62.3%などとなっています。『身近な問題だとは思わない』（「あまり身近な問題だと思わない」+「身近な問題だとは思わない」）は、息子・娘との2世帯23.4%が最も多く、以下その他16.6%、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁も含む）が64歳以下）16.2%などとなっています。

(96) 病気やけがをした際の治療や生活の希望について話したことはあるか



病気やけがをした際の治療や生活の希望について話したことはあるかでは、「考えたことがない」33.1%が最も多く、以下「話したことがある」25.2%、「話したいと思うので、これから話したい」15.3%、「話したいと思うが、話すきっかけがない」10.6%、「話したいと思うが、知識がないので何を話したらよいかわからない」6.0%などとなっています。

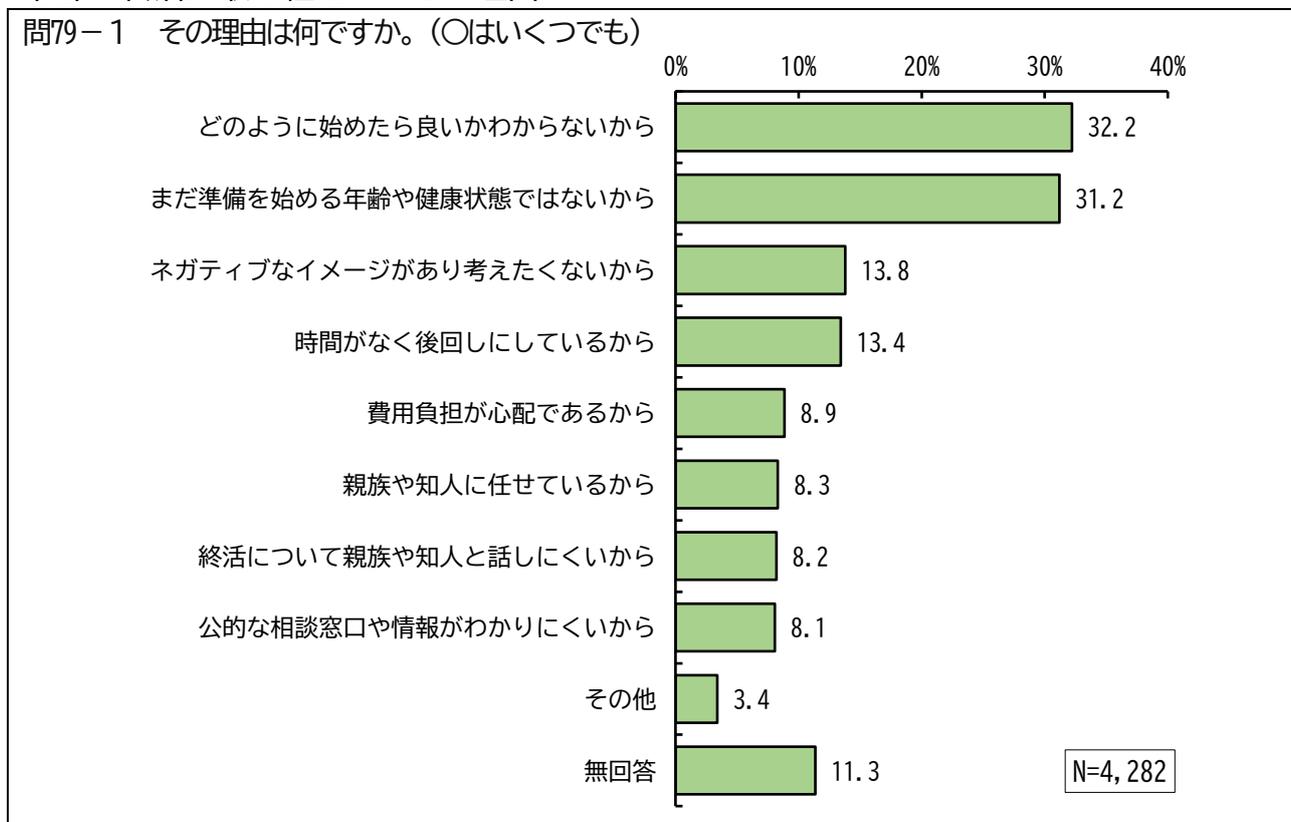
(97) 終活のために取り組んでいることはあるか



終活のために取り組んでいることはあるかでは、「自分の葬儀の希望（費用や式場）をまとめておくこと」18.8%が最も多く、以下「終活について家族と話し合うこと」18.4%、「財産の管理や整理をすること」15.9%、「エンディングノートやメモを作成すること」12.5%、「遺言書を作成すること」7.5%などとなっています。「考えてはいるが特に取り組んでいない」45.3%、「特に考えていない」20.7%となっています。

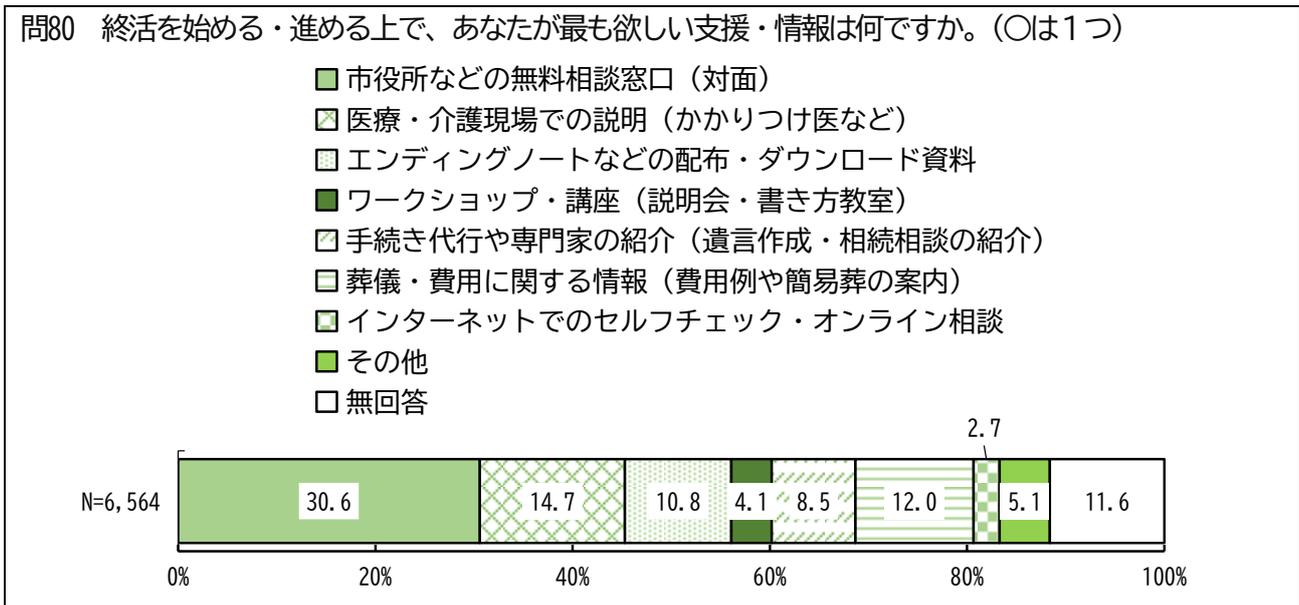
【問79で「7. 考えてはいるが特に取り組んでいない」または「8. 特に考えていない」の方のみ】

(98) 終活に取り組んでいない理由



終活に取り組んでいない理由では、「どのように始めたら良いかわからないから」32.2%が最も多く、以下「まだ準備を始める年齢や健康状態ではないから」31.2%、「ネガティブなイメージがあり考えたくないから」13.8%、「時間がなく後回しにしているから」13.4%、「費用負担が心配であるから」8.9%などとなっています。

(99) 終活を始める・進める上で最も欲しい支援・情報

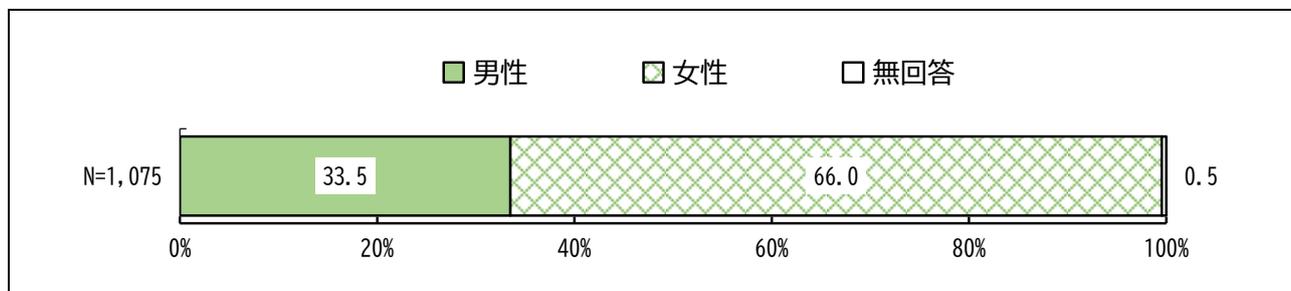


終活を始める・進める上で最も欲しい支援・情報では、「市役所などの無料相談窓口（対面）」30.6%が最も多く、以下「医療・介護現場での説明（かかりつけ医など）」14.7%、「葬儀・費用に関する情報（費用例や簡易葬の案内）」12.0%、「エンディングノートなどの配布・ダウンロード資料」10.8%、「手続き代行や専門家の紹介（遺言作成・相続相談の紹介）」8.5%などとなっています。

III 調査の結果（在宅介護実態調査）

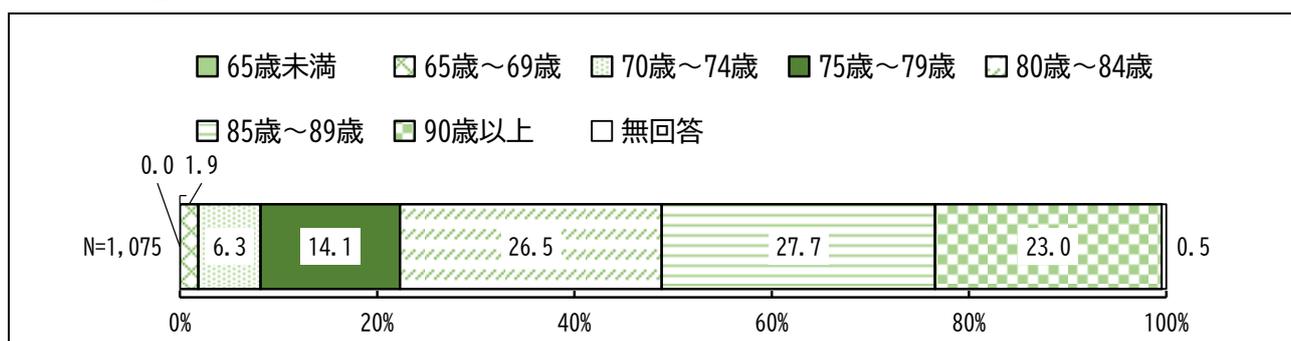
A票 調査対象者様ご本人のことについて、お伺いします。

（1）性別



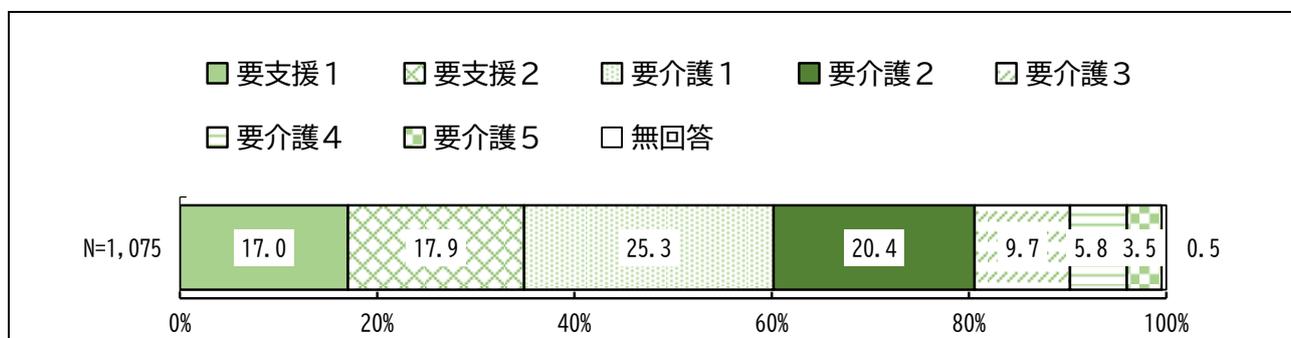
性別では、「女性」が66.0%、「男性」が33.5%となっています。

（2）年齢



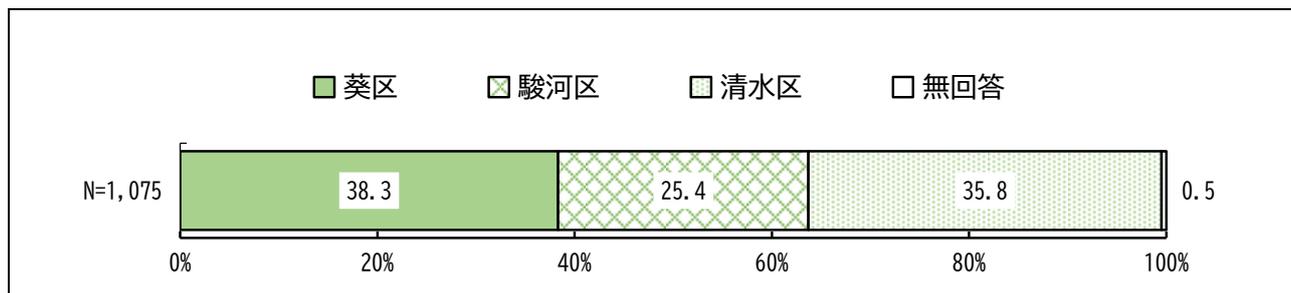
年齢では、「85歳～89歳」27.7%が最も多く、以下「80歳～84歳」26.5%、「90歳以上」23.0%、「75歳～79歳」14.1%、「70歳～74歳」6.3%などとなっています。

（3）要介護度



要介護度では、「要介護1」25.3%が最も多く、以下「要介護2」20.4%、「要支援2」17.9%、「要支援1」17.0%、「要介護3」9.7%などとなっています。

（４）行政区別



行政区別では、「葵区」38.3%が最も多く、以下「清水区」35.8%、「駿河区」25.4%となっています。

葵区	駿河区	清水区	無回答
412 件	273 件	385 件	5 件

行政区別の件数では、「葵区」412件、「駿河区」273件、「清水区」385件、「無回答」5件となっており、全部で1,075件となっています。

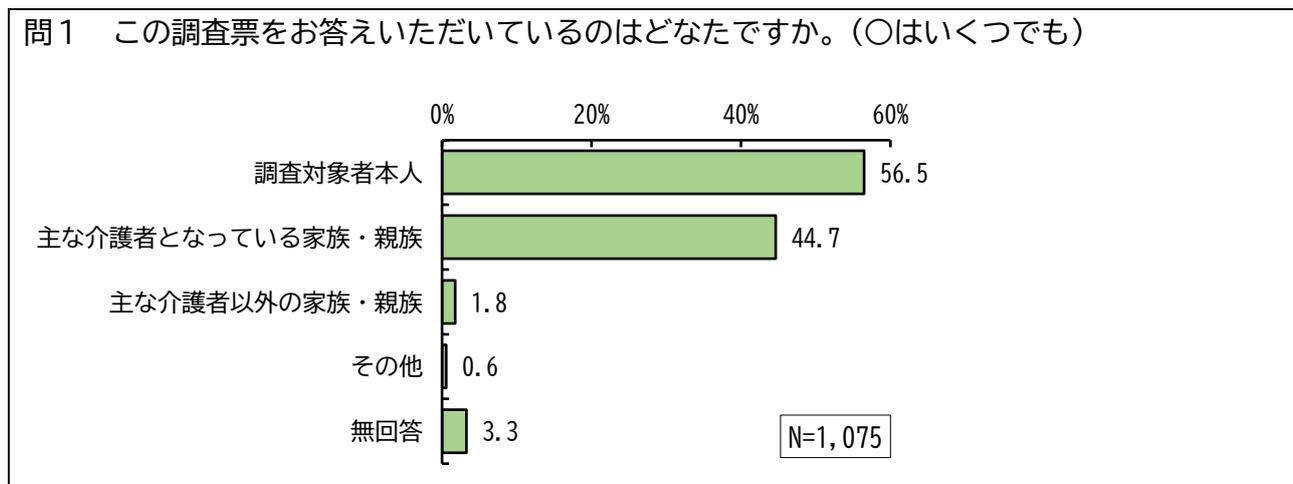
日常生活圏域

葵区		駿河区		清水区	
日常生活圏域	件数	日常生活圏域	件数	日常生活圏域	件数
城西	36	城西（駿河）	2	港北	45
安西番町	32	小鹿豊田	52	興津川	28
城東	38	八幡山	31	両河内	12
井川	10	大谷久能	18	港南	42
伝馬町横内	29	大里中島	40	岡船越	29
城北	56	大里高松	59	高部	34
千代田	45	長田	38	飯田庵原	54
長尾川	36	丸子	33	松原	54
美和	19	—	—	有度	54
賤機	48	—	—	蒲原由比	33
安倍	24	—	—	—	—
服織	27	—	—	—	—
藁科	12	—	—	—	—
計	412	計	273	計	385

日常生活圏域別（地域包括支援センター別）では、上表のとおりとなっています。上表のほかに、「無回答」が5件となっています。

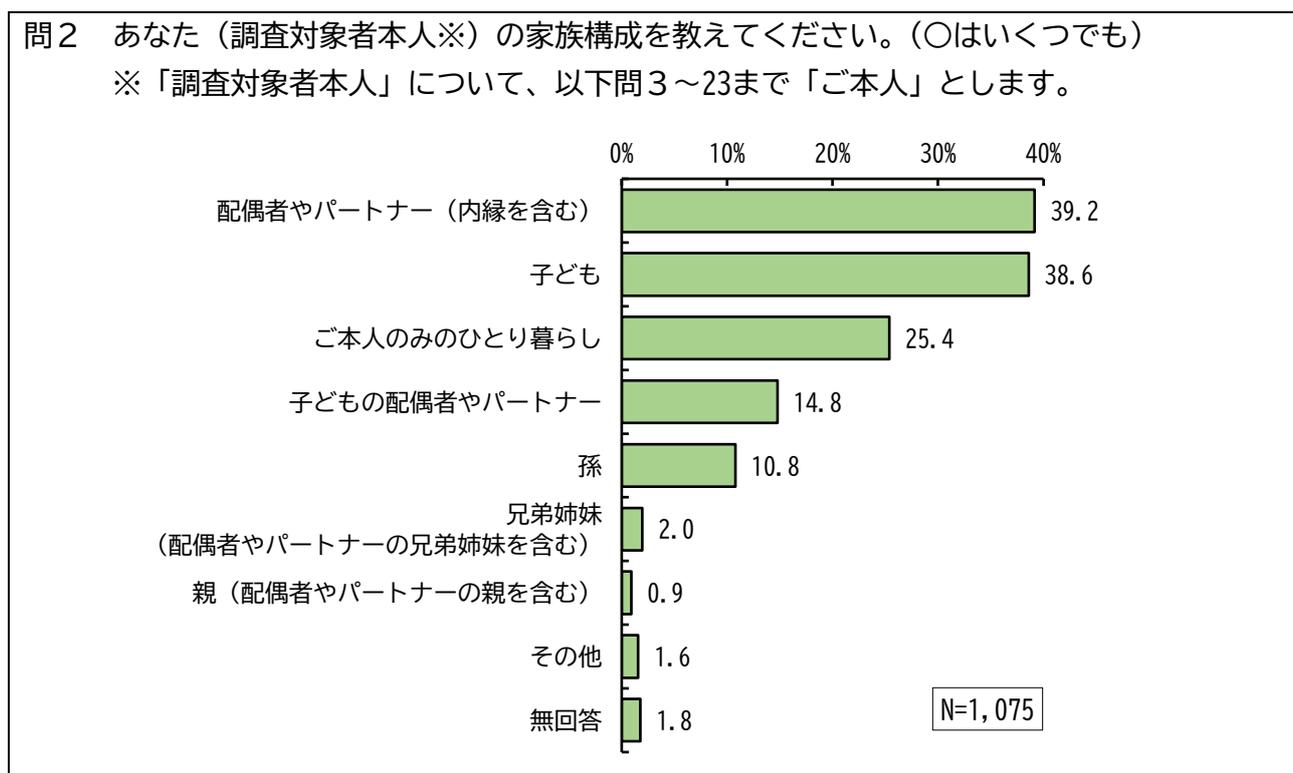
※城西は葵区と駿河区にあり、クロス集計表では城西（駿河）は城西に含めて表しています。

(5) 記入者



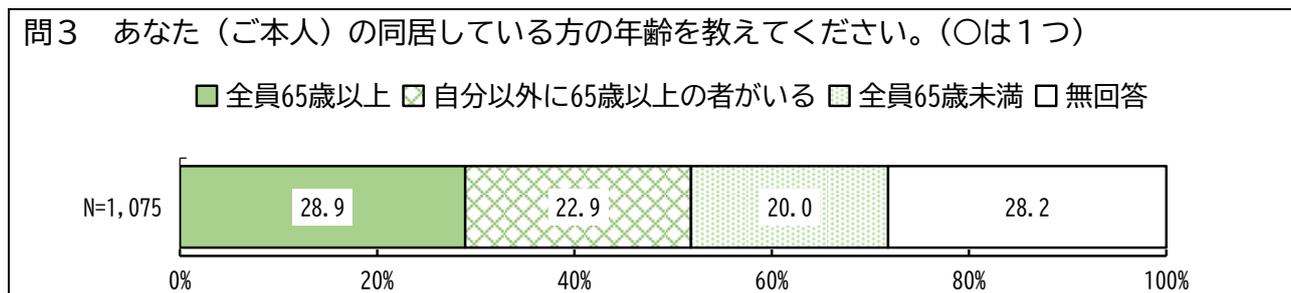
記入者では、「調査対象者本人」56.5%が最も多く、以下「主な介護者となっている家族・親族」44.7%、「主な介護者以外の家族・親族」1.8%などとなっています。

(6) 家族構成



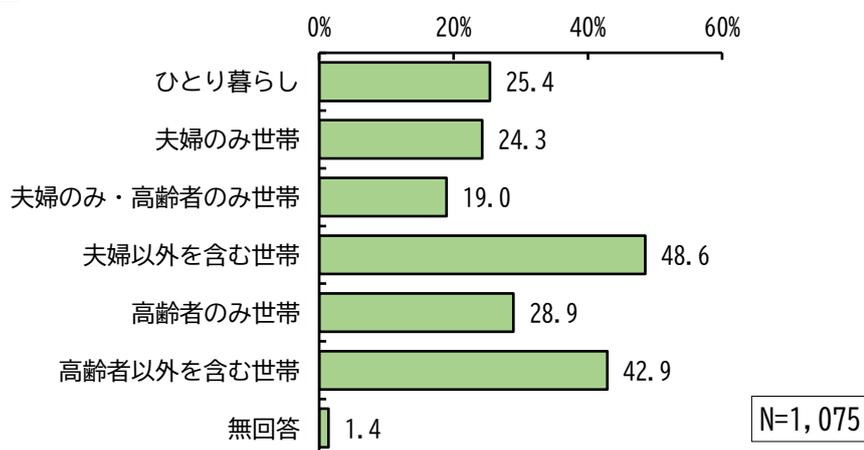
家族構成では、「配偶者やパートナー（内縁を含む）」39.2%が最も多く、以下「子ども」38.6%、「ご本人のみのひとり暮らし」25.4%、「子どもの配偶者やパートナー」14.8%、「孫」10.8%などとなっています。

（7）同居している方の年齢



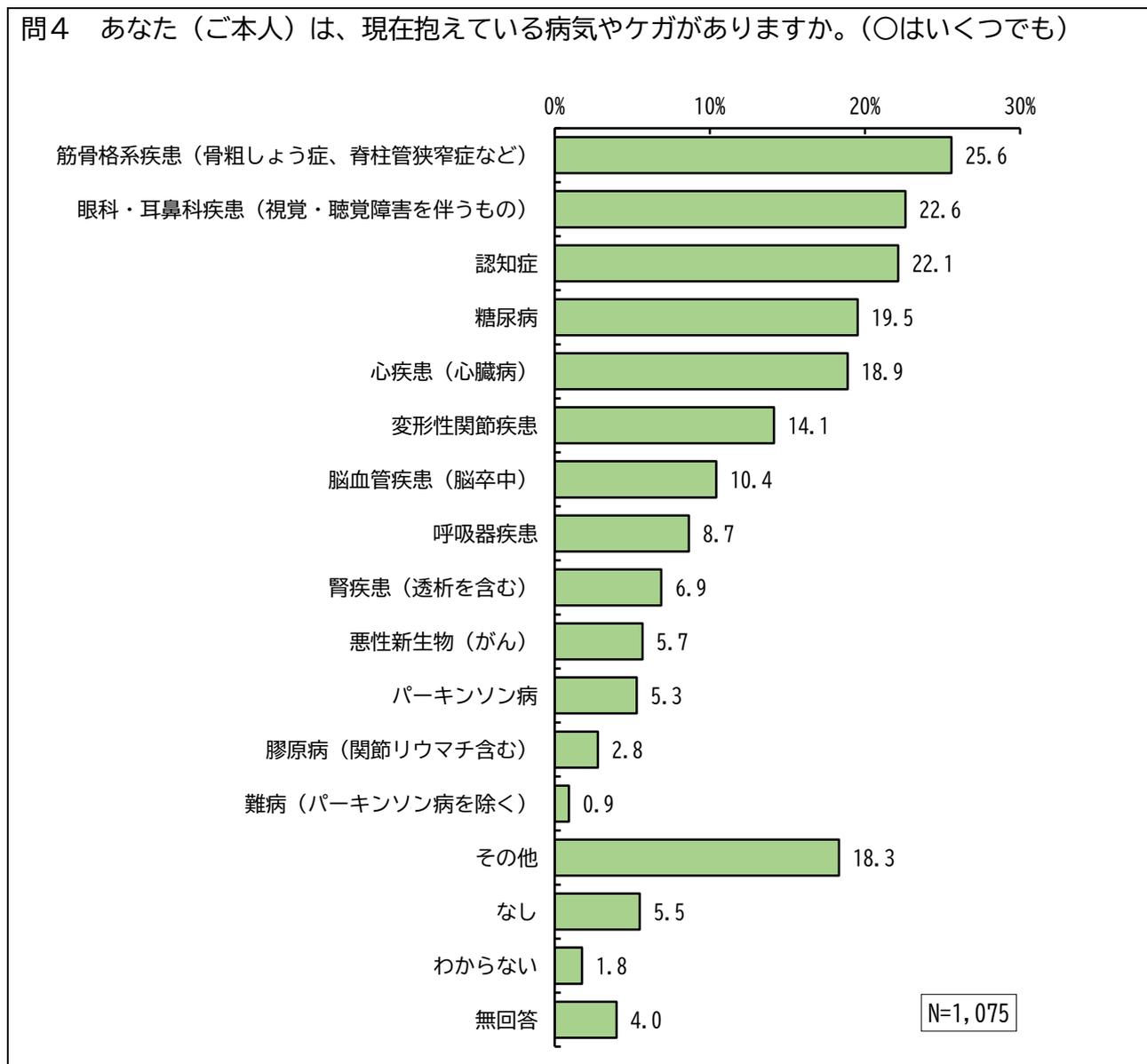
同居している方の年齢では、「全員 65 歳以上」28.9%が最も多く、以下「自分以外に 65 歳以上の者がいる」22.9%、「全員 65 歳未満」20.0%となっています。

世帯構成



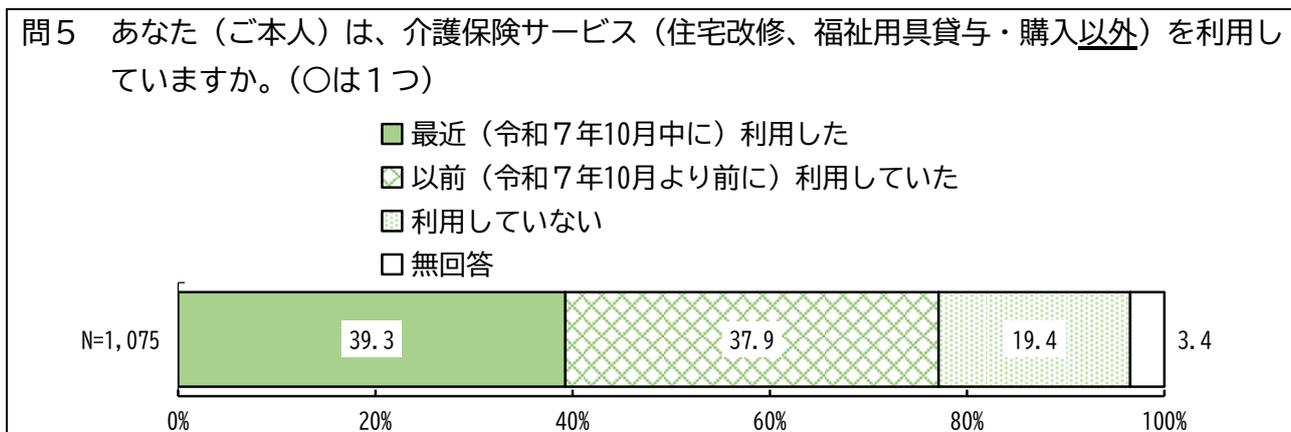
世帯構成別でみると、「夫婦以外を含む世帯」48.6%が最も多く、以下「高齢者以外を含む世帯」42.9%、「高齢者のみ世帯」28.9%、「ひとり暮らし」25.4%、「夫婦のみ世帯」24.3%、「夫婦のみ・高齢者のみ世帯」19.0%となっています。

(8) 現在抱えている傷病



現在抱えている傷病では、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など）」25.6%が最も多く、以下「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」22.6%、「認知症」22.1%、「糖尿病」19.5%、「心疾患（心臓病）」18.9%などとなっています。

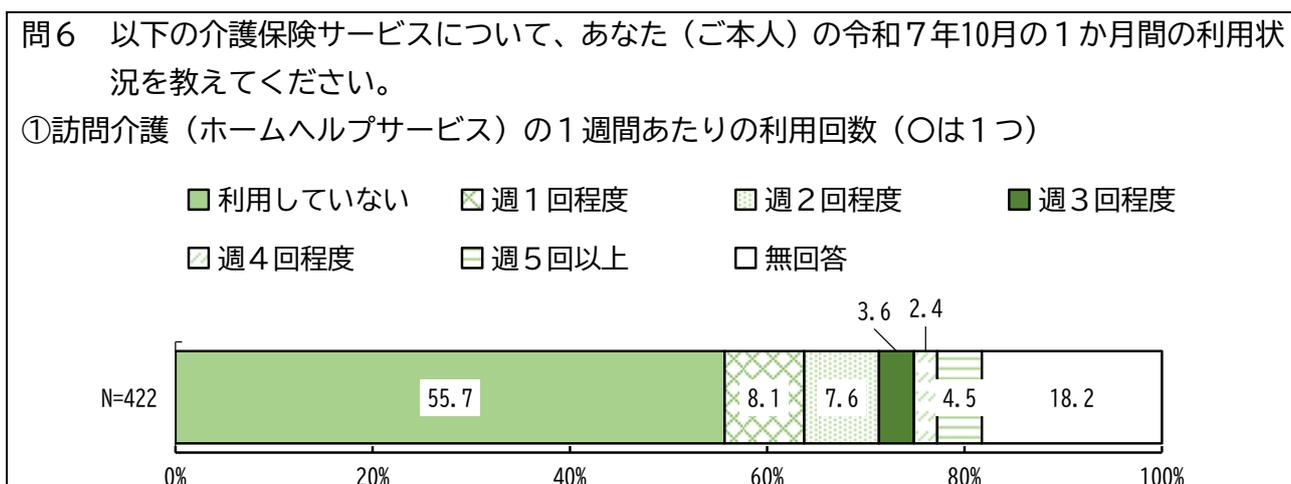
（9）介護保険サービス利用状況



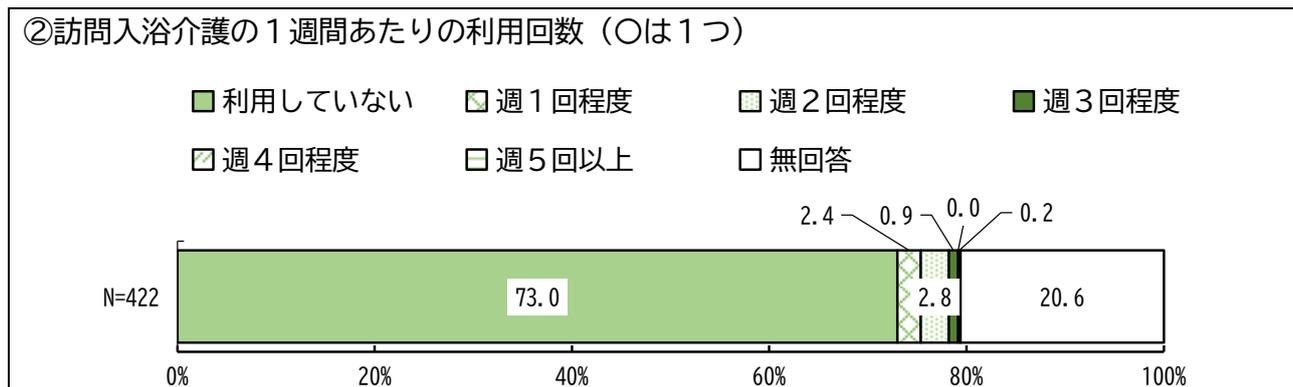
介護保険サービス利用状況では、「最近（令和7年10月中に）利用した」39.3%が最も多く、以下「以前（令和7年10月より前に）利用していた」37.9%、「利用していない」19.4%となっています。

問5で「1. 最近（令和7年10月中に）利用した」と回答した方にお伺いします。

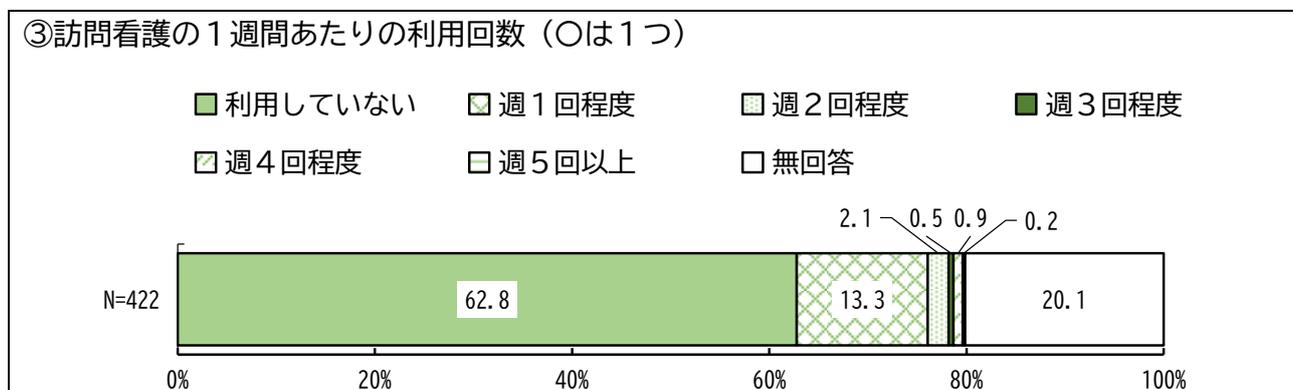
（10）介護保険サービスの1か月間の利用状況



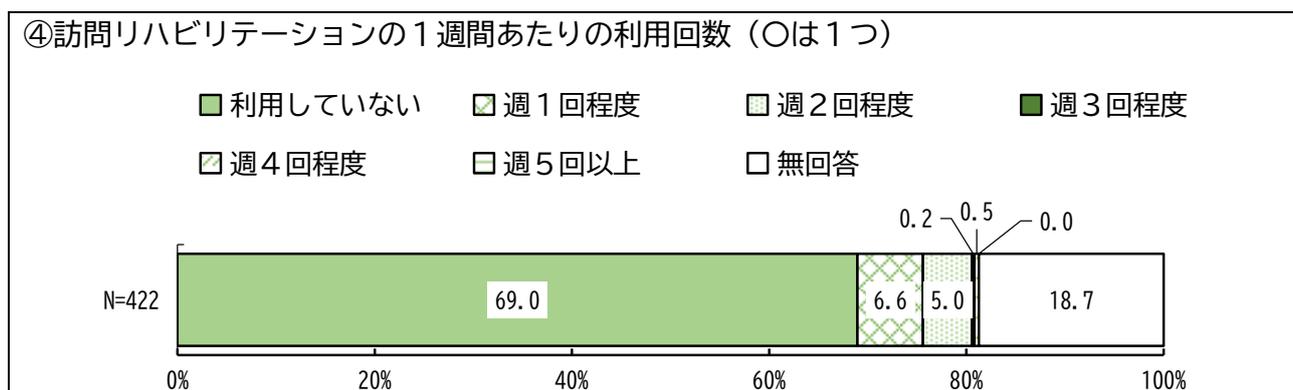
①訪問介護（ホームヘルプサービス）の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」55.7%が最も多く、以下「週1回程度」8.1%、「週2回程度」7.6%、「週5回以上」4.5%などとなっています。



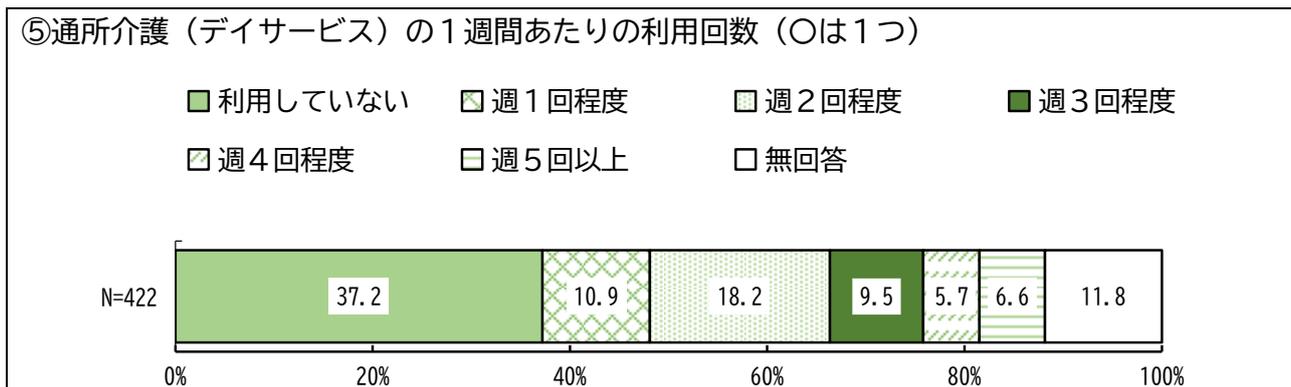
②訪問入浴介護の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」73.0%が最も多く、以下「週2回程度」2.8%、「週1回程度」2.4%などとなっています。



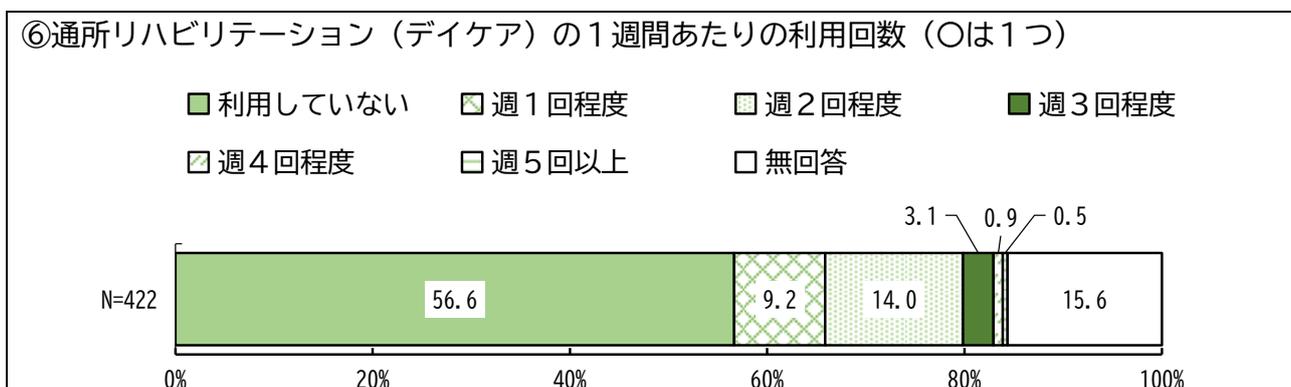
③訪問看護の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」62.8%が最も多く、以下「週1回程度」13.3%、「週2回程度」2.1%などとなっています。



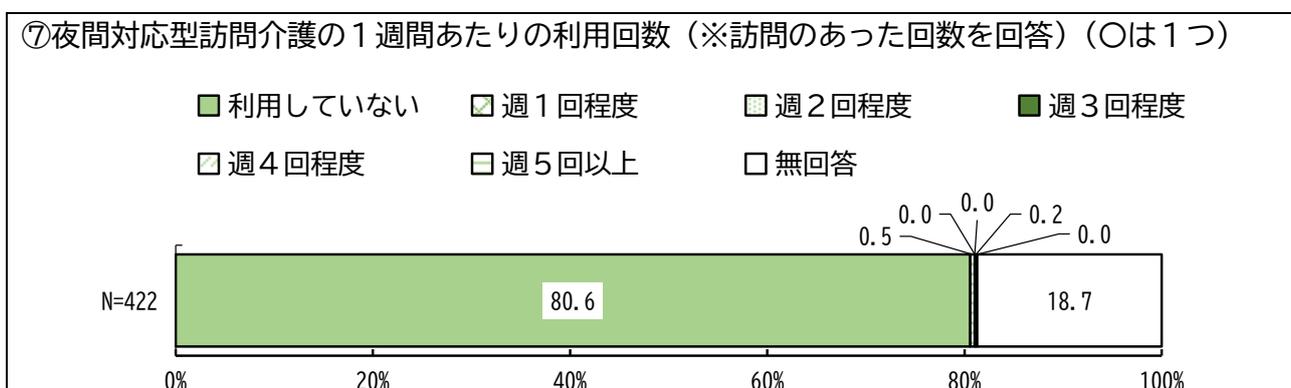
④訪問リハビリテーションの1週間あたりの利用回数では、「利用していない」69.0%が最も多く、以下「週1回程度」6.6%、「週2回程度」5.0%などとなっています。



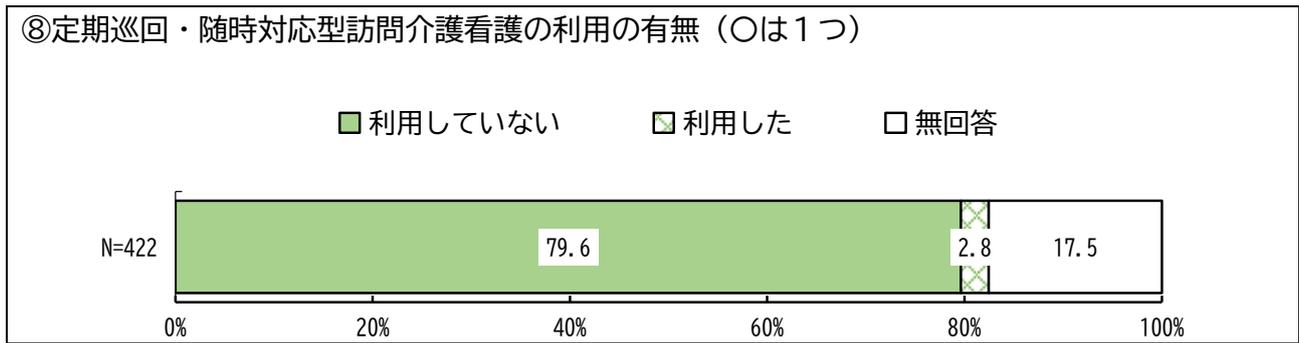
⑤通所介護（デイサービス）の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」37.2%が最も多く、以下「週2回程度」18.2%、「週1回程度」10.9%、「週3回程度」9.5%、「週5回以上」6.6%、「週4回程度」5.7%などとなっています。



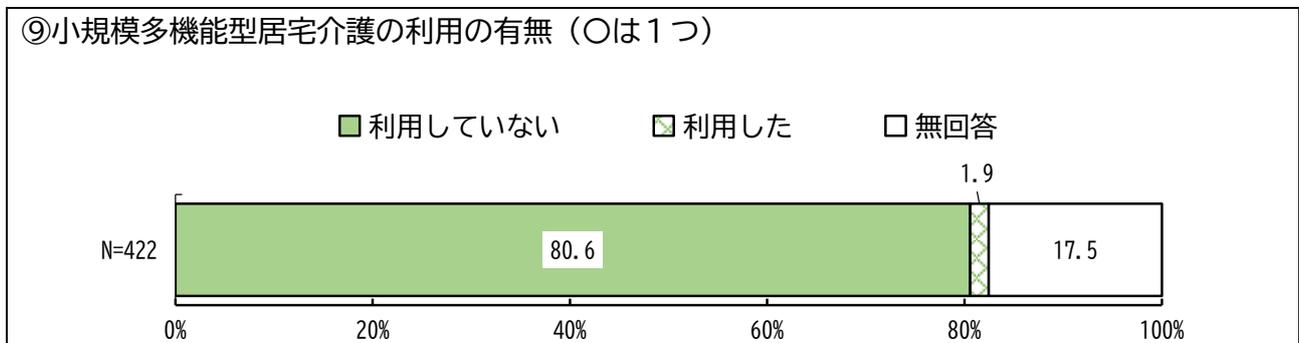
⑥通所リハビリテーション（デイケア）の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」56.6%が最も多く、以下「週2回程度」14.0%、「週1回程度」9.2%、「週3回程度」3.1%などとなっています。



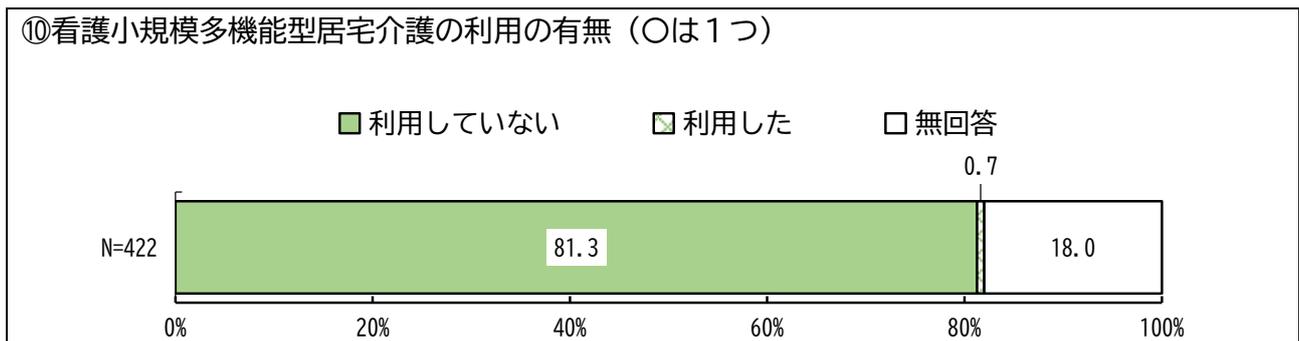
⑦夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」80.6%が最も多く、以下「週1回程度」0.5%、「週4回程度」0.2%などとなっています。



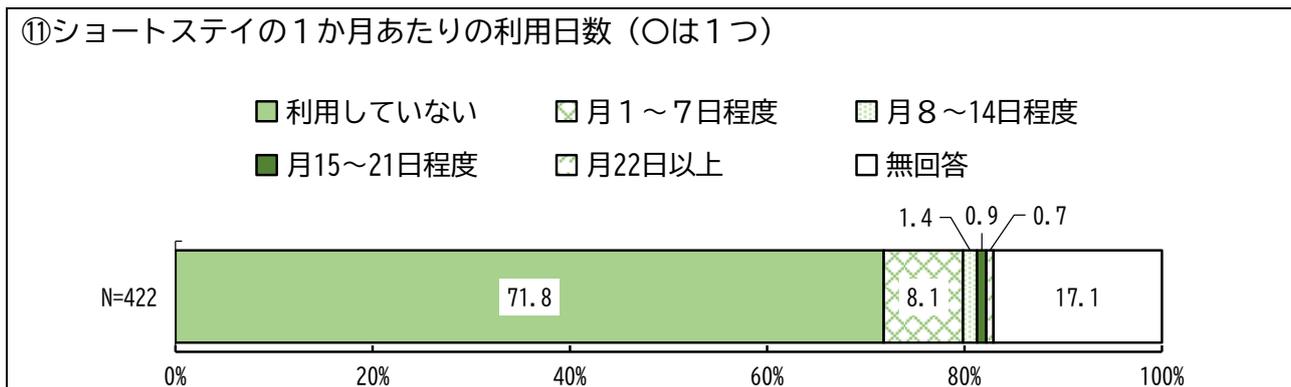
⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無では、「利用していない」が79.6%、「利用した」が2.8%となっています。



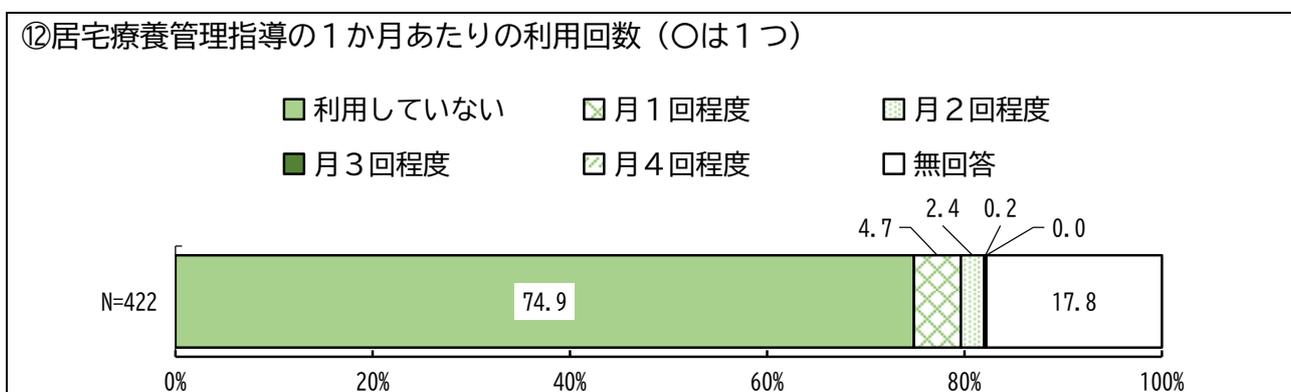
⑨小規模多機能型居宅介護の利用の有無では、「利用していない」が80.6%、「利用した」が1.9%となっています。



⑩看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無では、「利用していない」が81.3%、「利用した」が0.7%となっています。



⑪ショートステイの1か月あたりの利用日数では、「利用していない」71.8%が最も多く、以下「月1～7日程度」8.1%、「月8～14日程度」1.4%などとなっています。



⑫居宅療養管理指導の1か月あたりの利用回数では、「利用していない」74.9%が最も多く、以下「月1回程度」4.7%、「月2回程度」2.4%などとなっています。

【各サービスの説明】

- ① 訪問介護（ホームヘルプサービス）
：ホームヘルパーが自宅を訪問して入浴、排せつ、食事の介助などの身体介護や、掃除、洗濯、調理などの生活援助、通院等のための車への乗降の介助を行うサービス
- ② 訪問入浴介護
：入浴設備を積んだ移動入浴車などで自宅を訪問し、入浴の介助を行うサービス
- ③ 訪問看護
：医師の指示のもと、看護師などが自宅を訪問して療養上の世話や必要な診療の補助を行うサービス
- ④ 訪問リハビリテーション
：医師の指示のもと、理学療法士や作業療法士などが自宅を訪問してリハビリテーションを行うサービス
- ⑤ 通所介護（デイサービス）
：デイサービスセンターに通って、入浴、排せつ、食事等の介助や機能訓練を受けるサービス
- ⑥ 通所リハビリテーション（デイケア）
：介護老人保健施設、病院、診療所などに通って、心身の機能の維持回復を図り日常生活の自立を助けるために理学療法や作業療法などによるリハビリテーションを受けるサービス
- ⑦ 夜間対応型訪問介護
：夜間の定期的な巡回や随時の通報により自宅を訪問して、入浴、排せつ、食事の介助などを行うサービス
- ⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
：定期的な巡回や随時の通報により自宅を訪問して入浴、排せつ、食事の介助などを行うとともに、看護師により療養上の世話や必要な診療の補助を行うサービス
- ⑨ 小規模多機能型居宅介護
：通いを中心に随時の訪問や宿泊を組み合わせ、入浴、排せつ、食事等の介助や機能訓練を受けるサービス
- ⑩ 看護小規模多機能型居宅介護
：訪問看護（③）と、通いを中心に随時の訪問や宿泊を組み合わせた小規模多機能型居宅介護（⑨）とを組み合わせるサービス
- ⑪ ショートステイ
：介護老人福祉施設などに短期間入所して、入浴、排せつ、食事等の介助や機能訓練を受けるサービス
- ⑫ 居宅療養管理指導
：医師、歯科医師、薬剤師、管理栄養士などが自宅を訪問して療養上の管理や指導を行うサービス

- 『未利用』 …………… 令和7年10月以降、すべてのサービスを利用していない方
 『訪問系のみ』 …………… 訪問系サービスだけ利用している方
 『訪問系・通所系のみ』 訪問系サービスと通所系サービスを利用している方
 『訪問系・短期系のみ』 訪問系サービスと短期系サービスを利用している方
 『訪問系・通所系・短期系』 訪問系、通所系、短期系いずれのサービスも利用している方、
 または
 ⑨小規模多機能型居宅介護か
 ⑩看護小規模多機能型居宅介護を利用している方
 『通所系のみ』 …………… 通所系サービスだけ利用している方
 『通所系・短期系のみ』 通所系サービスと短期系サービスを利用している方
 『短期系のみ』 …………… 短期系サービスだけ利用している方

訪問系サービス	①訪問介護（ホームヘルプサービス） ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑦夜間対応型訪問介護 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑫居宅療養管理指導
通所系サービス	⑤通所介護（デイサービス） ⑥通所リハビリテーション（デイケア）
短期系サービス	⑪ショートステイ

「家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無」とのクロス集計

単位：(%)

		調査数 (人)	未 利用	訪 問 系 の み	訪 問 系 ・ 通 所 系 の み	訪 問 系 ・ 短 期 系 の み	訪 問 系 ・ 通 所 系 ・ 短 期 系	通 所 系 の み	通 所 系 ・ 短 期 系 の み	短 期 系 の み	無 回 答
問2問3 家族構成・B票問16 対象者の認知症と思われる症状の有無	ひとり暮らし：	273	58.6	11.4	9.9	0.4	1.8	11.4	1.5	0.4	4.8
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がない	71	57.7	14.1	7.0	0.0	2.8	12.7	1.4	1.4	2.8
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がある	46	41.3	8.7	21.7	0.0	6.5	15.2	4.3	0.0	2.2
	夫婦のみ世帯：	261	63.6	14.2	4.2	0.4	1.5	10.7	1.5	0.0	3.8
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がない	84	58.3	19.0	6.0	0.0	2.4	10.7	3.6	0.0	0.0
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある	55	61.8	9.1	7.3	1.8	1.8	10.9	1.8	0.0	5.5
	夫婦以外を含む世帯：	522	54.2	6.7	6.3	0.4	2.9	22.6	3.1	0.6	3.3
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われ る症状がない	169	52.1	7.7	8.3	0.0	2.4	25.4	1.8	0.6	1.8
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われ る症状がある	160	47.5	6.9	3.8	0.6	5.0	27.5	6.9	1.3	0.6
	高齢者のみ世帯：	311	58.8	12.9	6.4	0.6	1.6	13.2	2.3	0.3	3.9
	高齢者のみ世帯：認知症と思われ る症状がない	100	59.0	16.0	8.0	0.0	3.0	10.0	2.0	1.0	1.0
	高齢者のみ世帯：認知症と思われ る症状がある	84	48.8	10.7	7.1	1.2	2.4	20.2	6.0	0.0	3.6
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	47	57.4	10.6	8.5	0.0	2.1	12.8	2.1	0.0	6.4
	高齢者のみ世帯：その他	37	37.8	10.8	5.4	2.7	2.7	29.7	10.8	0.0	0.0
	高齢者以外を含む世帯：	461	56.4	6.3	5.2	0.2	3.0	22.1	2.8	0.4	3.5
	高齢者以外を含む世帯：認知症と思わ れる症状がない	151	50.3	8.6	7.3	0.0	2.0	27.8	2.6	0.0	1.3
高齢者以外を含む世帯：認知症と思わ れる症状がある	130	52.3	5.4	3.1	0.8	5.4	25.4	5.4	1.5	0.8	

家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無別で見ると、どの家族構成も「未利用」が多くなっています。

「家族構成・要介護度」とのクロス集計

単位：（％）

		調査数 (人)	未利用	訪問系のみ	訪問系・通所系のみ	訪問系・短期系のみ	訪問系・通所系・短期系	通所系のみ	通所系・短期系のみ	短期系のみ	無回答
問2問3 家族構成・ 要介護度	ひとり暮らし：	273	58.6	11.4	9.9	0.4	1.8	11.4	1.5	0.4	4.8
	ひとり暮らし：要支援	131	65.6	9.2	5.3	0.0	0.8	11.5	0.8	0.0	6.9
	ひとり暮らし：要介護1	75	57.3	13.3	10.7	0.0	2.7	13.3	0.0	0.0	2.7
	ひとり暮らし：要介護2	39	46.2	12.8	20.5	2.6	2.6	7.7	7.7	0.0	0.0
	ひとり暮らし：要介護3～5	28	46.4	14.3	14.3	0.0	3.6	10.7	0.0	3.6	7.1
	夫婦のみ世帯：	261	63.6	14.2	4.2	0.4	1.5	10.7	1.5	0.0	3.8
	夫婦のみ世帯：要支援	84	69.0	10.7	0.0	1.2	0.0	13.1	1.2	0.0	4.8
	夫婦のみ世帯：要介護1	63	65.1	4.8	9.5	0.0	1.6	14.3	0.0	0.0	4.8
	夫婦のみ世帯：要介護2	57	52.6	22.8	3.5	0.0	1.8	14.0	1.8	0.0	3.5
	夫婦のみ世帯：要介護3～5	57	64.9	21.1	5.3	0.0	3.5	0.0	3.5	0.0	1.8
	夫婦以外を含む世帯：	522	54.2	6.7	6.3	0.4	2.9	22.6	3.1	0.6	3.3
	夫婦以外を含む世帯：要支援	155	61.9	6.5	5.8	0.0	1.9	17.4	0.0	0.6	5.8
	夫婦以外を含む世帯：要介護1	131	55.0	6.1	4.6	0.0	1.5	29.0	0.8	0.0	3.1
	夫婦以外を含む世帯：要介護2	120	50.8	6.7	9.2	0.8	1.7	22.5	5.8	0.8	1.7
	夫婦以外を含む世帯：要介護3～5	116	46.6	7.8	6.0	0.9	6.9	22.4	6.9	0.9	1.7
	高齢者のみ世帯：	311	58.8	12.9	6.4	0.6	1.6	13.2	2.3	0.3	3.9
	高齢者のみ世帯：要支援	88	69.3	10.2	3.4	0.0	0.0	9.1	1.1	1.1	5.7
	高齢者のみ世帯：要介護1	73	58.9	5.5	9.6	0.0	1.4	19.2	0.0	0.0	5.5
	高齢者のみ世帯：要介護2	76	51.3	15.8	6.6	1.3	1.3	17.1	2.6	0.0	3.9
	高齢者のみ世帯：要介護3～5	74	54.1	20.3	6.8	1.4	4.1	8.1	5.4	0.0	0.0
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	44	61.4	27.3	6.8	0.0	2.3	0.0	2.3	0.0	0.0
	高齢者のみ世帯：その他	30	43.3	10.0	6.7	3.3	6.7	20.0	10.0	0.0	0.0
	高齢者以外を含む世帯：	461	56.4	6.3	5.2	0.2	3.0	22.1	2.8	0.4	3.5
	高齢者以外を含む世帯：要支援	152	61.2	6.6	3.9	0.7	2.0	19.7	0.0	0.0	5.9
	高齢者以外を含む世帯：要介護1	119	58.8	5.0	4.2	0.0	1.7	26.9	0.8	0.0	2.5
	高齢者以外を含む世帯：要介護2	97	51.5	9.3	8.2	0.0	2.1	20.6	6.2	1.0	1.0
	高齢者以外を含む世帯：要介護3～5	93	50.5	4.3	5.4	0.0	7.5	21.5	6.5	1.1	3.2

家族構成・要介護度別でみると、どの家族構成も「未利用」が最も多くなっています。

「家族構成・家族や親族の方からの介護状況」とのクロス集計

単位：(%)

		調査数 (人)	未 利 用	訪 問 系 の み	訪 問 系 ・ 通 所 系 の み	訪 問 系 ・ 短 期 系 の み	訪 問 系 ・ 通 所 系 ・ 短 期 系	通 所 系 の み	通 所 系 ・ 短 期 系 の み	短 期 系 の み	無 回 答
問2問3 家族構成・A票問23 家族や親族の方からの介護状況	ひとり暮らし：	273	58.6	11.4	9.9	0.4	1.8	11.4	1.5	0.4	4.8
	ひとり暮らし：ない	110	70.9	10.9	6.4	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	2.7
	ひとり暮らし：家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	38	52.6	13.2	13.2	0.0	0.0	10.5	2.6	0.0	7.9
	ひとり暮らし：週に1～2日ある	46	45.7	10.9	17.4	0.0	4.3	17.4	2.2	2.2	0.0
	ひとり暮らし：週に3～4日ある	30	50.0	20.0	3.3	0.0	6.7	10.0	3.3	0.0	6.7
	ひとり暮らし：ほぼ毎日ある	26	65.4	3.8	7.7	0.0	3.8	15.4	3.8	0.0	0.0
	夫婦のみ世帯：	261	63.6	14.2	4.2	0.4	1.5	10.7	1.5	0.0	3.8
	夫婦のみ世帯：ない	79	68.4	13.9	1.3	0.0	0.0	12.7	0.0	0.0	3.8
	夫婦のみ世帯：家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	20	80.0	5.0	0.0	0.0	0.0	10.0	5.0	0.0	0.0
	夫婦のみ世帯：週に1～2日ある	31	61.3	3.2	12.9	3.2	0.0	12.9	3.2	0.0	3.2
	夫婦のみ世帯：週に3～4日ある	8	50.0	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0
	夫婦のみ世帯：ほぼ毎日ある	93	59.1	20.4	4.3	0.0	2.2	9.7	2.2	0.0	2.2
	夫婦以外を含む世帯：	522	54.2	6.7	6.3	0.4	2.9	22.6	3.1	0.6	3.3
	夫婦以外を含む世帯：ない	144	67.4	5.6	4.9	0.0	0.7	16.7	0.7	0.0	4.2
	夫婦以外を含む世帯：家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	24	58.3	8.3	4.2	0.0	4.2	12.5	4.2	8.3	0.0
	夫婦以外を含む世帯：週に1～2日ある	26	57.7	11.5	7.7	0.0	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0
	夫婦以外を含む世帯：週に3～4日ある	12	66.7	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0
	夫婦以外を含む世帯：ほぼ毎日ある	283	47.7	7.1	6.7	0.7	3.5	27.6	4.6	0.4	1.8
	高齢者のみ世帯：	311	58.8	12.9	6.4	0.6	1.6	13.2	2.3	0.3	3.9
	高齢者のみ世帯：ない	83	68.7	13.3	2.4	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	3.6
	高齢者のみ世帯：家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	20	80.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0
	高齢者のみ世帯：週に1～2日ある	31	64.5	6.5	16.1	0.0	0.0	6.5	3.2	0.0	3.2
	高齢者のみ世帯：週に3～4日ある	10	50.0	10.0	10.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	高齢者のみ世帯：ほぼ毎日ある	136	49.3	16.2	6.6	1.5	2.2	17.6	3.7	0.0	2.9
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	76	56.6	22.4	5.3	0.0	1.3	10.5	1.3	0.0	2.6
	高齢者のみ世帯：その他	60	40.0	8.3	8.3	3.3	3.3	26.7	6.7	0.0	3.3
	高齢者以外を含む世帯：	461	56.4	6.3	5.2	0.2	3.0	22.1	2.8	0.4	3.5
	高齢者以外を含む世帯：ない	137	67.2	5.1	4.4	0.0	0.7	17.5	0.7	0.0	4.4
高齢者以外を含む世帯：家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	24	58.3	8.3	4.2	0.0	4.2	16.7	4.2	4.2	0.0	
高齢者以外を含む世帯：週に1～2日ある	26	53.8	7.7	3.8	3.8	0.0	30.8	0.0	0.0	0.0	
高齢者以外を含む世帯：週に3～4日ある	9	66.7	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	
高齢者以外を含む世帯：ほぼ毎日ある	236	50.8	7.2	5.9	0.0	3.8	26.3	4.2	0.4	1.3	

家族構成・家族や親族の方からの介護状況別でみると、どの家族構成も「未利用」が最も多くなっています。

「家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無」とのクロス集計

単位：（％）

	調査数（人）	① 訪問介護（ホームヘルプサービス）の1週間あたりの利用回数					③ 訪問看護の1週間あたりの利用回数					
		利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	
問2問3 家族構成・B票問16 対象者の認知症と思われる症状の有無	ひとり暮らし：	104	39.4	26.0	10.6	9.6	14.4	62.5	15.4	1.9	1.0	19.2
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がない	29	51.7	20.7	6.9	10.3	10.3	62.1	17.2	3.4	0.0	17.2
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がある	26	38.5	26.9	11.5	15.4	7.7	69.2	15.4	0.0	3.8	11.5
	夫婦のみ世帯：	89	52.8	13.5	7.9	5.6	20.2	51.7	21.3	3.4	0.0	23.6
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がない	35	48.6	8.6	8.6	8.6	25.7	37.1	34.3	2.9	0.0	25.7
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある	18	55.6	11.1	22.2	5.6	5.6	55.6	16.7	11.1	0.0	16.7
	夫婦以外を含む世帯：	226	64.6	11.5	3.1	1.8	19.0	67.7	12.8	0.4	0.0	19.0
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がない	79	63.3	13.9	2.5	2.5	17.7	64.6	16.5	0.0	0.0	19.0
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	83	73.5	7.2	3.6	1.2	14.5	74.7	12.0	1.2	0.0	12.0
	高齢者のみ世帯：	120	55.8	16.7	9.2	5.8	12.5	60.0	21.7	2.5	0.0	15.8
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がない	41	48.8	17.1	9.8	9.8	14.6	43.9	36.6	2.4	0.0	17.1
	高齢者のみ世帯：：認知症と思われる症状がある	40	67.5	7.5	12.5	5.0	7.5	70.0	12.5	5.0	0.0	12.5
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	17	58.8	11.8	17.6	5.9	5.9	58.8	17.6	5.9	0.0	17.6
	高齢者のみ世帯：その他	23	73.9	4.3	8.7	4.3	8.7	78.3	8.7	4.3	0.0	8.7
	高齢者以外を含む世帯：	189	65.6	8.5	1.6	0.5	23.8	64.6	11.6	0.5	0.0	23.3
	高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がない	73	64.4	9.6	1.4	1.4	23.3	63.0	13.7	0.0	0.0	23.3
高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	61	72.1	8.2	3.3	0.0	16.4	72.1	13.1	1.6	0.0	13.1	

家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無別で見ると、①訪問介護（ホームヘルプサービス）の1週間あたりの利用回数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。③訪問看護の1週間あたりの利用回数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数(人)	⑤ 通所介護(デイサービス)の1週間あたりの利用回数					⑦ 夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数					
		利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	
問2問3 家族構成・B票問16 対象者の認知症と思われる症状の有無	ひとり暮らし：	104	42.3	32.7	8.7	4.8	11.5	78.8	0.0	1.0	0.0	20.2
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がない	29	41.4	44.8	3.4	0.0	10.3	75.9	0.0	3.4	0.0	20.7
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がある	26	30.8	42.3	11.5	15.4	0.0	88.5	0.0	0.0	0.0	11.5
	夫婦のみ世帯：	89	56.2	21.3	6.7	1.1	14.6	82.0	0.0	0.0	0.0	18.0
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がない	35	60.0	17.1	2.9	2.9	17.1	82.9	0.0	0.0	0.0	17.1
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある	18	50.0	27.8	22.2	0.0	0.0	88.9	0.0	0.0	0.0	11.1
	夫婦以外を含む世帯：	226	27.4	31.0	21.2	9.7	10.6	81.0	0.9	0.0	0.0	18.1
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がない	79	27.8	35.4	19.0	7.6	10.1	79.7	1.3	0.0	0.0	19.0
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	83	22.9	30.1	30.1	13.3	3.6	86.7	1.2	0.0	0.0	12.0
	高齢者のみ世帯：	120	46.7	23.3	13.3	5.0	11.7	85.8	0.0	0.0	0.0	14.2
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がない	41	51.2	22.0	7.3	4.9	14.6	85.4	0.0	0.0	0.0	14.6
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がある	40	37.5	25.0	27.5	10.0	0.0	90.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	17	47.1	29.4	23.5	0.0	0.0	88.2	0.0	0.0	0.0	11.8
	高齢者のみ世帯：その他	23	30.4	21.7	30.4	17.4	0.0	91.3	0.0	0.0	0.0	8.7
	高齢者以外を含む世帯：	189	28.0	31.2	20.1	8.5	12.2	78.3	1.1	0.0	0.0	20.6
	高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がない	73	30.1	34.2	17.8	6.8	11.0	78.1	1.4	0.0	0.0	20.5
高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	61	21.3	32.8	29.5	11.5	4.9	85.2	1.6	0.0	0.0	13.1	

家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無別でみると、⑤通所介護(デイサービス)の1週間あたりの利用回数は、夫婦以外を含む世帯、高齢者以外を含む世帯で「週1・2回程度」が多くなっています。夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある、高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がある(その他)で「週3・4回程度」が多くなっています。⑦夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

クロス集計（続き）

単位：（％）

	調査数（人）	⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無			⑨ 小規模多機能型居宅介護の利用の有無			
		利用していない	利用した	無回答	利用していない	利用した	無回答	
問2問3 家族構成・B票問16 対象者の認知症と思われる症状の有無	ひとり暮らし：	104	78.8	1.9	19.2	77.9	3.8	18.3
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がない	29	79.3	3.4	17.2	79.3	6.9	13.8
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がある	26	88.5	0.0	11.5	76.9	7.7	15.4
	夫婦のみ世帯：	89	77.5	4.5	18.0	76.4	2.2	21.3
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がない	35	80.0	2.9	17.1	77.1	2.9	20.0
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある	18	83.3	5.6	11.1	83.3	5.6	11.1
	夫婦以外を含む世帯：	226	81.0	2.7	16.4	83.6	0.9	15.5
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がない	79	82.3	2.5	15.2	84.8	0.0	15.2
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	83	85.5	1.2	13.3	85.5	1.2	13.3
	高齢者のみ世帯：	120	82.5	5.0	12.5	84.2	1.7	14.2
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がない	41	85.4	4.9	9.8	85.4	2.4	12.2
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がある	40	85.0	5.0	10.0	87.5	2.5	10.0
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	17	82.4	5.9	11.8	82.4	5.9	11.8
	高齢者のみ世帯：その他	23	87.0	4.3	8.7	91.3	0.0	8.7
	高齢者以外を含む世帯：	189	78.8	2.1	19.0	79.4	1.1	19.6
	高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がない	73	79.5	1.4	19.2	80.8	0.0	19.2
高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	61	85.2	0.0	14.8	83.6	1.6	14.8	

家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無別でみると、⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。⑨小規模多機能型居宅介護の利用の有無は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数(人)	⑩ 看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無			⑪ ショートステイの1か月あたりの利用日数					
		利用していない	利用した	無回答	利用していない	月1～7日程度	月8～21日程度	月22日以上	無回答	
問2問3 家族構成・B票問16 対象者の認知症と思われる症状の有無	ひとり暮らし：	104	80.8	0.0	19.2	76.0	3.8	1.9	1.0	17.3
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がない	29	82.8	0.0	17.2	79.3	3.4	0.0	3.4	13.8
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がある	26	88.5	0.0	11.5	76.9	7.7	3.8	0.0	11.5
	夫婦のみ世帯：	89	78.7	1.1	20.2	74.2	7.9	0.0	0.0	18.0
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がない	35	77.1	2.9	20.0	71.4	11.4	0.0	0.0	17.1
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある	18	83.3	0.0	16.7	77.8	11.1	0.0	0.0	11.1
	夫婦以外を含む世帯：	226	82.7	0.9	16.4	69.5	10.2	3.5	0.9	15.9
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がない	79	83.5	0.0	16.5	73.4	8.9	1.3	0.0	16.5
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	83	85.5	2.4	12.0	63.9	13.3	8.4	2.4	12.0
	高齢者のみ世帯：	120	85.0	0.0	15.0	75.8	9.2	2.5	0.0	12.5
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がない	41	85.4	0.0	14.6	75.6	12.2	2.4	0.0	9.8
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がある	40	87.5	0.0	12.5	72.5	12.5	5.0	0.0	10.0
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	17	82.4	0.0	17.6	82.4	5.9	0.0	0.0	11.8
	高齢者のみ世帯：その他	23	91.3	0.0	8.7	65.2	17.4	8.7	0.0	8.7
	高齢者以外を含む世帯：	189	79.4	1.6	19.0	66.7	10.1	2.6	1.1	19.6
	高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がない	73	79.5	1.4	19.2	71.2	8.2	0.0	0.0	20.5
高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	61	83.6	3.3	13.1	62.3	13.1	8.2	3.3	13.1	

家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無別でみると、⑩看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。⑪ショートステイの1か月あたりの利用日数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

「家族構成・要介護度」とのクロス集計

単位：（％）

	調査数（人）	① 訪問介護（ホームヘルプサービス）の1週間あたりの利用回数					③ 訪問看護の1週間あたりの利用回数					
		利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	
問2問3 家族構成・要介護度	ひとり暮らし：	104	39.4	26.0	10.6	9.6	14.4	62.5	15.4	1.9	1.0	19.2
	ひとり暮らし：要支援	39	48.7	25.6	2.6	0.0	23.1	66.7	0.0	2.6	2.6	28.2
	ひとり暮らし：要介護1	30	36.7	26.7	16.7	10.0	10.0	63.3	20.0	3.3	0.0	13.3
	ひとり暮らし：要介護2	21	28.6	33.3	19.0	14.3	4.8	57.1	28.6	0.0	0.0	14.3
	ひとり暮らし：要介護3～5	14	35.7	14.3	7.1	28.6	14.3	57.1	28.6	0.0	0.0	14.3
	夫婦のみ世帯：	89	52.8	13.5	7.9	5.6	20.2	51.7	21.3	3.4	0.0	23.6
	夫婦のみ世帯：要支援	24	54.2	8.3	8.3	0.0	29.2	66.7	4.2	4.2	0.0	25.0
	夫婦のみ世帯：要介護1	20	60.0	15.0	5.0	0.0	20.0	60.0	5.0	0.0	0.0	35.0
	夫婦のみ世帯：要介護2	25	60.0	16.0	8.0	0.0	16.0	48.0	32.0	0.0	0.0	20.0
	夫婦のみ世帯：要介護3～5	20	35.0	15.0	10.0	25.0	15.0	30.0	45.0	10.0	0.0	15.0
	夫婦以外を含む世帯：	226	64.6	11.5	3.1	1.8	19.0	67.7	12.8	0.4	0.0	19.0
	夫婦以外を含む世帯：要支援	53	54.7	11.3	1.9	1.9	30.2	62.3	5.7	0.0	0.0	32.1
	夫婦以外を含む世帯：要介護1	56	78.6	7.1	0.0	0.0	14.3	80.4	5.4	0.0	0.0	14.3
	夫婦以外を含む世帯：要介護2	57	68.4	10.5	3.5	1.8	15.8	66.7	15.8	1.8	0.0	15.8
	夫婦以外を含む世帯：要介護3～5	60	56.7	16.7	6.7	3.3	16.7	61.7	23.3	0.0	0.0	15.0
	高齢者のみ世帯：	120	55.8	16.7	9.2	5.8	12.5	60.0	21.7	2.5	0.0	15.8
	高齢者のみ世帯：要支援	24	50.0	20.8	8.3	4.2	16.7	70.8	12.5	0.0	0.0	16.7
	高齢者のみ世帯：要介護1	28	67.9	14.3	3.6	0.0	14.3	67.9	7.1	0.0	0.0	25.0
	高齢者のみ世帯：要介護2	34	61.8	14.7	11.8	0.0	11.8	58.8	23.5	2.9	0.0	14.7
	高齢者のみ世帯：要介護3～5	34	44.1	17.6	11.8	17.6	8.8	47.1	38.2	5.9	0.0	8.8
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	17	35.3	17.6	11.8	29.4	5.9	29.4	52.9	11.8	0.0	5.9
	高齢者のみ世帯：その他	17	52.9	17.6	11.8	5.9	11.8	64.7	23.5	0.0	0.0	11.8
	高齢者以外を含む世帯：	189	65.6	8.5	1.6	0.5	23.8	64.6	11.6	0.5	0.0	23.3
	高齢者以外を含む世帯：要支援	53	56.6	5.7	1.9	0.0	35.8	60.4	1.9	1.9	0.0	35.8
	高齢者以外を含む世帯：要介護1	46	78.3	4.3	0.0	0.0	17.4	78.3	4.3	0.0	0.0	17.4
	高齢者以外を含む世帯：要介護2	46	69.6	10.9	0.0	2.2	17.4	63.0	19.6	0.0	0.0	17.4
	高齢者以外を含む世帯：要介護3～5	44	59.1	13.6	4.5	0.0	22.7	56.8	22.7	0.0	0.0	20.5

家族構成・要介護度別でみると、①訪問介護（ホームヘルプサービス）の1週間あたりの利用回数は、ひとり暮らし：要介護2では「週1・2回程度」が多くなっています。③訪問看護の1週間あたりの利用回数は、夫婦のみ世帯：要介護3～5、高齢者のみ世帯：要介護3～5（夫婦のみ）で「週1・2回程度」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数 (人)	⑤ 通所介護(デイサービス)の 1週間あたりの利用回数					⑦ 夜間対応型訪問介護の 1週間あたりの利用回数				
		利用 して ない	週 1・ 2回 程度	週 3・ 4回 程度	週 5回 以上	無 回 答	利用 して ない	週 1・ 2回 程度	週 3・ 4回 程度	週 5回 以上	無 回 答
ひとり暮らし：	104	42.3	32.7	8.7	4.8	11.5	78.8	0.0	1.0	0.0	20.2
ひとり暮らし：要支援	39	46.2	30.8	2.6	0.0	20.5	71.8	0.0	0.0	0.0	28.2
ひとり暮らし：要介護1	30	43.3	36.7	10.0	3.3	6.7	86.7	0.0	3.3	0.0	10.0
ひとり暮らし：要介護2	21	38.1	28.6	19.0	9.5	4.8	81.0	0.0	0.0	0.0	19.0
ひとり暮らし：要介護3～5	14	35.7	35.7	7.1	14.3	7.1	78.6	0.0	0.0	0.0	21.4
夫婦のみ世帯：	89	56.2	21.3	6.7	1.1	14.6	82.0	0.0	0.0	0.0	18.0
夫婦のみ世帯：要支援	24	54.2	33.3	0.0	0.0	12.5	79.2	0.0	0.0	0.0	20.8
夫婦のみ世帯：要介護1	20	35.0	30.0	15.0	0.0	20.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0
夫婦のみ世帯：要介護2	25	64.0	20.0	8.0	0.0	8.0	84.0	0.0	0.0	0.0	16.0
夫婦のみ世帯：要介護3～5	20	70.0	0.0	5.0	5.0	20.0	90.0	0.0	0.0	0.0	10.0
夫婦以外を含む世帯：	226	27.4	31.0	21.2	9.7	10.6	81.0	0.9	0.0	0.0	18.1
夫婦以外を含む世帯：要支援	53	37.7	34.0	0.0	1.9	26.4	67.9	0.0	0.0	0.0	32.1
夫婦以外を含む世帯：要介護1	56	26.8	44.6	21.4	3.6	3.6	85.7	0.0	0.0	0.0	14.3
夫婦以外を含む世帯：要介護2	57	21.1	33.3	22.8	15.8	7.0	86.0	1.8	0.0	0.0	12.3
夫婦以外を含む世帯：要介護3～5	60	25.0	13.3	38.3	16.7	6.7	83.3	1.7	0.0	0.0	15.0
高齢者のみ世帯：	120	46.7	23.3	13.3	5.0	11.7	85.8	0.0	0.0	0.0	14.2
高齢者のみ世帯：要支援	24	58.3	29.2	0.0	0.0	12.5	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7
高齢者のみ世帯：要介護1	28	28.6	35.7	21.4	0.0	14.3	78.6	0.0	0.0	0.0	21.4
高齢者のみ世帯：要介護2	34	50.0	20.6	11.8	5.9	11.8	88.2	0.0	0.0	0.0	11.8
高齢者のみ世帯：要介護3～5	34	50.0	11.8	17.6	11.8	8.8	91.2	0.0	0.0	0.0	8.8
高齢者のみ世帯：夫婦のみ	17	76.5	0.0	5.9	5.9	11.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高齢者のみ世帯：その他	17	23.5	23.5	29.4	17.6	5.9	82.4	0.0	0.0	0.0	17.6
高齢者以外を含む世帯：	189	28.0	31.2	20.1	8.5	12.2	78.3	1.1	0.0	0.0	20.6
高齢者以外を含む世帯：要支援	53	35.8	35.8	0.0	1.9	26.4	66.0	0.0	0.0	0.0	34.0
高齢者以外を含む世帯：要介護1	46	28.3	43.5	19.6	4.3	4.3	84.8	0.0	0.0	0.0	15.2
高齢者以外を含む世帯：要介護2	46	23.9	34.8	23.9	13.0	4.3	84.8	2.2	0.0	0.0	13.0
高齢者以外を含む世帯：要介護3～5	44	22.7	9.1	40.9	15.9	11.4	79.5	2.3	0.0	0.0	18.2

家族構成・要介護度別でみると、⑤通所介護(デイサービス)の1週間あたりの利用回数はひとり暮らし：要介護3～5、夫婦以外を含む世帯：要介護1、要介護2、高齢者のみ世帯：要介護1、高齢者以外を含む世帯：要支援、要介護1、要介護2で「週1・2回程度」が多くなっています。夫婦以外を含む世帯：要介護3～5、高齢者のみ世帯：要介護3～5(その他)、高齢者以外を含む世帯：要介護

Ⅲ 調査の結果（在宅介護実態調査）A票 調査対象者様ご本人のことについて

3～5で「週3・4回程度」が多くなっています。⑦夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数 (人)	⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無			⑨ 小規模多機能型居宅介護の利用の有無		
		利用していない	利用した	無回答	利用していない	利用した	無回答
ひとり暮らし：	104	78.8	1.9	19.2	77.9	3.8	18.3
ひとり暮らし：要支援	39	74.4	2.6	23.1	76.9	2.6	20.5
ひとり暮らし：要介護1	30	80.0	3.3	16.7	83.3	6.7	10.0
ひとり暮らし：要介護2	21	81.0	0.0	19.0	71.4	4.8	23.8
ひとり暮らし：要介護3～5	14	85.7	0.0	14.3	78.6	0.0	21.4
夫婦のみ世帯：	89	77.5	4.5	18.0	76.4	2.2	21.3
夫婦のみ世帯：要支援	24	75.0	0.0	25.0	70.8	0.0	29.2
夫婦のみ世帯：要介護1	20	70.0	10.0	20.0	70.0	5.0	25.0
夫婦のみ世帯：要介護2	25	80.0	4.0	16.0	80.0	0.0	20.0
夫婦のみ世帯：要介護3～5	20	85.0	5.0	10.0	85.0	5.0	10.0
夫婦以外を含む世帯：	226	81.0	2.7	16.4	83.6	0.9	15.5
夫婦以外を含む世帯：要支援	53	67.9	5.7	26.4	71.7	1.9	26.4
夫婦以外を含む世帯：要介護1	56	83.9	1.8	14.3	85.7	0.0	14.3
夫婦以外を含む世帯：要介護2	57	87.7	0.0	12.3	89.5	0.0	10.5
夫婦以外を含む世帯：要介護3～5	60	83.3	3.3	13.3	86.7	1.7	11.7
高齢者のみ世帯：	120	82.5	5.0	12.5	84.2	1.7	14.2
高齢者のみ世帯：要支援	24	79.2	0.0	20.8	79.2	0.0	20.8
高齢者のみ世帯：要介護1	28	75.0	7.1	17.9	75.0	3.6	21.4
高齢者のみ世帯：要介護2	34	85.3	2.9	11.8	85.3	0.0	14.7
高齢者のみ世帯：要介護3～5	34	88.2	8.8	2.9	94.1	2.9	2.9
高齢者のみ世帯：夫婦のみ	17	94.1	5.9	0.0	94.1	5.9	0.0
高齢者のみ世帯：その他	17	82.4	11.8	5.9	94.1	0.0	5.9
高齢者以外を含む世帯：	189	78.8	2.1	19.0	79.4	1.1	19.6
高齢者以外を含む世帯：要支援	53	66.0	5.7	28.3	67.9	1.9	30.2
高齢者以外を含む世帯：要介護1	46	82.6	2.2	15.2	84.8	0.0	15.2
高齢者以外を含む世帯：要介護2	46	87.0	0.0	13.0	87.0	0.0	13.0
高齢者以外を含む世帯：要介護3～5	44	81.8	0.0	18.2	79.5	2.3	18.2

家族構成・要介護度別でみると、⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。⑨小規模多機能型居宅介護の利用の有無は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

クロス集計（続き）

単位：（％）

	調査数 (人)	⑩ 看護小規模多機能型 居宅介護の利用の有 無			⑪ ショートステイの1か月あたりの 利用日数				
		利用 して いない	利用 した	無 回 答	利用 して いない	月 1 ～ 7 日 程 度	月 8 ～ 21 日 程 度	月 22 回 以 上	無 回 答
ひとり暮らし：	104	80.8	0.0	19.2	76.0	3.8	1.9	1.0	17.3
ひとり暮らし：要支援	39	79.5	0.0	20.5	76.9	2.6	0.0	0.0	20.5
ひとり暮らし：要介護1	30	83.3	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7
ひとり暮らし：要介護2	21	76.2	0.0	23.8	66.7	9.5	9.5	0.0	14.3
ひとり暮らし：要介護3～5	14	85.7	0.0	14.3	71.4	7.1	0.0	7.1	14.3
夫婦のみ世帯：	89	78.7	1.1	20.2	74.2	7.9	0.0	0.0	18.0
夫婦のみ世帯：要支援	24	75.0	0.0	25.0	66.7	8.3	0.0	0.0	25.0
夫婦のみ世帯：要介護1	20	65.0	0.0	35.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0
夫婦のみ世帯：要介護2	25	84.0	0.0	16.0	80.0	8.0	0.0	0.0	12.0
夫婦のみ世帯：要介護3～5	20	90.0	5.0	5.0	75.0	15.0	0.0	0.0	10.0
夫婦以外を含む世帯：	226	82.7	0.9	16.4	69.5	10.2	3.5	0.9	15.9
夫婦以外を含む世帯：要支援	53	71.7	0.0	28.3	66.0	5.7	0.0	0.0	28.3
夫婦以外を含む世帯：要介護1	56	82.1	1.8	16.1	82.1	1.8	1.8	0.0	14.3
夫婦以外を含む世帯：要介護2	57	91.2	0.0	8.8	71.9	17.5	1.8	0.0	8.8
夫婦以外を含む世帯：要介護3～5	60	85.0	1.7	13.3	58.3	15.0	10.0	3.3	13.3
高齢者のみ世帯：	120	85.0	0.0	15.0	75.8	9.2	2.5	0.0	12.5
高齢者のみ世帯：要支援	24	79.2	0.0	20.8	70.8	8.3	0.0	0.0	20.8
高齢者のみ世帯：要介護1	28	71.4	0.0	28.6	78.6	0.0	0.0	0.0	21.4
高齢者のみ世帯：要介護2	34	88.2	0.0	11.8	79.4	11.8	0.0	0.0	8.8
高齢者のみ世帯：要介護3～5	34	97.1	0.0	2.9	73.5	14.7	8.8	0.0	2.9
高齢者のみ世帯：夫婦のみ	17	100.0	0.0	0.0	88.2	11.8	0.0	0.0	0.0
高齢者のみ世帯：その他	17	94.1	0.0	5.9	58.8	17.6	17.6	0.0	5.9
高齢者以外を含む世帯：	189	79.4	1.6	19.0	66.7	10.1	2.6	1.1	19.6
高齢者以外を含む世帯：要支援	53	69.8	0.0	30.2	64.2	5.7	0.0	0.0	30.2
高齢者以外を含む世帯：要介護1	46	82.6	2.2	15.2	80.4	2.2	2.2	0.0	15.2
高齢者以外を含む世帯：要介護2	46	89.1	0.0	10.9	69.6	17.4	2.2	0.0	10.9
高齢者以外を含む世帯：要介護3～5	44	77.3	4.5	18.2	52.3	15.9	6.8	4.5	20.5

家族構成・要介護度別で見ると、⑩看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。⑪ショートステイの1か月あたりの利用日数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

「現在の要介護度・施設入所・入居検討状況」とのクロス集計

単位：(%)

	調査数(人)	① 訪問介護(ホームヘルプサービス)の1週間あたりの利用回数					③ 訪問看護の1週間あたりの利用回数					
		利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	
要介護度・A票問17 施設への入所・入居の検討状況	要支援：	117	52.1	15.4	3.4	0.9	28.2	64.1	3.4	1.7	0.9	29.9
	要支援：入所・入居は検討していない	90	57.8	12.2	4.4	1.1	24.4	68.9	3.3	2.2	0.0	25.6
	要支援：入所・入居を検討している	13	46.2	30.8	0.0	0.0	23.1	69.2	0.0	0.0	0.0	30.8
	要支援：すでに入所・入居申し込みをしている	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	要介護1：	106	63.2	14.2	5.7	2.8	14.2	71.7	9.4	0.9	0.0	17.9
	要介護1：入所・入居は検討していない	80	70.0	11.3	1.3	1.3	16.3	70.0	11.3	1.3	0.0	17.5
	要介護1：入所・入居を検討している	18	33.3	27.8	22.2	11.1	5.6	77.8	5.6	0.0	0.0	16.7
	要介護1：すでに入所・入居申し込みをしている	5	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	要介護2：	103	58.3	16.5	7.8	3.9	13.6	60.2	22.3	1.0	0.0	16.5
	要介護2：入所・入居は検討していない	78	57.7	15.4	9.0	3.8	14.1	59.0	24.4	1.3	0.0	15.4
	要介護2：入所・入居を検討している	15	80.0	13.3	0.0	0.0	6.7	66.7	13.3	0.0	0.0	20.0
	要介護2：すでに入所・入居申し込みをしている	5	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	要介護3～5：	94	48.9	16.0	7.4	11.7	16.0	54.3	28.7	2.1	0.0	14.9
	要介護3～5：入所・入居は検討していない	53	45.3	18.9	9.4	15.1	11.3	49.1	37.7	1.9	0.0	11.3
	要介護3～5：入所・入居を検討している	25	60.0	16.0	4.0	0.0	20.0	60.0	20.0	4.0	0.0	16.0
	要介護3～5：すでに入所・入居申し込みをしている	11	54.5	0.0	0.0	27.3	18.2	72.7	9.1	0.0	0.0	18.2

現在の要介護度・施設入所・入居検討状況別でみると、①訪問介護(ホームヘルプサービス)の1週間あたりの利用回数は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっています。③訪問看護の1週間あたりの利用回数は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっています。

Ⅲ 調査の結果（在宅介護実態調査）A票 調査対象者様ご本人のことについて

クロス集計（続き）

単位：（％）

	調査数（人）	⑤ 通所介護（デイサービス）の1週間あたりの利用回数					⑦ 夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数					
		利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	
要介護度・A票問17 施設への入所・入居の検討状況	要支援：	117	43.6	32.5	0.9	0.9	22.2	70.9	0.0	0.0	0.0	29.1
	要支援：入所・入居は検討していない	90	46.7	33.3	1.1	1.1	17.8	75.6	0.0	0.0	0.0	24.4
	要支援：入所・入居を検討している	13	38.5	38.5	0.0	0.0	23.1	76.9	0.0	0.0	0.0	23.1
	要支援：すでに入所・入居申し込みをしている	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要介護1：	106	33.0	39.6	17.0	2.8	7.5	84.0	0.0	0.9	0.0	15.1
	要介護1：入所・入居は検討していない	80	35.0	40.0	16.3	1.3	7.5	83.8	0.0	1.3	0.0	15.0
	要介護1：入所・入居を検討している	18	27.8	44.4	16.7	0.0	11.1	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	要介護1：すでに入所・入居申し込みをしている	5	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	要介護2：	103	35.0	29.1	18.4	10.7	6.8	84.5	1.0	0.0	0.0	14.6
	要介護2：入所・入居は検討していない	78	39.7	25.6	20.5	7.7	6.4	84.6	1.3	0.0	0.0	14.1
	要介護2：入所・入居を検討している	15	26.7	26.7	13.3	26.7	6.7	86.7	0.0	0.0	0.0	13.3
	要介護2：すでに入所・入居申し込みをしている	5	0.0	80.0	0.0	20.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要介護3～5：	94	36.2	13.8	26.6	13.8	9.6	84.0	1.1	0.0	0.0	14.9
	要介護3～5：入所・入居は検討していない	53	43.4	18.9	22.6	5.7	9.4	86.8	1.9	0.0	0.0	11.3
	要介護3～5：入所・入居を検討している	25	16.0	8.0	52.0	20.0	4.0	88.0	0.0	0.0	0.0	12.0
	要介護3～5：すでに入所・入居申し込みをしている	11	36.4	9.1	0.0	45.5	9.1	81.8	0.0	0.0	0.0	18.2

現在の要介護度・施設入所・入居検討状況でみると、⑤通所介護（デイサービス）の1週間あたりの利用回数は、要支援：入所・入居を検討している、要介護1：入所・入居は検討していない、要介護1：入所・入居を検討している、要介護2：入所・入居を検討している、要介護2：すでに入所・入居申し込みをしているで「週1・2回程度」が多くなっています。要介護3～5：入所・入居を検討しているで「週3・4回程度」が多くなっています。要介護1：すでに入所・入居申し込みをしている、要介護2：入所・入居を検討している、要介護3～5：すでに入所・入居申し込みをしているで「週5回以上」が多くなっています。⑦夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数(人)	⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無			⑨ 小規模多機能型居宅介護の利用の有無			
		利用していない	利用した	無回答	利用していない	利用した	無回答	
要介護度・A票問17 施設への入所・入居の検討状況	要支援：	117	70.9	3.4	25.6	72.6	1.7	25.6
	要支援：入所・入居は検討していない	90	76.7	2.2	21.1	78.9	1.1	20.0
	要支援：入所・入居を検討している	13	69.2	15.4	15.4	84.6	0.0	15.4
	要支援：すでに入所・入居申し込みをしている	2	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	要介護1：	106	80.2	3.8	16.0	82.1	2.8	15.1
	要介護1：入所・入居は検討していない	80	80.0	3.8	16.3	82.5	2.5	15.0
	要介護1：入所・入居を検討している	18	83.3	0.0	16.7	83.3	0.0	16.7
	要介護1：すでに入所・入居申し込みをしている	5	80.0	0.0	20.0	60.0	20.0	20.0
	要介護2：	103	84.5	1.0	14.6	83.5	1.0	15.5
	要介護2：入所・入居は検討していない	78	84.6	1.3	14.1	84.6	0.0	15.4
	要介護2：入所・入居を検討している	15	86.7	0.0	13.3	86.7	0.0	13.3
	要介護2：すでに入所・入居申し込みをしている	5	100.0	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0
	要介護3～5：	94	84.0	3.2	12.8	85.1	2.1	12.8
	要介護3～5：入所・入居は検討していない	53	90.6	0.0	9.4	88.7	1.9	9.4
	要介護3～5：入所・入居を検討している	25	84.0	8.0	8.0	84.0	4.0	12.0
	要介護3～5：すでに入所・入居申し込みをしている	11	72.7	9.1	18.2	81.8	0.0	18.2

現在の要介護度・施設入所・入居検討状況でみると、⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっています。⑨小規模多機能型居宅介護の利用の有無は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっています。

Ⅲ 調査の結果（在宅介護実態調査）A票 調査対象者様ご本人のことについて

クロス集計（続き）

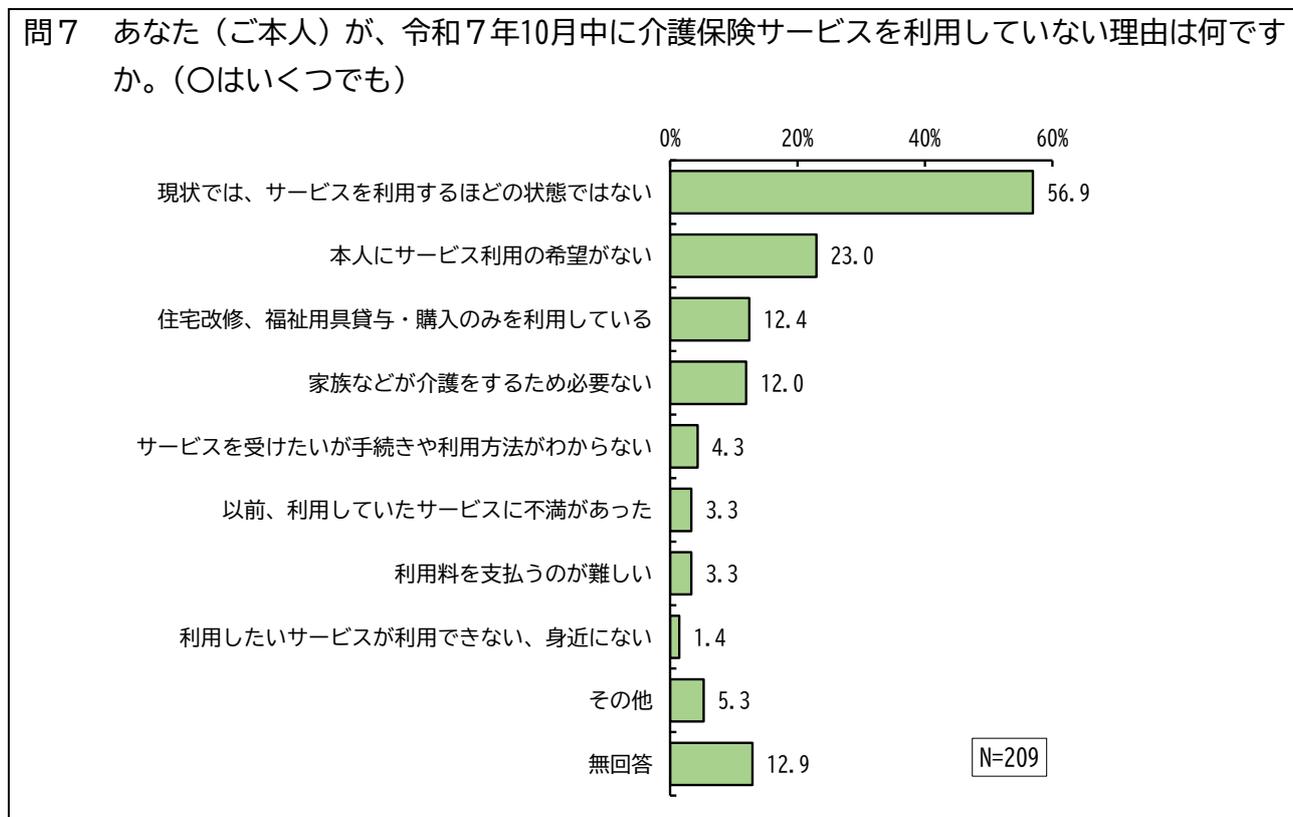
単位：（％）

	調査数（人）	⑩ 看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無			⑪ ショートステイの1か月あたりの利用日数					
		利用していない	利用した	無回答	利用していない	月1～7日程度	月8～21日程度	月22日以上	無回答	
要介護度・A票問17 施設への入所・入居の検討状況	要支援：	117	74.4	0.0	25.6	69.2	5.1	0.0	0.0	25.6
	要支援：入所・入居は検討していない	90	78.9	0.0	21.1	75.6	3.3	0.0	0.0	21.1
	要支援：入所・入居を検討している	13	84.6	0.0	15.4	61.5	15.4	0.0	0.0	23.1
	要支援：すでに入所・入居申し込みをしている	2	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要介護1：	106	79.2	0.9	19.8	81.1	0.9	0.9	0.0	17.0
	要介護1：入所・入居は検討していない	80	81.3	1.3	17.5	80.0	1.3	1.3	0.0	17.5
	要介護1：入所・入居を検討している	18	77.8	0.0	22.2	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	要介護1：すでに入所・入居申し込みをしている	5	40.0	0.0	60.0	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	要介護2：	103	86.4	0.0	13.6	72.8	13.6	2.9	0.0	10.7
	要介護2：入所・入居は検討していない	78	85.9	0.0	14.1	74.4	12.8	1.3	0.0	11.5
	要介護2：入所・入居を検討している	15	86.7	0.0	13.3	73.3	6.7	13.3	0.0	6.7
	要介護2：すでに入所・入居申し込みをしている	5	100.0	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	要介護3～5：	94	86.2	2.1	11.7	63.8	13.8	6.4	3.2	12.8
	要介護3～5：入所・入居は検討していない	53	86.8	1.9	11.3	79.2	7.5	1.9	0.0	11.3
	要介護3～5：入所・入居を検討している	25	92.0	0.0	8.0	40.0	32.0	12.0	8.0	8.0
	要介護3～5：すでに入所・入居申し込みをしている	11	81.8	9.1	9.1	54.5	0.0	18.2	9.1	18.2

現在の要介護度・施設入所・入居検討状況でみると、⑩看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっています。⑪ショートステイの1か月あたりの利用日数は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっています。

問5で「3. 利用していない」と回答した方にお伺いします。

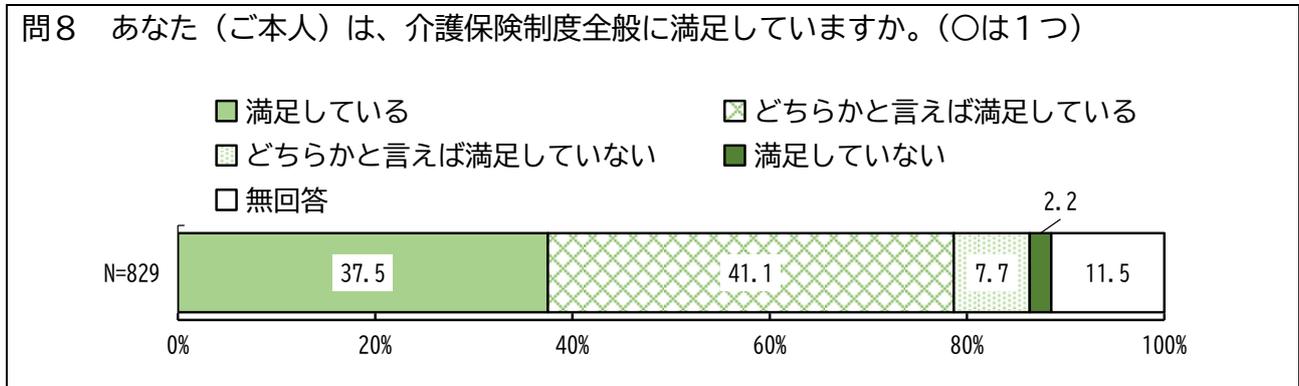
(11) 介護保険サービスを利用していない理由



介護保険サービスを利用していない理由では、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」56.9%が最も多く、以下「本人にサービス利用の希望がない」23.0%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用している」12.4%、「家族などが介護をするため必要ない」12.0%、「サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない」4.3%などとなっています。

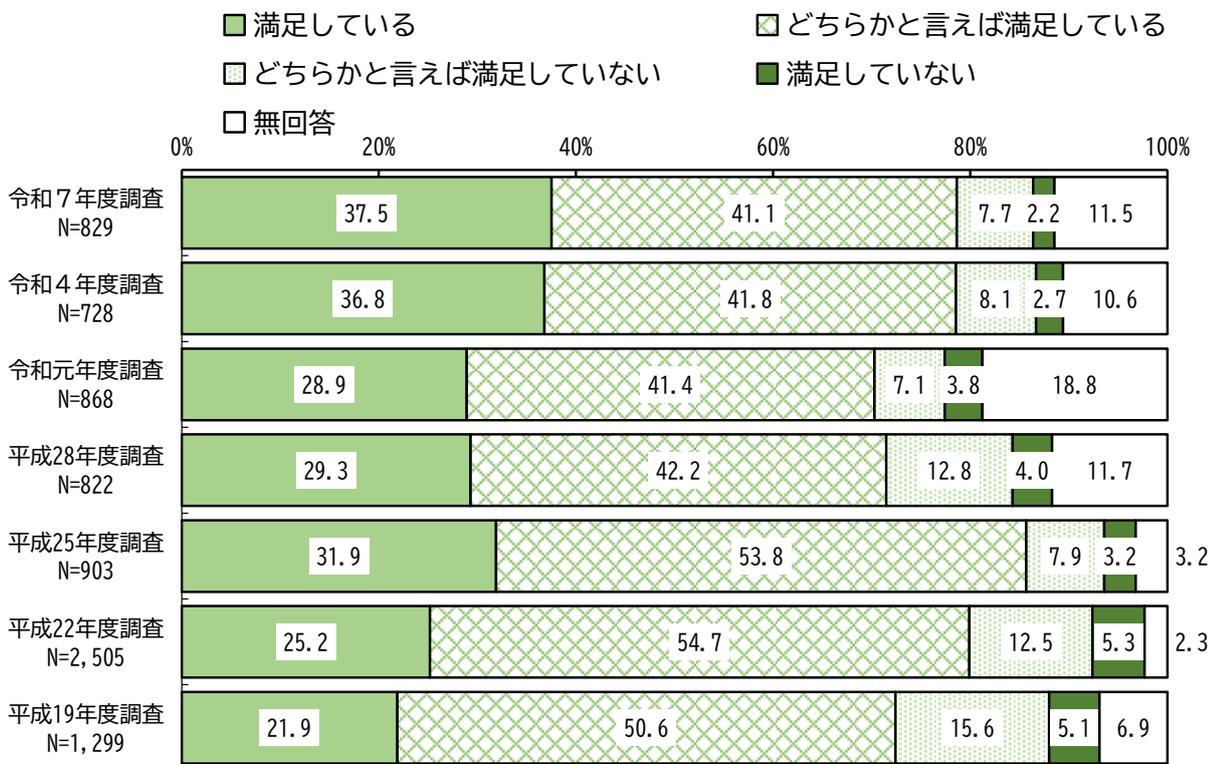
問5で「1. 最近（令和7年10月中に）利用した」または「2. 以前（令和7年10月より前に）利用していた」と回答した方にお伺いします。

(12) 介護保険制度全般の満足度



介護保険制度全般の満足度では、「どちらかと言えば満足している」41.1%が最も多く、以下「満足している」37.5%、「どちらかと言えば満足していない」7.7%、「満足していない」2.2%となっています。

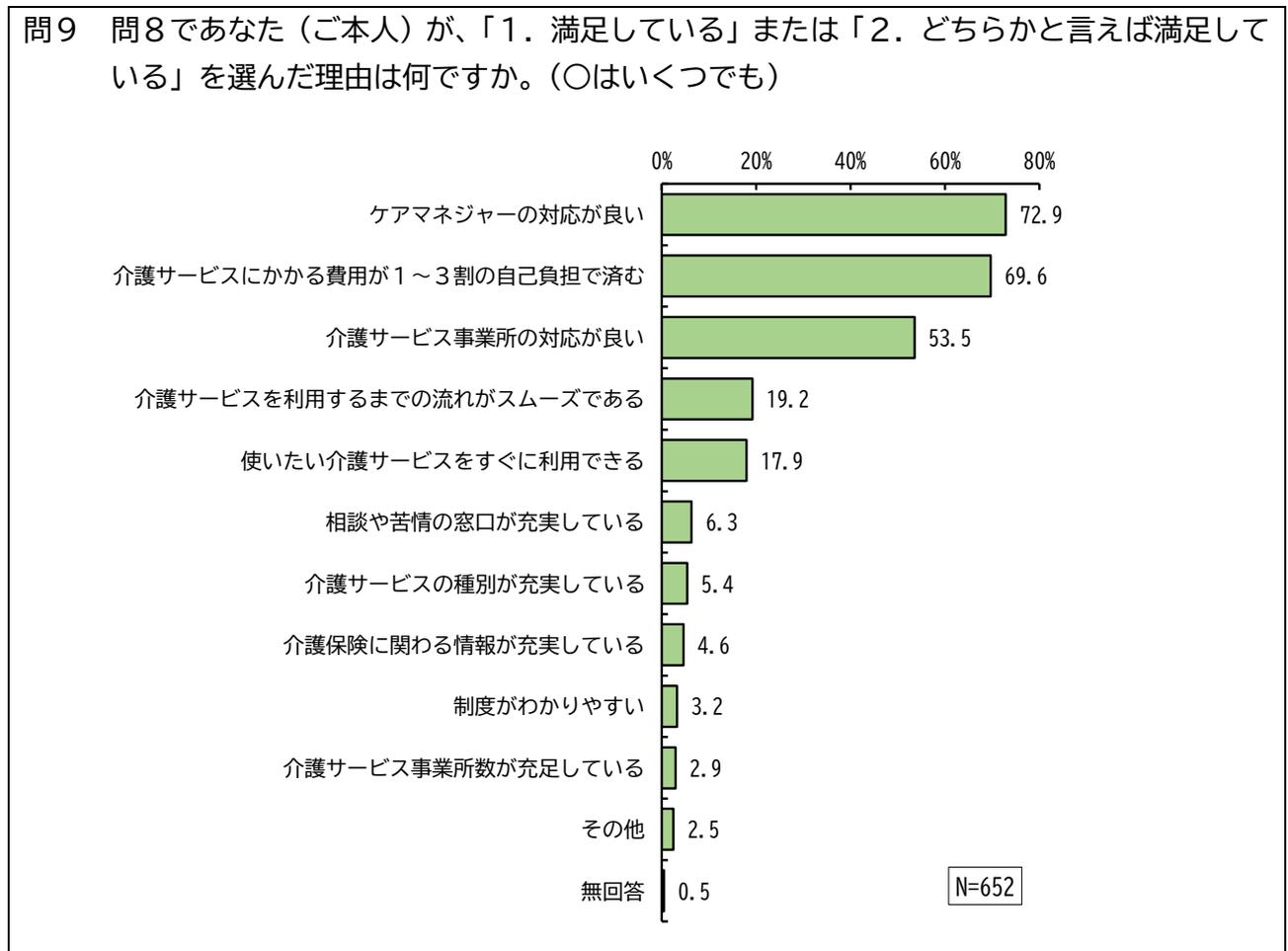
前回調査との比較



前回調査と比較すると、『満足していない』（「どちらかと言えば満足していない」＋「満足していない」）は、0.9ポイント減少しています。

問8で「1. 満足している」または「2. どちらかと言えば満足している」と回答した方にお伺いします。

(13) 介護保険制度全般に満足している理由

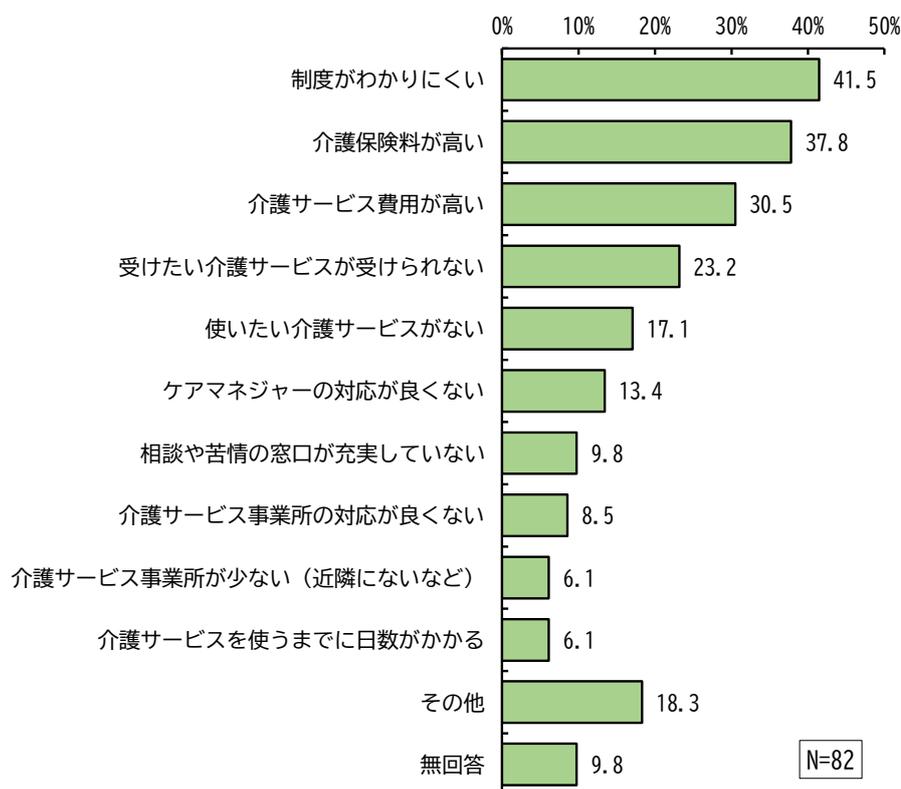


介護保険制度全般に満足している理由では、「ケアマネジャーの対応が良い」72.9%が最も多く、以下「介護サービスにかかる費用が1～3割の自己負担で済む」69.6%、「介護サービス事業所の対応が良い」53.5%、「介護サービスを利用するまでの流れがスムーズである」19.2%、「使いたい介護サービスをすぐに利用できる」17.9%などとなっています。

問8で「3. どちらかと言えば満足していない」または「4. 満足していない」と回答した方にお伺いします。

(14) 介護保険制度全般に満足していない理由

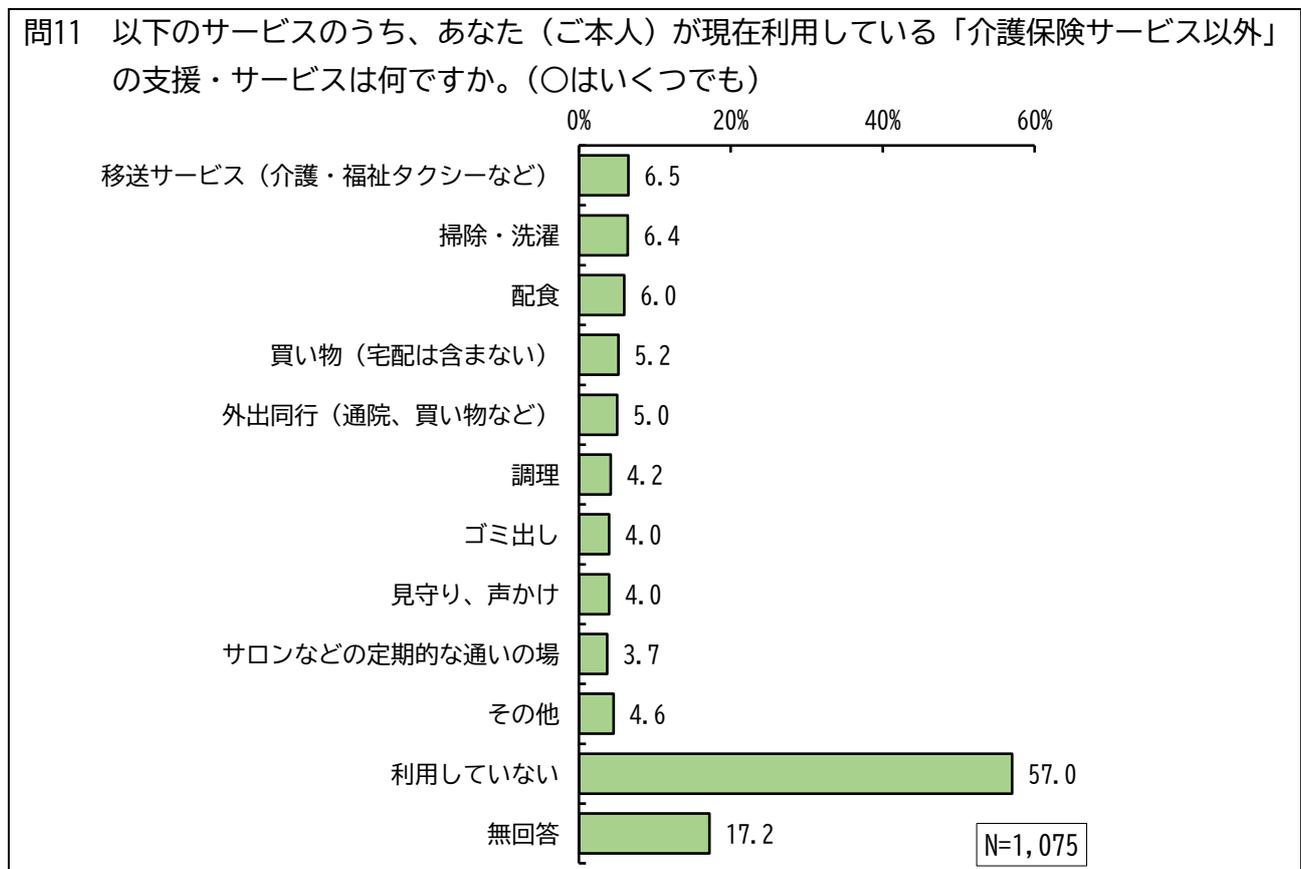
問10 問8であなた（ご本人）が、「3. どちらかと言えば満足していない」または「4. 満足していない」を選んだ理由は何ですか。（○はいくつでも）



介護保険制度全般に満足していない理由では、「制度がわかりにくい」41.5%が最も多く、以下「介護保険料が高い」37.8%、「介護サービス費用が高い」30.5%、「受たい介護サービスが受けられない」23.2%、「使いたい介護サービスがない」17.1%などとなっています。

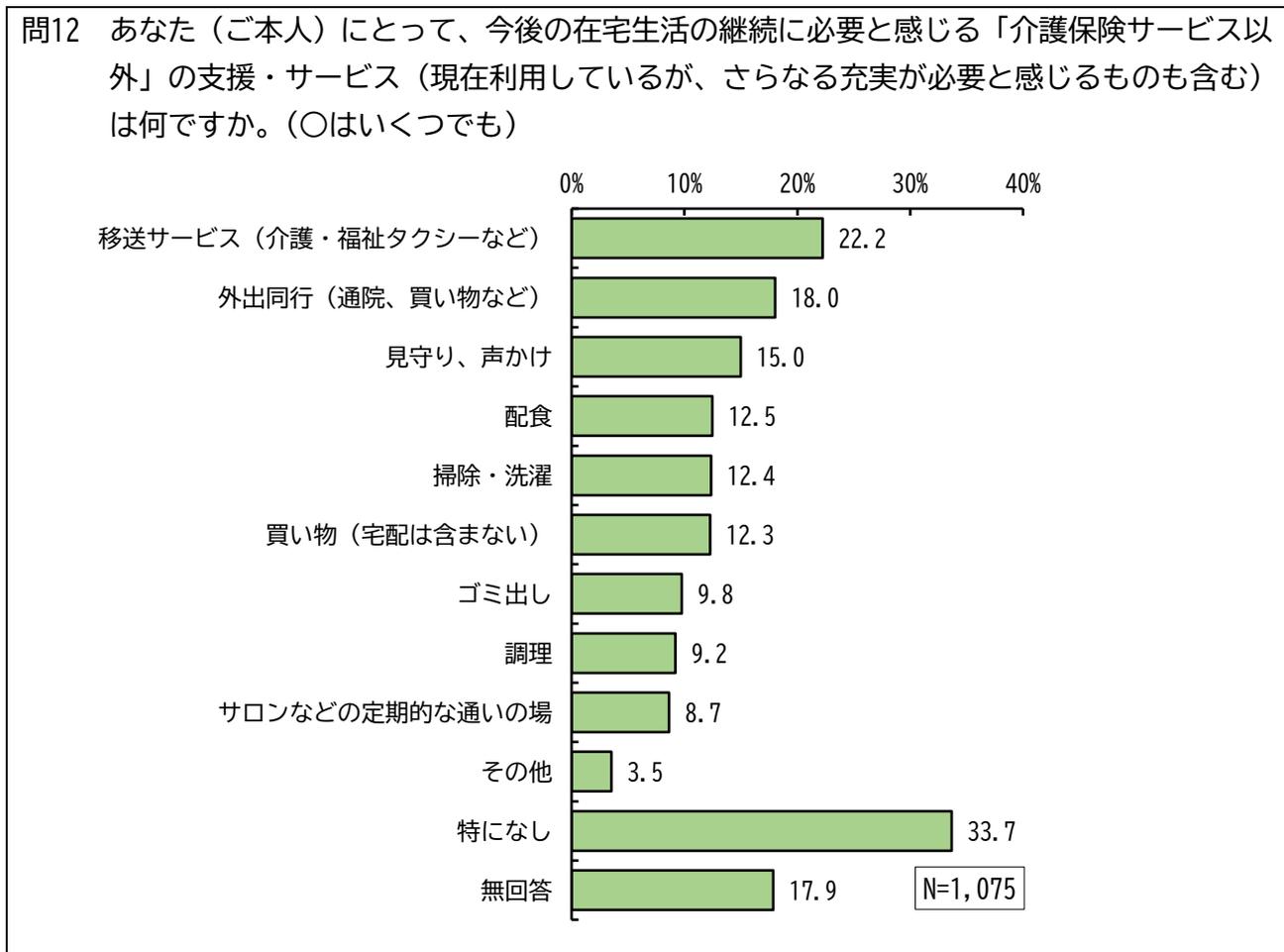
ここから、全員の方にお伺いします。

(15) 利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス



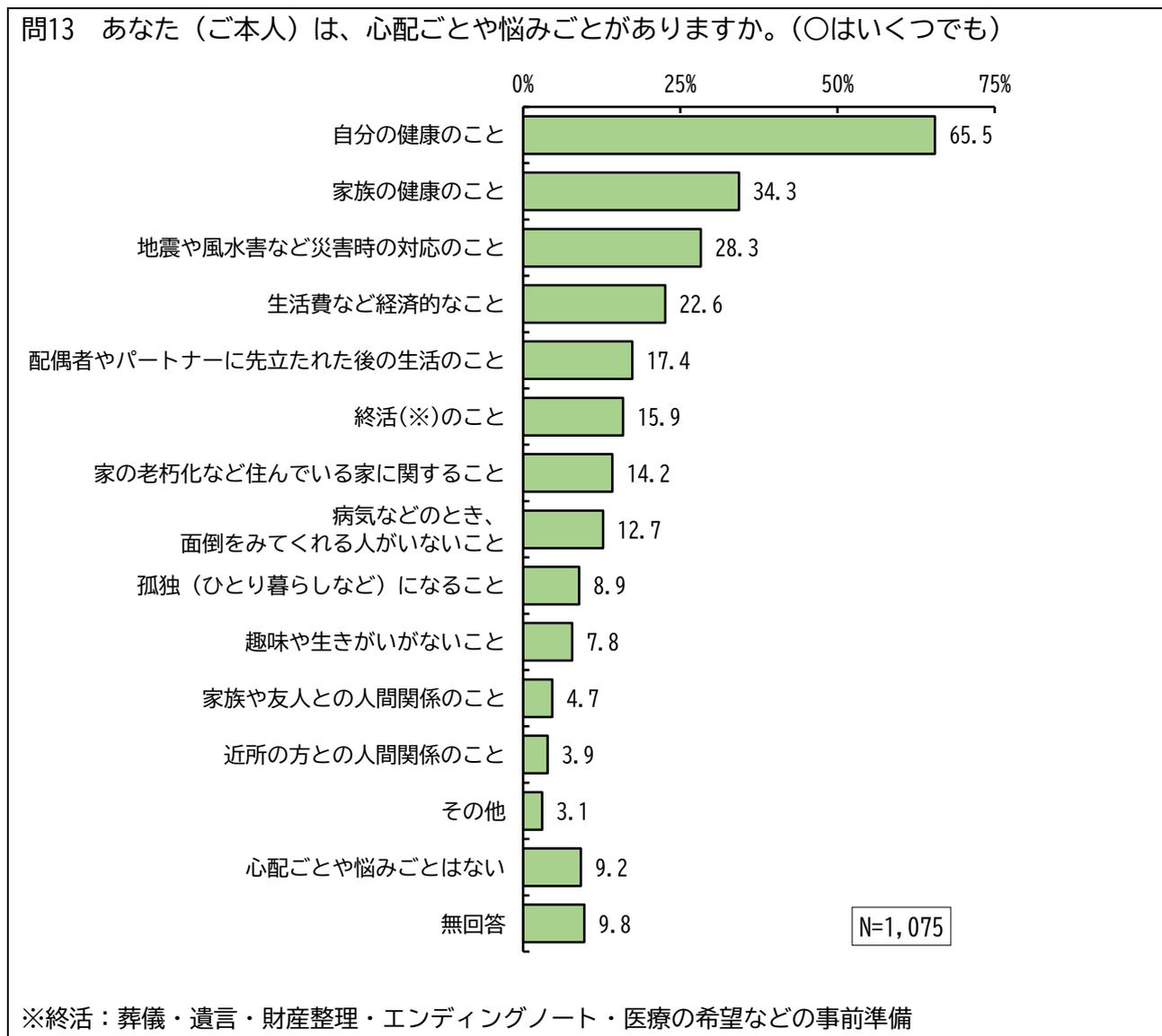
利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスでは、「移送サービス（介護・福祉タクシーなど）」6.5%が最も多く、以下「掃除・洗濯」6.4%、「配食」6.0%、「買い物（宅配は含まない）」5.2%、「外出同行（通院、買い物など）」5.0%などとなっています。一方、「利用していない」は57.0%となっています。

(16) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスでは、「移送サービス（介護・福祉タクシーなど）」22.2%が最も多く、以下「外出同行（通院、買い物など）」18.0%、「見守り、声かけ」15.0%、「配食」12.5%、「掃除・洗濯」12.4%などとなっています。一方、「特になし」は33.7%となっています。

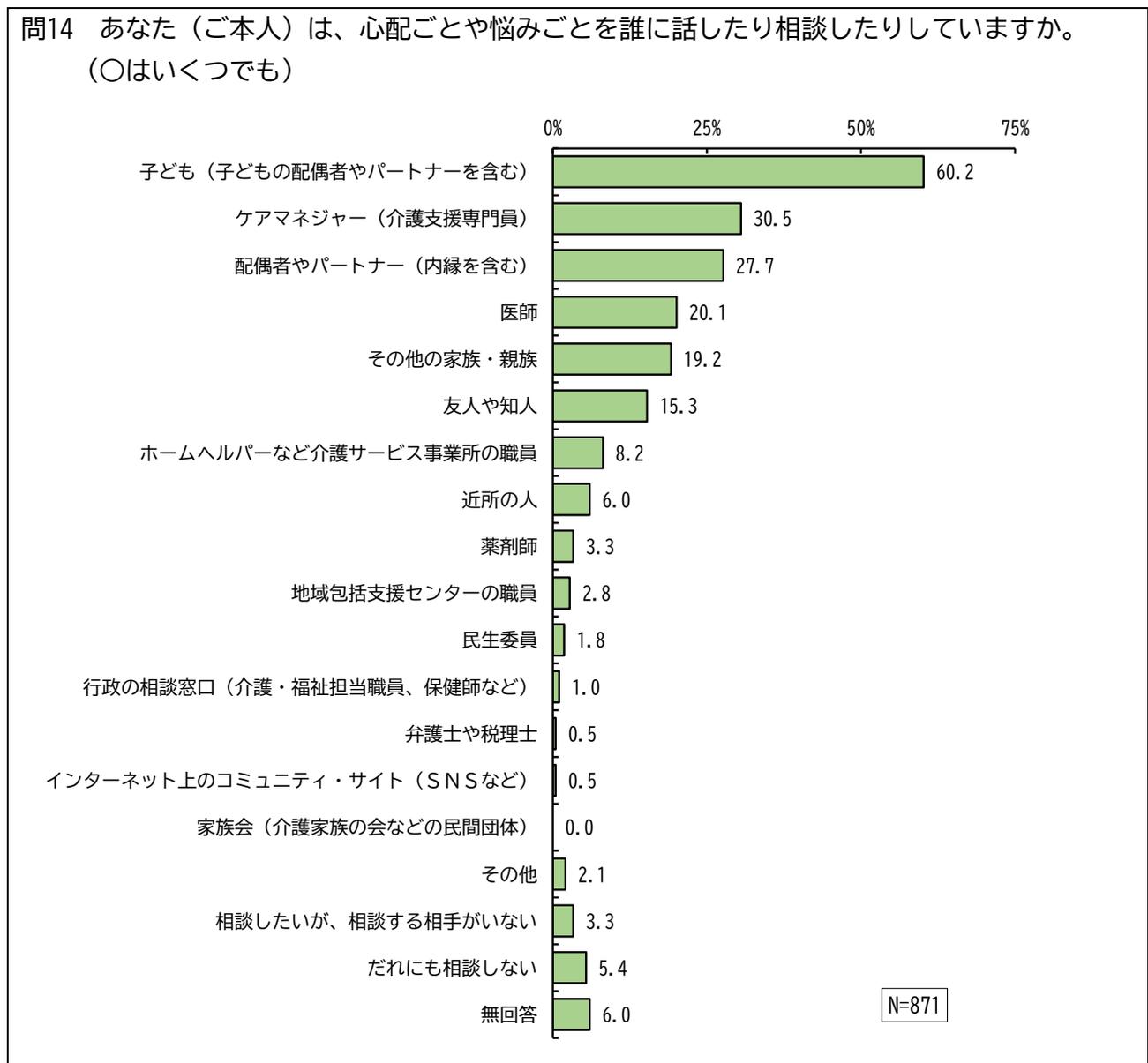
(17) 心配ごとや悩みごと



心配ごとや悩みごとでは、「自分の健康のこと」65.5%が最も多く、以下「家族の健康のこと」34.3%、「地震や風水害など災害時の対応のこと」28.3%、「生活費など経済的なこと」22.6%、「配偶者やパートナーに先立たれた後の生活のこと」17.4%などとなっています。一方、「心配ごとや悩みごとはない」は9.2%となっています。

問13で「1. 自分の健康のこと」～「13. その他」と回答した方にお伺いします。

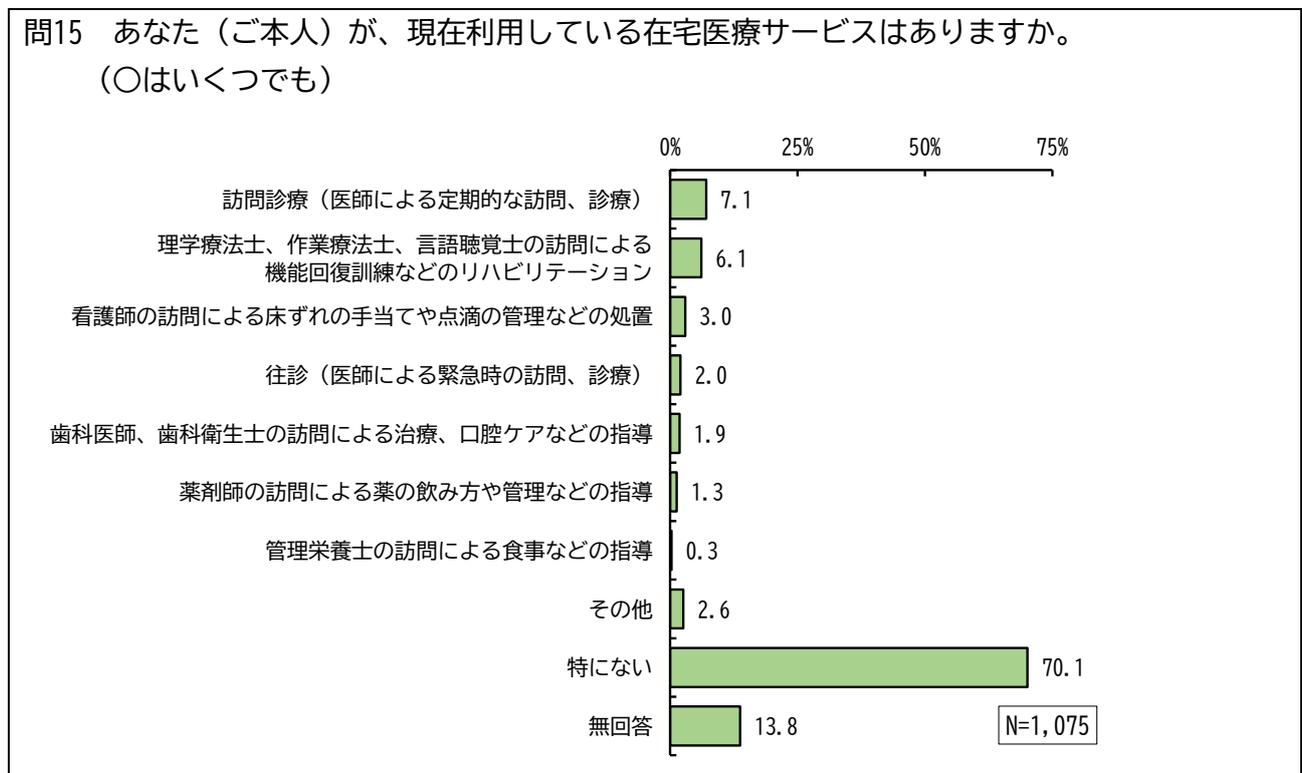
(18) 心配ごとや悩みごとの相談先



心配ごとや悩みごとの相談先では、「子ども（子どもの配偶者やパートナーを含む）」60.2%が最も多く、以下「ケアマネジャー（介護支援専門員）」30.5%、「配偶者やパートナー（内縁を含む）」27.7%、「医師」20.1%、「その他の家族・親族」19.2%などとなっています。一方、「相談したいが、相談する相手がない」は3.3%、「だれにも相談しない」5.4%となっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

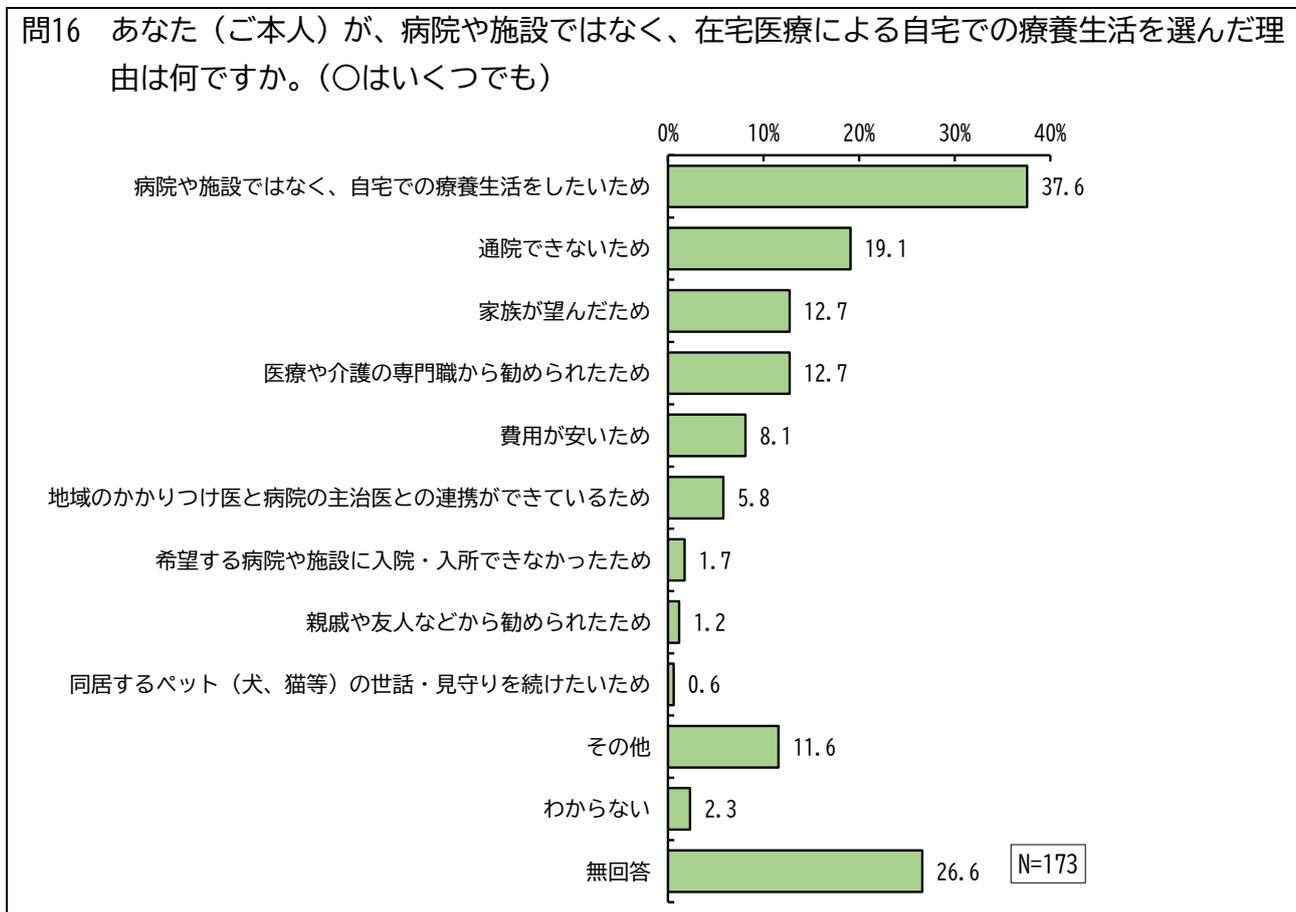
(19) 現在利用している在宅医療サービス



現在利用している在宅医療サービスでは、「訪問診療（医師による定期的な訪問、診療）」7.1%が最も多く、以下「理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の訪問による機能回復訓練などのリハビリテーション」6.1%、「看護師の訪問による床ずれの手当てや点滴の管理などの処置」3.0%、「往診（医師による緊急時の訪問、診療）」2.0%、「歯科医師、歯科衛生士の訪問による治療、口腔ケアなどの指導」1.9%などとなっています。一方、「特にない」は70.1%となっています。

問15で「1. 訪問診療（医師による定期的な訪問、診療）」～「8. その他」と回答した方にお伺いします。

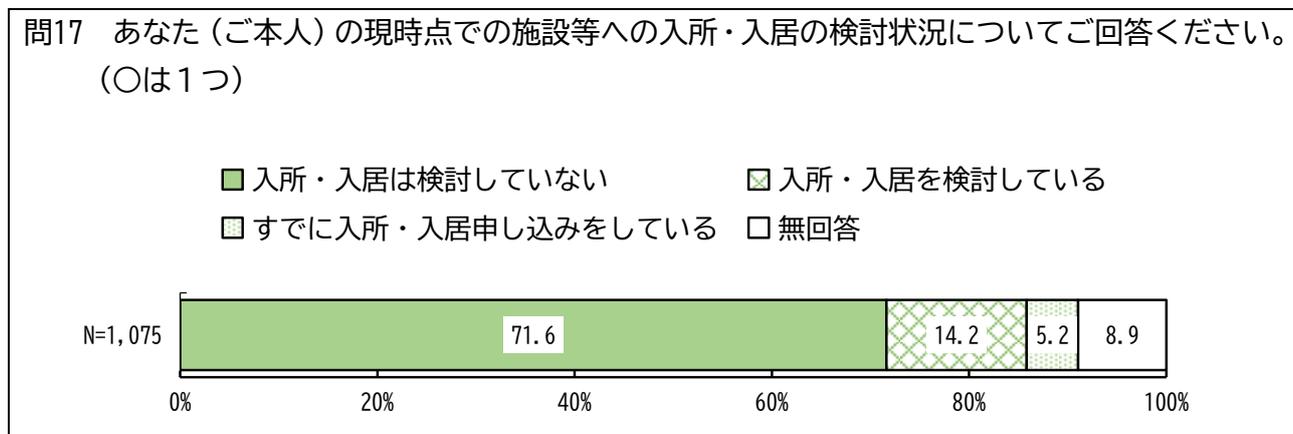
(20) 在宅医療による自宅での療養生活を選んだ理由



在宅医療による自宅での療養生活を選んだ理由では、「病院や施設ではなく、自宅での療養生活をしたいため」37.6%が最も多く、以下「通院できないため」19.1%、「家族が望んだため」、「医療や介護の専門職から勧められたため」12.7%、「費用が安いため」8.1%などとなっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

(21) 施設への入所・入居の検討状況



施設への入所・入居の検討状況では、「入所・入居は検討していない」71.6%が最も多く、以下「入所・入居を検討している」14.2%、「すでに入所・入居申し込みをしている」5.2%となっています。

「主な介護者の属性（性別）」とのクロス集計

単位：（％）

(21) 施設への入所・入居の検討状況	調査数（人）	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答
(29) 主な介護者の属性①（性別）					
男性	165	74.5	15.2	6.7	3.6
女性	437	72.8	17.6	5.0	4.6

主な介護者の属性（性別）別で見ると、「入所・入居を検討している」は男性 15.2%、女性 17.6%と女性の方が多くなっています。

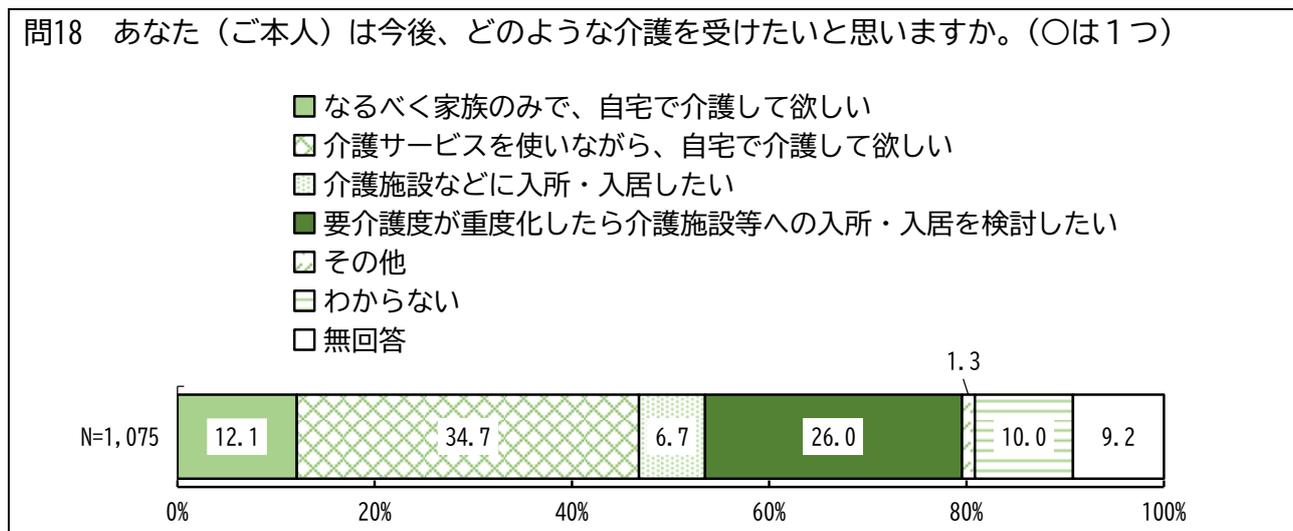
主な介護者の属性（年齢）」とのクロス集計

単位：（％）

(21) 施設への入所・入居の検討状況	調査数（人）	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答
(29) 主な介護者の属性②（年齢）					
20歳未満	0	-	-	-	-
20歳代	0	-	-	-	-
30歳代	4	100.0	0.0	0.0	0.0
40歳代	31	74.2	16.1	6.5	3.2
50歳代	159	74.2	18.2	5.0	2.5
60歳代	191	73.8	17.3	6.8	2.1
70歳代	126	74.6	18.3	3.2	4.0
80歳以上	101	66.3	13.9	6.9	12.9

主な介護者の属性（年齢）別で見ると、「入所・入居を検討している」は、70歳代 18.3%が最も多く、以下 50歳代 18.2%、60歳代 17.3%などとなっています。

(22) 今後、どのような介護を受けたいか



今後、どのような介護を受けたいかでは、「介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい」34.7%が最も多く、以下「要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」26.0%、「なるべく家族のみで、自宅で介護して欲しい」12.1%、「介護施設などに入所・入居したい」6.7%などとなっています。一方、「わからない」は10.0%となっています。

「介護保険制度全般の満足度」とのクロス集計

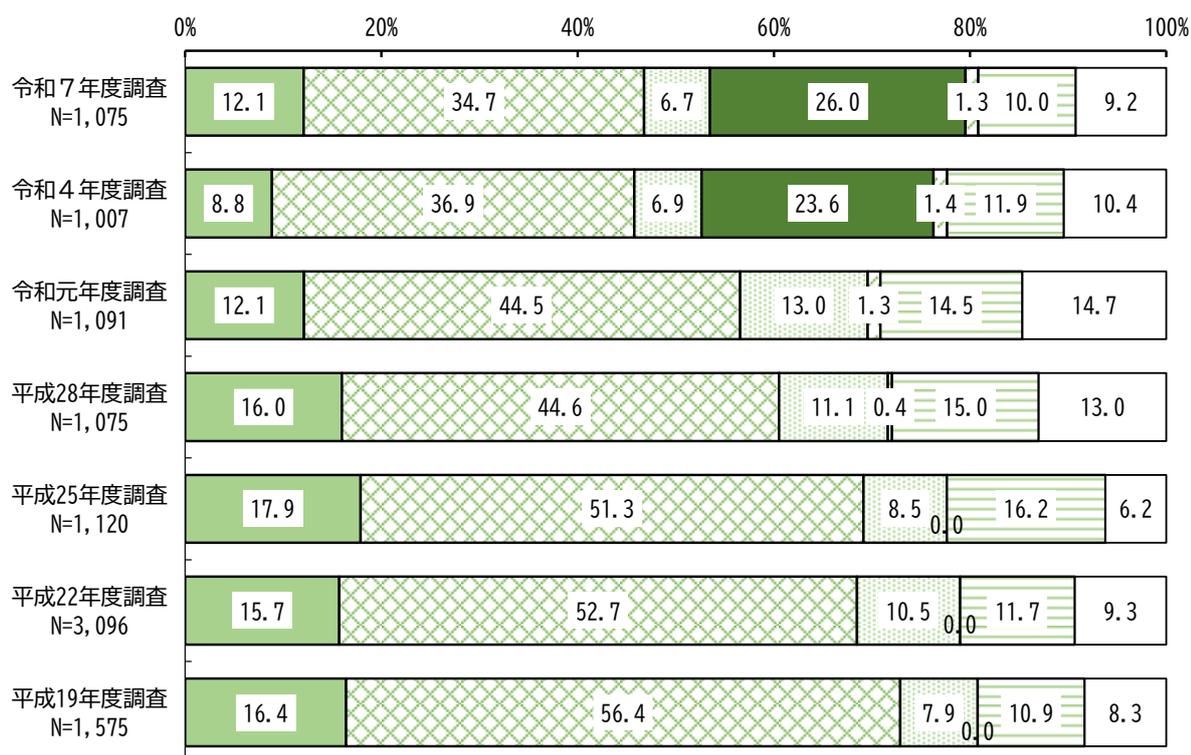
単位：(%)

(22) 今後、どのような介護を受けたいか	調査数 (人)	なるべく家族のみで、自宅で介護して欲しい	介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい	介護施設などに入所・入居したい	要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい	その他	わからない	無回答
(12) 介護保険制度全般の満足度								
満足している	311	13.8	36.3	4.8	25.7	1.9	11.3	6.1
どちらかと言えば満足している	341	8.5	42.5	7.0	27.9	1.2	8.5	4.4
どちらかと言えば満足していない	64	12.5	25.0	10.9	34.4	1.6	7.8	7.8
満足していない	18	0.0	22.2	22.2	27.8	0.0	22.2	5.6

介護保険制度全般の満足度別でみると、「介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい」はどちらかと言えば満足している42.5%が最も多く、満足している36.3%などとなっています。「要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」はどちらかと言えば満足していない34.4%が最も多く、満足していない27.8%などとなっています。

前回調査との比較

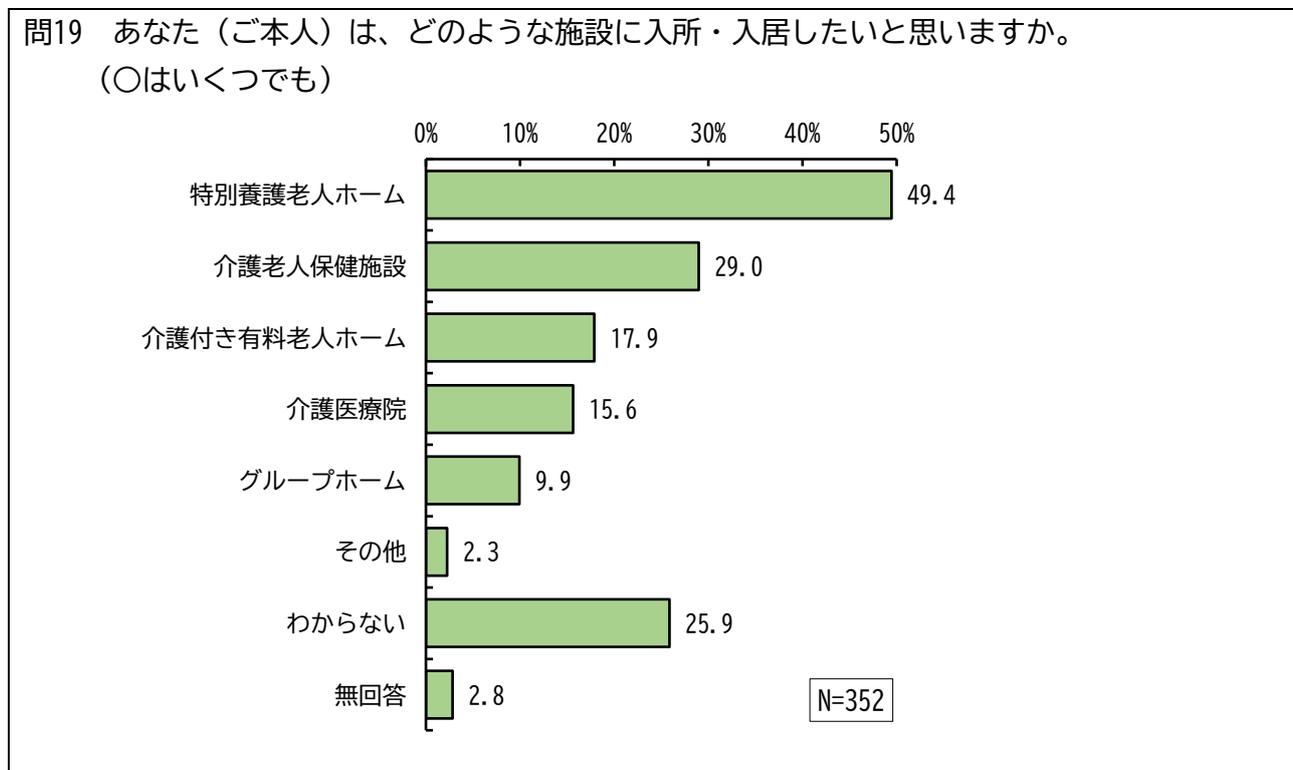
- なるべく家族のみで、自宅で介護して欲しい
- ▨ 介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい
- ▨ 介護施設などに入所・入居したい
- 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい
- その他
- わからない
- 無回答



前回調査と比較すると、「介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい」は2.2ポイント減少しています。「なるべく家族のみで、自宅で介護して欲しい」は3.3ポイント増加しています。「要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」は2.4ポイント増加しています。

問18で「3. 介護施設などに入所・入居したい」または「4. 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」と回答した方にお伺いします。

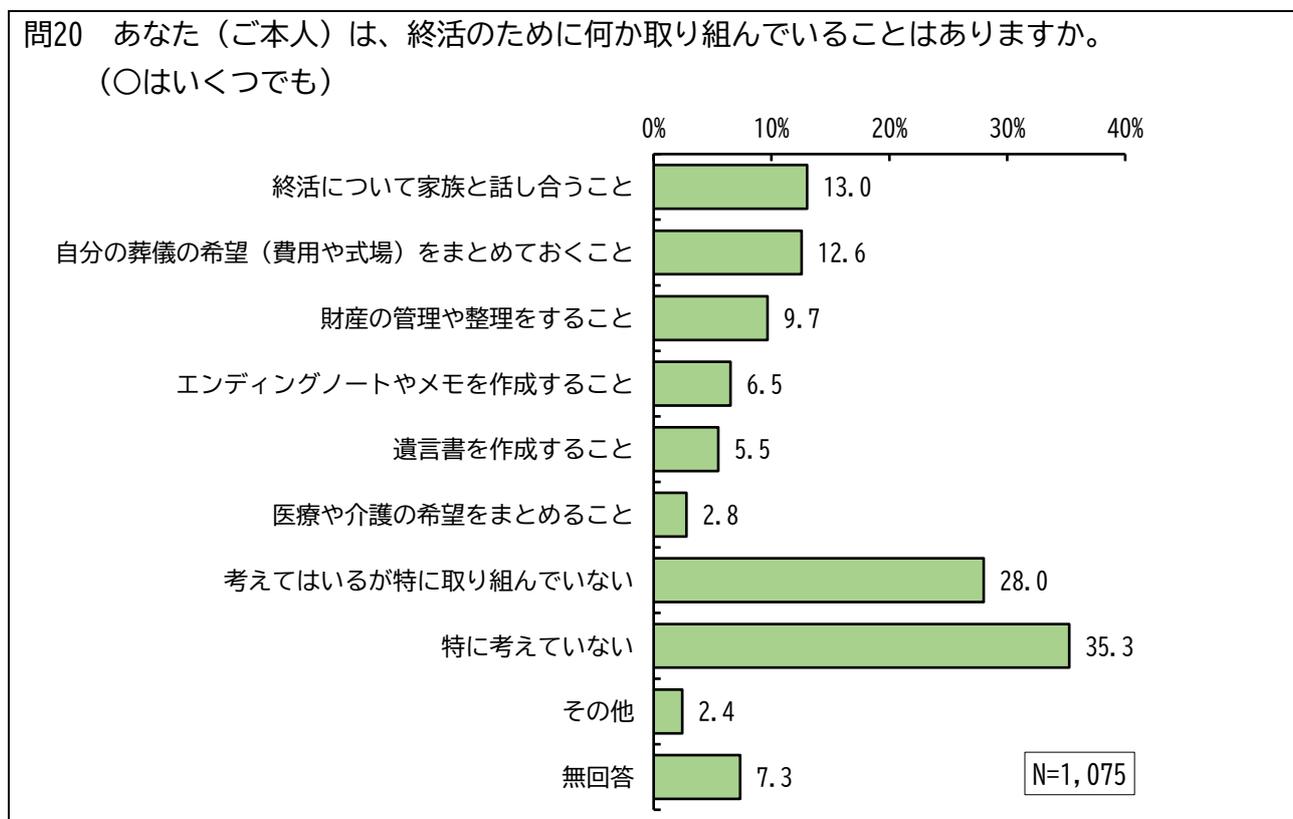
(23) 入所・入居したいと思う施設



入所・入居したいと思う施設では、「特別養護老人ホーム」49.4%が最も多く、以下「介護老人保健施設」29.0%、「介護付き有料老人ホーム」17.9%、「介護医療院」15.6%、「グループホーム」9.9%などとなっています。一方、「わからない」は25.9%となっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

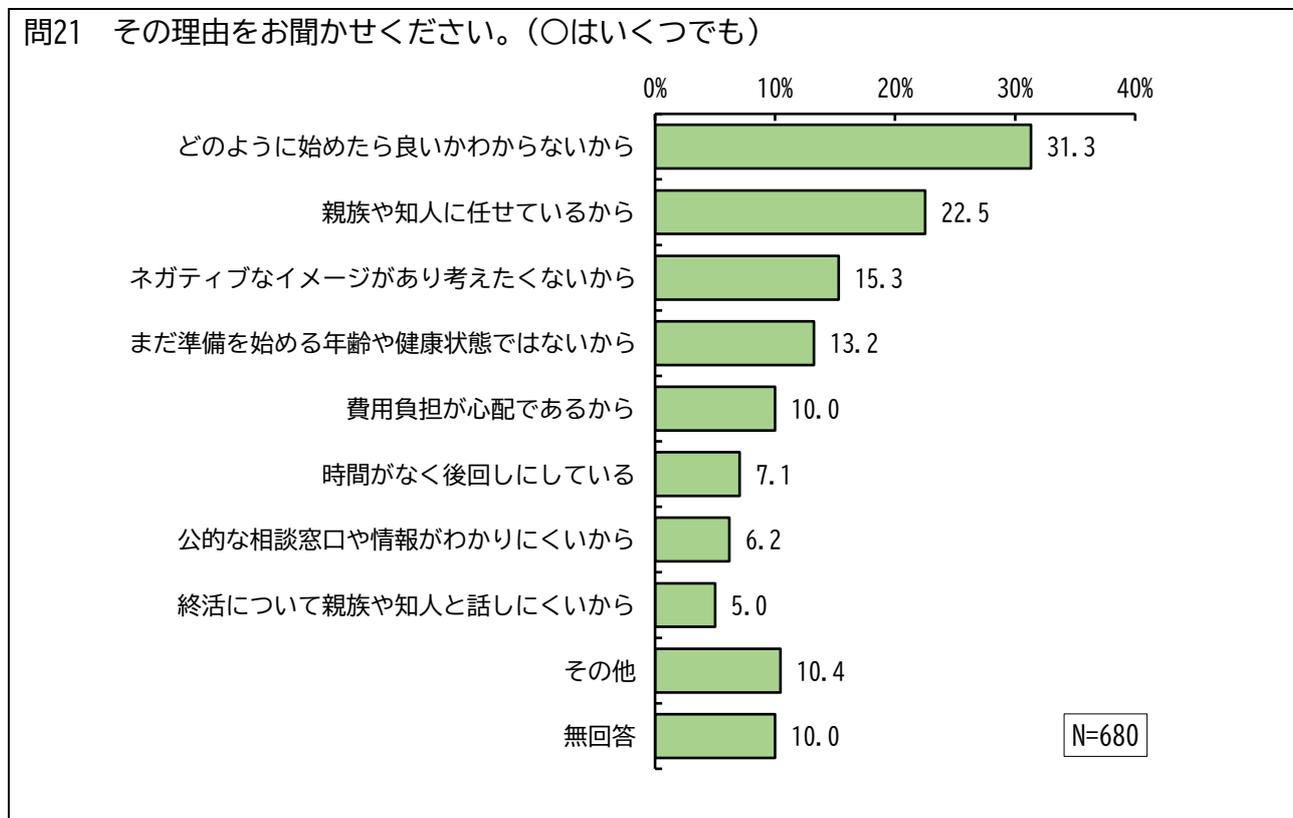
(24) 終活のために取り組んでいること



終活のために取り組んでいることでは、「終活について家族と話し合うこと」13.0%が最も多く、以下「自分の葬儀の希望（費用や式場）をまとめておくこと」12.6%、「財産の管理や整理をすること」9.7%などとなっています。一方、「考えてはいるが特に取り組んでいない」は28.0%、「特に考えていない」は35.3%となっています。

問20で「7. 考えてはいるが特に取り組んでいない」または「8. 特に考えていない」と回答した方に伺います。

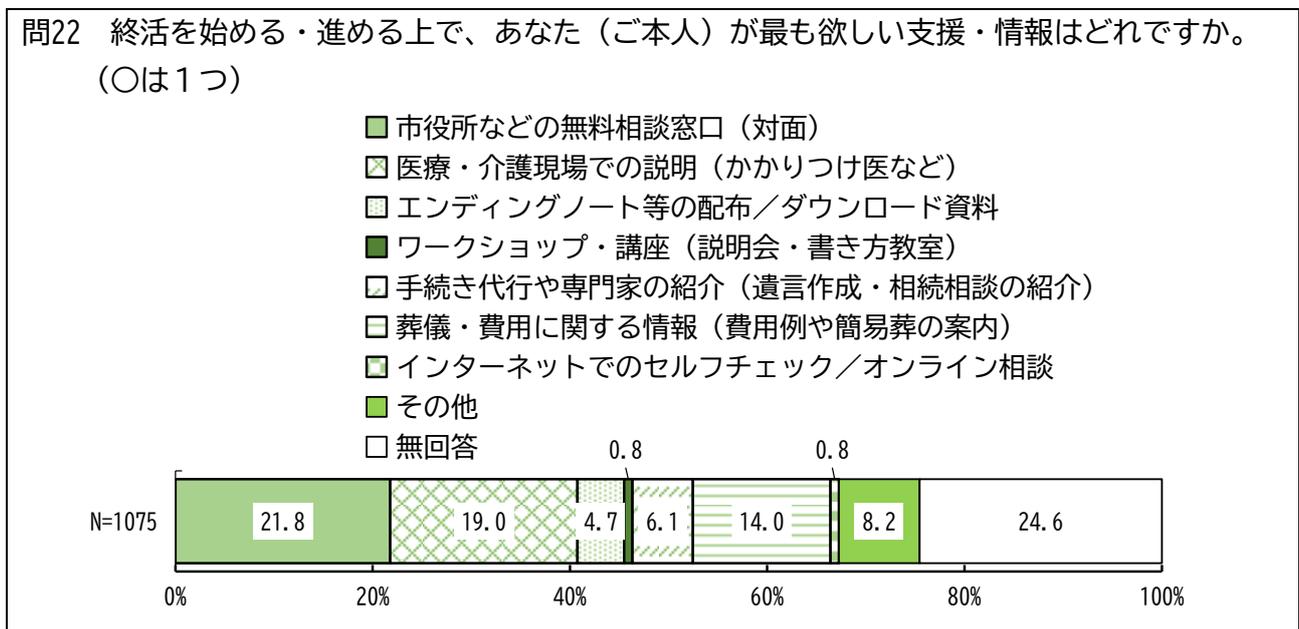
(25) 終活に取り組んでいない理由



終活に取り組んでいない理由では、「どのように始めたら良いかわからないから」31.3%が最も多く、以下「親族や知人に任せているから」22.5%、「ネガティブなイメージがあり考えたくないから」15.3%、「まだ準備を始める年齢や健康状態ではないから」13.2%、「費用負担が心配であるから」10.0%などとなっています。

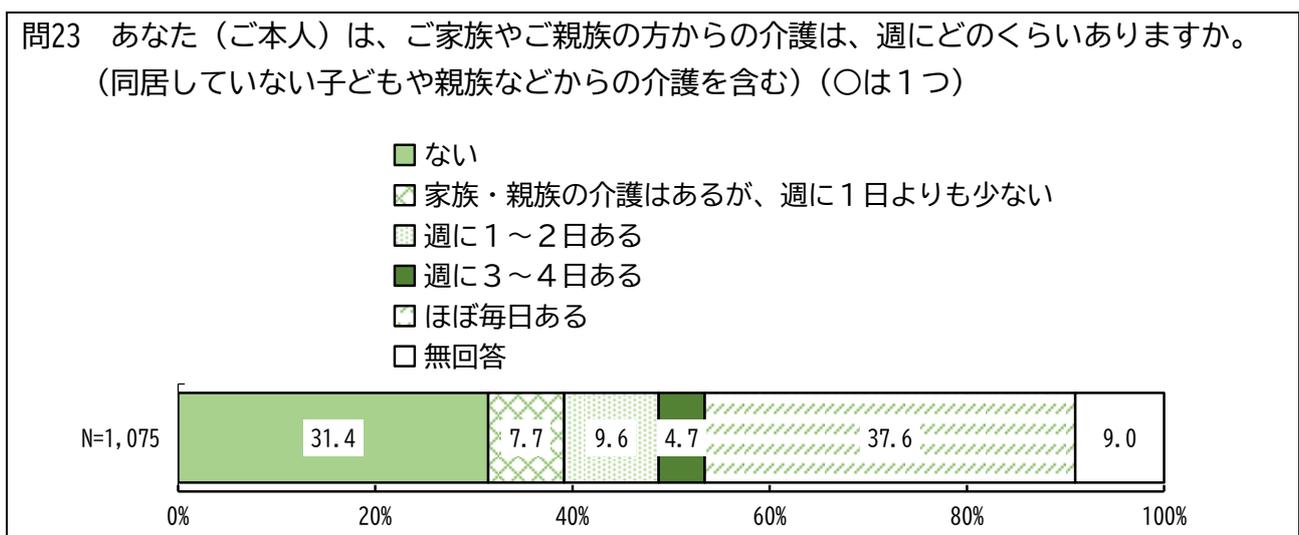
ここから、全員の方にお伺いします。

(26) 終活を始める・進める上で最も欲しい支援・情報



終活を始める・進める上で最も欲しい支援・情報では、「市役所などの無料相談窓口（対面）」21.8%が最も多く、以下「医療・介護現場での説明（かかりつけ医など）」19.0%、「葬儀・費用に関する情報（費用例や簡易葬の案内）」14.0%、「手続き代行や専門家の紹介（遺言作成・相続相談の紹介）」6.1%、「エンディングノート等の配布/ダウンロード資料」4.7%などとなっています。

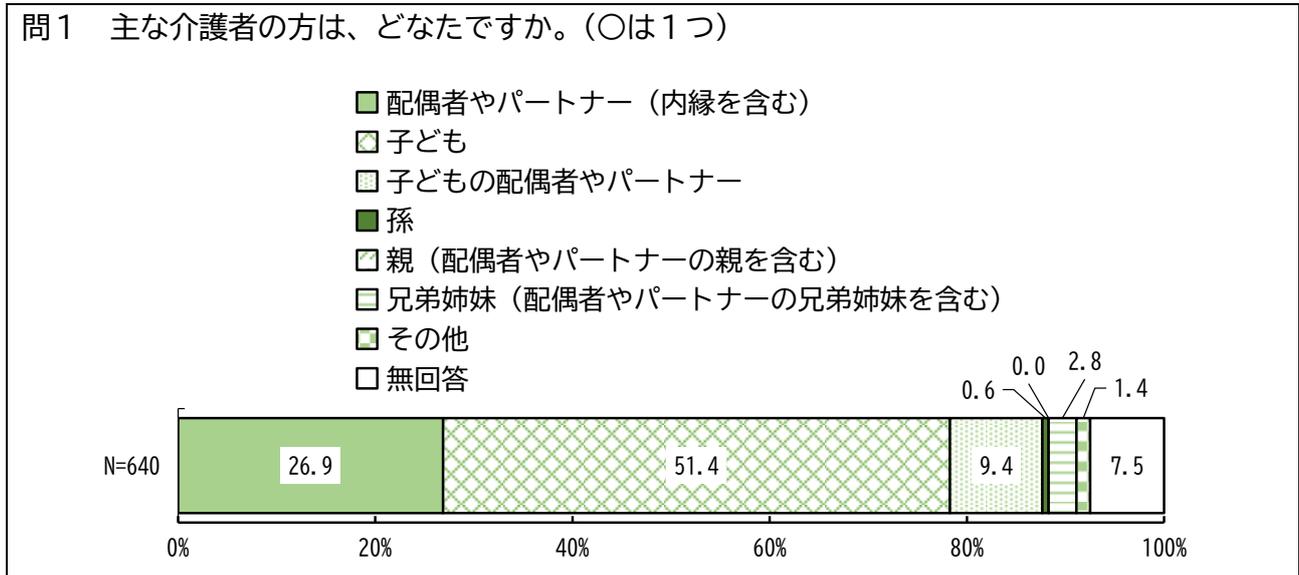
(27) 家族や親族の方からの介護状況



家族や親族の方からの介護状況では、「ほぼ毎日ある」37.6%が最も多く、以下「ない」31.4%、「週に1～2日ある」9.6%、「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」7.7%、「週に3～4日ある」4.7%となっています。

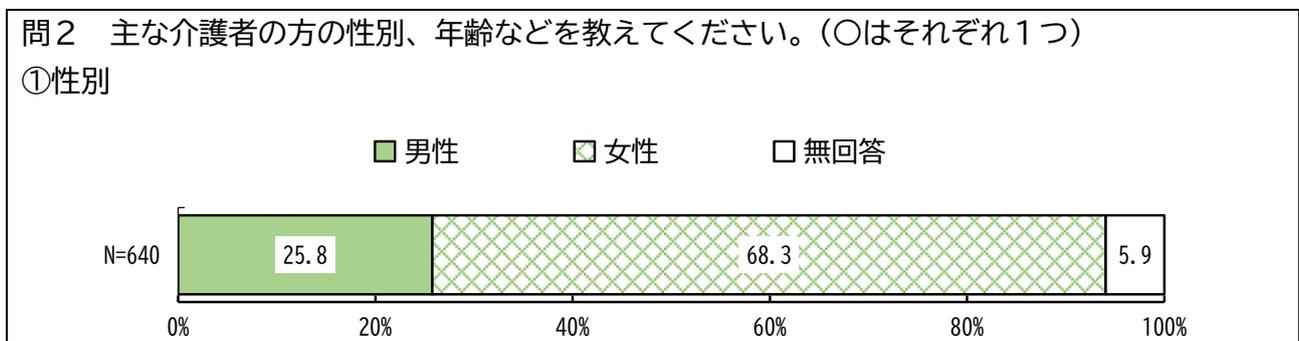
B票 主な介護者の方について、お伺いします。

(28) 主な介護者

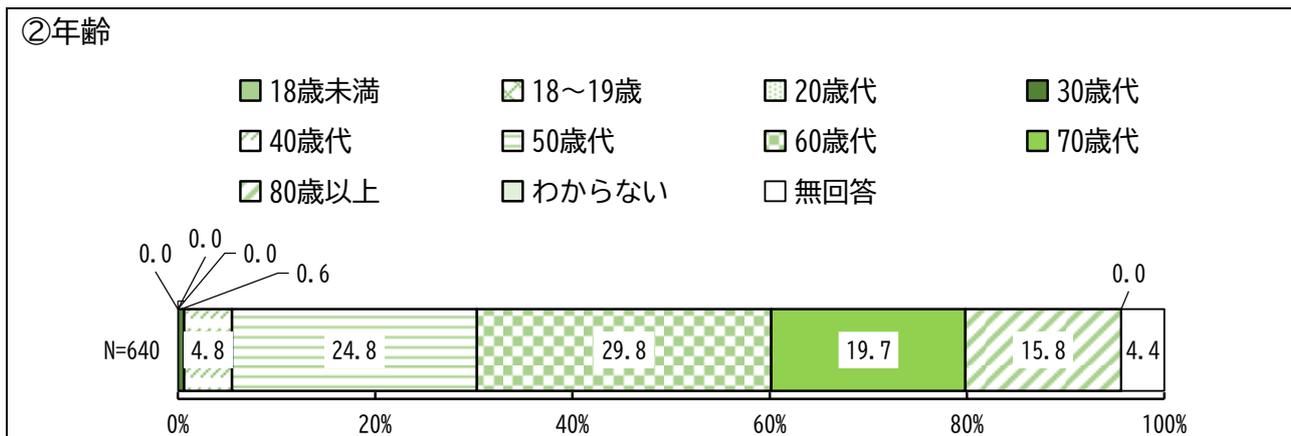


主な介護者では、「子ども」51.4%が最も多く、以下「配偶者やパートナー（内縁を含む）」26.9%、「子どもの配偶者やパートナー」9.4%、「兄弟姉妹（配偶者やパートナーの兄弟姉妹を含む）」2.8%などとなっています。

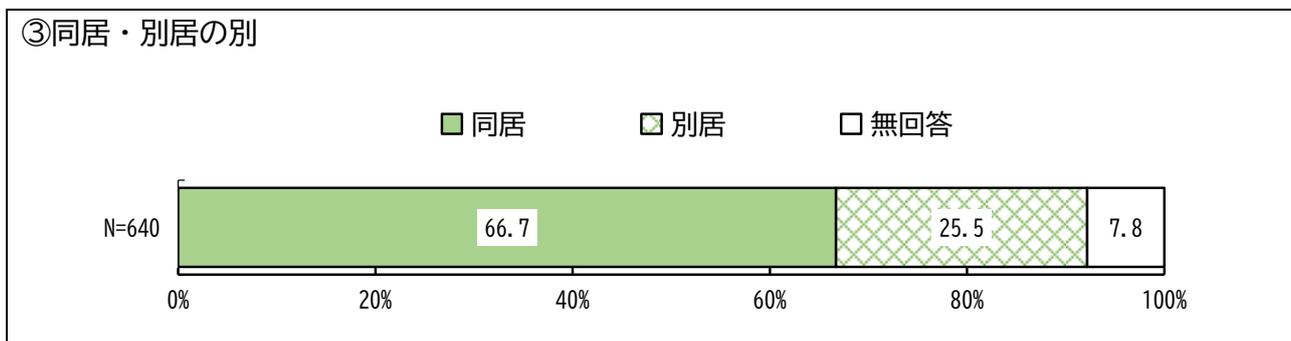
(29) 主な介護者の属性



主な介護者の性別では、「女性」が68.3%、「男性」が25.8%となっています。

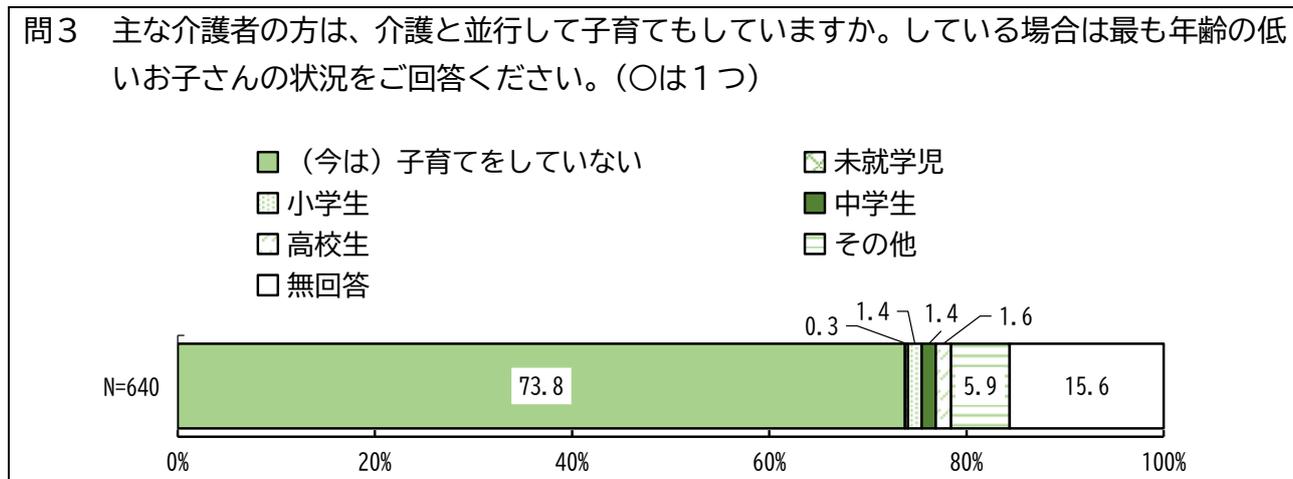


主な介護者の年齢では、「60歳代」29.8%が最も多く、以下「50歳代」24.8%、「70歳代」19.7%、「80歳以上」15.8%、「40歳代」4.8%などとなっています。



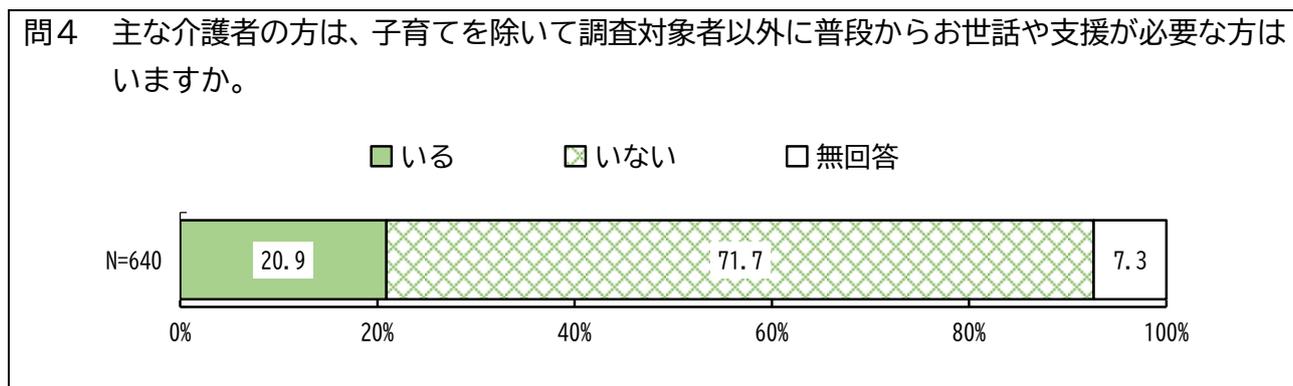
主な介護者の同居・別居の別では、「同居」が66.7%、「別居」が25.5%となっています。

(30) 主な介護者の方は介護と並行して子育てもしているか



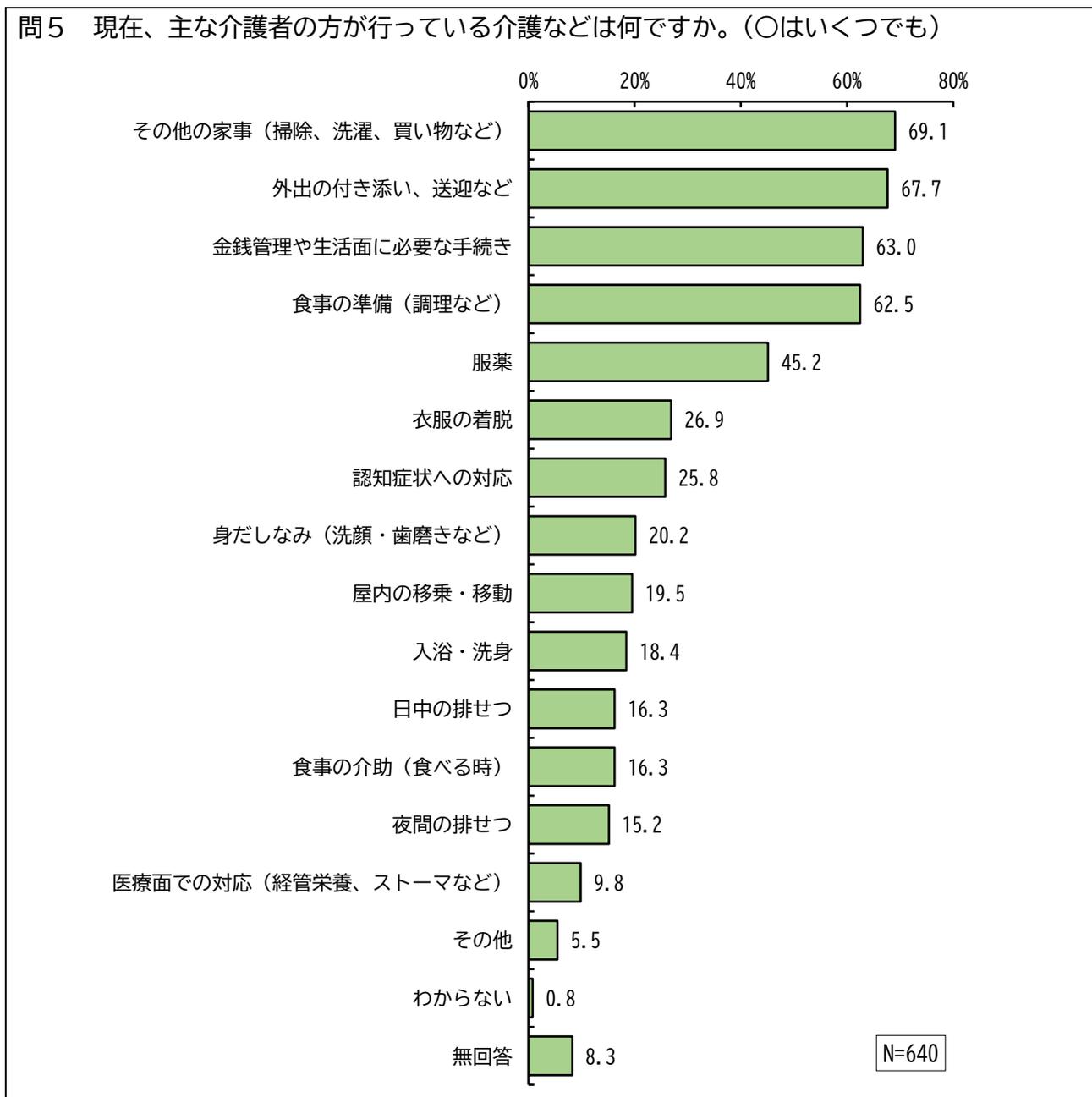
主な介護者の方は介護と並行して子育てもしているかでは、「(今は)子育てをしていない」73.8%が最も多く、以下「高校生」1.6%、「小学生」、「中学生」1.4%などとなっています。

(31) 調査対象者以外に普段からお世話や支援が必要な方はいるか



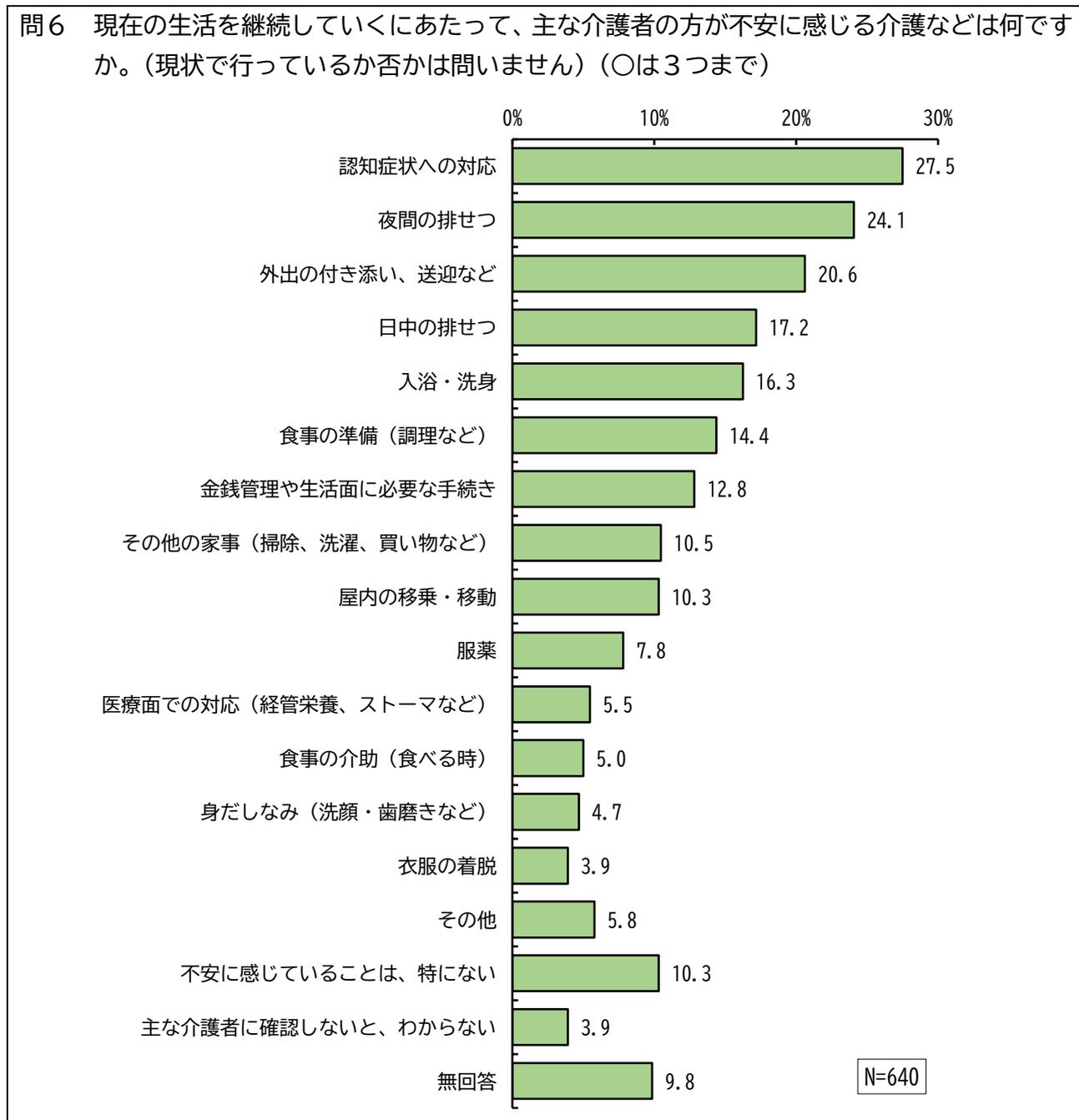
調査対象者以外に普段からお世話や支援が必要な方はいるかでは、「いない」71.7%、「いる」20.9%となっています。

(32) 現在、主な介護者の方が行っている介護など



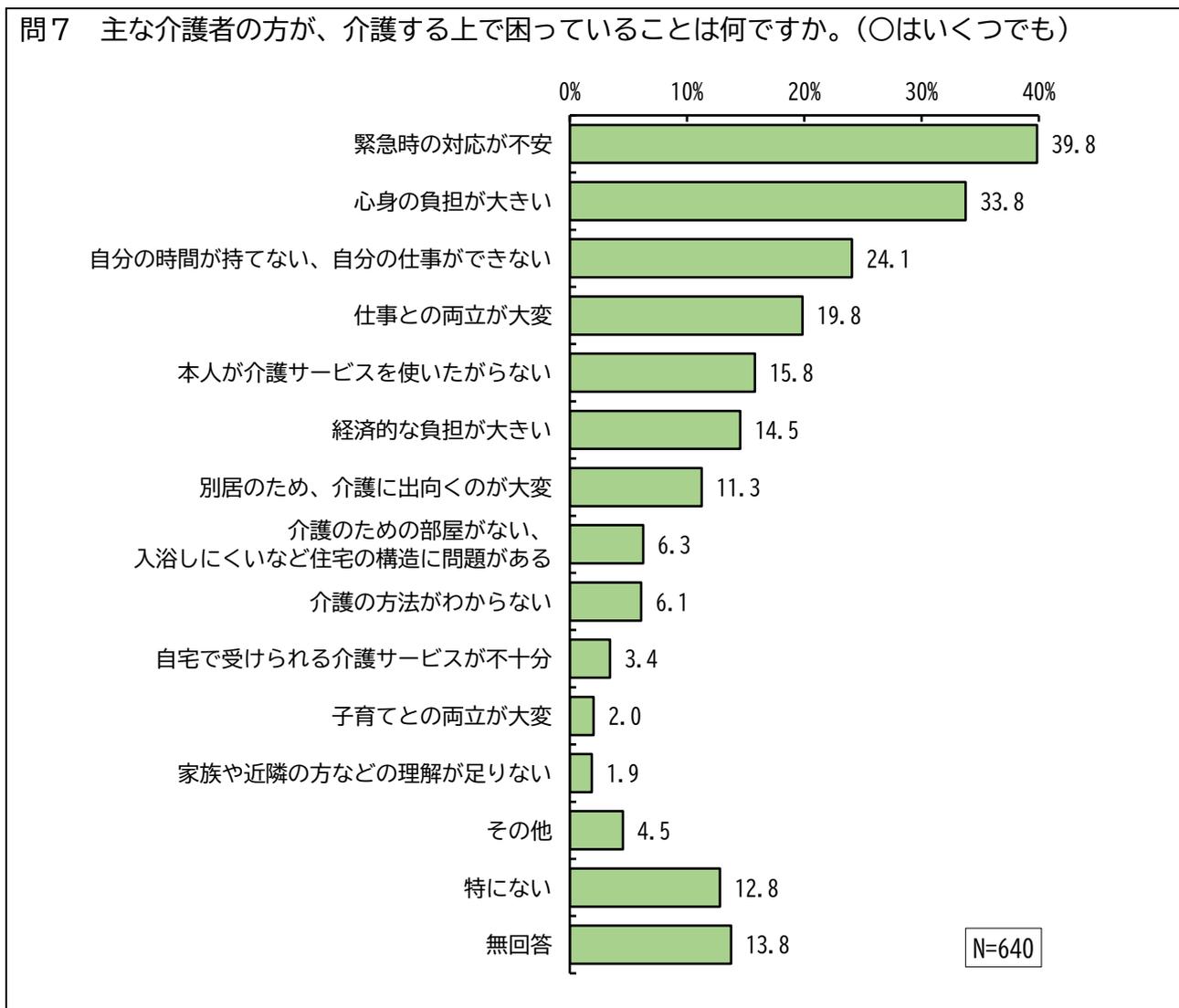
現在、主な介護者の方が行っている介護などでは、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）」69.1%が最も多く、以下「外出の付き添い、送迎など」67.7%、「金銭管理や生活面に必要な手続き」63.0%、「食事の準備（調理など）」62.5%、「服薬」45.2%などとなっています。

(33) 主な介護者が不安に感じる介護など



主な介護者が不安に感じる介護などでは、「認知症状への対応」27.5%が最も多く、以下「夜間の排せつ」24.1%、「外出の付き添い、送迎など」20.6%、「日中の排せつ」17.2%、「入浴・洗身」16.3%などとなっています。一方、「不安に感じていることは、特になし」は10.3%となっています。

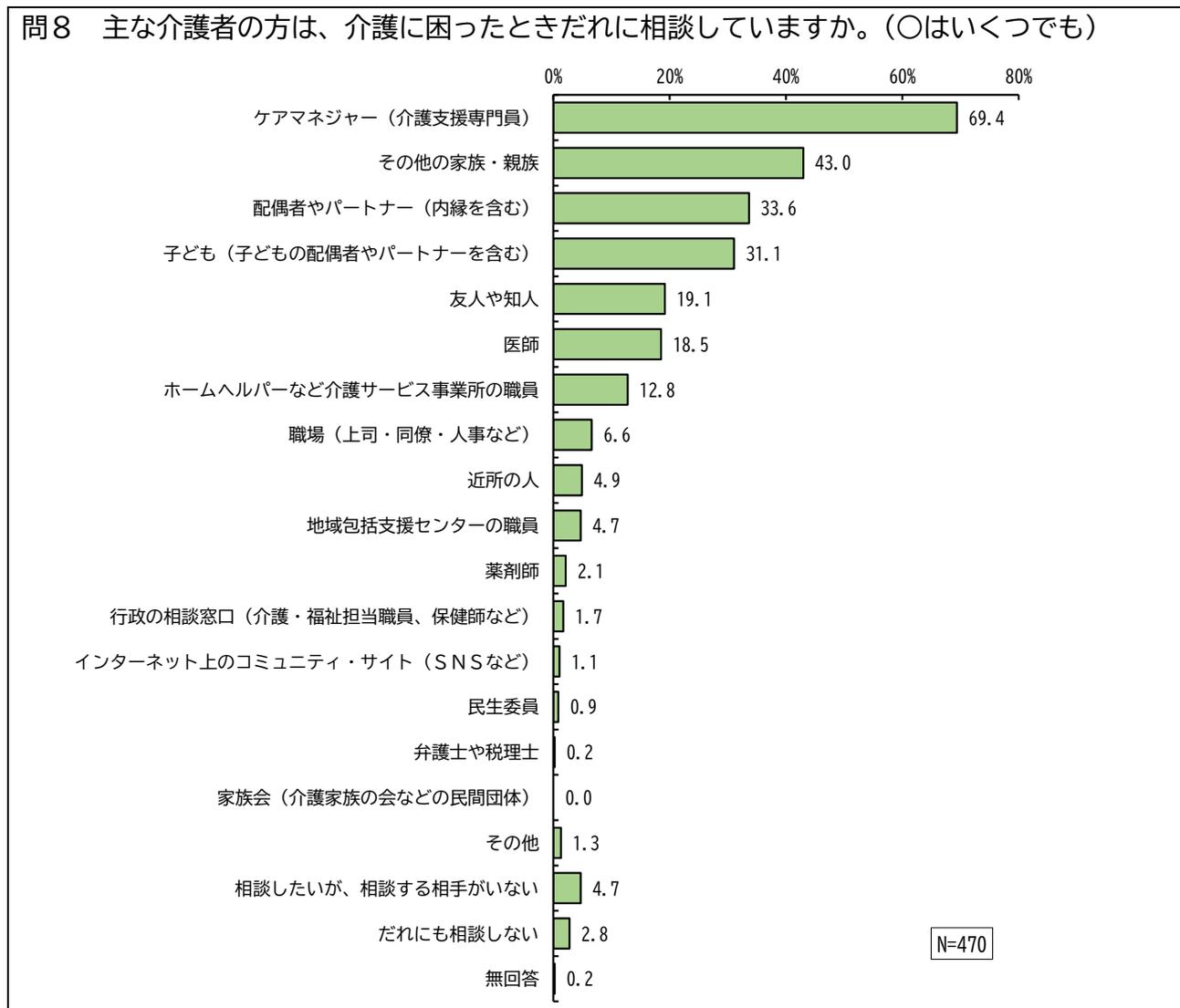
(34) 介護する上で困っていること



介護する上で困っていることでは、「緊急時の対応が不安」39.8%が最も多く、以下「心身の負担が大きい」33.8%、「自分の時間が持てない、自分の仕事ができない」24.1%、「仕事との両立が大変」19.8%、「本人が介護サービスを使いたがらない」15.8%などとなっています。一方、「特になし」は12.8%となっています。

問7で「1. 本人が介護サービスを使いたがらない」～「13. その他」を回答した方にお伺いします。

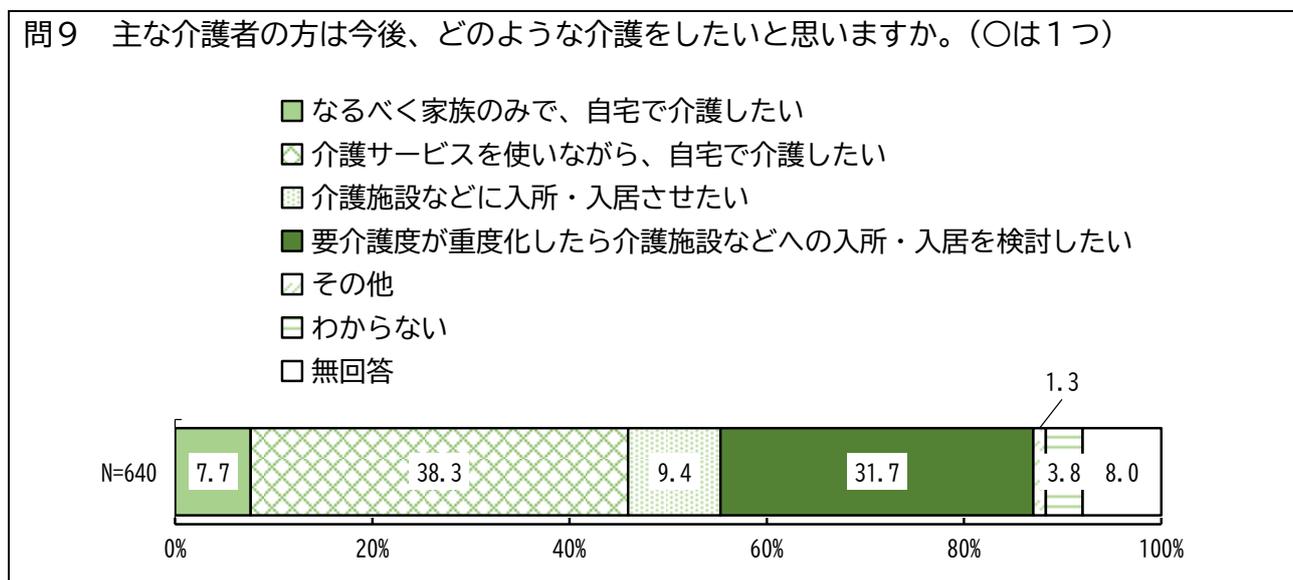
(35) 介護に困ったときの相談先



介護に困ったときの相談先では、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」69.4%が最も多く、以下「その他の家族・親族」43.0%、「配偶者やパートナー（内縁を含む）」33.6%、「子ども（子どもの配偶者やパートナーを含む）」31.1%、「友人や知人」19.1%などとなっています。一方、「相談したいが、相談する相手がいない」4.7%、「だれにも相談しない」2.8%となっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

(36) 今後、どのような介護をしたいと思うか



今後、どのような介護をしたいと思うかでは、「介護サービスを使いながら、自宅で介護したい」38.3%が最も多く、以下「要介護度が重度化したら介護施設などへの入所・入居を検討したい」31.7%、「介護施設などに入所・入居させたい」9.4%、「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」7.7%、「わからない」3.8%となっています。

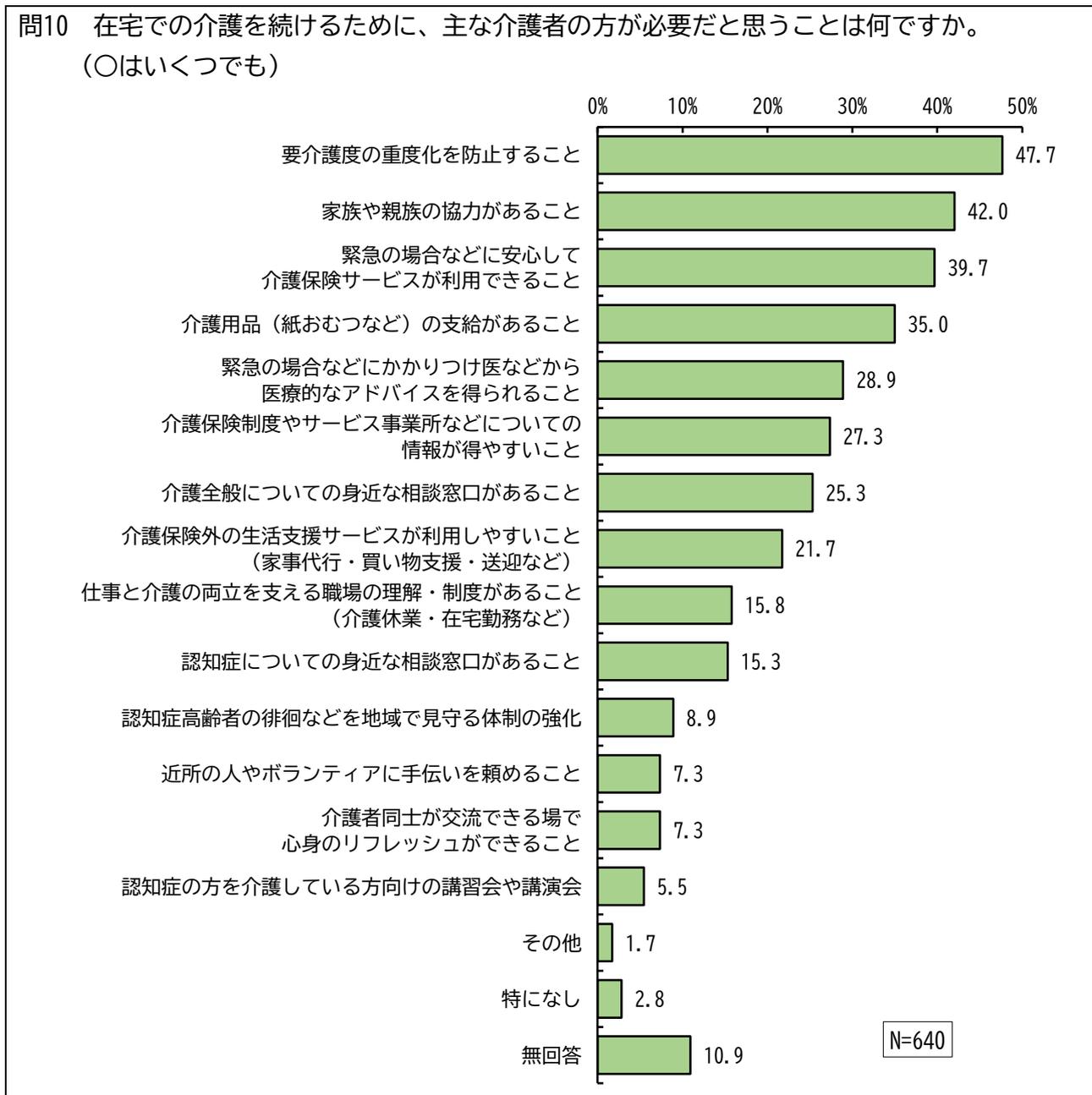
「主な介護者の属性③（同居・別居の別）」とのクロス集計

単位：(%)

(36) 今後、どのような介護をしたいと思うか	調査数(人)	なるべく家族のみで、自宅で介護したい	介護サービスを使いながら、自宅で介護したい	介護施設などに入所・入居させたい	要介護度が重度化したら介護施設などへの入所・入居を検討したい	その他	わからない	無回答
(29) 主な介護者の属性③ (同居・別居の別)								
同居	427	9.1	42.6	8.7	32.3	1.4	2.6	3.3
別居	163	4.9	30.7	12.9	34.4	1.2	7.4	8.6

主な介護者の属性（同居・別居の別）別でみると、同居は「介護サービスを使いながら、自宅で介護したい」が最も多く、別居は「要介護度が重度化したら介護施設などへの入所・入居を検討したい」が最も多くなっています。

(37) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと



在宅での介護を続けるために必要だと思うことでは、「要介護度の重度化を防止すること」47.7%が最も多く、以下「家族や親族の協力があること」42.0%、「緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること」39.7%、「介護用品（紙おむつなど）の支給があること」35.0%、「緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること」28.9%などとなっています。

「主な介護者の属性①（性別）」とのクロス集計

単位：（％）

(37) 在宅での介護を続けるために 必要だと思うこと (29) 主な介護者の属性①（性別）	調査数（人）	要介護度の重度化を防止すること	家族や親族の協力があること	近所の人やボランティアに手伝いを頼めること	介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること	介護保険制度やサービス事業所などについての情報が得やすいこと	介護全般についての身近な相談窓口があること	仕事と介護の両立を支える職場の理解・制度があること（介護休業・在宅勤務など）	介護保険外の生活支援サービスが利用しやすいこと（家事代行・買い物支援・送迎など）	介護用品（紙おむつなど）の支給があること
		男性	165	53.9	38.8	3.0	5.5	30.3	24.8	10.3
女性	437	49.0	46.5	9.6	8.5	28.4	27.5	19.2	23.3	41.0

(37) 在宅での介護を続けるために 必要だと思うこと (29) 主な介護者の属性①（性別）	調査数（人）	緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること	緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること	認知症についての身近な相談窓口があること	認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化	認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会	その他	特になし	無回答
		男性		33.9	27.9	13.3	6.7	6.7	1.8
女性		44.2	31.4	17.2	10.5	5.5	1.8	2.5	7.1

主な介護者の属性（性別）別でみると、男性女性共に「要介護度の重度化を防止すること」が最も多くなっています。

「主な介護者の属性②（年齢）」とのクロス集計

単位：(%)

(37) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	(29) 主な介護者の属性②（年齢）	調査数（人）	要介護度の重度化を防止すること	家族や親族の協力があること	近所の人やボランティアに手伝いを頼めること	介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること	介護保険制度やサービス事業所などについての情報が得やすいこと	介護全般についての身近な相談窓口があること	仕事と介護の両立を支える職場の理解・制度があること（介護休業・在宅勤務など）	介護保険外の生活支援サービスが利用しやすいこと（家事代行・買い物支援・送迎など）	介護用品（紙おむつなど）の支給があること
20歳未満		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30歳代		4	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	25.0
40歳代		31	41.9	32.3	19.4	3.2	16.1	12.9	41.9	32.3	35.5
50歳代		159	49.7	47.8	5.0	8.8	28.9	27.0	29.6	29.6	37.1
60歳代		191	53.4	46.1	9.4	9.9	34.6	29.3	16.8	22.0	37.7
70歳代		126	42.1	32.5	7.1	4.0	25.4	23.0	2.4	13.5	34.9
80歳以上		101	52.5	49.5	5.0	7.9	24.8	28.7	4.0	20.8	34.7

(37) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	(29) 主な介護者の属性②（年齢）	調査数（人）	緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること	緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること	認知症についての身近な相談窓口があること	認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化	認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会	その他	特になし	無回答
20歳未満			-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代			-	-	-	-	-	-	-	-
30歳代			25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40歳代			45.2	29.0	9.7	12.9	6.5	9.7	3.2	9.7
50歳代			49.1	28.9	17.0	12.6	7.5	2.5	3.8	10.7
60歳代			40.3	29.3	18.3	7.9	6.3	1.0	1.6	3.7
70歳代			37.3	26.2	11.9	7.9	3.2	0.8	5.6	9.5
80歳以上			34.7	38.6	16.8	7.9	5.0	1.0	1.0	8.9

主な介護者の属性（年齢）別で見ると、30歳代は「要介護度の重度化を防止すること」「家族や親族の協力があること」「仕事と介護の両立を支える職場の理解・制度があること（介護休業・在宅勤務など）」が最も多く、40歳代は「緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること」が最も多く、50歳代以上は「要介護度の重度化を防止すること」が最も多くなっています。

「主な介護者の属性③（同居・別居の別）」とのクロス集計

単位：(%)

(37) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	調査数(人)	要介護度の重度化を防止すること	家族や親族の協力があること	近所の人やボランティアに手伝いを頼めること	介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること	介護保険制度やサービス事業所などについての情報が得やすいこと	介護全般についての身近な相談窓口があること	仕事と介護の両立を支える職場の理解・制度があること(介護休業・在宅勤務など)	介護保険外の生活支援サービスが利用しやすいこと(家事代行・買い物支援・送迎など)	介護用品(紙おむつなど)の支給があること
(29) 主な介護者の属性③ (同居・別居の別)										
同居	427	50.8	47.1	6.1	8.4	29.5	27.2	15.9	19.4	40.7
別居	163	46.0	37.4	11.7	5.5	25.8	24.5	17.8	28.2	25.2

(37) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	調査数(人)	緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること	緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスをもらえること	認知症についての身近な相談窓口があること	認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化	認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会	その他	特になし	無回答
(29) 主な介護者の属性③ (同居・別居の別)									
同居		39.8	31.6	16.9	9.8	6.6	2.1	2.6	6.3
別居		43.6	25.8	13.5	9.2	4.3	1.2	4.3	11.7

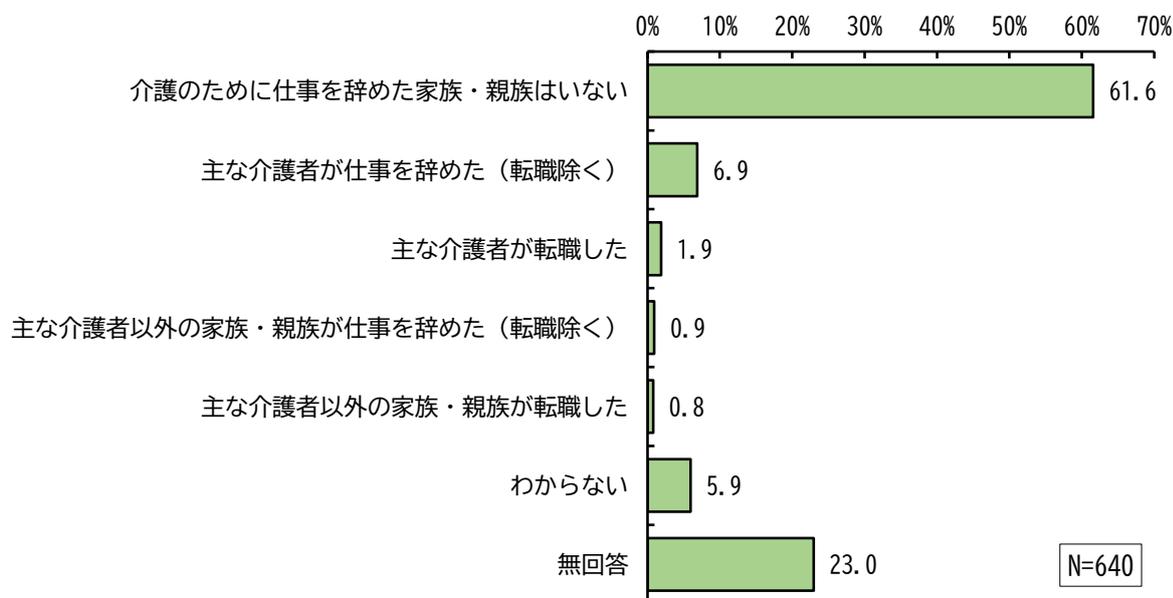
主な介護者の属性(同居・別居の別)別で見ると、同居別居ともに「要介護度の重度化を防止すること」が最も多くなっています。

(38) 過去1年の間に介護を主な理由として仕事を辞めた方はいるか

問11 ご家族やご親族の中で、ご本人様の介護を主な理由として、過去1年間で仕事を辞めた方はいますか。

（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。）（○はいくつでも）

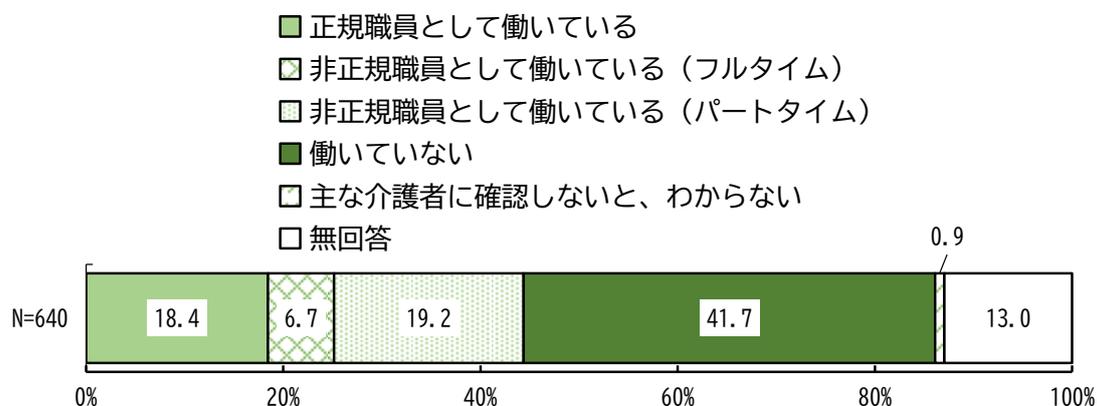
※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。



過去1年の間に介護を主な理由として仕事を辞めた方では、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」61.6%が最も多く、以下「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」6.9%、「主な介護者が転職した」1.9%などとなっています。

(39) 主な介護者の方の現在の勤務形態

問12 主な介護者の方の現在の勤務形態を教えてください。（○は1つ）

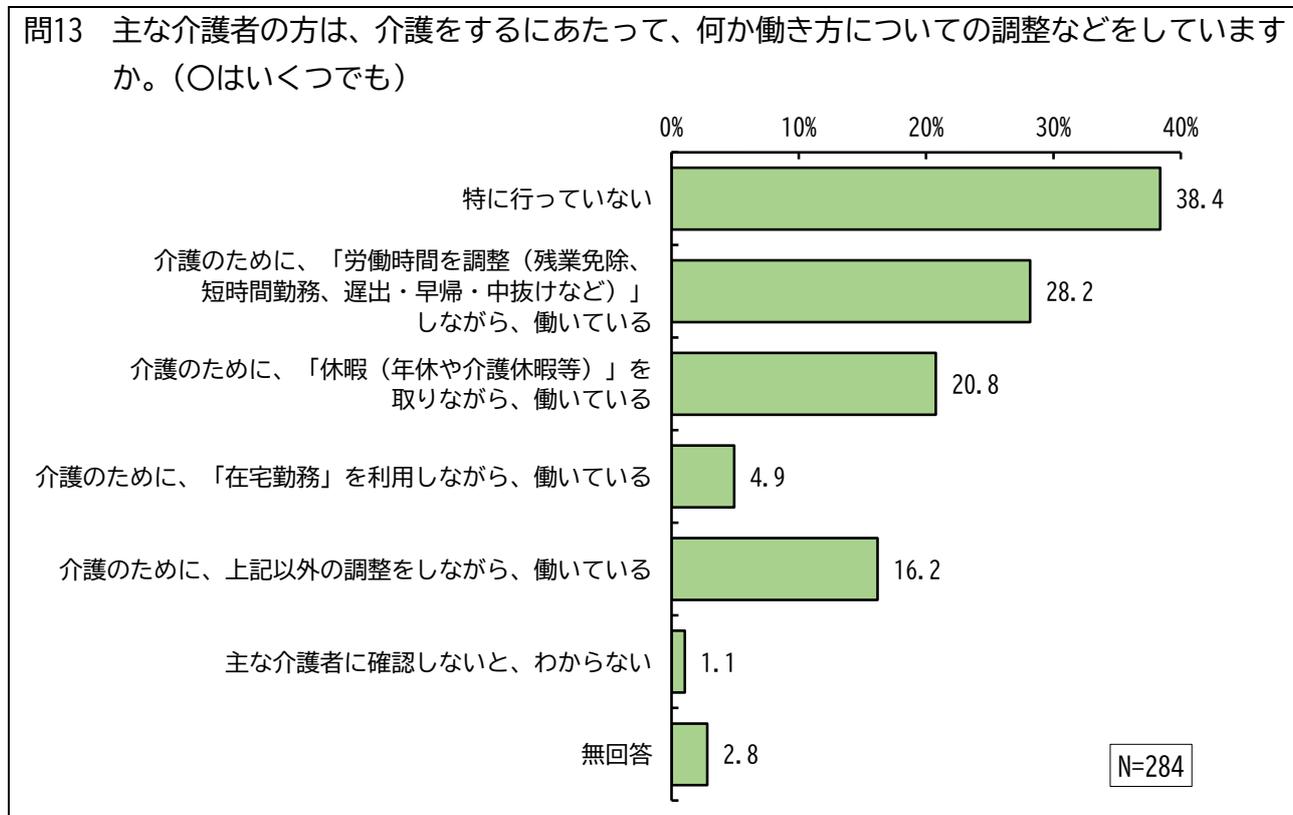


※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。自営業・フリーランスなどの場合も、就労時間・日数などから「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

主な介護者の方の現在の勤務形態では、「働いていない」41.7%が最も多く、以下「非正規職員として働いている（パートタイム）」19.2%、「正規職員として働いている」18.4%などとなっています。

問13から問15は、問12で「1. 正規職員として働いている」～「3. 非正規職員として働いている（パートタイム）」と回答した方にお伺いします。

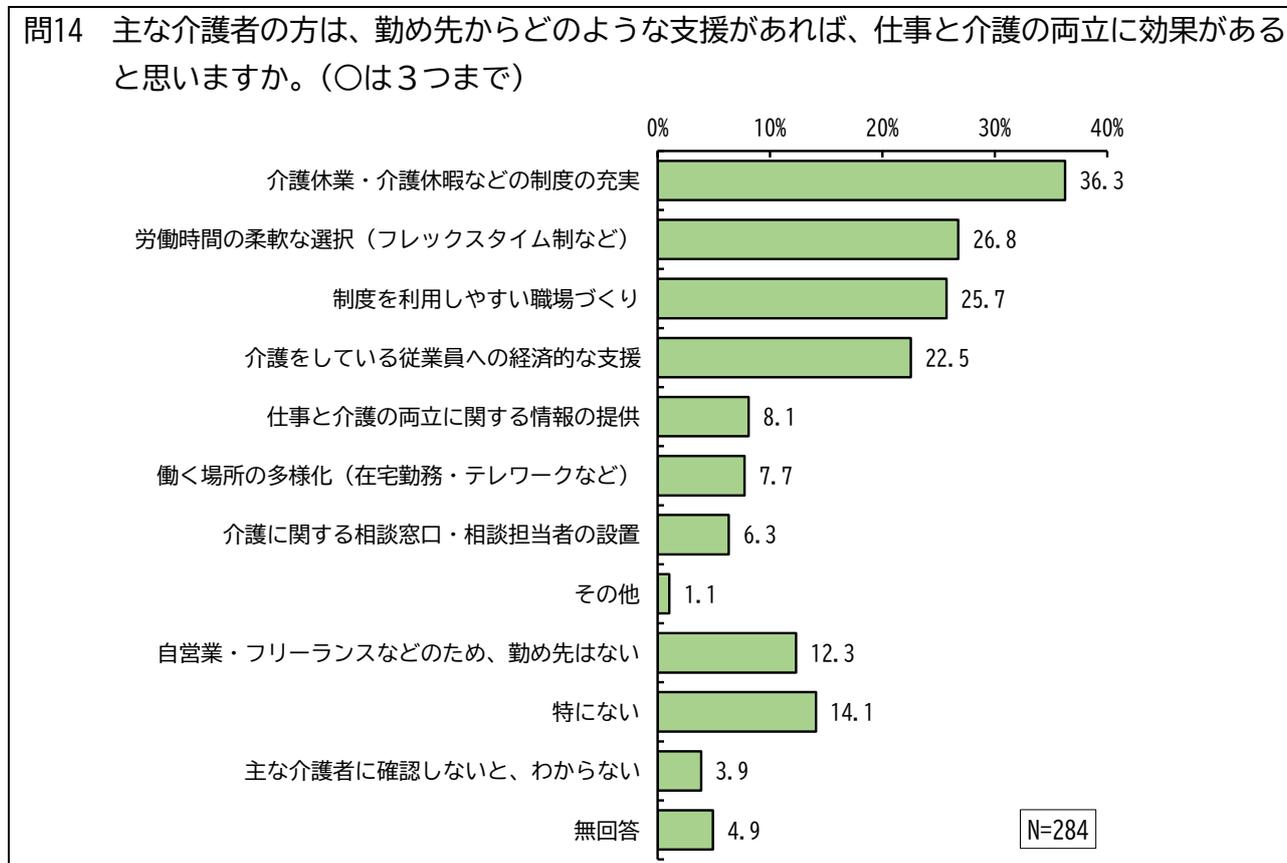
(40) 主な介護者が、介護をするにあたって行っている働き方についての調整



主な介護者が、介護をするにあたって行っている働き方についての調整では、「特に行っていない」38.4%が最も多く、以下『介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど）」しながら、働いている』28.2%、『介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている』20.8%、「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」16.2%、『介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている』4.9%などとなっています。

問12で「1. 正規職員として働いている」～「3. 非正規職員として働いている（パートタイム）」と回答した方にお伺いします。

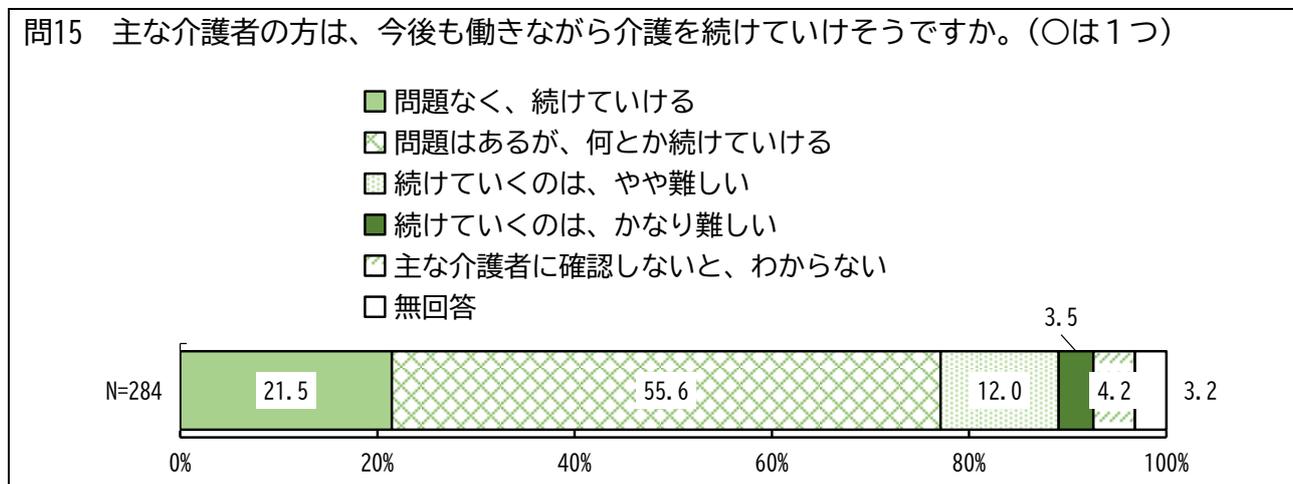
(41) 仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先の支援



仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先の支援では、「介護休業・介護休暇などの制度の充実」36.3%が最も多く、以下「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」26.8%、「制度を利用しやすい職場づくり」25.7%、「介護をしている従業員への経済的な支援」22.5%などとなっています。一方、「自営業・フリーランスなどのため、勤め先はない」は12.3%、「特にない」は14.1%となっています。

問12で「1. 正規職員として働いている」～「3. 非正規職員として働いている（パートタイム）」と回答した方にお伺いします。

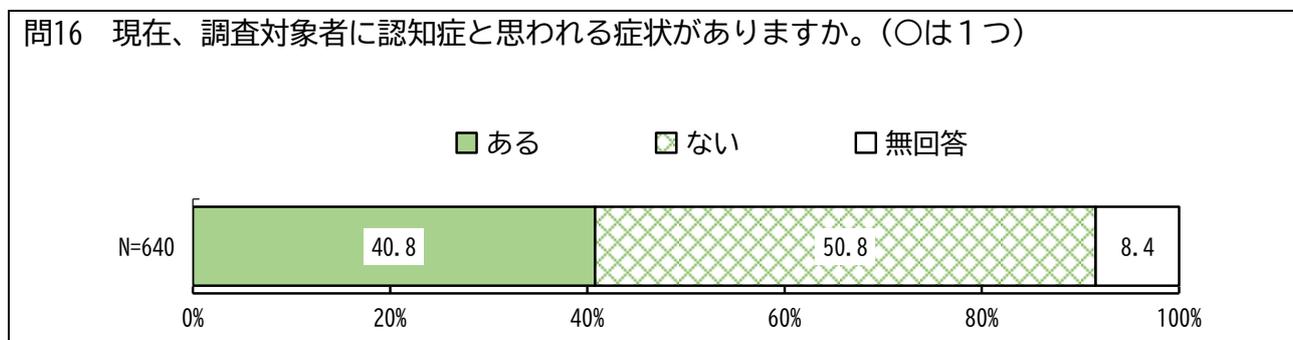
(42) 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうか



主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうかでは、「問題はあるが、何とか続けていける」55.6%が最も多く、以下「問題なく、続けていける」21.5%、「続けていくのは、やや難しい」12.0%、「続けていくのは、かなり難しい」3.5%などとなっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

(43) 対象者の認知症と思われる症状の有無

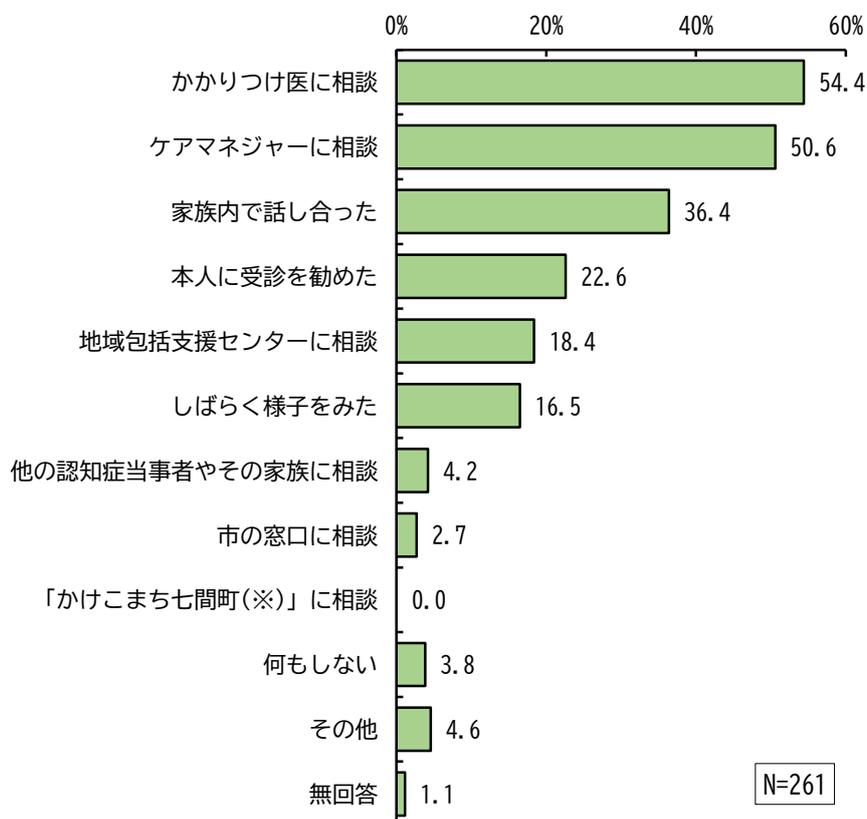


対象者の認知症と思われる症状の有無では、「ない」50.8%、「ある」40.8%となっています。

問16で「1. ある」と回答した方にお伺いします。

(44) 認知症と思われる症状に気づいたときにしたこと

問17 主な介護者の方は、調査対象者の認知症と思われる症状に気づいたとき、どうしましたか。
(○はいくつでも)

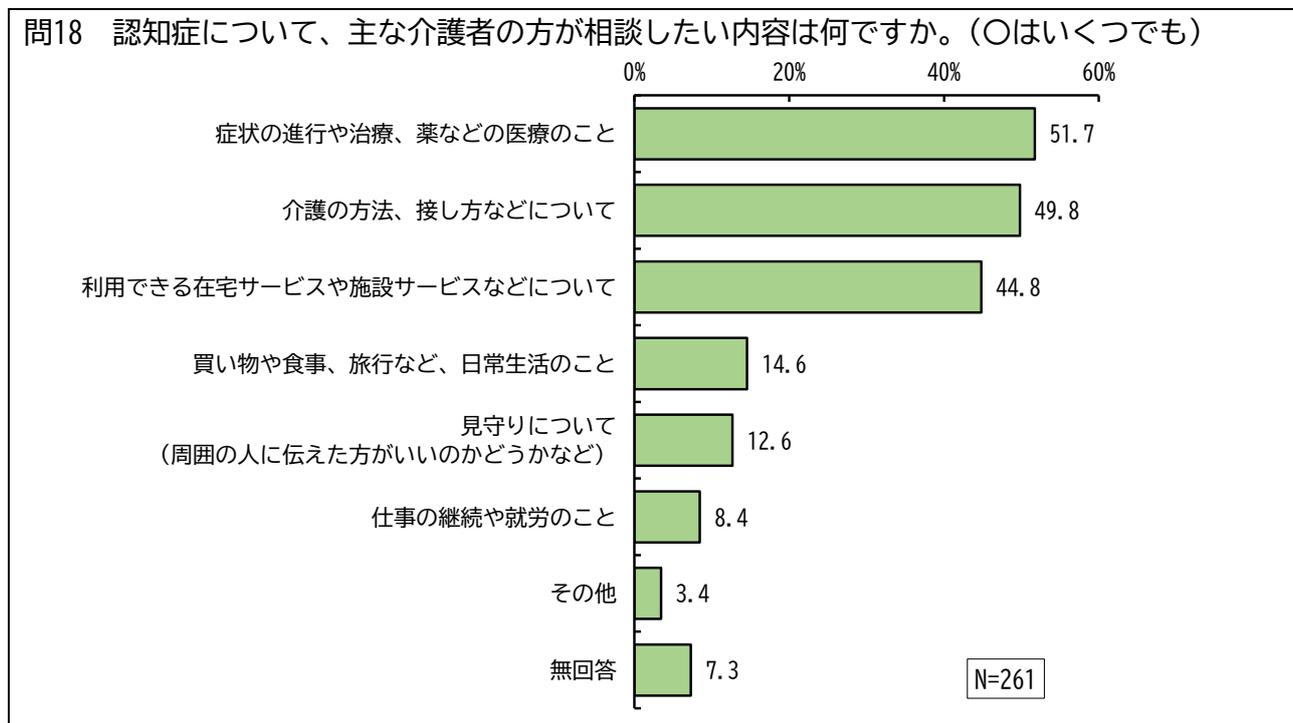


※かけこまち七間町：葵区七間町に設置されている認知症ケア推進センター。認知症の総合相談、認知症予防に向けたイベントなどを実施している。

認知症と思われる症状に気づいたときにしたことでは、「かかりつけ医に相談」54.4%が最も多く、以下「ケアマネジャーに相談」50.6%、「家族内で話し合った」36.4%、「本人に受診を勧めた」22.6%、「地域包括支援センターに相談」18.4%などとなっています。

問16で「1. ある」と回答した方にお伺いします。

(45) 認知症について相談したい内容



認知症について相談したい内容では、「症状の進行や治療、薬などの医療のこと」51.7%が最も多く、以下「介護の方法、接し方などについて」49.8%、「利用できる在宅サービスや施設サービスなどについて」44.8%、「買い物や食事、旅行など、日常生活のこと」14.6%、「見守りについて（周囲の人に伝えた方がいいのかなど）」12.6%などとなっています。

IV 調査票

皆様へ

令和7年11月
静岡市

静岡市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

静岡市では、いつまでも元気でいきいきとした高齢期を過ごせる健康長寿のまちづくりを進めるため、皆様の普段の生活や健康などへの意識やご意見を伺うアンケートを実施します。

アンケートの主旨にご理解をいただき、回答にご協力をお願いします。

なお、このアンケートは、65歳以上の市民の皆様から、無作為に10,000人を選び、お送りしています。

調査票右上の番号は事業計画策定のために利用するものです。

皆様からのご回答は、計画策定やその他健康福祉施策を検討するためだけに利用し、個人のお名前が出ることは一切ありません。

◆回答にあたってのお願い◆

- 1 各設問についてあてはまる番号に○をつけてください。
一部、記入いただく箇所があります。
- 2 このアンケートは、令和7年11月1日現在でお答えください。
- 3 このアンケートは、12月31日(水)までに同封の返信用封筒に入れ、ご投函ください。(切手は不要です)
- 4 このアンケートにかかる時間は、約30分です。

- 問合せ先 -

担 当) 静岡市保健福祉長寿局 健康福祉部
高齢者福祉課 いきいき長寿係
電 話) 054-221-1586

ご本人が記入することが難しい場合は、ご家族などに手伝っていただくか、ご家族などがご本人の立場に立ってご記入ください。

※あて名のご本人が何らかの事情により、回答できない場合は、その理由を教えてください。

1. 長期入院中(一時入院の場合は、在宅に戻られたときを想定してお答えください)
2. 転居
3. その他(理由: _____)

※ 上記に○をつけた方は終了です。

この調査票を同封の返信用封筒に入れてお返しください。

あなたのご家族や生活状況について

問1 家族構成を教えてください。(〇は1つ)

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁も含む)が65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁も含む)が64歳以下)
4. 息子・娘との2世帯
5. その他

問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

→【問2で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞など) | 2. 心臓病 |
| 3. がん(悪性新生物) | 4. 呼吸器の病気(肺炎・肺癌・気管支炎など) |
| 5. 関節の病気(リウマチなど) | 6. 認知症(アルツハイマー病など) |
| 7. パーキンソン病 | 8. 糖尿病 |
| 9. 腎疾患(透析も含む) | 10. 視覚・聴覚障がい |
| 11. 骨折・転倒 | 12. 脊椎損傷 |
| 13. 高齢による衰弱 | 14. その他() |
| 15. 不明 | |

→【問2で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の方のみ】
問2-2 現在、介護・介助を受けていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 検討しているところである
2. これから検討しようとしている
3. どのようなサービスがあるのかわからない
4. どこに相談すればよいのかわからない
5. 費用負担が心配
6. 介護・介助をする人を、家の中に入れたくない
7. その他()

→【問2で「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問2-3 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 配偶者やパートナー(内縁も含む) | 2. 息子 |
| 3. 娘 | 4. 子の配偶者やパートナー(内縁も含む) |
| 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他() |

問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい |
| 3. ふつう | 4. ややゆとりがある |
| 5. 大変ゆとりがある | |

問4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

1. 持家(一戸建て)
2. 持家(集合住宅)
3. 公営賃貸住宅
こうえいちんたいしゅうたく
4. 民間賃貸住宅(一戸建て)
みんかんちんたいしゅうたく
5. 民間賃貸住宅(集合住宅)
みんかんちんたいしゅうたく
6. 借家
7. その他

問5 現在のお住まいについて困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

1. 住宅が広い
2. 住宅が狭い
3. 建物や設備が老朽化している
4. 住宅に掛かる費用が高い(購入費・維持費・家賃など)
5. 設備がバリアフリー化されていない(段差がある・手すりがない・トイレや浴室が使いにくい)
6. 家の維持管理が大変(庭の手入れや住居内の片付けなど)
7. その他()
8. 特にない

問6 お住まいの周辺環境について困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

1. 駅やバス停までが遠い
2. 買物が不便(スーパーやコンビニが遠いなど)
3. 医療機関までが遠い(薬局も含む)
4. 金融機関までが遠い(銀行や郵便局など)
5. 公園や緑地が少ない
6. その他()
7. 特にない

問7 熱中症対策にエアコンの利用が有効であることを知っていますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

問8 お住まいの住宅にエアコンが設置されており、必要に応じて利用していますか。(〇は1つ)

1. 設置されており、必要に応じて利用している
2. 設置されてはいるが、利用はしていない
3. 設置されていない

【問8で「2. 設置されてはいるが、利用はしていない」または「3. 設置されていない」の方のみ】

問8-1 エアコンを利用していない理由、もしくはエアコンが設置されていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. エアコンの風や温度が体に合わない
2. 経済的負担となる
3. 環境への配慮
4. 体感として必要を感じない
5. 同居人が使用しない
6. その他()

からだを動かすことについて

問9 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. できるししている | 2. できるけどしていない |
| 3. できない | |

問10 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. できるししている | 2. できるけどしていない |
| 3. できない | |

問11 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. できるししている | 2. できるけどしていない |
| 3. できない | |

問12 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある |
| 3. ない | |

問13 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. とても不安である | 2. やや不安である |
| 3. あまり不安でない | 4. 不安でない |

問14 週に何回、外出していますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 2. 週1回 |
| 3. 週2~4回 | 4. 週5回以上 |

問15 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

- | |
|--------------|
| 1. とても減っている |
| 2. 減っている |
| 3. あまり減っていない |
| 4. 減っていない |

【問15で「1. とても減っている」または「2. 減っている」の方のみ】

問15-1 外出が減っている理由は、何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 病気 | 2. 障がい(脳卒中の後遺症など) |
| 3. 足腰などの痛み | 4. トイレの心配(失禁など) |
| 5. 耳の障がい(聞こえの問題など) | 6. 目の障がい |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない |
| 9. 交通手段がない | 10. 近年の異常気象のため(猛暑による熱中症など) |
| 11. 感染症予防のため | 12. その他() |

問16 外出する場合、外出の目的は何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 買物・外食 |
| 2. 運動(散歩も含む) |
| 3. 仕事(農作業なども含む) |
| 4. 通院 |
| 5. 親・兄弟姉妹・子・孫・友人・知人と会う |
| 6. 地域活動(自治会、町内会、ボランティアなど) |
| 7. 学習活動(公民館やカルチャースクールなどでの教養・学習活動) |
| 8. 旅行 |
| 9. その他() |

問 17 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 |
| 3. バイク | 4. 自動車(自分で運転) |
| 5. 自動車(人に乗せてもらう) | 6. 電車 |
| 7. 路線バス | 8. 病院や施設のバス |
| 9. 車いす | 10. 電動車いす(カート) |
| 11. 歩行器・シルバーカー | 12. タクシー |
| 13. その他() | |

食べることについて

問 18 身長・体重を教えてください。(数字を記入してください)

身長 cm 体重 kg

問 19 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(〇は1つ)

- | |
|--------|
| 1. はい |
| 2. いいえ |

問 20 お茶や汁物などでむせることがありますか。(〇は1つ)

- | |
|--------|
| 1. はい |
| 2. いいえ |

問 21 口の湯きが気になりますか。(〇は1つ)

- | |
|--------|
| 1. はい |
| 2. いいえ |

問 22 歯みがき(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(〇は1つ)

- | |
|--------|
| 1. はい |
| 2. いいえ |

問 23 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。(〇は1つ)

※成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。インプラント治療をされている場合は、「自分の歯の数には含まず、入れ歯も利用していない」という考え方のもと回答してください。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 | 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし |
| 3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 | 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし |

【問 23 で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」または「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

問 23-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(〇は1つ)

- | |
|--------|
| 1. はい |
| 2. いいえ |

問 24 噛み合わせは良いですか。(〇は1つ)

- | |
|--------|
| 1. はい |
| 2. いいえ |

問 25 どなたかと一緒に食事をする機会がありますか。(〇は1つ)

- | |
|------------|
| 1. 毎日ある |
| 2. 週に何度かある |
| 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある |
| 5. ほとんどない |

毎日の生活について

問26 物忘れが多いと感じますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

問27 バスや電車、自家用車を使って1人で外出していますか。(〇は1つ)

1. できるししている
2. できるけどしていない
3. できない

問28 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(〇は1つ)

1. できるししている
2. できるけどしていない
3. できない

問29 自分で食事の用意をしていますか。(〇は1つ)

1. できるししている
2. できるけどしていない
3. できない

問30 自分で請求書の支払いをしていますか。(〇は1つ)

1. できるししている
2. できるけどしていない
3. できない

問31 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(〇は1つ)

1. できるししている
2. できるけどしていない
3. できない

問32 自分で年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

問33 新聞を読んでいますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

問34 健康についての記事や番組に関心がありますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

問35 若い人に自分から話しかけることがありますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

問36 趣味はありますか。(〇は1つ)

1. 趣味あり → 具体的に()
2. 思いつかない

問37 生きがいがありますか。(〇は1つ)

1. 生きがいあり → 具体的に()
2. 思いつかない

問 38 あなたが生きがい(喜びや楽しみ)を感じるのほどのようなときですか。(〇はいくつでも)

1. 仕事をしているとき(農作業なども含む)
2. 教養を身につけること(学習)をしているとき
3. 健康づくりやスポーツをしているとき
4. 家族との団らんのとき
5. 友人や知人と過ごすとき
6. シニアクラブ・老人クラブ活動をしているとき
7. 地域活動(自治会、町内会、ボランティアなど)に参加しているとき
8. 旅行に行っているとき
9. 散歩や買物をしているとき
10. テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき
11. パソコン、インターネットをしているとき
12. 他人から感謝されたとき
13. 収入があったとき
14. おいしいものを食べているとき
15. 若い世代と交流しているとき
16. その他
17. 特にない

問 39 日常生活に関する情報を得るために、最も利用するものは何ですか。(〇は3つまで)

1. パソコン
2. スマートフォン
3. 家族、友人、隣人
4. 新聞(タウン紙も含む)、雑誌
5. チラシ、折込など
6. テレビ、ラジオ
7. 市の広報紙「静岡気分」、回覧板
8. その他()
9. 特にない

問40 パソコンやスマートフォンなどを利用する上で、困っていることはありますか。
また、パソコンやスマートフォンを持っていない方は、その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 操作方法がわからない・覚えにくい
2. 犯罪に巻き込まれる可能性が高まる(個人情報の流出・ネット詐欺)
3. 身体機能の低下(タッチ操作やキーボード入力が難しい・小さな文字が見づらい)
4. 経済的負担となる(端末代・通信費)
5. 家族に反対されている
6. 必要性を感じない(今までなくても生活できた)
7. その他()
8. 困っていない

問41 要介護状態にならないために取り組みたいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 生活習慣病予防などの健康づくり(食生活サポート講座) |
| 2. 転倒予防などの筋力向上のための運動(しぞ〜かでん伝体操など) |
| 3. 食生活や栄養改善(元気で長生き栄養講座など) |
| 4. 歯や口の健康(歯っぴー☆スマイル体操など) |
| 5. デイサービスなどの施設に通う(介護予防デイサービスなど) |
| 6. 地域の人たちとの交流(S型デイサービスなど) |
| 7. フレイル(※)予防(フレイルチェックなど) |
| 8. その他() |

※フレイルとは歳を重ねることで、体や心に様々な低下現象がみられる状態のことです。

地域での活動について

問42 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。

※ ①～⑧について、それぞれあてはまる参加頻度の番号に〇をつけてください。

参加頻度 会・グループの種類	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない
【記入例】老人クラブ	1	2	③	4	5	6
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループ やクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ (S型デイサービスなど) 介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ シニアクラブ・老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

問43 あなたは地域の活動にお世話役(企画・運営)として参加したいと思いませんか。(〇は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 是非参加したい | 2. 参加してもよい |
| 3. 参加したくない | 4. 既に参加している |

問44 あなたは地域の活動に参加者として参加したいと思いませんか。(〇は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 是非参加したい | 2. 参加してもよい |
| 3. 参加したくない | 4. 既に参加している |

問45 今後やってみたいと思うことはありますか。(〇はいくつでも)

1. 働くこと
2. 学習や教養を高めるための活動
3. 健康づくりやスポーツ
4. 趣味の活動
5. シニアクラブ・老人クラブ活動
6. 社会奉仕活動(ボランティア・高齢者の生活支援など)
7. 町内会、自治会の活動
8. その他
9. 特にない

就労について

問46 現在のあなたの就労状態は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 職に就いたことがない
2. 引退した
3. 常勤(フルタイム)
4. 非常勤(パート・アルバイトなど)
5. 自営業
6. 求職中
7. その他

【問46で「2. 引退した」の方のみ】

問46-1 あなたはいつ引退しましたか。(数字を記入してください。)

1. 昭和 _____ 年
2. 平成 _____ 年
3. 令和 _____ 年

【問46で「3. 常勤(フルタイム)」または「4. 非常勤(パート・アルバイトなど)」または「5. 自営業」または「6. 求職中」の方のみ】

問46-2 何歳ころまで働きたいですか。(〇は1つ)

1. 70歳ころまで
2. 75歳ころまで
3. 80歳ころまで
4. 働ける限りずっと

【問46で「4. 非常勤(パート・アルバイトなど)」または「5. 自営業」の方のみ】

問46-3 現在、どのくらい働いていますか。(〇は1つ)

1. 週30時間以上
2. 週20時間以上週30時間未満
3. 週20時間未満
4. その他()

【問46で「6. 求職中」の方のみ】

問46-4 今後、どのくらい働きたいですか。(〇は1つ)

1. フルタイム(正社員)
2. 週30時間以上
3. 週20時間以上週30時間未満
4. 週20時間未満
5. その他()

たすけあいについて

問47 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はいますか。(〇はいくつでも)

1. 配偶者やパートナー(内縁も含む)
2. 同居の子ども
3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近所の人
6. 友人
7. その他()
8. そのような人はいない

問48 反対に、あなたが心配事や患病を聞いてあげる人はいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 配偶者やパートナー(内縁も含む) | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近所の人 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない |

問49 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 配偶者やパートナー(内縁も含む) | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近所の人 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない |

問50 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人はいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 配偶者やパートナー(内縁も含む) | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近所の人 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない |

問51 家族や友人・知人以外で、心配事や病気など何かあったときに相談する相手はいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ(シニアクラブ) | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 薬剤師 | 6. 地域包括支援センター・役所 |
| 7. その他 | 8. そのような人はいない |

問52 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(〇は1つ)

- | | | | | |
|------------|---------|---------|---------|----------|
| 1. 0人(いない) | 2. 1~2人 | 3. 3~5人 | 4. 6~9人 | 5. 10人以上 |
|------------|---------|---------|---------|----------|

問53 地域包括支援センター(※)(愛称:まるけあ)を知っていますか。(〇は1つ)

※高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護・保健・医療・福祉サービスを一体的に支援する機関で、市内に計30か所あります。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 知っている | 2. 名前が聞いたことがあるが、役割までは知らない |
| 3. 地域包括支援センターの存在を知らない | |

→【問53で「1. 知っている」または「2. 名前が聞いたことがあるが、役割までは知らない」の方のみ】
問53-1 地域包括支援センターをどこで知りましたか。(〇はいくつでも)

- | |
|----------------------------|
| 1. 市のホームページ |
| 2. 市の広報紙「静岡気分」や静岡市のパンフレット |
| 3. 医療機関からの紹介 |
| 4. 保健福祉センターからの紹介 |
| 5. 家族・友人・知人からの紹介 |
| 6. 地域包括支援センターから直接連絡や訪問を受けて |
| 7. 民生委員や自治会・町内会の役員などからの紹介 |
| 8. 地区社会福祉協議会やボランティアからの紹介 |
| 9. 地域の集まり(S型デイサービスなど)で |
| 10. その他() |

→ 問53-2 あなたのお住まいの地域を担当する地域包括支援センターがどこにあるか知っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 54 「高齢者虐待」を発見したときに、どこに相談、通報などしますか。
(○はいくつでも)

1. 市役所や区役所の窓口	2. 保健所や保健福祉センター
3. 地域包括支援センター	4. 民生委員
5. 自治会・町内会の役員	6. 家族・親戚・知人
7. 警察	8. その他()
9. 相談しない・できない	10. わからない

健康について

問 55 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. とてもよい
2. まあよい
3. あまりよくない
4. よくない

問 56 健康に関することを何でも相談できるような、身近で頼りになる医師(かかりつけ医)はいますか。(○は1つ)

1. いる
2. いない

問 57 あなたは、現在どの程度幸せですか。(○は1つ)
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に○をつけてください)

とても 不幸	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	とても 幸せ
-----------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----------

問 58 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 59 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問60 お酒は飲みますか。(○は1つ)

1. ほほ毎日飲む
2. 時々飲む
3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない

問 61 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

1. ほほ毎日吸っている
2. 時々吸っている
3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない

問 62 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

1. ない
2. 高血圧
3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞など)
4. 心臓病
5. 糖尿病
6. 高脂血症(脂質異常)
7. 呼吸器の病気(肺炎・気管支炎など)
8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 腎臓(腎疾患(透析も含む)など)・前立腺の病気
10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)
11. 外傷(転倒・骨折など)
12. がん(悪性新生物)
13. 血液・免疫の病気
14. うつ病
15. 認知症(アルツハイマー病など)
16. パーキンソン病
17. 目の病気
18. 耳の病気
19. その他()

問 63 あなたは、健康のためにどのようなことを心がけていますか。(〇は3つまで)

1. 休養や睡眠を十分にとる
2. 食事に気をつける(栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど)
3. 歯や口の中を清潔に保つ
4. 健康診断などを定期的に受ける
5. 酒、タバコを控える
6. 散歩やスポーツをする
7. 地域の活動に参加する
8. 教養や学習活動などの楽しみを持つ
9. 気持ちをなるべく明るく持つ
10. 身の回りのことはなるべく自分で行う
11. 仕事をする
12. その他
13. 特に心がけていない

問 64 あなたは、健康について、どのようなことが知りたいですか。(〇は3つまで)

1. がんや生活習慣病(高血圧など)にならないための工夫について
2. 望ましい食生活について
3. 運動の方法について
4. 健康診断・各種検診の内容や受け方などについて
5. 寝たきりや介護の予防について
6. 歯の健康について
7. 認知症の予防について
8. うつ病の予防について
9. その他()

問 65 過去1年間に健康診断を受けましたか。(○は1つ)

1. 受けた
2. 受けていない

【問 65で「2. 受けていない」の方のみ】

問 65-1 受けていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. かかりつけ医に通院している
2. 健康診断の受け方がわからない
3. 病院などに行きたくない
4. 高齢なので受ける意味がない
5. あちこち悪いことは自覚しているから
6. これといった症状がなく、受診の必要性を感じない
7. その他()

問 66 静岡市には高齢者を対象として介護予防の運動、サークル活動や教養講座などを実施している「老人福祉センター(※1)」、「老人憩の家(※2)」や「世代間交流センター(※3)」がありますが、これらの施設を利用したことがありますか。(○は1つ)

1. 日常的に利用している
2. 利用したことがある(数回程度)
3. 知っているが利用したことはない
4. 知らない
5. 知らなかったが興味はある

※1 老人福祉センター: 鯨ヶ池、長尾川、小鹿、用宗、清水中央、清水船越、清水折戸、蒲原

※2 老人憩の家 : 清開さらく荘、清水東部

※3 世代間交流センター: 清水北部、清水南部、由比

認知症にかかる相談窓口の把握について

問 67 あなたに認知症の症状はありますか。または家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 68 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 69 認知症ケア推進センター「かけこまち七間町(※)」を知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

※「かけこまち七間町」は葵区七間町に設置されている認知症ケア推進センターです。認知症の総合相談、健康チェック、認知症予防に向けたイベントを開催しています。

問70 あなたは、認知症の人があなたのまちで自分らしく暮らしていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言えばそう思わない
5. そう思わない

介護保険サービスについて

問 71 もし、あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか。あなたの考えに近いものに○をつけてください。(○は1つ)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい 2. 介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい 3. 介護施設などに入所・入居したい 4. 要介護度が重くなったら介護施設などへの入所・入居を検討したい 5. その他() 6. わからない |
|--|

問 72 もし、あなたの家族に介護が必要となった場合、どのような介護をしたいと思いますか。あなたの考えに近いものに○をつけてください。(○は1つ)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. なるべく家族のみで、自宅で介護したい 2. 介護サービスを使いながら自宅で介護したい 3. 介護施設などに入所・入居させたい 4. 要介護度が重くなったら介護施設などへの入所・入居を検討したい 5. その他() 6. わからない |
|---|

問 73 在宅での介護を続けるために、特に必要だと思うことはありますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 家族や親族の協力があること 2. 近所の人やボランティアに手伝いを頼めること 3. 日頃から本人が心身の衰えを防ぐ介護予防を心がけること 4. 介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること 5. 介護保険制度や介護保険サービス事業所などについての情報が得やすいこと 6. 介護全般についての身近な相談窓口があること 7. 仕事と介護の両立を支える職場の理解・制度があること(介護休業・時短・在宅勤務など) 8. 介護保険外の生活支援サービスが利用しやすいこと(家事代行・買物支援・送迎など) 9. 介護用品(紙おむつなど)の支給があること 10. 緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること 11. 緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること 12. 認知症についての身近な相談窓口があること 13. 認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化 14. 認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会 15. その他(具体的に) 16. 特になし |
|--|

 今後の暮らしについて

問 74 あなたは、高齢期を快適に暮らすために、どのようなことが重要だと思いますか。
(〇はいくつでも)

1. 働く場の確保
2. 生きがいづくり、社会参加活動の推進
3. 暮らしやすいまちづくり(段差の解消やわかりやすい標識の設置など)
4. 交通手段の整備
5. 高齢者に配慮した住宅の整備
6. 病院や診療所などの医療機関の整備
7. ホームヘルパーなどの在宅サービスの整備
8. 特別養護老人ホームなどの施設の整備
9. 健康づくりに対する支援
10. 虐待防止や財産管理など的高齢者の権利を守る対策
11. 生活相談窓口の整備
12. 身近な地域による見守り・支え合い活動の推進
13. 子どもとのふれあいなどの世代間交流の促進
14. 寝たきりや認知症にならないための予防対策
15. その他()

【問 74 で「12. 身近な地域による見守り・支え合い活動の推進」の方のみ】

問 74-1 具体的にどのような施策が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 定期的な訪問
2. 地域の高齢者が集まる場
3. 話し相手
4. 掃除、ゴミ出しなどの生活援助
5. 買物の支援
6. その他()

問 75 もし、あなたが治る見込みがよい病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。
(〇は1つ)

1. 病院などの医療施設
2. 高齢者向けのケア付き住宅
3. 自宅
4. 特別養護老人ホーム、認知症グループホームなど的高齢者施設
5. 子どもの家
6. 兄弟姉妹など親族の家
7. その他()
8. わからない

問 76 もし、あなたの家族が治る見込みがよい病気になった場合、最期をどこで迎えるのがふさわしいと思いますか。(〇は1つ)

1. 病院などの医療施設
2. 高齢者向けのケア付き住宅
3. 自宅
4. 特別養護老人ホーム、認知症グループホームなど的高齢者施設
5. 子どもの家
6. 兄弟姉妹など親族の家
7. その他()
8. わからない

問 77 孤立死(誰にも看取られることなく、亡くなった後に発見される死)について、身近な問題だと感じますか。(〇は1つ)

1. 身近な問題だと思う
2. やや身近な問題だと思う
3. どちらともいえない
4. あまり身近な問題だと思わない
5. 身近な問題だとは思わない

問 78 病気や介護をしたときに、どのような治療や生活をしたか、ご家族や医師や看護師、ケアマネジャーなどと話したことはありますか。(〇は1つ)

1. 話したことがある
2. 話したいと思うので、これから話したい
3. 話したいと思うが、話すきっかけがない
4. 話したいと思うが、知識がないので何を話したらよいかわからない
5. 話したいと思うが、話す相手がいない
6. 話したいとは思わない
7. 考えたことがない

問 79 あなたは、終活のために取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

1. 終活について家族と話し合うこと
2. エンディングノートやメモを作成すること
3. 遺言書を作成すること
4. 医療や介護の希望をまとめること
5. 財産の管理や整理をすること
6. 自分の葬儀の希望(費用や式場)をまとめておくこと
7. 考えてはいるが特に取り組んでいない
8. 特に考えていない
9. その他()

【問79で「7. 考えてはいるが特に取り組んでいない」または「8. 特に考えていない」の方のみ】

問 79-1 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. まだ準備を始める年齢や健康状態ではないから
2. どのように始めたら良いかわからないから
3. 終活について親族や知人と話しにくいから
4. 費用負担が心配であるから
5. 親族や知人に任せているから
6. 時間がなく後回しにしているから
7. 公的な相談窓口や情報がわかりにくいから
8. ネガティブなイメージがあり考えたくないから
9. その他()

問80 終活を始める・進める上で、あなたが最も欲しい支援・情報は何か。(〇は1つ)

1. 市役所などの無料相談窓口(対面)
2. 医療・介護現場での説明(かかりつけ医など)
3. エンディングノートなどの配布・ダウンロード資料
4. ワークショップ・講座(説明会・書き方教室)
5. 手続き代行や専門家の紹介(遺言作成・相続相談の紹介)
6. 葬儀・費用に関する情報(費用例や簡易葬の案内)
7. インターネットでのセルフチェック・オンライン相談
8. その他()

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご回答いただいたアンケートは、12月31日(水)までに、同封の返信用封筒に入れ、ご投函ください。(切手は不要です)

要支援・要介護認定者の皆様 へ

令和7年11月
静 岡 市

静岡市では、市民の皆様へ介護保険制度の感想などをお伺いし、令和9年度から始まる第10期静岡市介護保険事業計画の策定資料とするため、アンケートを実施します。

調査の趣旨にご理解をいただき、アンケートにご協力をお願いします。

なおこのアンケートは、要支援・要介護認定を受けている市民の皆様から無作為に2,000人を選び、お送りしています。

アンケート右上の番号は事業計画策定のために利用するものです。

皆様からのご回答は、計画策定やその他健康福祉施策の検討にのみ利用し、個人のお名前が出ることは一切ありません。

◆回答にあたってのお願い◆

- 1 各設問について、あてはまる番号に○をつけてください。一部記入いただく箇所があります。
- 2 A票は、調査対象者様ご本人が回答できない場合には、ご家族などがご本人の立場に立ってお答えください。
- 3 B票(10ページ以降)は、調査対象者様の「主な介護者」の方がお答えください。「主な介護者」の方の回答が難しい場合は、調査対象者様ご本人がお答えください。(ご本人のご回答が難しい場合は、無回答で返送ください。)
- 4 このアンケートは、令和7年11月1日現在でお答えください。
- 5 ご回答いただいたアンケートは、12月31日(水)までに同封の返信用封筒に入れ、ご投函ください。(切手は不要です。)

【問合せ先】

静岡市 保健福祉長寿局 健康福祉部 介護保険課 総務係 ☎ 054-221-1202

※回答目安時間 A票(1～9ページ)10～20分、B票(10～15ページ)5～15分

※あて名のご本人の事情で、回答できない場合は、その理由を教えてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 長期入院中 (一時入院の場合は、在宅に戻られたときを想定してお答えください) 2. 老人ホームなどの施設に入所中 3. 転居 4. その他(理由: _____) |
|---|

上記の質問に○をつけた方は、これで調査は終わりです。
アンケートを返信用封筒に入れ、ご投函ください。(切手は不要です。)

A票 調査対象者様ご本人のことについて、お伺いします。

問1 この調査票をお答えいただいているのはどなたですか。(〇はいくつでも)

- 1. 調査対象者本人
- 2. 主な介護者となっている家族・親族
- 3. 主な介護者以外の家族・親族
- 4. その他()

問2 あなた(調査対象者本人※)の家族構成を教えてください。(〇はいくつでも)

※「調査対象者本人」について、以下問3～23まで「ご本人」とします。

- 1. ご本人のみのひとり暮らし
- 2. 配偶者やパートナー(内縁を含む)
- 3. 子ども
- 4. 子どもの配偶者やパートナー
- 5. 孫
- 6. 親(配偶者やパートナーの親を含む)
- 7. 兄弟姉妹(配偶者やパートナーの兄弟姉妹を含む)
- 8. その他()

問3 あなた(ご本人)の同居している方の年齢を教えてください。(〇は1つ)

- 1. 全員65歳以上
- 2. 自分以外に65歳以上の者がいる
- 3. 全員65歳未満

問4 あなた(ご本人)は、現在抱えている病気やケガがありますか。(〇はいくつでも)

- 1. 脳血管疾患(脳卒中)
のうけつかんしゅつかん のうもうちゅう
- 2. 心疾患(心臓病)
しんしゅつかん しんぞうびょう
- 3. 悪性新生物(がん)
あくせいしんせいぶつ
- 4. 呼吸器疾患
こききょうしゅつかん
- 5. 腎疾患(透析を含む)
じんしゅつかん とろせき
- 6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など)
きんこつかくけいしゅつかん こつそ しょう せきちゅうかんきょうさくしやう
- 7. 膠原病(関節リウマチ含む)
こうげんびょう かんせつ
- 8. 変形性関節疾患
へんせいせいかんせつしゅつかん
- 9. 認知症
にんちしやう
- 10. パーキンソン病
- 11. 難病(パーキンソン病を除く)
なんびやう
- 12. 糖尿病
とうにょうびやう
- 13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)
がんか じ び か しゅつかん しかく ちやうかくしやうがい
- 14. その他()
- 15. なし
- 16. わからない

問5 あなた(ご本人)は、介護保険サービス(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)を利用していますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------------|-------------|
| 1. 最近(令和7年10月中に)利用した | ⇒ 問6△ |
| 2. 以前(令和7年10月より前に)利用していた | ⇒ 問8(4ページ)△ |
| 3. 利用していない | ⇒ 問7(4ページ)△ |

問5で「1. 最近(令和7年10月中に)利用した」と回答した方にお伺いします。

問6 以下の介護保険サービスについて、あなた(ご本人)の令和7年10月の1か月の利用状況を教えてください。

①訪問介護(ホームヘルプサービス)の1週間あたりの利用回数(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

②訪問入浴介護の1週間あたりの利用回数(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

③訪問看護の1週間あたりの利用回数(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

④訪問リハビリテーションの1週間あたりの利用回数(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

⑤通所介護(デイサービス)の1週間あたりの利用回数(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

⑥通所リハビリテーション(デイケア)の1週間あたりの利用回数(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

⑦夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数(※訪問のあった回数を回答)(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無(〇は1つ)

- | | |
|------------|---------|
| 1. 利用していない | 2. 利用した |
|------------|---------|

⑨小規模多機能型居宅介護の利用の有無(〇は1つ)

- | | |
|------------|---------|
| 1. 利用していない | 2. 利用した |
|------------|---------|

⑩看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無(〇は1つ)

- | | |
|------------|---------|
| 1. 利用していない | 2. 利用した |
|------------|---------|

⑪ショートステイの1か月あたりの利用日数(〇は1つ)

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| 1. 利用していない | 2. 月1～7日程度 | 3. 月8～14日程度 |
| 4. 月15～21日程度 | 5. 月22日以上 | |

⑫居宅療養管理指導の1か月あたりの利用回数(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 月1回程度 | 3. 月2回程度 |
| 4. 月3回程度 | 5. 月4回程度 | |

【各サービスの説明】

- ① 訪問介護(ホームヘルプサービス)
:ホームヘルパーが自宅を訪問して入浴、排せつ、食事の介助などの身体介護や、掃除、洗濯、調理などの生活援助、通院等のための車への乗降の介助を行うサービス
- ② 訪問入浴介護
:入浴設備を積んだ移動入浴車などで自宅を訪問し、入浴の介助を行うサービス
- ③ 訪問看護
:医師の指示のもと、看護師などが自宅を訪問して療養上の世話や必要な診療の補助を行うサービス
- ④ 訪問リハビリテーション
:医師の指示のもと、理学療法士や作業療法士などが自宅を訪問してリハビリテーションを行うサービス
- ⑤ 通所介護(デイサービス)
:デイサービスセンターに通って、入浴、排せつ、食事等の介助や機能訓練を受けるサービス
- ⑥ 通所リハビリテーション(デイケア)
:介護老人保健施設、病院、診療所などに通って、心身の機能の維持回復を図り日常生活の自立を助けるために理学療法や作業療法などによるリハビリテーションを受けるサービス
- ⑦ 夜間対応型訪問介護
:夜間の定期的な巡回や随時の通報により自宅を訪問して、入浴、排せつ、食事の介助などを行うサービス
- ⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
:定期的な巡回や随時の通報により自宅を訪問して入浴、排せつ、食事の介助などを行うとともに、看護師により療養上の世話や必要な診療の補助を行うサービス
- ⑨ 小規模多機能型居宅介護
:通いを中心に随時の訪問や宿泊を組み合わせ、入浴、排せつ、食事等の介助や機能訓練を受けるサービス
- ⑩ 看護小規模多機能型居宅介護
:訪問看護(③)と、通いを中心に随時の訪問や宿泊を組み合わせた小規模多機能型居宅介護(⑨)とを組み合わせるサービス
- ⑪ ショートステイ
:介護老人福祉施設などに短期間入所して、入浴、排せつ、食事等の介助や機能訓練を受けるサービス
- ⑫ 居宅療養管理指導
:医師、歯科医師、薬剤師、管理栄養士などが自宅を訪問して療養上の管理や指導を行うサービス

問5で「3. 利用していない」と回答した方にお伺いします。

問7 あなた(ご本人)が、令和7年10月中に介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族などが介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用している
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない
9. その他()

問5で「1. 最近(令和7年 10 月中に)利用した」または「2. 以前(令和7年 10 月より前に)利用していた」と回答した方にお伺いします。

問8 あなた(ご本人)は、介護保険制度全般に満足していますか。(〇は1つ)

1. 満足している ⇒ 問9△
2. どちらかと言えば満足している ⇒ 問9△
3. どちらかと言えば満足していない ⇒ 問10(5ページ)△
4. 満足していない ⇒ 問10(5ページ)△

問8で「1. 満足している」または「2. どちらかと言えば満足している」と回答した方にお伺いします。

問9 問8であなた(ご本人)が、「1. 満足している」または「2. どちらかと言えば満足している」を選んだ理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 介護サービスにかかる費用が1～3割の自己負担で済む
2. 介護保険に関わる情報が充実している
3. 制度がわかりやすい
4. ケアマネジャーの対応が良い
5. 介護サービス事業所の対応が良い
6. 介護サービス事業所数が充足している
7. 介護サービスの種別が充実している
8. 使いたい介護サービスをすぐに利用できる
9. 介護サービスを利用するまでの流れがスムーズである
10. 相談や苦情の窓口が充実している
11. その他()

問8で「3. どちらかと言えば満足していない」または「4. 満足していない」と回答した方にお伺いします。

問 10 問8であなた(ご本人)が、「3. どちらかと言えば満足していない」または「4. 満足していない」を選んだ理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1. 介護保険料が高い
- 2. 介護サービス費用が高い
- 3. 制度がわかりにくい
- 4. ケアマネジャーの対応が良くない
- 5. 介護サービス事業所の対応が良くない
- 6. 介護サービス事業所が少ない(近隣にないなど)
- 7. 受たい介護サービスが受けられない
- 8. 使いたい介護サービスがない
- 9. 介護サービスを使うまでに日数がかかる
- 10. 相談や苦情の窓口が充実していない
- 11. その他()

ここから、全員の方にお伺いします。

問 11 以下のサービスのうち、あなた(ご本人)が現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1. 配食
- 2. 調理
- 3. 掃除・洗濯
- 4. 買い物(宅配は含まない)
- 5. ゴミ出し
- 6. 外出同行(通院、買い物など)
- 7. 移送サービス(介護・福祉タクシーなど)
- 8. 見守り、声かけ
- 9. サロンなどの定期的な通いの場
- 10. その他()
- 11. 利用していない

問 12 あなた(ご本人)にとって、今後の在宅生活の継続に必要と感じる「介護保険サービス以外」の支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じるものも含む)は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1. 配食
- 2. 調理
- 3. 掃除・洗濯
- 4. 買い物(宅配は含まない)
- 5. ゴミ出し
- 6. 外出同行(通院、買い物など)
- 7. 移送サービス(介護・福祉タクシーなど)
- 8. 見守り、声かけ
- 9. サロンなどの定期的な通いの場
- 10. その他()
- 11. 特になし

問 13 あなた(ご本人)は、心配ごとや悩みごとがありますか。(〇はいくつでも)

1. 自分の健康のこと
2. 家族の健康のこと
3. 病気などのとき、面倒をみってくれる人がいないこと
4. 孤独(ひとり暮らしなど)になること
5. 配偶者やパートナーに先立たれた後の生活のこと
6. 生活費など経済的なこと
7. 終活^(※)のこと
8. 家の老朽化など住んでいる家に関すること
9. 趣味や生きがいがないこと
10. 家族や友人との人間関係のこと
11. 近所の方との人間関係のこと
12. 地震や風水害など災害時の対応のこと
13. その他()
14. 心配ごとや悩みごとはない ⇒ [問15\(7ページ\)へ](#)

※終活:葬儀・遺言・財産整理・エンディングノート・医療の希望などの事前準備

問 13 で「1. 自分の健康のこと」～「13. その他」と回答した方にお伺いします。

問 14 あなた(ご本人)は、心配ごとや悩みごとを誰に話したり相談したりしていますか。
(〇はいくつでも)

1. 配偶者やパートナー(内縁を含む)
2. 子ども(子どもの配偶者やパートナーを含む)
3. その他の家族・親族
4. 友人や知人
5. 近所の人
6. 家族会(介護家族の会などの民間団体)
7. ケアマネジャー(介護支援専門員)
8. ホームヘルパーなど介護サービス事業所の職員
9. 行政の相談窓口(介護・福祉担当職員、保健師など)
10. 地域包括支援センターの職員
11. 民生委員
12. 医師
13. 薬剤師
14. 弁護士や税理士
15. インターネット上のコミュニティ・サイト(SNSなど)
16. その他()
17. 相談したいが、相談する相手がない
18. だれにも相談しない

ここから、全員の方にお伺いします。

問15 あなた(ご本人)が、現在利用している在宅医療サービスはありますか。
(○はいくつでも)

1. 訪問診療(医師による定期的な訪問、診療)
2. 往診(医師による緊急時の訪問、診療)
3. 歯科医師、歯科衛生士の訪問による治療、口腔ケアなどの指導
4. 薬剤師の訪問による薬の飲み方や管理などの指導
5. 管理栄養士の訪問による食事などの指導
6. 看護師の訪問による床ずれの手当てや点滴の管理などの処置
7. 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の訪問による機能回復訓練などのリハビリテーション
8. その他()
9. 特にない ⇒ 問17△

問15で「1. 訪問診療(医師による定期的な訪問、診療)」～「8. その他」と回答した方にお伺いします。

問16 あなた(ご本人)が、病院や施設ではなく、在宅医療による自宅での療養生活を選んだ理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 病院や施設ではなく、自宅での療養生活をしたいため
2. 家族が望んだため
3. 親戚や友人などから勧められたため
4. 医療や介護の専門職から勧められたため
5. 地域のかかりつけ医と病院の主治医との連携ができているため
6. 費用が安い
7. 希望する病院や施設に入院・入所できなかったため
8. 通院できないため
9. 同居するペット(犬、猫等)の世話・見守りを続けたいため
10. その他()
11. わからない

ここから、全員の方にお伺いします。

問17 あなた(ご本人)の現時点での施設等への入所・入居の検討状況についてご回答ください。(○は1つ)

1. 入所・入居は検討していない
2. 入所・入居を検討している
3. すでに入所・入居申し込みをしている

問18 あなた(ご本人)は今後、どのような介護を受けたいと思いますか。(○は1つ)

1. なるべく家族のみで、自宅で介護して欲しい ⇒ 問20(8ページ)△
2. 介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい ⇒ 問20(8ページ)△
3. 介護施設などに入所・入居したい ⇒ 問19(8ページ)△
4. 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい ⇒ 問19(8ページ)△
5. その他() ⇒ 問20(8ページ)△
6. わからない ⇒ 問20(8ページ)△

問 18 で「3. 介護施設などに入所・入居したい」または「4. 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」と回答した方にお伺いします。

問 19 あなた(ご本人)は、どのような施設に入所・入居したいと思いますか。
(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 特別養護老人ホーム
<small>とくべつようごろうじん</small> |
| 2. 介護老人保健施設
<small>かigoろうじんほけんしせつ</small> |
| 3. 介護医療院
<small>かigoいりょういん</small> |
| 4. グループホーム |
| 5. 介護付き有料老人ホーム
<small>かigoつきゆうりょうろうじん</small> |
| 6. その他() |
| 7. わからない |

【各サービスの説明】

①特別養護老人ホーム

:入浴、排せつ、食事等の介助など日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行うことを目的とする施設。

②介護老人保健施設

:医学的管理の下での介護、機能訓練など必要な医療や日常生活上の世話を行うことを目的とする施設。

③介護医療院

:長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ人を対象とし、「日常的な医学管理」や「看取りターミナルケア」等の医療機能と「生活施設」としての機能を兼ね備えた施設。

④グループホーム

:認知症の人が共同生活を送りながら、日常生活上の世話や機能訓練を受けるサービス。

⑤介護付き有料老人ホーム

:有料老人ホームなどに入居して、入浴、排せつ、食事等の介助、機能訓練や療養上の世話を受けるサービス。

ここから、全員の方にお伺いします。

問 20 あなた(ご本人)は、終活のために何か取り組んでいることはありますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1. 終活について家族と話し合うこと | ⇒ 問22(9ページ)△ |
| 2. エンディングノートやメモを作成すること | ⇒ 問22(9ページ)△ |
| 3. 遺言書を作成すること | ⇒ 問22(9ページ)△ |
| 4. 医療や介護の希望をまとめること | ⇒ 問22(9ページ)△ |
| 5. 財産の管理や整理をすること | ⇒ 問22(9ページ)△ |
| 6. 自分の葬儀の希望(費用や式場)をまとめておくこと | ⇒ 問22(9ページ)△ |
| 7. 考えてはいるが特に取り組んでいない | ⇒ 問21(9ページ)△ |
| 8. 特に考えていない | ⇒ 問21(9ページ)△ |
| 9. その他() | ⇒ 問22(9ページ)△ |

問 20 で「7. 考えてはいるが特に取り組んでいない」または「8. 特に考えていない」と回答した方に伺います。

問 21 その理由をお聞かせください。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. まだ準備を始める年齢や健康状態ではないから 2. どのように始めたら良いかわからないから 3. 終活について親族や知人と話しにくいから 4. 費用負担が心配であるから 5. 親族や知人に任せているから 6. 時間がなく後回しにしている 7. 公的な相談窓口や情報がわかりにくいから 8. ネガティブなイメージがあり考えたくないから 9. その他() |
|--|

ここから、全員の方にお伺いします。

問 22 終活を始める・進める上で、あなた(ご本人)が最も欲しい支援・情報はどれですか。(〇は1つ)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 市役所などの無料相談窓口(対面) 2. 医療・介護現場での説明(かかりつけ医など) 3. エンディングノート等の配布/ダウンロード資料 4. ワークショップ・講座(説明会・書き方教室) 5. 手続き代行や専門家の紹介(遺言作成・相続相談の紹介) 6. 葬儀・費用に関する情報(費用例や簡易葬の案内) 7. インターネットでのセルフチェック/オンライン相談 8. その他() |
|---|

問 23 あなた(ご本人)は、ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族などからの介護を含む)(〇は1つ)

- | | | | |
|--|--|----------|-------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. ない 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない 3. 週に1~2日ある 4. 週に3~4日ある 5. ほぼ毎日ある | <table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">調査は終わりです</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10 ページB票問1へ</td> </tr> </table> | 調査は終わりです | 10 ページB票問1へ |
| 調査は終わりです | | | |
| 10 ページB票問1へ | | | |

- B票は、調査対象者様の「主な介護者」の方がお答えください。(A票の間23で「1. ない」を選択した方は、B票の回答は不要です。)
- 「主な介護者」の方の回答が難しい場合は、調査対象者様ご本人がご回答ください。(ご本人のご回答が難しい場合は、無回答で結構です。)

B票 主な介護者の方について、お伺いします。

問1 主な介護者の方は、どなたですか。(○は1つ)

1. 配偶者やパートナー(内縁を含む) 2. 子ども 3. 子どもの配偶者やパートナー 4. 孫 5. 親(配偶者やパートナーの親を含む) 6. 兄弟姉妹(配偶者やパートナーの兄弟姉妹を含む) 7. その他()
--

問2 主な介護者の方の性別、年齢などを教えてください。(○はそれぞれ1つ)

①性別	1. 男性	2. 女性
②年齢	1. 18歳未満 3. 20歳代 5. 40歳代 7. 60歳代 9. 80歳以上	2. 18~19歳 4. 30歳代 6. 50歳代 8. 70歳代 10. わからない
③同居・別居の別	1. 同居	2. 別居

問3 主な介護者の方は、介護と並行して子育てもしていますか。している場合は最も年齢の低いお子さんの状況をご回答ください。(○は1つ)

1. (今は)子育てをしていない 2. 未就学児 3. 小学生 4. 中学生 5. 高校生 6. その他()
--

問4 主な介護者の方は、子育てを除いて調査対象者以外に普段からお世話や支援が必要な方はいますか。

1. いる 2. いない

問5 現在、主な介護者の方が行っている介護などは何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|--------------------------|
| 1. 日中の排せつ |
| 2. 夜間の排せつ |
| 3. 食事の介助(食べる時) |
| 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨きなど) |
| 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 |
| 8. 外出の付き添い、送迎など |
| 9. 服薬 |
| 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマなど) |
| 12. 食事の準備(調理など) |
| 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物など) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な手続き |
| 15. その他() |
| 16. わからない |

問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護などは何ですか。(現状で行っているか否かは問いません)(〇は3つまで)

- | |
|--------------------------|
| 1. 日中の排せつ |
| 2. 夜間の排せつ |
| 3. 食事の介助(食べる時) |
| 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨きなど) |
| 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 |
| 8. 外出の付き添い、送迎など |
| 9. 服薬 |
| 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマなど) |
| 12. 食事の準備(調理など) |
| 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物など) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な手続き |
| 15. その他() |
| 16. 不安を感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない |

問7 主な介護者の方が、介護する上で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 本人が介護サービスを使いたがらない
2. 介護の方法がわからない
3. 家族や近隣の方などの理解が足りない
4. 心身の負担が大きい
5. 経済的な負担が大きい
6. 別居のため、介護に出向くのが大変
7. 自分の時間が持てない、自分の仕事ができない
8. 仕事との両立が大変
9. 子育てとの両立が大変
10. 緊急時の対応が不安
11. 自宅で受けられる介護サービスが不十分
12. 介護のための部屋がない、入浴しにくいなど住宅の構造に問題がある
13. その他()
14. 特になし ⇒ 問9(13ページ)へ

問8 主な介護者の方は、介護に困ったときだれに相談していますか。(〇はいくつでも)

1. 配偶者やパートナー(内縁を含む)
2. 子ども(子どもの配偶者やパートナーを含む)
3. その他の家族・親族
4. 友人や知人
5. 職場(上司・同僚・人事など)
6. 近所の人
7. 家族会(介護家族の会などの民間団体)
8. ケアマネジャー(介護支援専門員)
9. ホームヘルパーなど介護サービス事業所の職員
10. 行政の相談窓口(介護・福祉担当職員、保健師など)
11. 地域包括支援センターの職員
12. 民生委員
13. 医師
14. 薬剤師
15. 弁護士や税理士
16. インターネット上のコミュニティ・サイト(SNSなど)
17. その他()
18. 相談したいが、相談する相手がない
19. だれにも相談しない

ここから、全員の方にお伺いします。

問9 主な介護者の方は今後、どのような介護をしたいと思えますか。(〇は1つ)

1. なるべく家族のみで、自宅で介護したい
2. 介護サービスを使いながら、自宅で介護したい
3. 介護施設などに入所・入居させたい
4. 要介護度が重度化したら介護施設などへの入所・入居を検討したい
5. その他()
6. わからない

問10 在宅での介護を続けるために、主な介護者の方が必要だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 要介護度の重度化を防止すること
2. 家族や親族の協力があること
3. 近所の人やボランティアに手伝いを頼めること
4. 介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること
5. 介護保険制度やサービス事業所などについての情報が得やすいこと
6. 介護全般についての身近な相談窓口があること
7. 仕事と介護の両立を支える職場の理解・制度があること(介護休業・在宅勤務など)
8. 介護保険外の生活支援サービスが利用しやすいこと(家事代行・買い物支援・送迎など)
9. 介護用品(紙おむつなど)の支給があること
10. 緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること
11. 緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること
12. 認知症についての身近な相談窓口があること
13. 認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化
14. 認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会
15. その他()
16. 特になし

問11 ご家族やご親族の中で、ご本人様の介護を主な理由として、過去1年間で仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。)

(〇はいくつでも)

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

問 12 主な介護者の方の現在の勤務形態を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|--------|
| 1. 正規職員として働いている | ⇒ 問13△ |
| 2. 非正規職員として働いている(フルタイム) | ⇒ 問13△ |
| 3. 非正規職員として働いている(パートタイム) | ⇒ 問13△ |
| 4. 働いていない | ⇒ 問16△ |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない | ⇒ 問16△ |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。自営業・フリーランスなどの場合も、就労時間・日数などから「フルタイム」「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問13から問15は、問12で「1. 正規職員として働いている」～「3. 非正規職員として働いている(パートタイム)」と回答した方にお伺いします。

問 13 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整などを行っていますか。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 特に行っていない |
| 2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど)」しながら、働いている |
| 3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている |
| 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている |
| 5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている |
| 6. 主な介護者に確認しないと、わからない |

問 14 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(○は3つまで)

- | |
|----------------------------|
| 1. 自営業・フリーランスなどのため、勤め先はない |
| 2. 介護休業・介護休暇などの制度の充実 |
| 3. 制度を利用しやすい職場づくり |
| 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) |
| 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) |
| 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供 |
| 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 |
| 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 |
| 9. その他() |
| 10. 特にない |
| 11. 主な介護者に確認しないと、わからない |

問 15 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------|
| 1. 問題なく、続けていける |
| 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい |
| 4. 続けていくのは、かなり難しい |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない |

ここから、全員の方にお伺いします。

問 16 現在、調査対象者に認知症と思われる症状がありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|---------------|
| 1. ある | ⇒ 問17(15ページ)△ |
| 2. ない | ⇒ 調査は終わりです |

問16で「1. ある」と回答した方にお伺いします。

問17 主な介護者の方は、調査対象者の認知症と思われる症状に気づいたとき、どうしましたか。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. かかりつけ医に相談2. 家族内で話し合った3. 本人に受診を勧めた4. ケアマネジャーに相談5. 他の認知症当事者やその家族に相談6. 市の窓口で相談7. 地域包括支援センターに相談8. 「かけこまち七間町^(※)」に相談9. しばらく様子をみた10. 何もしない11. その他() |
|---|

※かけこまち七間町: 葵区七間町に設置されている認知症ケア推進センター。認知症の総合相談、認知症予防に向けたイベントなどを実施している。

問18 認知症について、主な介護者の方が相談したい内容は何か。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 買い物や食事、旅行など、日常生活のこと2. 症状の進行や治療、薬などの医療のこと3. 仕事の継続や就労のこと4. 介護の方法、接し方などについて5. 利用できる在宅サービスや施設サービスなどについて6. 見守りについて(周囲の人に伝えた方がいいのかどうかなど)7. その他() |
|--|

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご回答いただいたアンケートは、**12月31日(水)**までに、
同封の返信用封筒に入れ、ご投函ください。(切手は不要です。)

令和7年度

第11期高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画作成に向けた実態調査報告書

(介護予防・日常生活圏域二一ス調査/在宅介護実態調査)

発行年月 令和8年3月
発行 静岡市
編集 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

- 保健福祉長寿局 健康福祉部 高齢者福祉課
電話 054-221-1586
FAX 054-221-1090
- 保健福祉長寿局 健康福祉部 介護保険課
電話 054-221-1202
FAX 054-221-1298